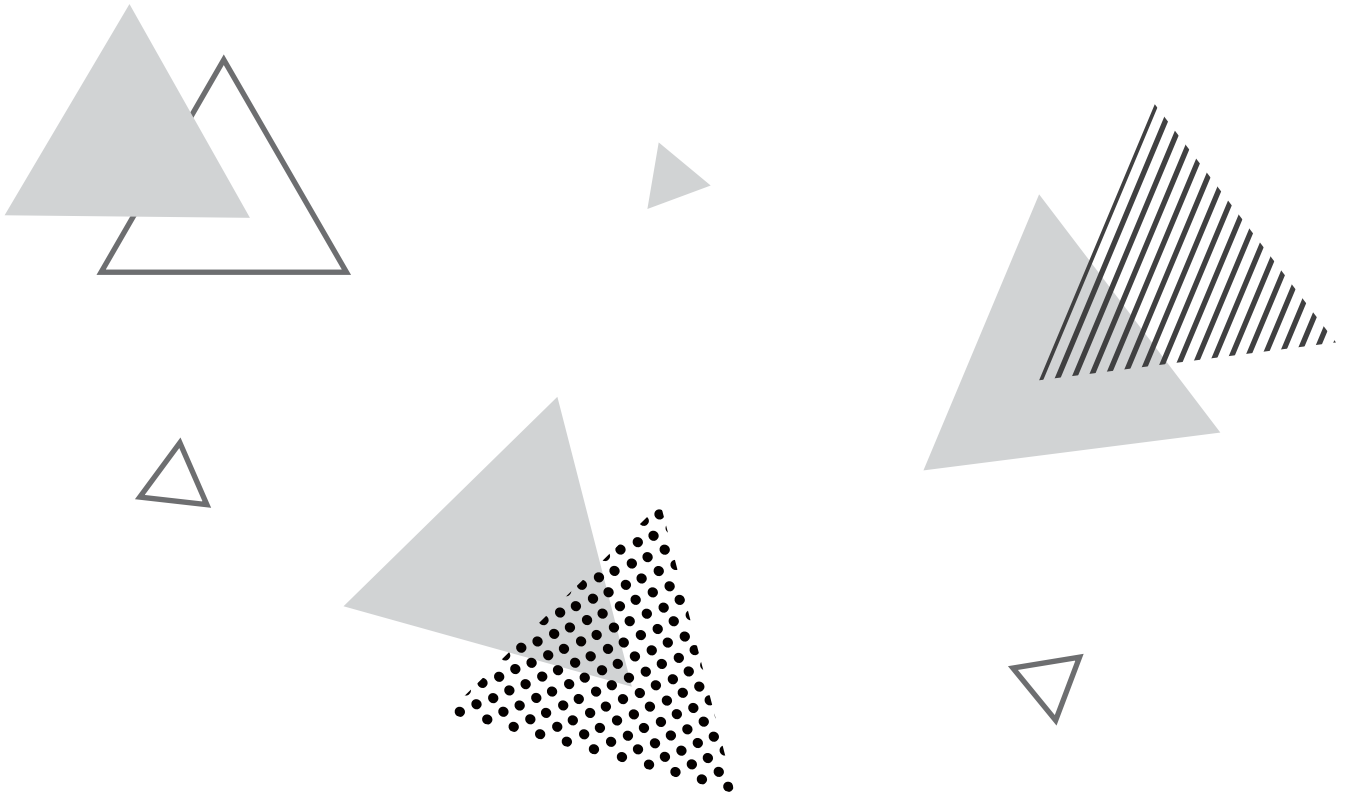


名古屋市  
障害福祉サービス等に関する  
アンケート調査報告書



令和5年3月  
名古屋市健康福祉局



# ● 目 次 ●

## I 調査概要

1	調査の目的	1
2	調査の方法	1
3	回収結果	1
4	調査結果の分析を読む際の注意点	1

## II 「在宅サービス利用者」調査結果

1	基本属性	3
1-1	回答者【問1】(SA)	3
1-2	性別【問2】(SA)	4
1-3	年齢【問3】(SA)	5
1-4	居住区【問4】(SA)	6
1-5	障害と障害者手帳の状況【問5】(MA)	7
1-6	身体障害の区分【問6】(SA)	8
1-7	障害支援区分認定【問7】(SA)	9
1-8	障害支援区分認定結果【問7(ア~ク)】(SA)	10
1-9	要介護・要支援認定【問8】(SA)	11
1-10	要介護・要支援認定結果【問8(ア~ケ)】(SA)	12
1-11	要介護・要支援認定を受けた理由【問9】(MA)	13
2	住まいや暮らしの状況	14
2-1	同居人【問10】(SA)	14
2-2	家族構成【問11】(MA)	15
2-3	現在、生活している場所【問12】(SA)	16
2-4	主な介護者【問13】(SA)	18
2-5	主な介護者の年齢【問14】(SA)	20
2-6	主な介護者の住所区域【問15】(SA)	22
2-7	主な介護者の就業状況【問16】(SA)	24
2-8	将来の介護者見込み【問17】(SA)	26
2-9	介護状況変化による暮らしの意向【問18】(SA)	28
2-10	グループホームなどの生活における満足度【問19】(SA)	31
2-11	将来の暮らし【問20】(SA)	32

<b>3</b>	<b>事業者の選択</b>	<b>34</b>
3-1	情報源【問21】(MA)	34
<b>4</b>	<b>相談支援事業</b>	<b>37</b>
4-1	障害者基幹相談支援センターの認知度・利用の有無【問22】(SA)	37
4-2	相談内容【問23】(MA)	38
4-3	利用における満足度【問24】(SA)	39
4-4	利用における不満の理由【問25】(SA)	40
4-5	利用しない理由【問26】(MA)	41
4-6	利用しやすくするための工夫【問27】(MA)	43
<b>5</b>	<b>計画相談支援</b>	<b>45</b>
5-1	計画の作成状況【問28】(SA)	45
5-2	相談支援事業所の見つけ状況【問29】(SA)	46
5-3	サービス等利用計画の満足度【問30】(SA)	48
5-4	不満の理由【問31】(MA)	49
<b>6</b>	<b>訪問系サービス</b>	<b>50</b>
6-1	現在の利用状況【問32】(SA)	50
6-2	現在、利用しているサービスの種類(MA)	51
6-3	現在のサービス利用量<在宅支援サービス>【問33】(SA)	52
6-4	現在のサービス利用量<外出支援サービス>【問33】(SA)	54
6-5	現在のサービス量に対する満足度【問34】(SA)	56
6-6	現在のサービス量に対する不満の理由【問35】(SA)	57
6-7	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問36】(SA)	58
6-8	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問37】(SA)	59
6-9	今後の利用意向【問38】(SA)	60
6-10	今後、利用したいサービスの種類(MA)	61
6-11	今後のサービス量<在宅支援サービス>【問39】(SA)	62
6-12	今後のサービス量<外出支援サービス>【問39】(SA)	64
6-13	利用しやすくするための工夫【問40】(MA)	66
<b>7</b>	<b>移動支援</b>	<b>68</b>
7-1	現在の利用状況【問41】(SA)	68
7-2	現在のサービス量に対する満足度【問42】(SA)	70
7-3	現在のサービス量に対する不満の理由【問43】(SA)	73
7-4	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問44】(SA)	74
7-5	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問45】(SA)	77
7-6	今後の利用意向【問46】(SA)	78
7-7	利用しやすくするための工夫【問47】(MA)	80

<b>8 ショートステイ</b> . . . . .	<b>82</b>
8-1 現在の利用状況【問48】(SA) . . . . .	82
8-2 現在のサービス量に対する満足度【問49】(SA) . . . . .	84
8-3 現在のサービス量に対する不満の理由【問50】(SA) . . . . .	84
8-4 現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問51】(SA) . . . . .	85
8-5 現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問52】(SA) . . . . .	85
8-6 今後の利用意向【問53】(SA) . . . . .	86
8-7 急な利用をする時の有無【問54】(SA) . . . . .	88
8-8 急な利用をする時の理由【問55】(SA) . . . . .	89
8-9 急な理由で利用しなくなった時の利用状況【問56】(SA) . . . . .	89
8-10 急な理由で利用した時の事業所【問57】(MA) . . . . .	90
8-11 利用できなかった理由【問58】(SA) . . . . .	91
8-12 お助けショートステイの認知度【問59】(SA) . . . . .	92
8-13 お助けショートステイの情報源【問60】(MA) . . . . .	93
8-14 お助けショートステイの利用の有無【問61】(SA) . . . . .	94
8-15 お助けショートステイの利用意向【問62】(SA) . . . . .	95
8-16 お助けショートステイを利用しない理由【問63】(MA) . . . . .	96
8-17 急なショートステイの利用をしやすくするための工夫【問64】(MA) . . . . .	97
<b>9 日中活動系サービス</b> . . . . .	<b>99</b>
9-1 現在の利用状況【問65】(SA) . . . . .	99
9-2 現在、利用しているサービスの種類(MA) . . . . .	100
9-3 現在のサービス利用量【問66】(SA) . . . . .	102
9-4 現在のサービス量に対する満足度【問67】(SA) . . . . .	104
9-5 現在のサービス量に対する不満の理由【問68】(SA) . . . . .	105
9-6 現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問69】(SA) . . . . .	106
9-7 現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問70】(SA) . . . . .	107
9-8 今後の利用意向【問71】(SA) . . . . .	108
9-9 今後、利用したいサービスの種類(MA) . . . . .	109
9-10 今後、希望するサービス量【問72】(SA) . . . . .	111
9-11 利用しやすくするための工夫【問73】(MA) . . . . .	113
<b>10 利用者負担</b> . . . . .	<b>115</b>
10-1 現在の1ヶ月の利用者負担額(食費等含む)【問74】(SA) . . . . .	115
10-2 利用者負担額について【問75】(SA) . . . . .	116
<b>11 日常生活支援サービス</b> . . . . .	<b>117</b>
11-1 今後の利用意向【問76】(MA) . . . . .	117
<b>12 名古屋市に求める取り組み</b> . . . . .	<b>119</b>
12-1 名古屋市に求める取り組み【問77】(MA) . . . . .	119
<b>13 自由意見・その他記入のまとめ</b> . . . . .	<b>122</b>
13-1 記入者【問78】(MA) . . . . .	122

### Ⅲ 「通所施設利用者」調査結果

<b>1 基本属性</b> . . . . .	<b>123</b>
1-1 回答者【問1】(SA) . . . . .	123
1-2 性別【問2】(SA) . . . . .	124
1-3 年齢【問3】(SA) . . . . .	125
1-4 居住区【問4】(SA) . . . . .	126
1-5 障害と障害者手帳の状況【問5】(MA) . . . . .	127
1-6 身体障害の区分【問6】(SA) . . . . .	128
1-7 障害支援区分認定【問7】(SA) . . . . .	129
1-8 障害支援区分認定結果【問7(ア〜ク)】(SA) . . . . .	130
1-9 要介護・要支援認定【問8】(SA) . . . . .	131
1-10 要介護・要支援認定結果【問8(ア〜ケ)】(SA) . . . . .	132
1-11 要介護・要支援認定を受けた理由【問9】(MA) . . . . .	133
<b>2 住まいや暮らしの状況</b> . . . . .	<b>134</b>
2-1 同居人【問10】(SA) . . . . .	134
2-2 家族構成【問11】(MA) . . . . .	135
2-3 現在、生活している場所【問12】(SA) . . . . .	136
2-4 主な介護者【問13】(SA) . . . . .	138
2-5 主な介護者の年齢【問14】(SA) . . . . .	140
2-6 主な介護者の住所区域【問15】(SA) . . . . .	142
2-7 主な介護者の就業状況【問16】(SA) . . . . .	144
2-8 将来の介護者見込み【問17】(SA) . . . . .	146
2-9 介護状況変化による暮らしの意向【問18】(SA) . . . . .	148
2-10 グループホームなどの生活における満足度【問19】(SA) . . . . .	151
2-11 将来の暮らし【問20】(SA) . . . . .	152
<b>3 事業者の選択</b> . . . . .	<b>154</b>
3-1 情報源【問21】(MA) . . . . .	154
<b>4 相談支援事業</b> . . . . .	<b>157</b>
4-1 障害者基幹相談支援センターの認知度・利用の有無【問22】(SA) . . . . .	157
4-2 相談内容【問23】(MA) . . . . .	158
4-3 利用における満足度【問24】(SA) . . . . .	159
4-4 利用における不満の理由【問25】(SA) . . . . .	160
4-5 利用しない理由【問26】(MA) . . . . .	161
4-6 利用しやすくするための工夫【問27】(MA) . . . . .	163
<b>5 計画相談支援</b> . . . . .	<b>165</b>
5-1 計画の作成状況【問28】(SA) . . . . .	165
5-2 相談支援事業所の見つけ状況【問29】(SA) . . . . .	166
5-3 サービス等利用計画の満足度【問30】(SA) . . . . .	168
5-4 不満の理由【問31】(MA) . . . . .	169

<b>6</b>	<b>訪問系サービス</b>	<b>170</b>
6-1	現在の利用状況【問32】(SA)	170
6-2	現在、利用しているサービスの種類(MA)	171
6-3	現在のサービス利用量<在宅支援サービス>【問33】(SA)	172
6-4	現在のサービス利用量<外出支援サービス>【問33】(SA)	174
6-5	現在のサービス量に対する満足度【問34】(SA)	176
6-6	現在のサービス量に対する不満の理由【問35】(SA)	177
6-7	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問36】(SA)	178
6-8	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問37】(SA)	179
6-9	今後の利用意向【問38】(SA)	180
6-10	今後、利用したいサービスの種類(MA)	181
6-11	今後のサービス量<在宅支援サービス>【問39】(SA)	182
6-12	今後のサービス量<外出支援サービス>【問39】(SA)	184
6-13	利用しやすくするための工夫【問40】(MA)	186
<b>7</b>	<b>移動支援</b>	<b>188</b>
7-1	現在の利用状況【問41】(SA)	188
7-2	現在のサービス量に対する満足度【問42】(SA)	190
7-3	現在のサービス量に対する不満の理由【問43】(SA)	193
7-4	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問44】(SA)	194
7-5	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問45】(SA)	197
7-6	今後の利用意向【問46】(SA)	198
7-7	利用しやすくするための工夫【問47】(MA)	200
<b>8</b>	<b>ショートステイ</b>	<b>202</b>
8-1	現在の利用状況【問48】(SA)	202
8-2	現在のサービス量に対する満足度【問49】(SA)	204
8-3	現在のサービス量に対する不満の理由【問50】(SA)	204
8-4	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問51】(SA)	205
8-5	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問52】(SA)	205
8-6	今後の利用意向【問53】(SA)	206
8-7	急な利用をする時の有無【問54】(SA)	208
8-8	急な利用をする時の理由【問55】(SA)	209
8-9	急な理由で利用しなくなった時の利用状況【問56】(SA)	209
8-10	急な理由で利用した時の事業所【問57】(MA)	210
8-11	利用できなかった理由【問58】(SA)	211
8-12	お助けショートステイの認知度【問59】(SA)	212
8-13	お助けショートステイの情報源【問60】(MA)	213
8-14	お助けショートステイの利用の有無【問61】(SA)	214
8-15	お助けショートステイの利用意向【問62】(SA)	215
8-16	お助けショートステイを利用しない理由【問63】(MA)	216
8-17	急なショートステイの利用をしやすくするための工夫【問64】(MA)	217

<b>9</b>	<b>日中活動系サービス</b>	<b>219</b>
9-1	現在の利用状況【問65】(SA)	219
9-2	現在、利用しているサービスの種類(MA)	220
9-3	現在のサービス利用量【問66】(SA)	222
9-4	現在のサービス量に対する満足度【問67】(SA)	224
9-5	現在のサービス量に対する不満の理由【問68】(SA)	225
9-6	現在のサービスの質(内容)に対する満足度【問69】(SA)	226
9-7	現在のサービスの質(内容)に対する不満の理由【問70】(SA)	227
9-8	今後の利用意向【問71】(SA)	228
9-9	今後、利用したいサービスの種類(MA)	229
9-10	今後、希望するサービス量【問72】(SA)	231
9-11	利用しやすくするための工夫【問73】(MA)	233
<b>10</b>	<b>利用者負担</b>	<b>235</b>
10-1	現在の1ヶ月の利用者負担額(食費等含む)【問74】(SA)	235
10-2	利用者負担額について【問75】(SA)	236
<b>11</b>	<b>日常生活支援サービス</b>	<b>237</b>
11-1	今後の利用意向【問76】(MA)	237
<b>12</b>	<b>名古屋市に求める取り組み</b>	<b>239</b>
12-1	名古屋市に求める取り組み【問77】(MA)	239
<b>13</b>	<b>自由意見・その他記入のまとめ</b>	<b>242</b>
13-1	記入者【問78】(MA)	242

## IV 調査票



# I 調查概要



# I 調査概要

## 1 調査の目的

本調査は、今後の本市障害福祉施策や「第7期名古屋市障害福祉計画・第3期名古屋市障害児福祉計画」及び「名古屋市障害者基本計画（第5次）」策定に関わる基礎的な資料とすることを目的として、障害福祉サービスなどの利用者を対象に、サービスの利用実態、サービスに対する満足度、今後のサービスの利用意向等について調査を実施しました。

## 2 調査の方法

### (1) 実施期間

令和4年10月3日～10月28日（調査基準日 令和4年10月3日）

### (2) 調査対象者

#### ① 在宅サービス利用者

市内に在住し、在宅の福祉サービス利用者の中から、身体障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児から各200人、合計800人を無作為抽出しました。

#### ② 通所施設及び入所施設利用者

市内の入所施設、生活介護等の日中活動系サービス事業所、作業所型地域活動支援事業所から54施設（定員1,201人）を無作為抽出し、その施設等の利用者のうち、市内在住の障害者を対象としました。

### (3) 調査方法

#### ① 在宅サービス利用者

調査票を対象者に郵送し、同封の封筒で郵送により回収またはwebフォームによる回答。

#### ② 通所施設及び入所施設利用者

調査票を施設等より対象者に手渡し、同封の封筒で個別に郵送により回収またはwebフォームによる回答。

## 3 回収結果

配布・回収の状況は下表のとおりです。

対象	配付数(人) A	回収数(人) B	回収率(%) B/A	有効回答(人) C	有効回答(%) C/A
在宅サービス利用者	800	346	43.3	341	42.6
通所施設利用者	714	497	69.6	461	64.6
計	1,514	843	55.7	802	53.0

※基本属性（性別、年齢）のいずれにも回答がない場合、無効回答としました。

## 4 調査結果の分析を読む際の注意点

- ① 結果のとりまとめは、アンケート票の設問順を基準としています。
- ② nは、質問に対する回答なし（不明）を含む集計対象総数で、割合算出の基準です。
- ③ 割合は、nに対する各選択肢の百分率（%）で小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。また、割合の合計が100.0%になるように個々の選択肢の割合を調整しています。

I 調査概要

- ④ 一人の回答者が2つ以上の回答をすることができる設問は、各選択肢の割合の合計は100.0%を超えています。
- ⑤ 横帯グラフにおいては、記載スペースの関係で下位回答比率が表記されていない場合があります。
- ⑥ 集計表のうち、障害者手帳所持状況等にかかる表記の内容は下表の通りです。

項目	内容
1	身体障害者手帳 障害者手帳のうち、「身体障害者手帳」1種類を所持する方。
2	愛護手帳 障害者手帳のうち、「愛護手帳」1種類を所持する方。
3	精神障害者保健福祉手帳 障害者手帳のうち、「精神障害者保健福祉手帳」1種類を所持する方。
4	身体障害者手帳＋愛護手帳 障害者手帳のうち、「身体障害者手帳」と「愛護手帳」の2種類を所持する方。
5	身体障害者手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳 障害者手帳のうち、「身体障害者手帳」と「精神障害者保健福祉手帳」の2種類を所持する方。
6	身体障害者手帳＋愛護手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳 障害者手帳のうち、「身体障害者手帳」と「愛護手帳」と「精神障害者保健福祉手帳」の3種類を所持する方。
7	愛護手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳 障害者手帳のうち、「愛護手帳」と「精神障害者保健福祉手帳」の2種類を所持する方。
8	発達障害 障害者手帳の所持に関わらず「発達障害」のある方。
9	高次脳機能障害 障害者手帳の所持に関わらず「高次脳機能障害」のある方。
10	難病等の方 障害者手帳の所持に関わらず「難病等」のある方。
11	その他 「その他」の方。
12	回答なし 不明

※1 1～7の障害者手帳所持者には「発達障害」「高次脳機能障害」「難病等」「その他」の方も含まれます。

- ⑦ 「発達障害」「高次脳機能障害」「難病等」の障害者手帳所持状況は下表の通りです。

手帳種類	在宅サービス利用者	通所施設利用者	計
身体障害者手帳＋高次脳機能障害	1	1	2
身体障害者手帳＋難病等	5	2	7
身体障害者手帳＋愛護手帳＋発達障害	4	2	6
身体障害者手帳＋愛護手帳＋高次脳機能障害	—	1	1
身体障害者手帳＋愛護手帳＋難病等	5	1	6
身体障害者手帳＋精神障害者保健福祉手帳＋発達障害	—	1	1
身体障害者手帳＋精神障害者保健福祉手帳＋高次脳機能障害	—	1	1
愛護手帳＋発達障害	25	20	45
愛護手帳＋難病等	—	1	1
愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳＋発達障害	2	2	4
愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳＋難病	—	1	1
愛護手帳＋発達障害＋難病	1	—	1
精神障害者保健福祉手帳＋発達障害	8	15	23
精神障害者保健福祉手帳＋高次脳機能障害	—	7	7
精神障害者保健福祉手帳＋難病等	—	3	3
精神障害者保健福祉手帳＋発達障害＋高次脳機能障害	1	—	1
計	52	58	110

(件)

## Ⅱ 在宅サービス利用者調査結果



# 1 基本属性

## 1-1 回答者【問1】(SA)

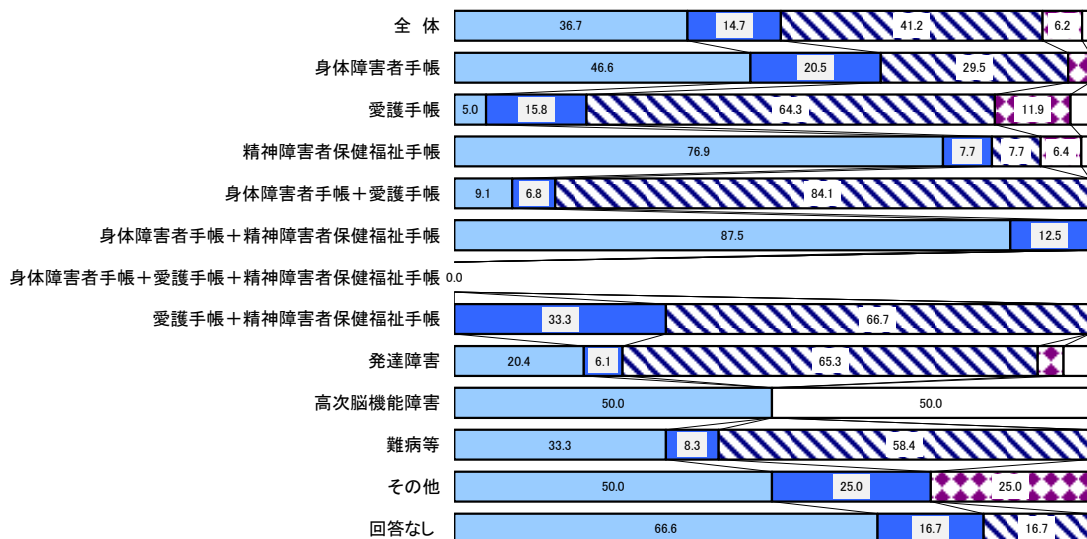
【問1】このアンケートに、お答えいただくのはどなたですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「家族が回答」(41.2%)が最も多く、次いで「あなた自身(本人)が回答」(36.7%)、「あなた自身(本人)と家族が相談して回答」(14.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「あなた自身(本人)が回答」(46.6%)、愛護手帳所持者では「家族が回答」(64.3%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「あなた自身(本人)が回答」(76.9%)が最も多くなっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「家族が回答」(84.1%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	あなた自身(本人)が回答	あなた自身(本人)と家族が相談して回答	家族が回答	その他	回答なし
全体	341 100.0	125 36.7	50 14.7	141 41.2	21 6.2	4 1.2
身体障害者手帳	88 100.0	41 46.6	18 20.5	26 29.5	3 3.4	0 0.0
愛護手帳	101 100.0	5 5.0	16 15.8	65 64.3	12 11.9	3 3.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	60 76.9	6 7.7	6 7.7	5 6.4	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	4 9.1	3 6.8	37 84.1	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	10 20.4	3 6.1	32 65.3	2 4.1	2 4.1
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
難病等	12 100.0	4 33.3	1 8.3	7 58.4	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	4 66.6	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0

■ あなた自身(本人)が回答 ■ あなた自身(本人)と家族が相談して回答 ■ 家族が回答 ■ その他 □ 回答なし



Ⅱ 在宅サービス利用者

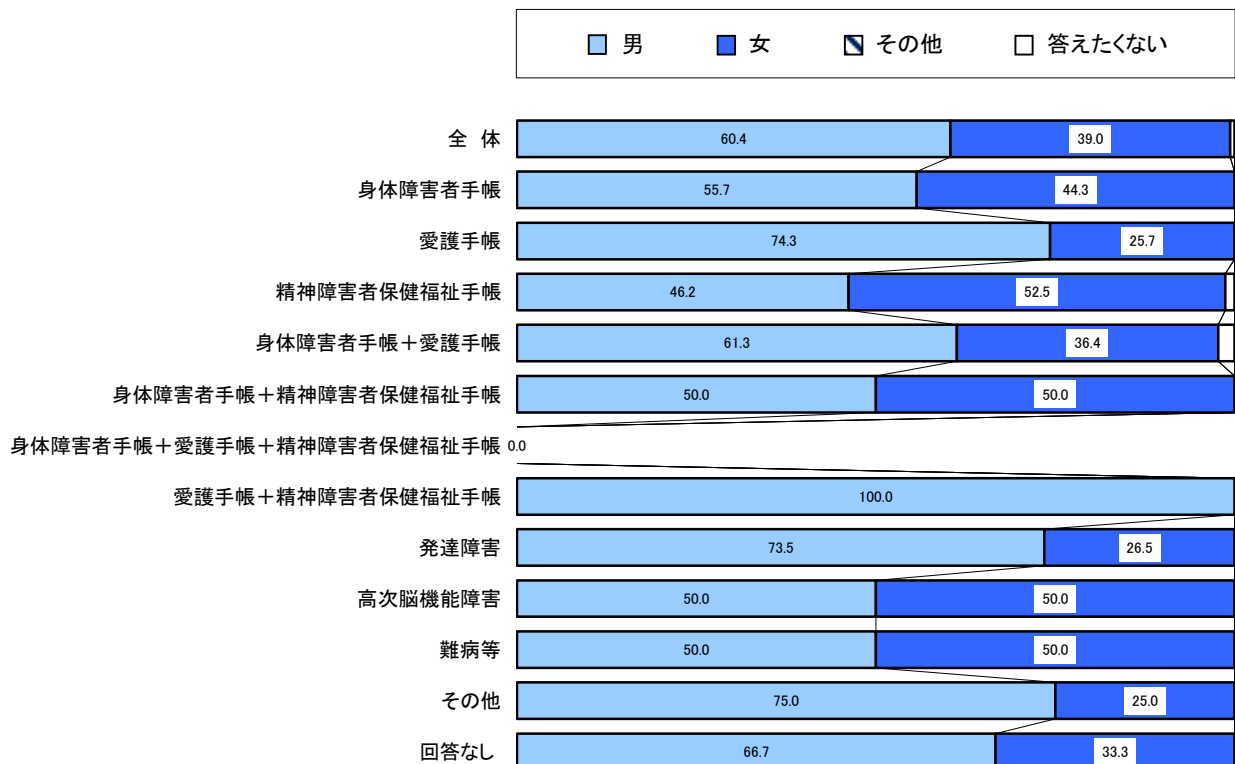
1-2 性別【問2】(SA)

【問2】あなた（障害福祉サービス等を利用しているご本人。以下同じ。）の性別をお答えください。

- 全体をみると、「男」（60.4%）、「女」（39.0%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「男」（55.7%）、「女」（44.3%）、愛護手帳所持者では「男」（74.3%）、「女」（25.7%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「男」（46.2%）、「女」（52.5%）となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	男	女	その他	答えたくない	回答なし
全体	341 100.0	206 60.4	133 39.0	0 0.0	2 0.6	0 0.0
身体障害者手帳	88 100.0	49 55.7	39 44.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	101 100.0	75 74.3	26 25.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	36 46.2	41 52.5	0 0.0	1 1.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	27 61.3	16 36.4	0 0.0	1 2.3	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	4 50.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	36 73.5	13 26.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	6 50.0	6 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0





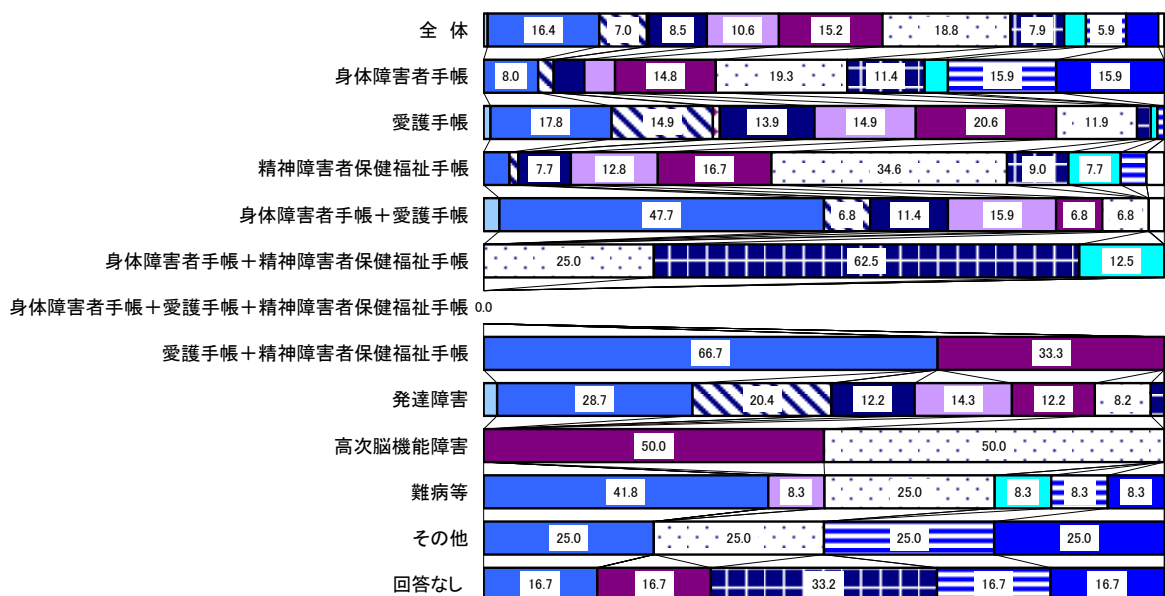
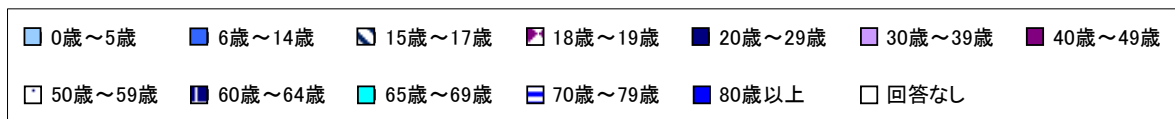
1-3 年齢【問3】(SA)

【問3】あなたの年齢はおいくつですか。(令和4年10月3日現在でお答えください。)

- 全体をみると、「50歳～59歳」(18.8%)が最も多く、次いで「6歳～14歳」(16.4%)、「40歳～49歳」(15.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「50歳～59歳」(19.3%)が最も多く、次いで「70歳～79歳」「80歳以上」(各15.9%)、愛護手帳所持者では「40歳～49歳」(20.6%)が最も多く、次いで「6歳～14歳」(17.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「50歳～59歳」(34.6%)が最も多く、次いで「40歳～49歳」(16.7%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	0歳～5歳	6歳～14歳	15歳～17歳	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	回答なし
全体	341 100.0	2 0.6	56 16.4	24 7.0	1 0.3	29 8.5	36 10.6	52 15.2	64 18.8	27 7.9	11 3.2	20 5.9	16 4.7	3 0.9
身体障害者手帳	88 100.0	0 0.0	7 8.0	2 2.3	0 0.0	4 4.5	4 4.5	13 14.8	17 19.3	10 11.4	3 3.4	14 15.9	14 15.9	0 0.0
愛護手帳	101 100.0	1 1.0	18 17.8	15 14.9	1 1.0	14 13.9	15 14.9	21 20.6	12 11.9	2 2.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	0 0.0	3 3.8	1 1.3	0 0.0	6 7.7	10 12.8	13 16.7	27 34.6	7 9.0	6 7.7	3 3.8	0 0.0	2 2.6
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	1 2.3	21 47.7	3 6.8	0 0.0	5 11.4	7 15.9	3 6.8	3 6.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	5 62.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	1 2.0	14 28.7	10 20.4	0 0.0	6 12.2	7 14.3	6 12.2	4 8.2	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	0 0.0	5 41.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	3 25.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	2 33.2	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0



Ⅱ 在宅サービス利用者

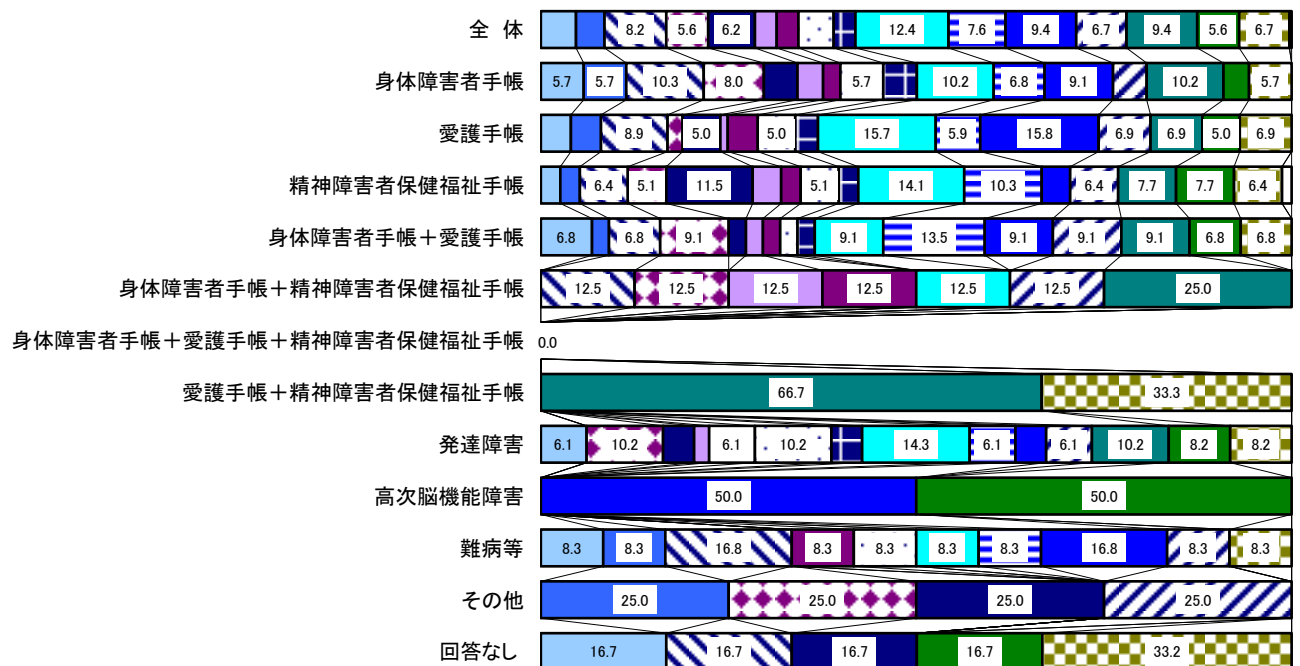
1-4 居住区【問4】(SA)

【問4】あなたは、どちらにお住まいですか。(1つだけ○)

●全体をみると、「中川区」(12.4%)が最も多く、次いで「南区」「緑区」(各9.4%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	市外	回答なし
全体	341 100.0	16 4.7	13 3.8	28 8.2	19 5.6	21 6.2	10 2.9	10 2.9	16 4.7	10 2.9	42 12.4	26 7.6	32 9.4	23 6.7	32 9.4	19 5.6	23 6.7	0 0.0	1 0.3
身体障害者手帳	88 100.0	5 5.7	5 5.7	9 10.3	7 8.0	4 4.5	3 3.4	2 2.3	5 5.7	4 4.5	9 10.2	6 6.8	8 9.1	4 4.5	9 10.2	3 3.4	5 5.7	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	101 100.0	4 4.0	4 4.0	9 8.9	2 2.0	5 5.0	1 1.0	4 4.0	5 5.0	3 3.0	16 15.7	6 5.9	16 15.8	7 6.9	7 6.9	5 5.0	7 6.9	0 0.0	0 0.0
精神障害者 保健福祉手帳	78 100.0	2 2.6	2 2.6	5 6.4	4 5.1	9 11.5	3 3.8	2 2.6	4 5.1	2 2.6	11 14.1	8 10.3	3 3.8	5 6.4	6 7.7	6 7.7	5 6.4	0 0.0	1 1.3
身体障害者手帳 +愛護手帳	44 100.0	3 6.8	1 2.3	3 6.8	4 9.1	1 2.3	1 2.3	1 2.3	1 2.3	1 2.3	4 9.1	6 13.5	4 9.1	4 9.1	4 9.1	3 6.8	3 6.8	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	8 100.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+ 愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	3 6.1	0 0.0	0 0.0	5 10.2	2 4.1	1 2.0	3 6.1	5 10.2	2 4.1	7 14.3	3 6.1	2 4.1	3 6.1	5 10.2	4 8.2	4 8.2	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	1 8.3	1 8.3	2 16.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0	1 8.3	1 8.3	2 16.8	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	2 33.2	0 0.0	0 0.0



1-5 障害と障害者手帳の状況【問5】(MA)

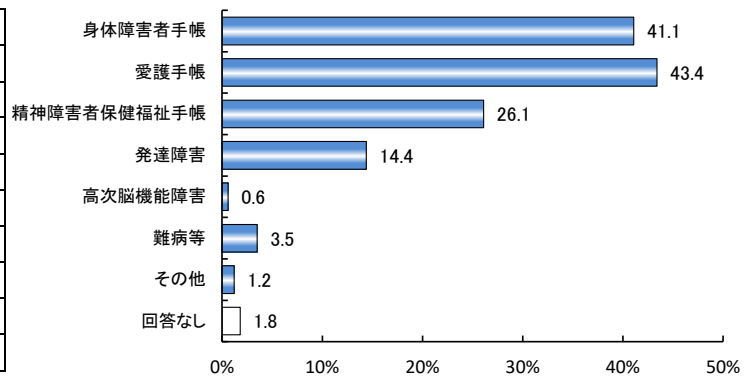
【問5】あなたは次のどれに該当しますか。(あてはまるところに○)  
また、手帳をお持ちの場合、手帳の種類と障害等級をそれぞれお答え下さい。

- 障害者手帳の種類についてみると、愛護手帳所持者(43.4%)が最も多く、次いで身体障害者手帳所持者(41.1%)、精神障害者保健福祉手帳所持者(26.1%)となっています。
- 障害等級についてみると、身体障害者手帳所持者では「1級」(55.1%)が最も多く、次いで「2級」(22.1%)、愛護手帳所持者では「1度」(36.5%)が最も多く、次いで「2度」(25.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「2級」(68.5%)が最も多くなっています。

障害の種類

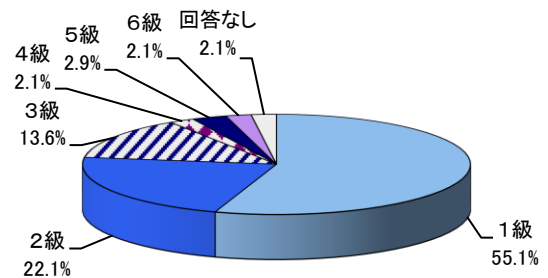
No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	身体障害者手帳	140	41.1
2	愛護手帳	148	43.4
3	精神障害者保健福祉手帳	89	26.1
4	発達障害	49	14.4
5	高次脳機能障害	2	0.6
6	難病等	12	3.5
7	その他(選択肢1~6以外)	4	1.2
8	回答なし	6	1.8
回答者数		341	100.0

\*複数回答



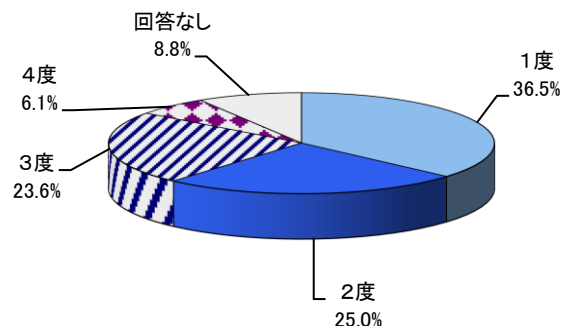
身体障害者手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1級	77	55.1
2	2級	31	22.1
3	3級	19	13.6
4	4級	3	2.1
5	5級	4	2.9
6	6級	3	2.1
7	回答なし	3	2.1
合計		140	100.0



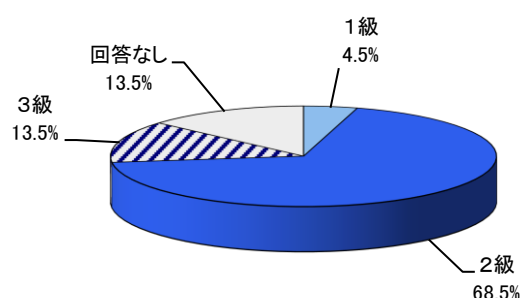
愛護手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1度	54	36.5
2	2度	37	25.0
3	3度	35	23.6
4	4度	9	6.1
5	回答なし	13	8.8
合計		148	100.0



精神障害者保健福祉手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1級	4	4.5
2	2級	61	68.5
3	3級	12	13.5
4	回答なし	12	13.5
合計		89	100.0

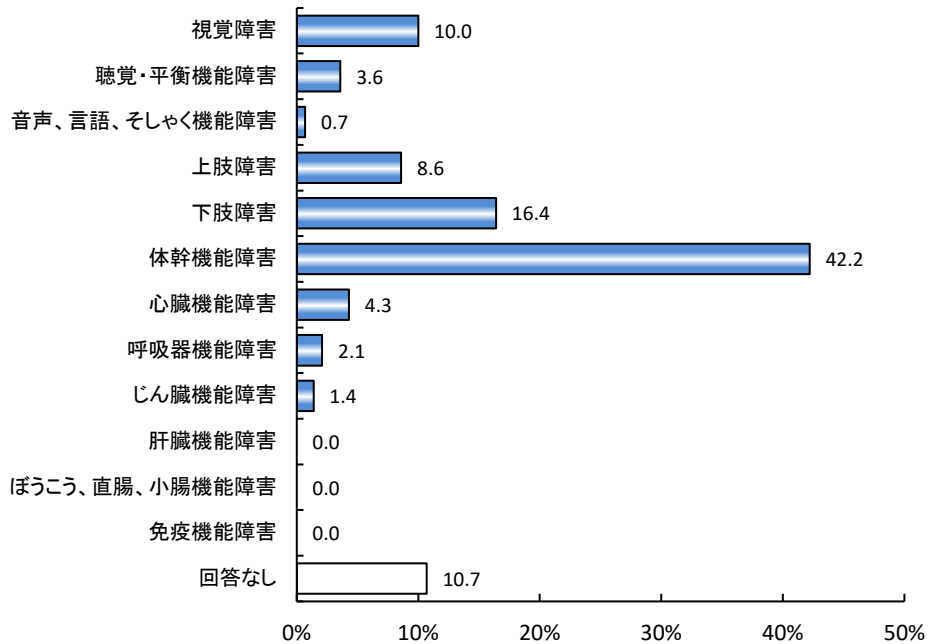


1-6 身体障害の区分【問6】(SA)

【問6】《問5で「1. 身体障害者手帳を持っている。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 障害の区分は次のうちどれですか。2つ以上障害のある方は、最も重いものはどれですか。(1つだけ○)

●身体障害者手帳所持者の身体障害の区分をみると、「体幹機能障害」(42.2%)が最も多く、次いで「下肢障害」(16.4%)、「視覚障害」(10.0%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	視覚障害	14	10.0
2	聴覚・平衡機能障害	5	3.6
3	音声、言語、そしゃく機能障害	1	0.7
4	上肢障害	12	8.6
5	下肢障害	23	16.4
6	体幹機能障害	59	42.2
7	心臓機能障害	6	4.3
8	呼吸器機能障害	3	2.1
9	じん臓機能障害	2	1.4
10	肝臓機能障害	0	0.0
11	ぼうこう、直腸、小腸機能障害	0	0.0
12	免疫機能障害	0	0.0
13	回答なし	15	10.7
	合 計	140	100.0



1-7 障害支援区分認定【問7】(SA)

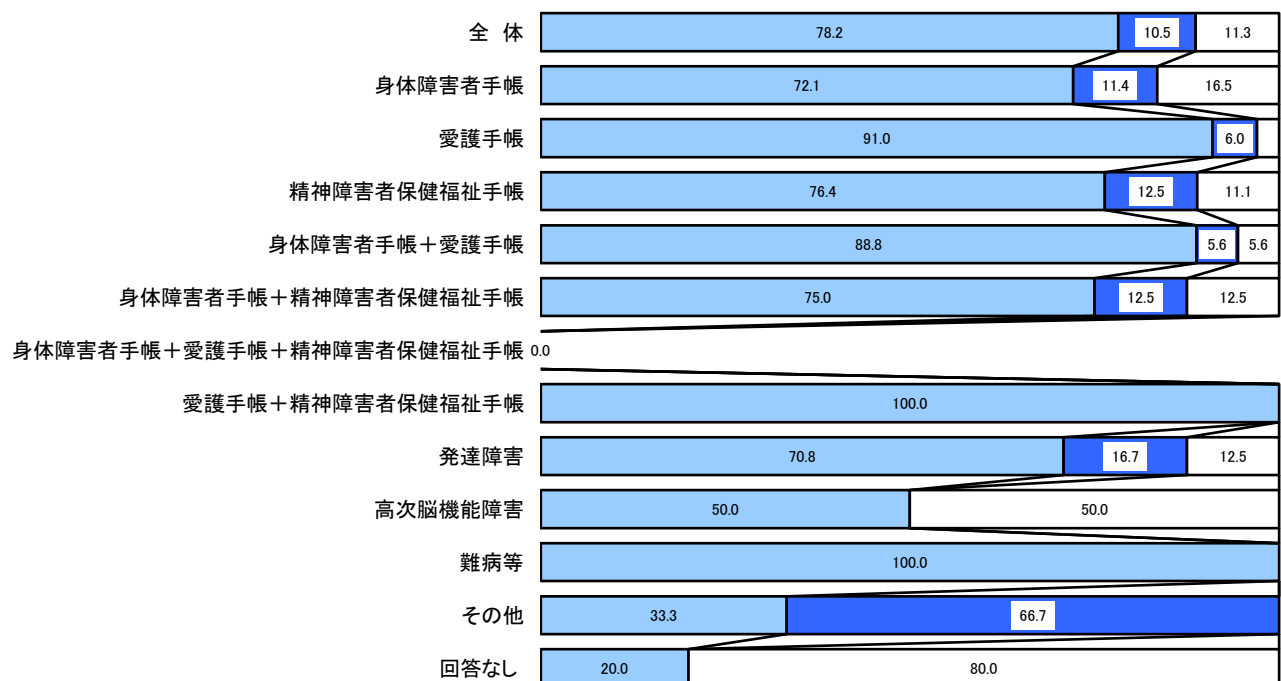
【問7】あなたは、障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）の障害支援区分の認定を受けましたか。（1つだけ〇）

- 18歳以上の障害支援区分認定の状況について、全体をみると、「障害支援区分の認定を受けた。」（78.2%）、「障害支援区分の認定を受けていない。」（10.5%）となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	障害支援区分の認定を受けた。	障害支援区分の認定を受けていない。	回答なし
全体	256 100.0	200 78.2	27 10.5	29 11.3
身体障害者手帳	79 100.0	57 72.1	9 11.4	13 16.5
愛護手帳	67 100.0	61 91.0	4 6.0	2 3.0
精神障害者保健福祉手帳	72 100.0	55 76.4	9 12.5	8 11.1
身体障害者手帳+愛護手帳	18 100.0	16 88.8	1 5.6	1 5.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	24 100.0	17 70.8	4 16.7	3 12.5
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
難病等	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
回答なし	5 100.0	1 20.0	0 0.0	4 80.0

障害支援区分の認定を受けた。
  障害支援区分の認定を受けていない。
  回答なし



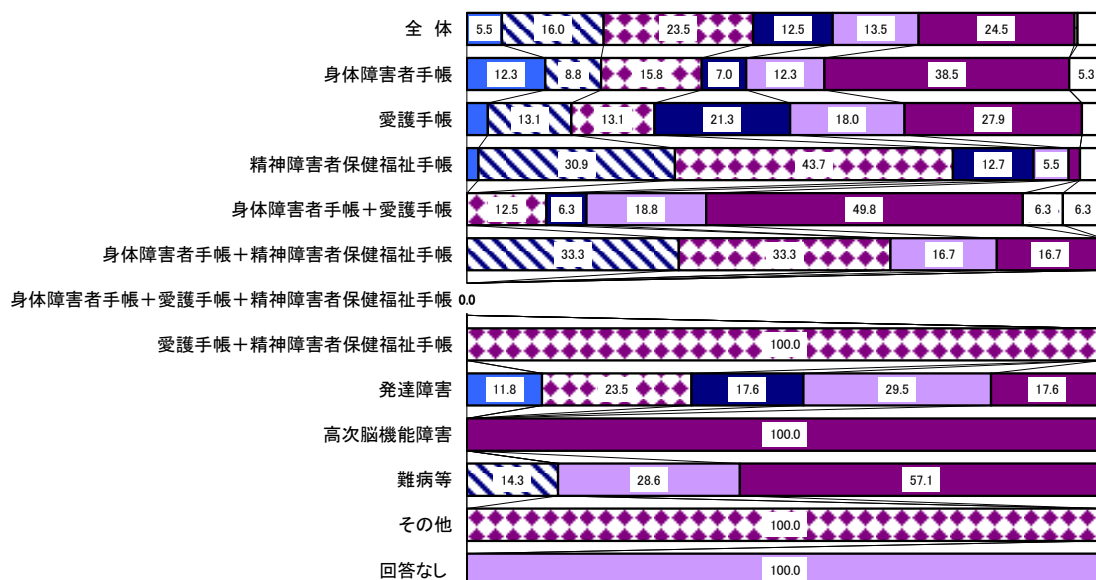
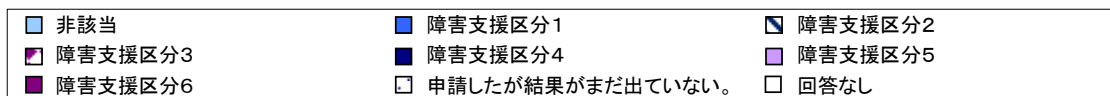
1-8 障害支援区分認定結果【問7（ア〜ク）】（SA）

【問7（ア〜ク）】認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

- 全体をみると、「障害支援区分6」（24.5%）が最も多く、次いで「障害支援区分3」（23.5%）、「障害支援区分2」（16.0%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「障害支援区分6」（38.5%）が最も多く、次いで「障害支援区分3」（15.8%）、愛護手帳所持者では「障害支援区分6」（27.9%）が最も多く、次いで「障害支援区分4」（21.3%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「障害支援区分3」（43.7%）が最も多く、次いで「障害支援区分2」（30.9%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	非該当	障害支援区分1	障害支援区分2	障害支援区分3	障害支援区分4	障害支援区分5	障害支援区分6	申請した が結果が まだ出て いない。	回答なし
全体	200 100.0	0 0.0	11 5.5	32 16.0	47 23.5	25 12.5	27 13.5	49 24.5	1 0.5	8 4.0
身体障害者手帳	57 100.0	0 0.0	7 12.3	5 8.8	9 15.8	4 7.0	7 12.3	22 38.5	0 0.0	3 5.3
愛護手帳	61 100.0	0 0.0	2 3.3	8 13.1	8 13.1	13 21.3	11 18.0	17 27.9	0 0.0	2 3.3
精神障害者保健福祉手帳	55 100.0	0 0.0	1 1.8	17 30.9	24 43.7	7 12.7	3 5.5	1 1.8	0 0.0	2 3.6
身体障害者手帳+愛護手帳	16 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 12.5	1 6.3	3 18.8	8 49.8	1 6.3	1 6.3
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	17 100.0	0 0.0	2 11.8	0 0.0	4 23.5	3 17.6	5 29.5	3 17.6	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6	4 57.1	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



1-9 要介護・要支援認定【問8】(SA)

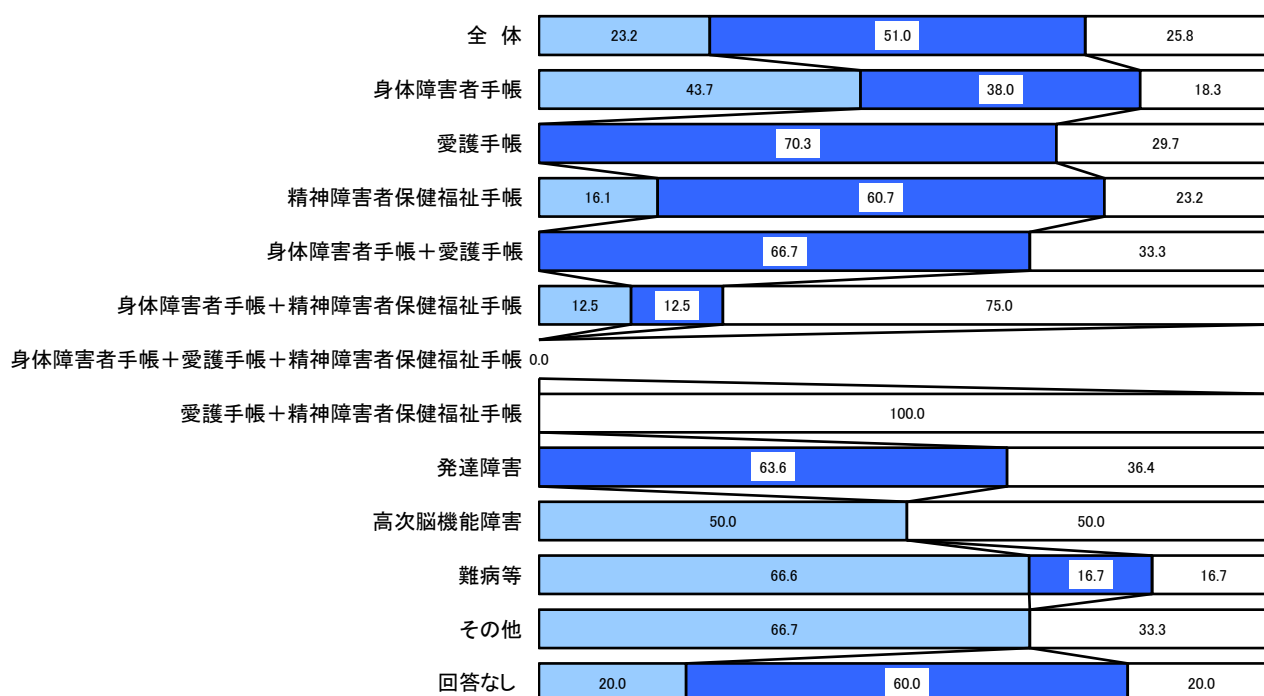
【問8】あなたは介護保険制度の要介護・要支援認定を受けていますか。(1つだけ〇)

●40歳以上の介護保険の認定状況について、全体をみると、「介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。」(23.2%)、「介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。」(51.0%)となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	介護保険制度の要介護、 要支援認定を受けた。	介護保険制度の要介護、 要支援認定を受けていない。	回答なし
全体	190 100.0	44 23.2	97 51.0	49 25.8
身体障害者手帳	71 100.0	31 43.7	27 38.0	13 18.3
愛護手帳	37 100.0	0 0.0	26 70.3	11 29.7
精神障害者保健福祉手帳	56 100.0	9 16.1	34 60.7	13 23.2
身体障害者手帳+愛護手帳	6 100.0	0 0.0	4 66.7	2 33.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	1 12.5	1 12.5	6 75.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
発達障害	11 100.0	0 0.0	7 63.6	4 36.4
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
難病等	6 100.0	4 66.6	1 16.7	1 16.7
その他	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3
回答なし	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0

■ 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。 ■ 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。 □ 回答なし



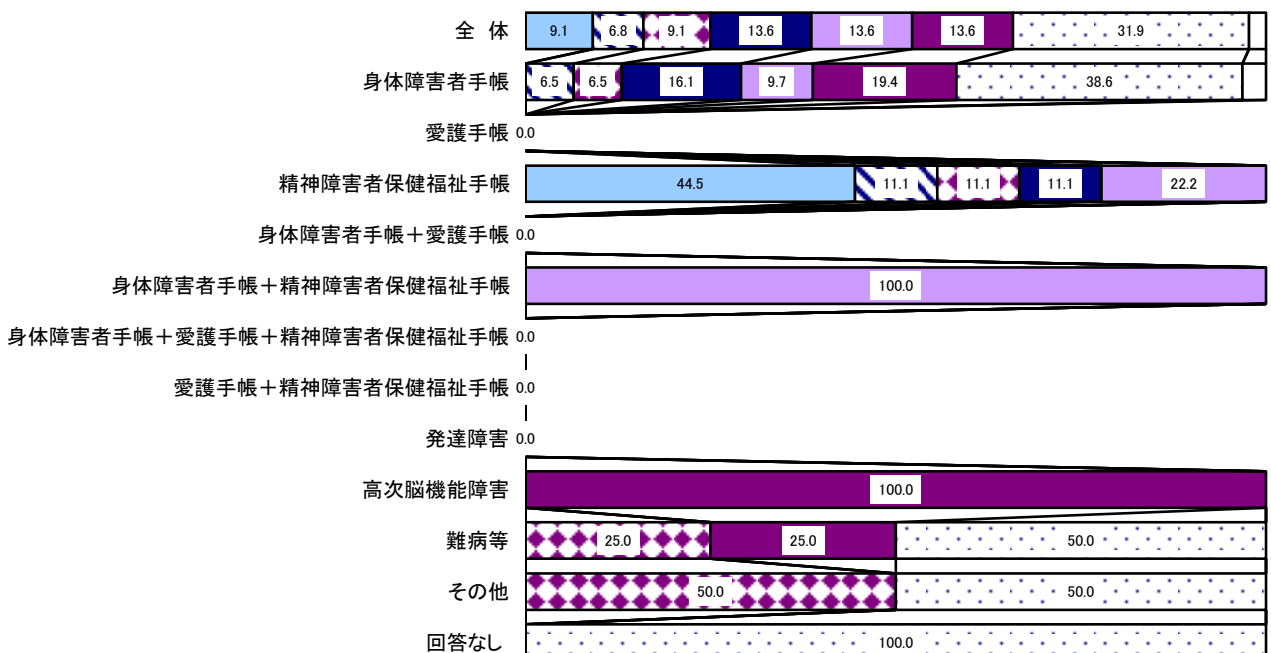
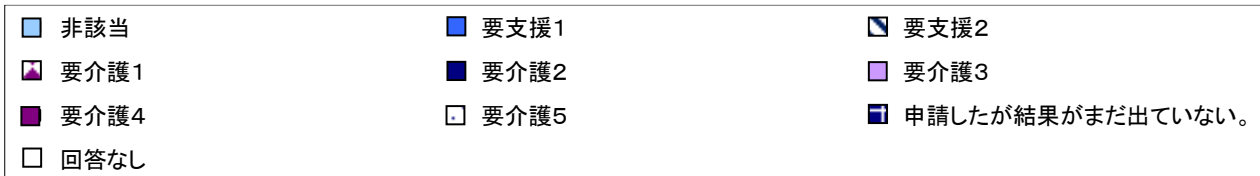
1-10 要介護・要支援認定結果【問8（ア～ケ）】（SA）

【問8（ア～ケ）】認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

●全体をみると、「要介護5」（31.9％）が最も多くなっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請した が結果が まだ出て いない。	回答なし
全体	44 100.0	4 9.1	0 0.0	3 6.8	4 9.1	6 13.6	6 13.6	6 13.6	14 31.9	0 0.0	1 2.3
身体障害者手帳	31 100.0	0 0.0	0 0.0	2 6.5	2 6.5	5 16.1	3 9.7	6 19.4	12 38.6	0 0.0	1 3.2
愛護手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	4 44.5	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳＋愛護手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳＋愛護手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 ＋精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

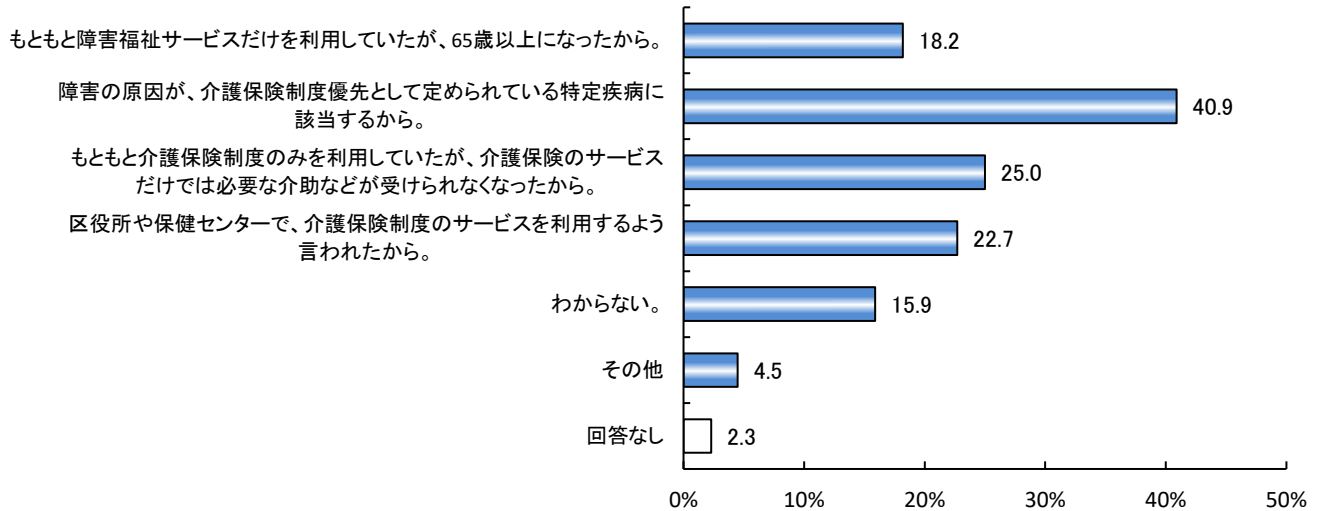




1-11 要介護・要支援認定を受けた理由【問9】(MA)

【問9】あなたは、どうして介護保険制度の要介護・要支援認定を受けることになったのですか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「障害の原因が、介護保険制度優先として定められている特定疾病に該当するから。」(40.9%)が最も多く、次いで「もともと介護保険制度のみを利用していたが、介護保険のサービスだけでは必要な介助などが受けられなくなったから。」(25.0%)、「区役所や保健センターで、介護保険制度のサービスを利用するよう言われたから。」(22.7%)となっています。



【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	もともと障害福祉サービスだけを利用していたが、65歳以上になったから。	障害の原因が、介護保険制度優先として定められている特定疾病に該当するから。	もともと介護保険制度のみを利用していたが、介護保険のサービスだけでは必要な介助などが受けられなくなったから。	区役所や保健センターで、介護保険制度のサービスを利用するよう言われたから。	わからない。	その他	回答なし
全体	44 100.0	8 18.2	18 40.9	11 25.0	10 22.7	7 15.9	2 4.5	1 2.3
身体障害者手帳	31 100.0	5 16.1	16 51.6	10 32.3	6 19.4	4 12.9	2 6.5	0 0.0
愛護手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	9 100.0	3 33.3	1 11.1	0 0.0	3 33.3	2 22.2	0 0.0	1 11.1
身体障害者手帳+愛護手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	4 100.0	1 25.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

## 2 住まいや暮らしの状況

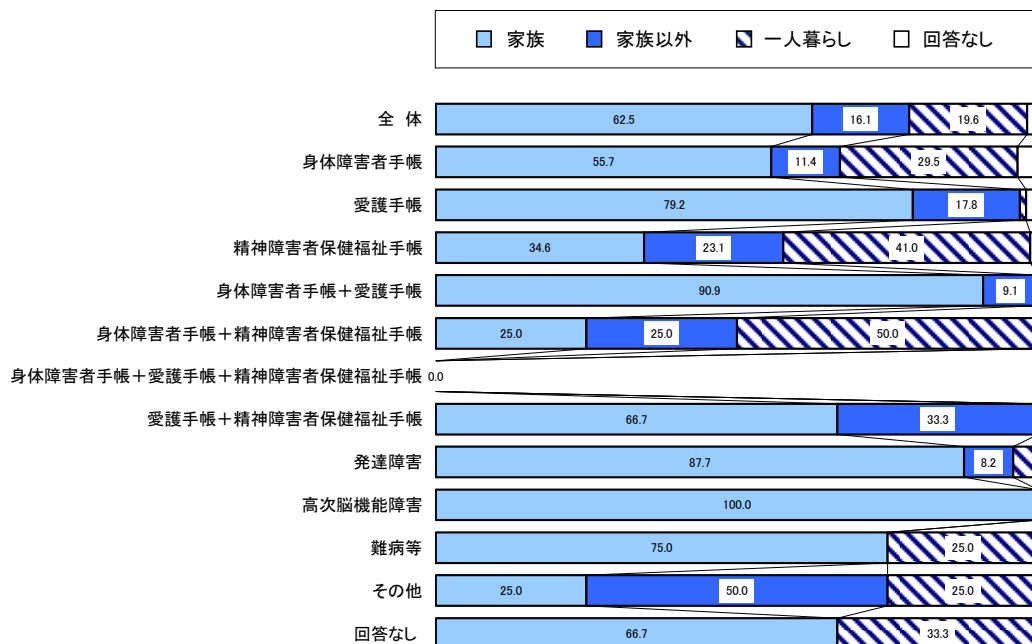
### 2-1 同居人【問10】(SA)

【問10】あなたはどなたと暮らしていますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「家族」(62.5%)が最も多く、次いで「一人暮らし」(19.6%)、「家族以外」(16.1%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「家族」(55.7%)が最も多く、次いで「一人暮らし」(29.5%)、愛護手帳所持者では「家族」(79.2%)が最も多く、次いで「家族以外」(17.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「一人暮らし」(41.0%)が最も多く、次いで「家族」(34.6%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「家族」(90.9%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

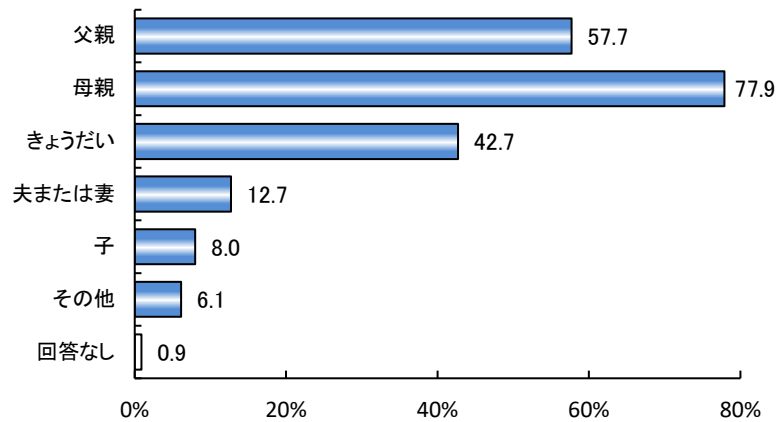
	合計	家族	家族以外	一人暮らし	回答なし
全体	341 100.0	213 62.5	55 16.1	67 19.6	6 1.8
身体障害者手帳	88 100.0	49 55.7	10 11.4	26 29.5	3 3.4
愛護手帳	101 100.0	80 79.2	18 17.8	1 1.0	2 2.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	27 34.6	18 23.1	32 41.0	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	40 90.9	4 9.1	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	2 25.0	2 25.0	4 50.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	43 87.7	4 8.2	2 4.1	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	9 75.0	0 0.0	3 25.0	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	4 66.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0



2-2 家族構成【問11】(MA)

【問11】《【問10】で「1. 家族」に○をつけた方にお聞きします。》  
一緒に暮らしているのは誰ですか。(○はいくつでも)

●「家族」と同居している213人についてみると、「母親」(77.9%)が最も多く、次いで「父親」(57.7%)、「きょうだい」(42.7%)となっています。



[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	回答なし
全 体	213 100.0	123 57.7	166 77.9	91 42.7	27 12.7	17 8.0	13 6.1	2 0.9
身体障害者手帳	49 100.0	17 34.7	23 46.9	13 26.5	18 36.7	10 20.4	4 8.2	0 0.0
愛護手帳	80 100.0	57 71.3	77 96.3	39 48.8	0 0.0	0 0.0	5 6.3	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	27 100.0	6 22.2	16 59.3	5 18.5	6 22.2	6 22.2	2 7.4	2 7.4
身体障害者手帳+愛護手帳	40 100.0	33 82.5	38 95.0	24 60.0	0 0.0	0 0.0	1 2.5	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	43 100.0	34 79.1	38 88.4	28 65.1	2 4.7	4 9.3	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
難病等	9 100.0	6 66.7	6 66.7	3 33.3	1 11.1	2 22.2	2 22.2	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0

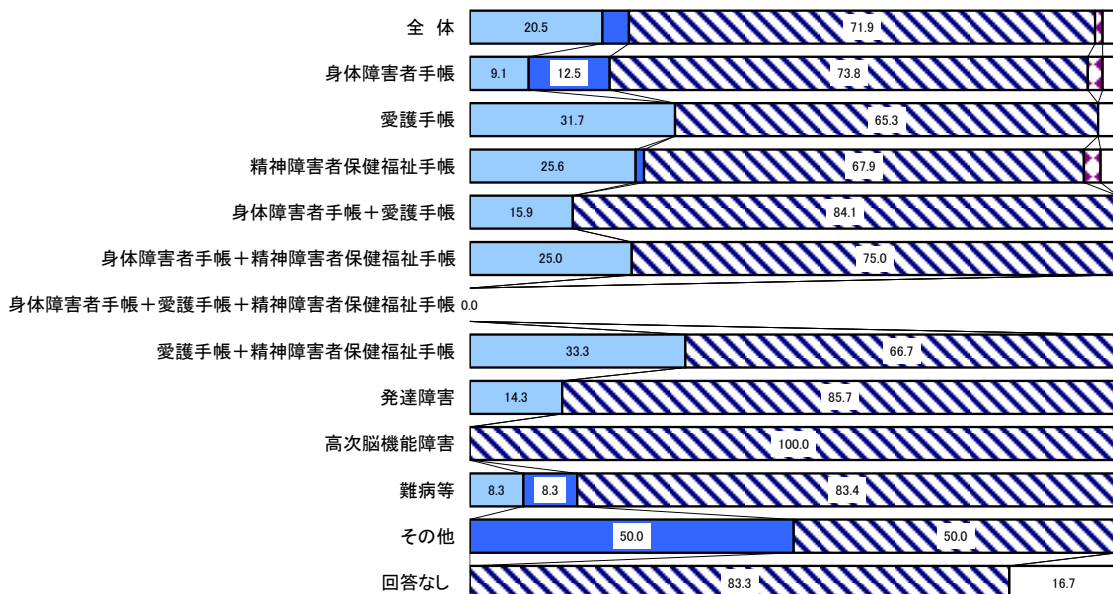
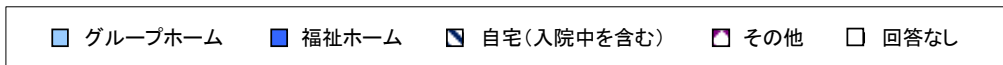
2-3 現在、生活している場所【問12】(SA)

【問12】あなたは、現在、どこで生活されていますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「自宅(入院中を含む)」(71.9%)が最も多く、次いで「グループホーム」(20.5%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「自宅(入院中を含む)」(73.8%)が最も多く、次いで「福祉ホーム」(12.5%)、愛護手帳所持者では「自宅(入院中を含む)」(65.3%)が最も多く、次いで「グループホーム」(31.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自宅(入院中を含む)」(67.9%)が最も多く、次いで「グループホーム」(25.6%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「自宅(入院中を含む)」(84.1%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	グループホーム	福祉ホーム	自宅 (入院中を含む)	その他	回答なし
全体	341 100.0	70 20.5	14 4.1	245 71.9	4 1.2	8 2.3
身体障害者手帳	88 100.0	8 9.1	11 12.5	65 73.8	2 2.3	2 2.3
愛護手帳	101 100.0	32 31.7	0 0.0	66 65.3	0 0.0	3 3.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	20 25.6	1 1.3	53 67.9	2 2.6	2 2.6
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	7 15.9	0 0.0	37 84.1	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	2 25.0	0 0.0	6 75.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	7 14.3	0 0.0	42 85.7	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	1 8.3	1 8.3	10 83.4	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	0 0.0	0 0.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7

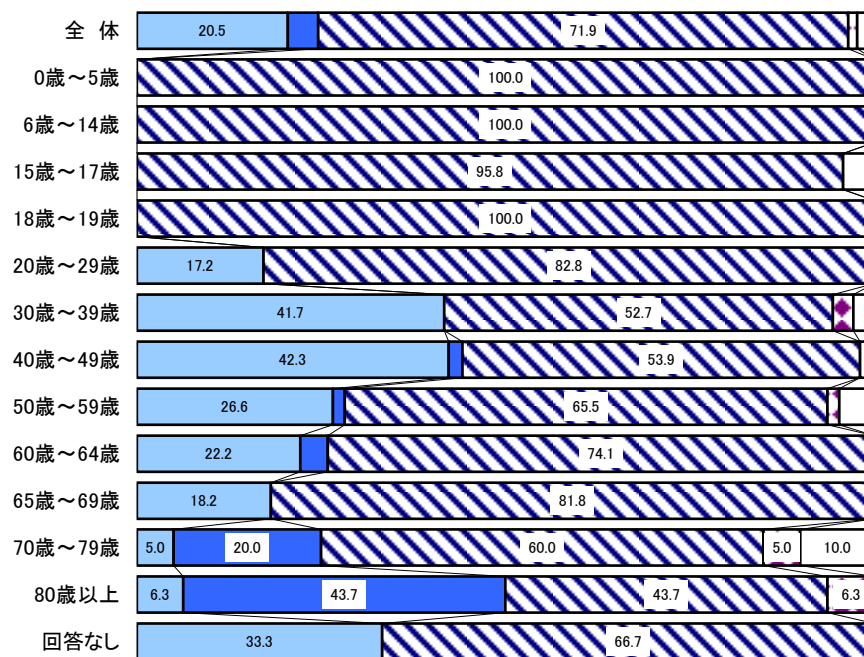


●年齢区分別でみると、すべての年齢区分で「自宅（入院中を含む）」としたひとが最も多くなっています。また、「グループホーム」としたひとが多いのは、「40歳～49歳」（42.3%）、「30歳～39歳」（41.7%）、「50歳～59歳」（26.6%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合 計	グループホーム	福祉ホーム	自宅 (入院中を含む)	その他	回答なし
全 体	341 100.0	70 20.5	14 4.1	245 71.9	4 1.2	8 2.3
0歳～5歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	56 100.0	0 0.0	0 0.0	56 100.0	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	24 100.0	0 0.0	0 0.0	23 95.8	0 0.0	1 4.2
18歳～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	29 100.0	5 17.2	0 0.0	24 82.8	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	36 100.0	15 41.7	0 0.0	19 52.7	1 2.8	1 2.8
40歳～49歳	52 100.0	22 42.3	1 1.9	28 53.9	0 0.0	1 1.9
50歳～59歳	64 100.0	17 26.6	1 1.6	42 65.5	1 1.6	3 4.7
60歳～64歳	27 100.0	6 22.2	1 3.7	20 74.1	0 0.0	0 0.0
65歳～69歳	11 100.0	2 18.2	0 0.0	9 81.8	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	20 100.0	1 5.0	4 20.0	12 60.0	1 5.0	2 10.0
80歳以上	16 100.0	1 6.3	7 43.7	7 43.7	1 6.3	0 0.0
回答なし	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0

■ グループホーム ■ 福祉ホーム ■ 自宅(入院中を含む) ■ その他 □ 回答なし



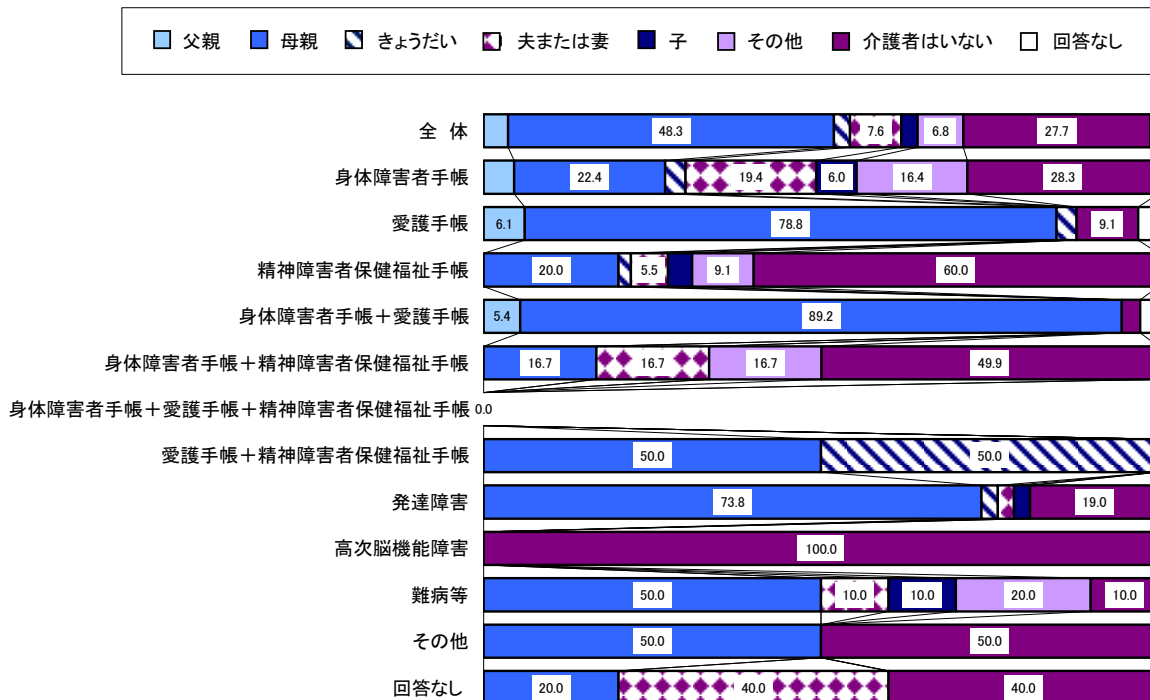
2-4 主な介護者【問13】(SA)

【問13】《【問12】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを自宅等で主に介護している人(介護者)は誰ですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「母親」(48.3%)が最も多く、次いで「介護者はいない」(27.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「介護者はいない」(28.3%)が最も多く、次いで「母親」(22.4%)、愛護手帳所持者では「母親」(78.8%)が最も多く、次いで「介護者はいない」(9.1%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「介護者はいない」(60.0%)が最も多く、次いで「母親」(20.0%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「母親」(89.2%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

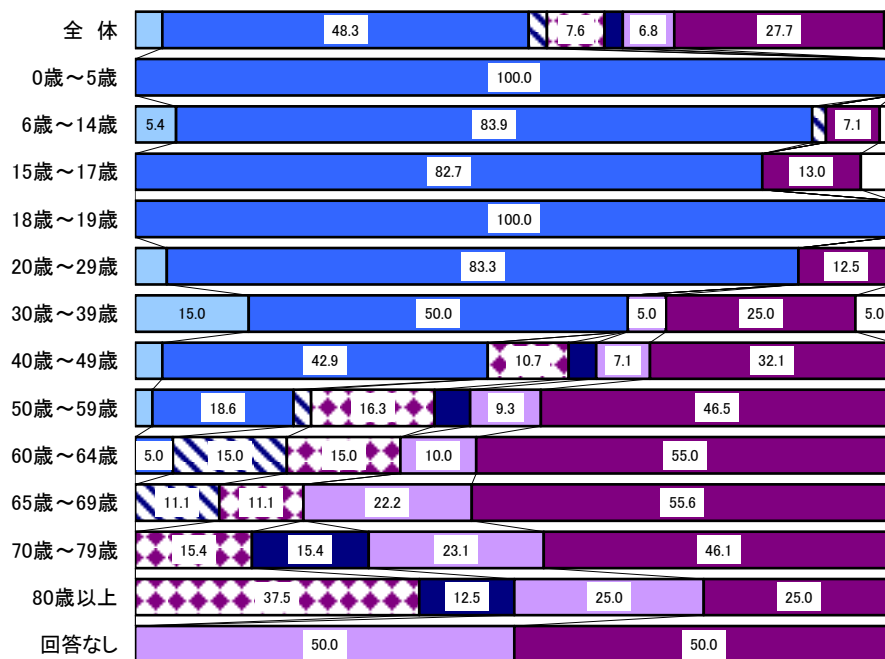
	合計	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	介護者はいない	回答なし
全体	249 100.0	9 3.6	120 48.3	6 2.4	19 7.6	6 2.4	17 6.8	69 27.7	3 1.2
身体障害者手帳	67 100.0	3 4.5	15 22.4	2 3.0	13 19.4	4 6.0	11 16.4	19 28.3	0 0.0
愛護手帳	66 100.0	4 6.1	52 78.8	2 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 9.1	2 3.0
精神障害者保健福祉手帳	55 100.0	0 0.0	11 20.0	1 1.8	3 5.5	2 3.6	5 9.1	33 60.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	37 100.0	2 5.4	33 89.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.7	1 2.7
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	3 49.9	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	42 100.0	0 0.0	31 73.8	1 2.4	1 2.4	1 2.4	0 0.0	8 19.0	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
難病等	10 100.0	0 0.0	5 50.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0



●年齢区分別でみると、49歳以下の年齢区分で「母親」としたひとが最も多くなっています。  
また、「介護者はいない」としたひとが多いのは、50歳以上となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	介護者はいない	回答なし
全体	249 100.0	9 3.6	120 48.3	6 2.4	19 7.6	6 2.4	17 6.8	69 27.7	3 1.2
0歳～5歳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	56 100.0	3 5.4	47 83.9	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 7.1	1 1.8
15歳～17歳	23 100.0	0 0.0	19 82.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 13.0	1 4.3
18歳～19歳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	24 100.0	1 4.2	20 83.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 12.5	0 0.0
30歳～39歳	20 100.0	3 15.0	10 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	5 25.0	1 5.0
40歳～49歳	28 100.0	1 3.6	12 42.9	0 0.0	3 10.7	1 3.6	2 7.1	9 32.1	0 0.0
50歳～59歳	43 100.0	1 2.3	8 18.6	1 2.3	7 16.3	2 4.7	4 9.3	20 46.5	0 0.0
60歳～64歳	20 100.0	0 0.0	1 5.0	3 15.0	3 15.0	0 0.0	2 10.0	11 55.0	0 0.0
65歳～69歳	9 100.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	2 22.2	5 55.6	0 0.0
70歳～79歳	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 15.4	2 15.4	3 23.1	6 46.1	0 0.0
80歳以上	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0



2-5 主な介護者の年齢【問14】(SA)

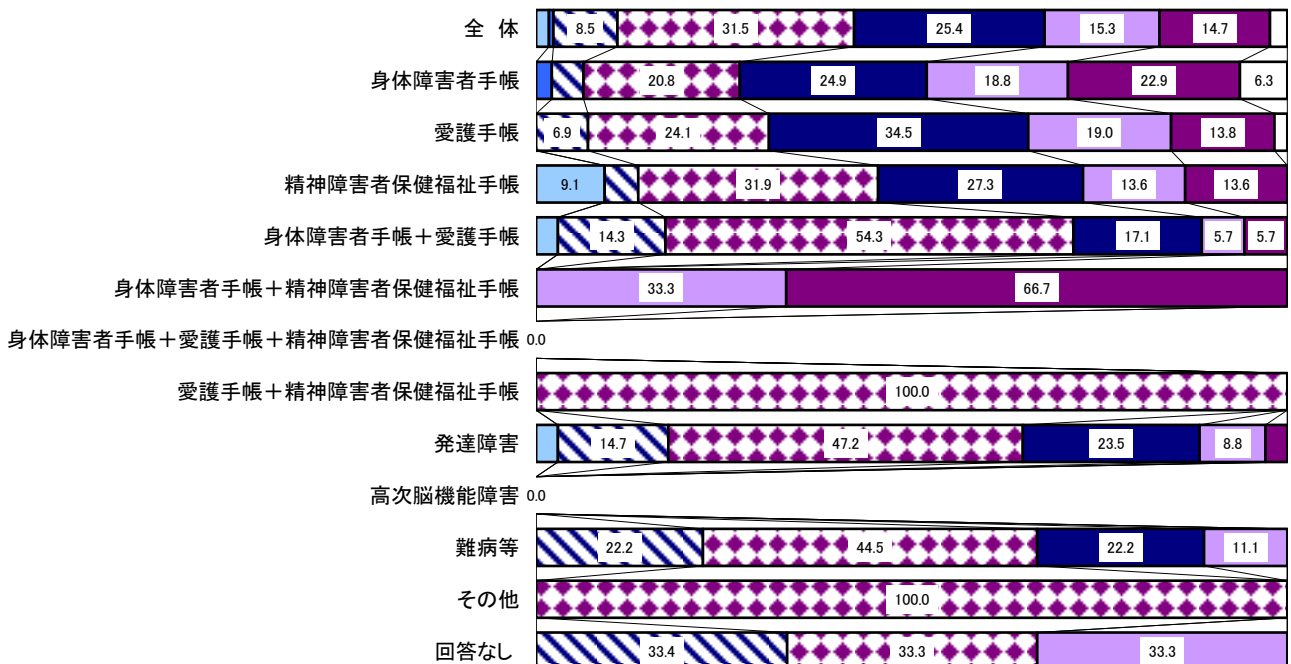
【問14】《【問12】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
問13で回答した、あなたを主に介護している人(介護者)の年齢層を教えてください。(1つだけ○)

●全体をみると、「40代」(31.5%)が最も多く、次いで「50代」(25.4%)、「60代」(15.3%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	回答なし
全体	177 100.0	3 1.7	1 0.6	15 8.5	56 31.5	45 25.4	27 15.3	26 14.7	4 2.3
身体障害者手帳	48 100.0	0 0.0	1 2.1	2 4.2	10 20.8	12 24.9	9 18.8	11 22.9	3 6.3
愛護手帳	58 100.0	0 0.0	0 0.0	4 6.9	14 24.1	20 34.5	11 19.0	8 13.8	1 1.7
精神障害者保健福祉手帳	22 100.0	2 9.1	0 0.0	1 4.5	7 31.9	6 27.3	3 13.6	3 13.6	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	35 100.0	1 2.9	0 0.0	5 14.3	19 54.3	6 17.1	2 5.7	2 5.7	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	34 100.0	1 2.9	0 0.0	5 14.7	16 47.2	8 23.5	3 8.8	1 2.9	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	9 100.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	4 44.5	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.4	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上 回答なし

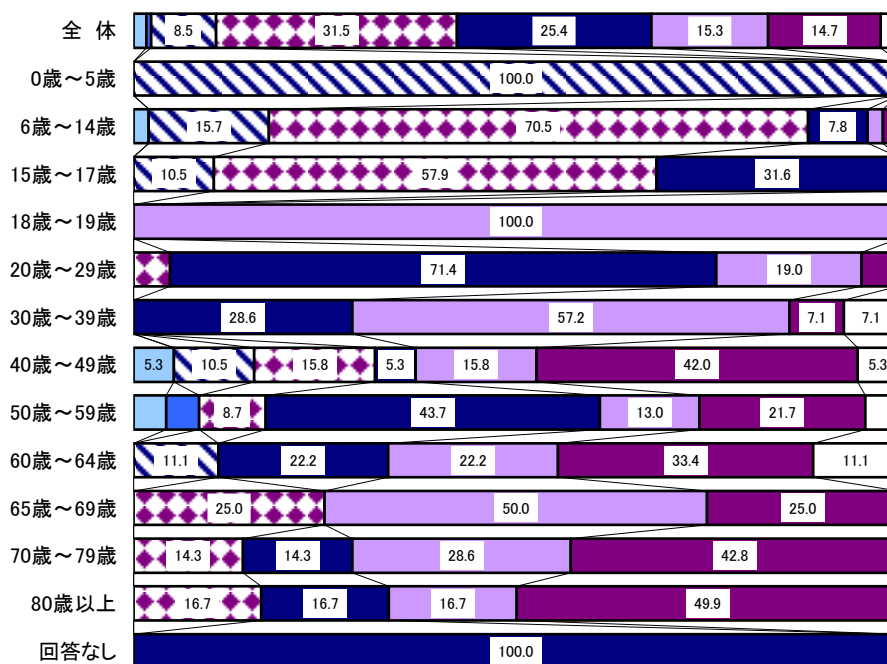
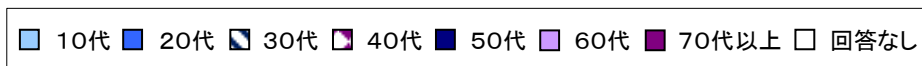




●年齢区分別でみると、「6歳～14歳」「15歳～17歳」では「40代」としたひとが最も多く、半数以上となっています。また、40歳以上では概ね「70代以上」が多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	回答なし
全体	177 100.0	3 1.7	1 0.6	15 8.5	56 31.5	45 25.4	27 15.3	26 14.7	4 2.3
0歳～5歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	51 100.0	1 2.0	0 0.0	8 15.7	36 70.5	4 7.8	1 2.0	1 2.0	0 0.0
15歳～17歳	19 100.0	0 0.0	0 0.0	2 10.5	11 57.9	6 31.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	21 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8	15 71.4	4 19.0	1 4.8	0 0.0
30歳～39歳	14 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 28.6	8 57.2	1 7.1	1 7.1
40歳～49歳	19 100.0	1 5.3	0 0.0	2 10.5	3 15.8	1 5.3	3 15.8	8 42.0	1 5.3
50歳～59歳	23 100.0	1 4.3	1 4.3	0 0.0	2 8.7	10 43.7	3 13.0	5 21.7	1 4.3
60歳～64歳	9 100.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	2 22.2	3 33.4	1 11.1
65歳～69歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
70歳～79歳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	3 42.8	0 0.0
80歳以上	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	3 49.9	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



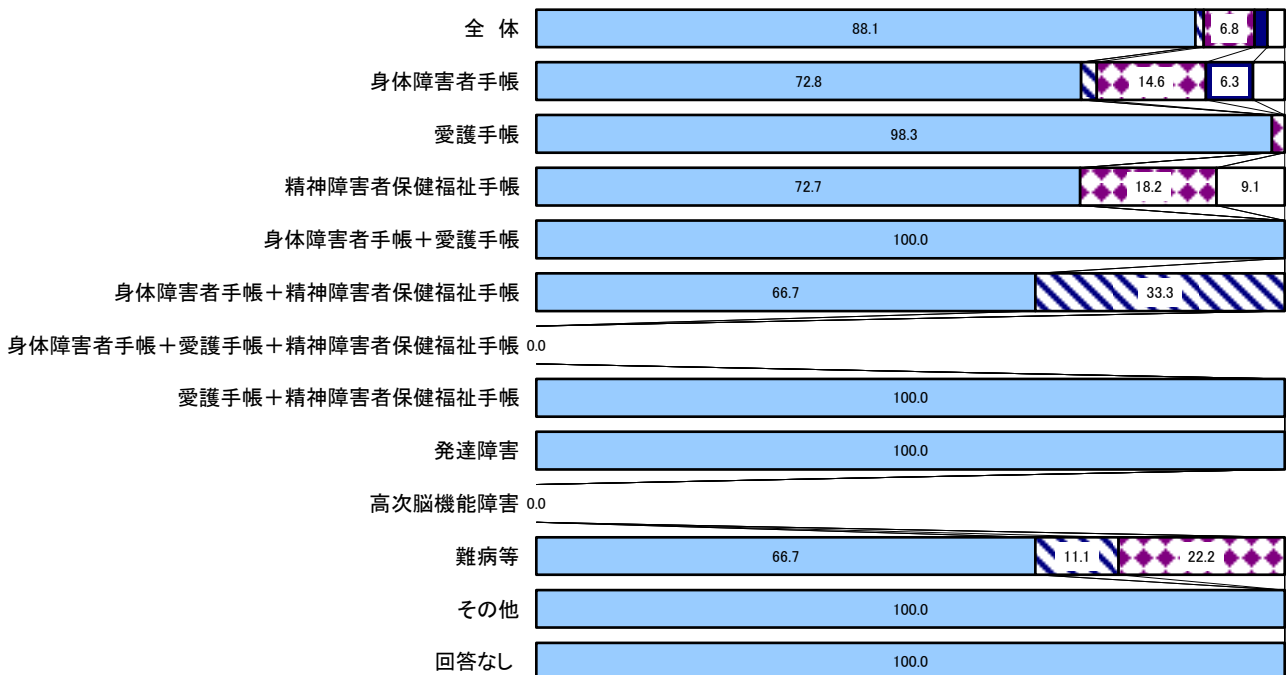
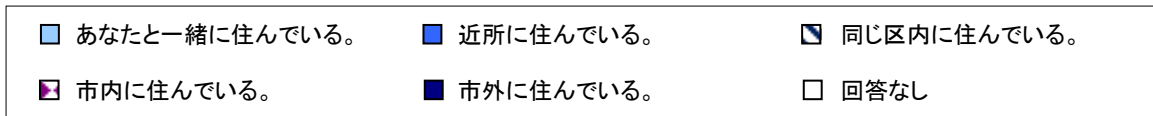
2-6 主な介護者の住所区域【問15】(SA)

【問15】《【問12】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを主に介護している人(介護者)の住んでいる場所を教えてください。(1つだけ○)

●全体をみると、「あなたと一緒に住んでいる。」(88.1%)が最も多く、次いで「市内に住んでいる。」(6.8%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

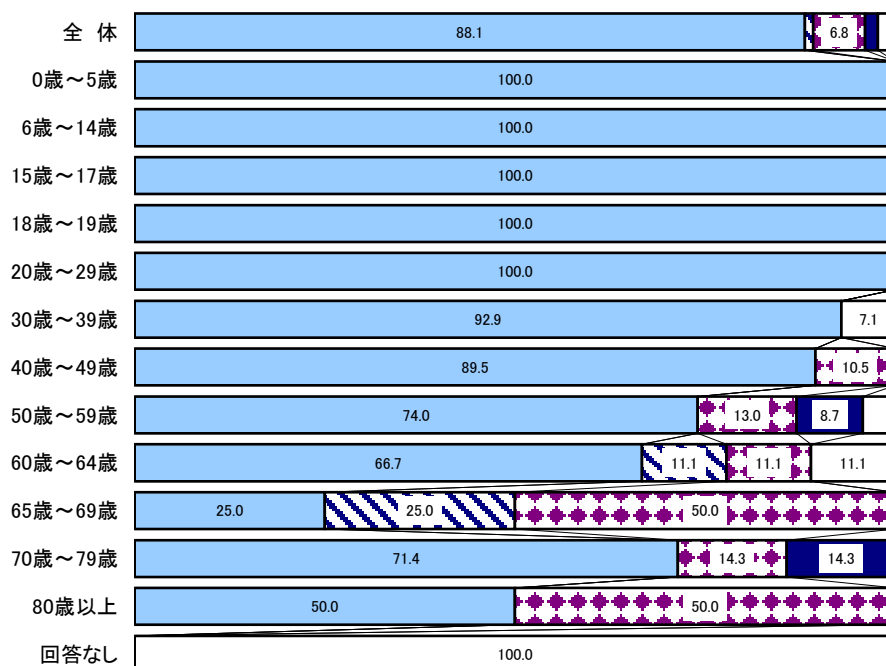
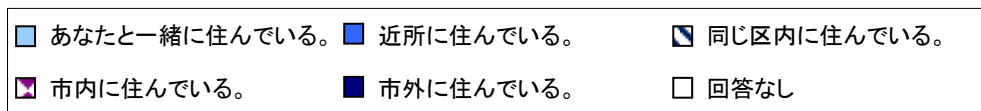
	合計	あなたと一緒に住んでいる。	近所に住んでいる。	同じ区内に住んでいる。	市内に住んでいる。	市外に住んでいる。	回答なし
全体	177 100.0	156 88.1	0 0.0	2 1.1	12 6.8	3 1.7	4 2.3
身体障害者手帳	48 100.0	35 72.8	0 0.0	1 2.1	7 14.6	3 6.3	2 4.2
愛護手帳	58 100.0	57 98.3	0 0.0	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	22 100.0	16 72.7	0 0.0	0 0.0	4 18.2	0 0.0	2 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳	35 100.0	35 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	34 100.0	34 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	9 100.0	6 66.7	0 0.0	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「あなたと一緒に住んでいる。」としたひとが多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	あなたと一緒に住んでいる。	近所に住んでいる。	同じ区内に住んでいる。	市内に住んでいる。	市外に住んでいる。	回答なし
全体	177 100.0	156 88.1	0 0.0	2 1.1	12 6.8	3 1.7	4 2.3
0歳～5歳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	51 100.0	51 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	19 100.0	19 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	21 100.0	21 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	14 100.0	13 92.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1
40歳～49歳	19 100.0	17 89.5	0 0.0	0 0.0	2 10.5	0 0.0	0 0.0
50歳～59歳	23 100.0	17 74.0	0 0.0	0 0.0	3 13.0	2 8.7	1 4.3
60歳～64歳	9 100.0	6 66.7	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	1 11.1
65歳～69歳	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	7 100.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0
80歳以上	6 100.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0



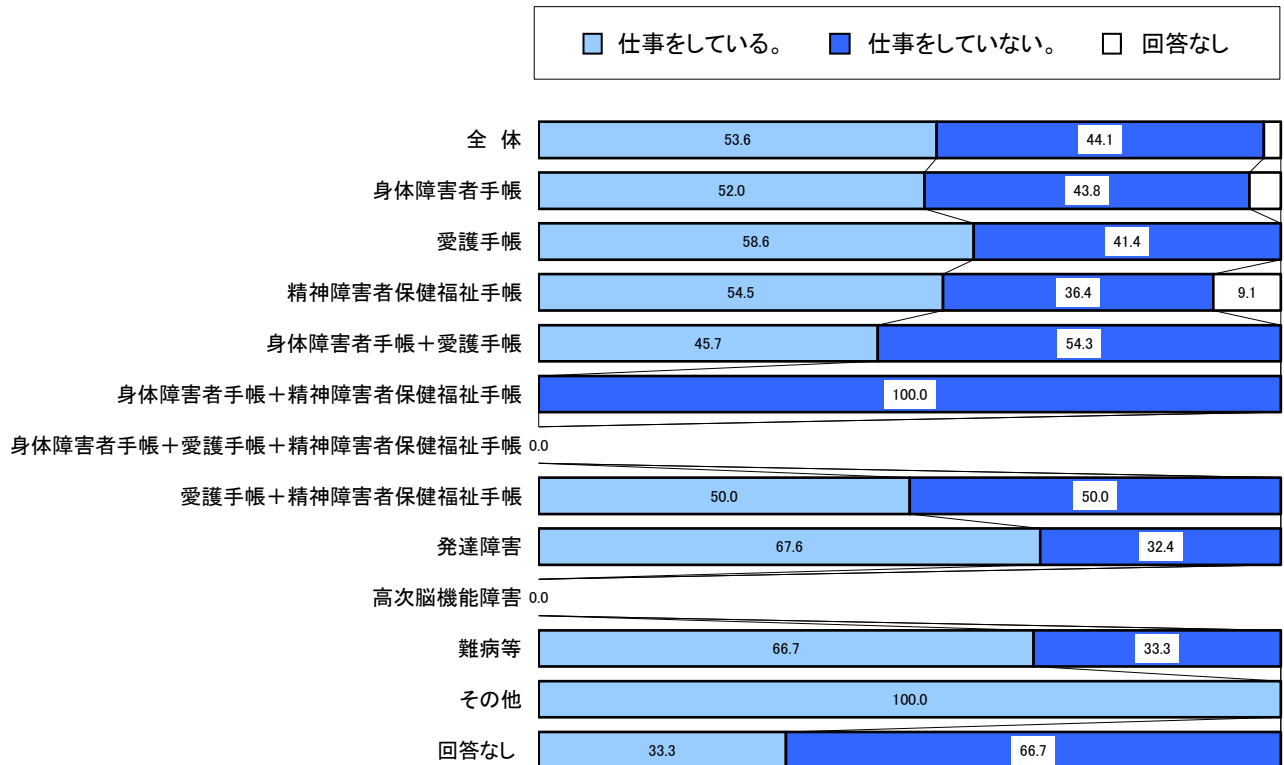
2-7 主な介護者の就業状況【問16】(SA)

【問16】《問12で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを主に介護している人(介護者)は仕事をしていますか。(1つだけ○)

●全体をみると、「仕事をしている。」(53.6%)、「仕事をしていない。」(44.1%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

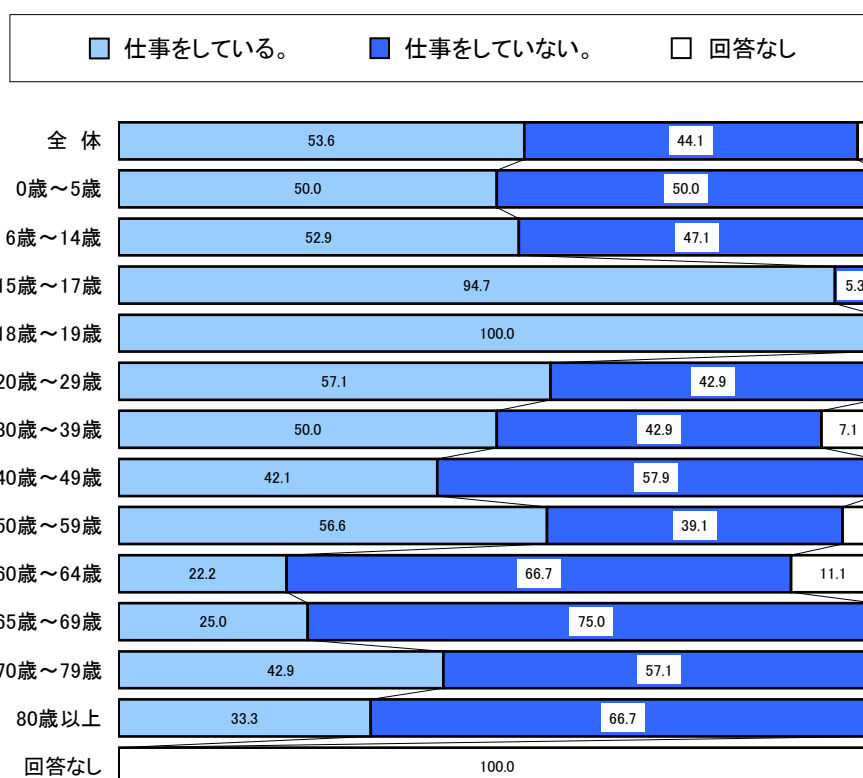
	合計	仕事をしている。	仕事をしていない。	回答なし
全体	177 100.0	95 53.6	78 44.1	4 2.3
身体障害者手帳	48 100.0	25 52.0	21 43.8	2 4.2
愛護手帳	58 100.0	34 58.6	24 41.4	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	22 100.0	12 54.5	8 36.4	2 9.1
身体障害者手帳+愛護手帳	35 100.0	16 45.7	19 54.3	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	34 100.0	23 67.6	11 32.4	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	9 100.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0



●年齢区分別でみると、60歳以上では「仕事をしていない。」としたひとが5割以上となっています。一方、59歳以下では「仕事をしている。」としたひとが多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	仕事をしている。	仕事をしていない。	回答なし
全体	177 100.0	95 53.6	78 44.1	4 2.3
0歳～5歳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
6歳～14歳	51 100.0	27 52.9	24 47.1	0 0.0
15歳～17歳	19 100.0	18 94.7	1 5.3	0 0.0
18歳～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	21 100.0	12 57.1	9 42.9	0 0.0
30歳～39歳	14 100.0	7 50.0	6 42.9	1 7.1
40歳～49歳	19 100.0	8 42.1	11 57.9	0 0.0
50歳～59歳	23 100.0	13 56.6	9 39.1	1 4.3
60歳～64歳	9 100.0	2 22.2	6 66.7	1 11.1
65歳～69歳	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
70歳～79歳	7 100.0	3 42.9	4 57.1	0 0.0
80歳以上	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0



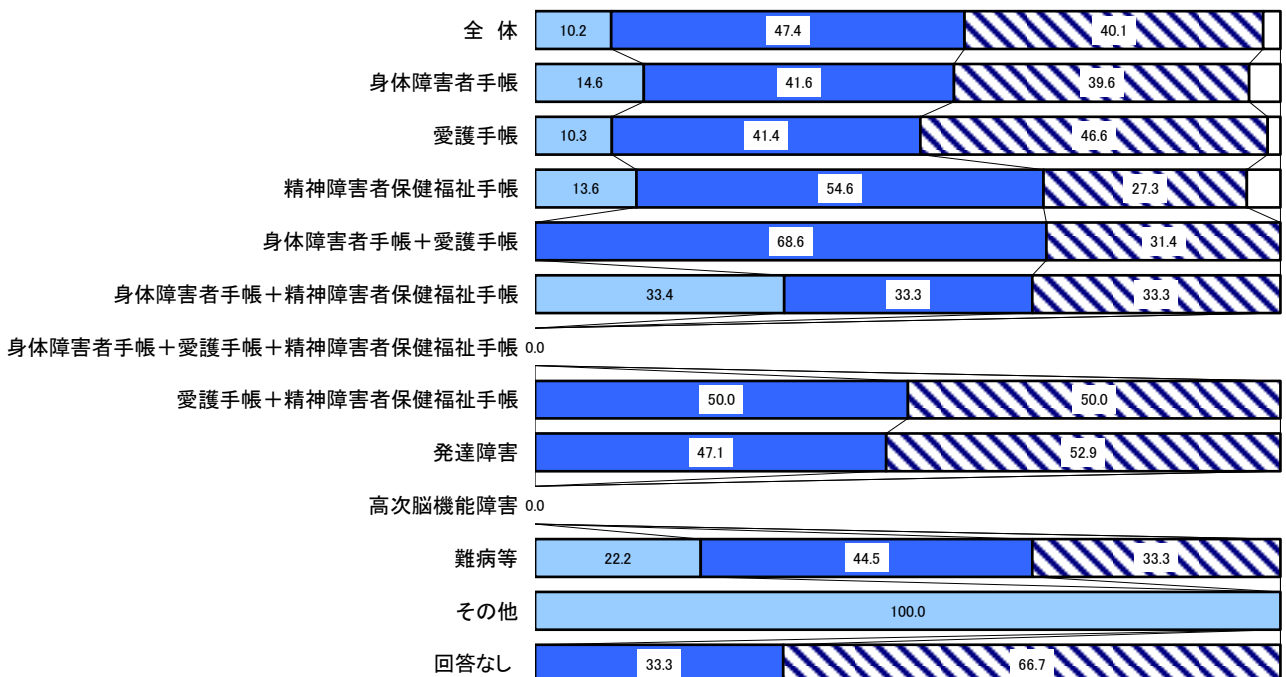
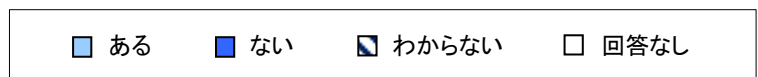
2-8 将来の介護者見込み【問17】(SA)

【問17】「問12で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。」  
 将来、あなたを主に介護している人(介護者)が高齢等の理由で、介護ができなくなった場合、他にあなたの身近な人のうち、あなたの介護をしてもらえる見込みがありますか。(1つだけ○)

●全体をみると、「ある」(10.2%)、「ない」(47.4%)、「わからない」(40.1%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

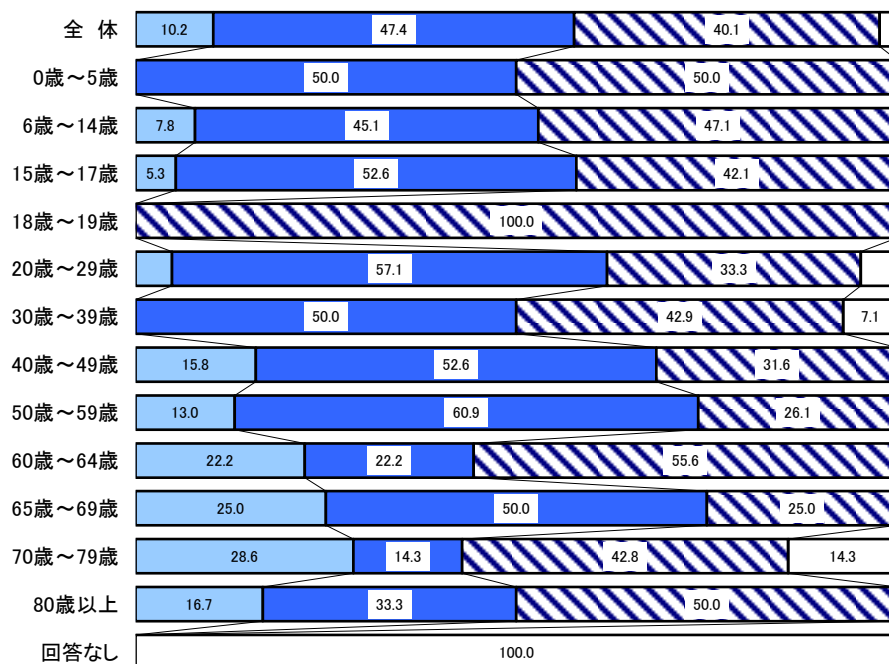
	合計	ある	ない	わからない	回答なし
全体	177 100.0	18 10.2	84 47.4	71 40.1	4 2.3
身体障害者手帳	48 100.0	7 14.6	20 41.6	19 39.6	2 4.2
愛護手帳	58 100.0	6 10.3	24 41.4	27 46.6	1 1.7
精神障害者保健福祉手帳	22 100.0	3 13.6	12 54.6	6 27.3	1 4.5
身体障害者手帳+愛護手帳	35 100.0	0 0.0	24 68.6	11 31.4	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.4	1 33.3	1 33.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	34 100.0	0 0.0	16 47.1	18 52.9	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	9 100.0	2 22.2	4 44.5	3 33.3	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0



●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「ない」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	ある	ない	わからない	回答なし
全体	177 100.0	18 10.2	84 47.4	71 40.1	4 2.3
0歳～5歳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
6歳～14歳	51 100.0	4 7.8	23 45.1	24 47.1	0 0.0
15歳～17歳	19 100.0	1 5.3	10 52.6	8 42.1	0 0.0
18歳～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
20歳～29歳	21 100.0	1 4.8	12 57.1	7 33.3	1 4.8
30歳～39歳	14 100.0	0 0.0	7 50.0	6 42.9	1 7.1
40歳～49歳	19 100.0	3 15.8	10 52.6	6 31.6	0 0.0
50歳～59歳	23 100.0	3 13.0	14 60.9	6 26.1	0 0.0
60歳～64歳	9 100.0	2 22.2	2 22.2	5 55.6	0 0.0
65歳～69歳	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
70歳～79歳	7 100.0	2 28.6	1 14.3	3 42.8	1 14.3
80歳以上	6 100.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0



2-9 介護状況変化による暮らしの意向【問18】(SA)

【問18】《問12で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》

介護者があなたの介護をできなくなってしまった場合、あなたはどのように暮らしたいですか。

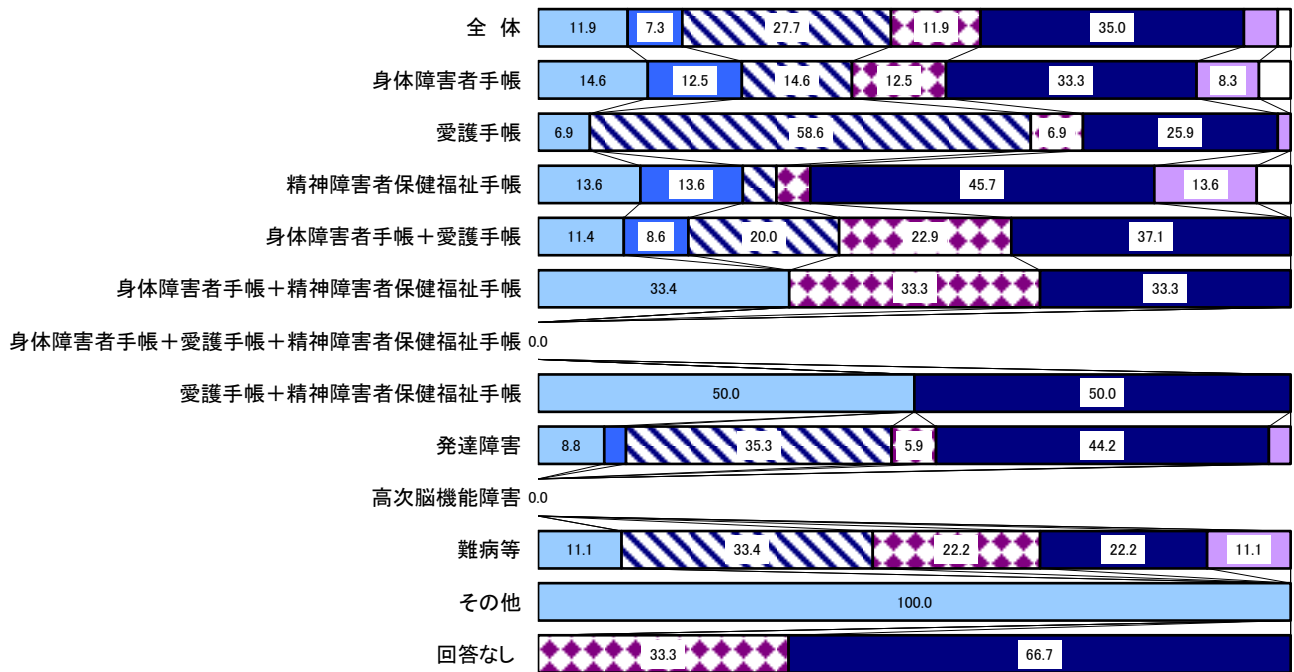
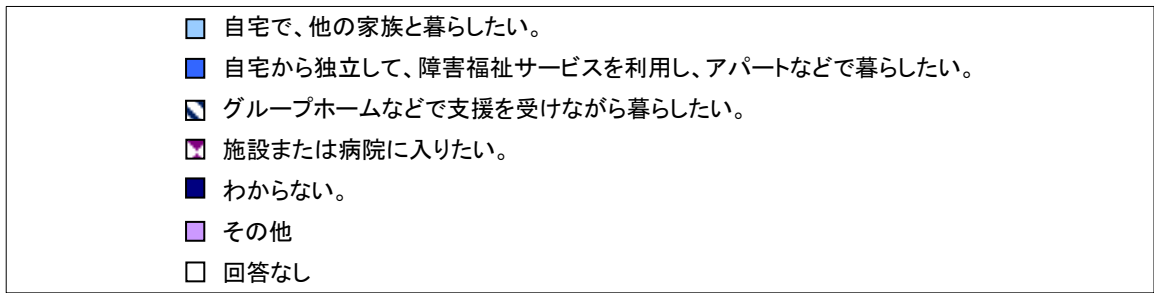
(1つだけ○)

- 全体をみると、「わからない。」(35.0%)が最も多く、次いで「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(27.7%)、「自宅で、他の家族と暮らしたい。」「施設または病院に入りたい。」(各11.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「わからない。」(33.3%)が最も多く、次いで「自宅で、他の家族と暮らしたい。」「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(各14.6%)、愛護手帳所持者では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(58.6%)が最も多く、次いで「わからない。」(25.9%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「わからない。」(45.7%)が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	自宅で、他の家族と暮らしたい。	自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	177 100.0	21 11.9	13 7.3	49 27.7	21 11.9	62 35.0	8 4.5	3 1.7
身体障害者手帳	48 100.0	7 14.6	6 12.5	7 14.6	6 12.5	16 33.3	4 8.3	2 4.2
愛護手帳	58 100.0	4 6.9	0 0.0	34 58.6	4 6.9	15 25.9	1 1.7	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	22 100.0	3 13.6	3 13.6	1 4.5	1 4.5	10 45.7	3 13.6	1 4.5
身体障害者手帳+愛護手帳	35 100.0	4 11.4	3 8.6	7 20.0	8 22.9	13 37.1	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.4	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	34 100.0	3 8.8	1 2.9	12 35.3	2 5.9	15 44.2	1 2.9	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	9 100.0	1 11.1	0 0.0	3 33.4	2 22.2	2 22.2	1 11.1	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0



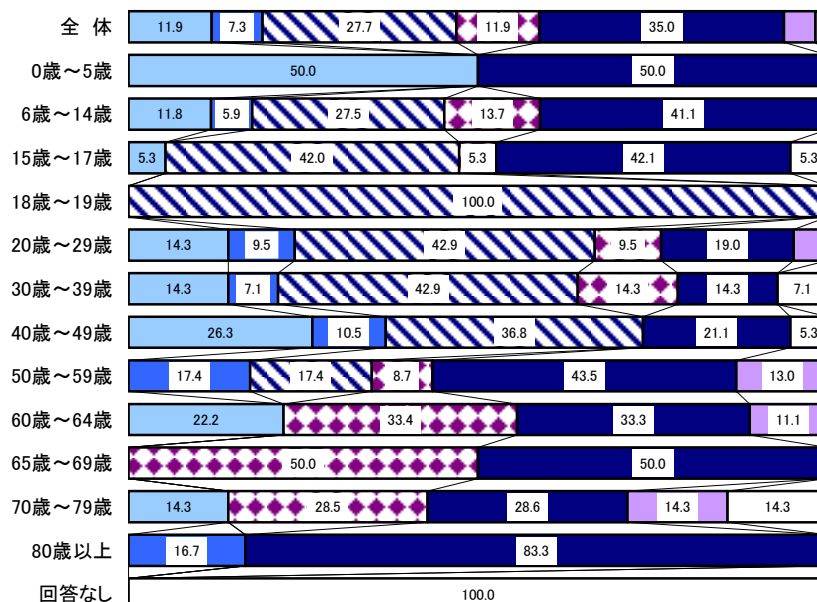
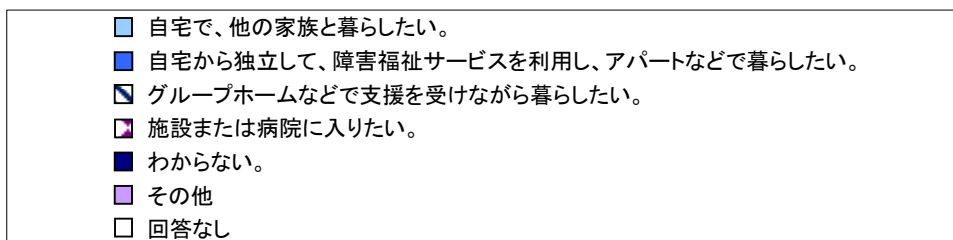


## Ⅱ 在宅サービス利用者

●年齢区分別でみると、15歳～49歳では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	自宅で、他の家族と暮らしたい。	自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	177 100.0	21 11.9	13 7.3	49 27.7	21 11.9	62 35.0	8 4.5	3 1.7
0歳～5歳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	51 100.0	6 11.8	3 5.9	14 27.5	7 13.7	21 41.1	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	19 100.0	1 5.3	0 0.0	8 42.0	1 5.3	8 42.1	1 5.3	0 0.0
18歳～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	21 100.0	3 14.3	2 9.5	9 42.9	2 9.5	4 19.0	1 4.8	0 0.0
30歳～39歳	14 100.0	2 14.3	1 7.1	6 42.9	2 14.3	2 14.3	0 0.0	1 7.1
40歳～49歳	19 100.0	5 26.3	2 10.5	7 36.8	0 0.0	4 21.1	1 5.3	0 0.0
50歳～59歳	23 100.0	0 0.0	4 17.4	4 17.4	2 8.7	10 43.5	3 13.0	0 0.0
60歳～64歳	9 100.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	3 33.4	3 33.3	1 11.1	0 0.0
65歳～69歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	7 100.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.5	2 28.6	1 14.3	1 14.3
80歳以上	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0



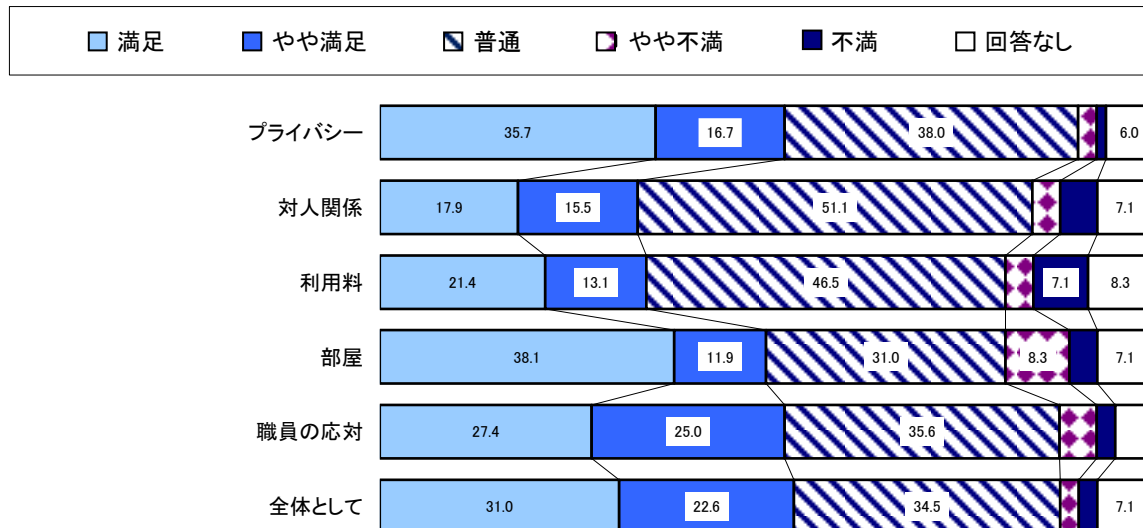
2-10 グループホームなどの生活における満足度【問19】(SA)

【問19】《問12で「1. グループホーム」「2. 福祉ホーム」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたは、現在生活されている場所（グループホームなど）に満足していますか。  
 つぎの（ア）～（カ）のすべての項目について、「1. 満足」「2. やや満足」「3. 普通」「4. やや不満」「5. 不満」のうち1つに○をつけて下さい。

●「不満」「やや不満」としたひとは、「部屋」（11.9%）が最も多く、次いで「利用料」（10.7%）、「対人関係」（8.4%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	回答なし
プライバシー	84 100.0	30 35.7	14 16.7	32 38.0	2 2.4	1 1.2	5 6.0
対人関係	84 100.0	15 17.9	13 15.5	43 51.1	3 3.6	4 4.8	6 7.1
利用料	84 100.0	18 21.4	11 13.1	39 46.5	3 3.6	6 7.1	7 8.3
部屋	84 100.0	32 38.1	10 11.9	26 31.0	7 8.3	3 3.6	6 7.1
職員の対応	84 100.0	23 27.4	21 25.0	30 35.6	4 4.8	2 2.4	4 4.8
全体として	84 100.0	26 31.0	19 22.6	29 34.5	2 2.4	2 2.4	6 7.1



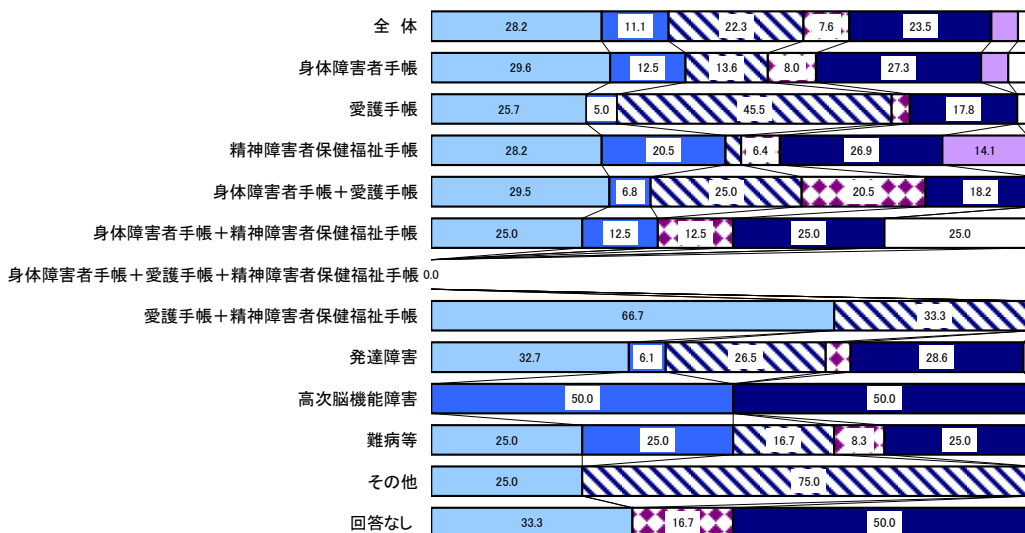
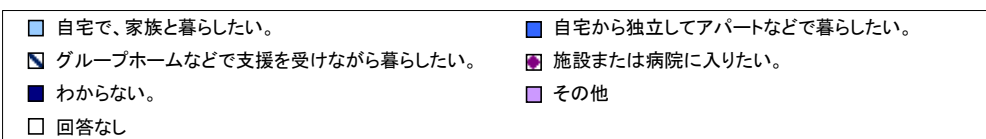
2-11 将来の暮らし【問20】(SA)

【問20】あなたは、将来、どのような暮らしをしたいですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「自宅で、家族と暮らしたい。」(28.2%)が最も多く、次いで「わからない。」(23.5%)、「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(22.3%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「自宅で、家族と暮らしたい。」(29.6%)が最も多く、次いで「わからない。」(27.3%)、愛護手帳所持者では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(45.5%)が最も多く、次いで「自宅で、家族と暮らしたい。」(25.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自宅で、家族と暮らしたい。」(28.2%)が最も多く、次いで「わからない。」(26.9%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

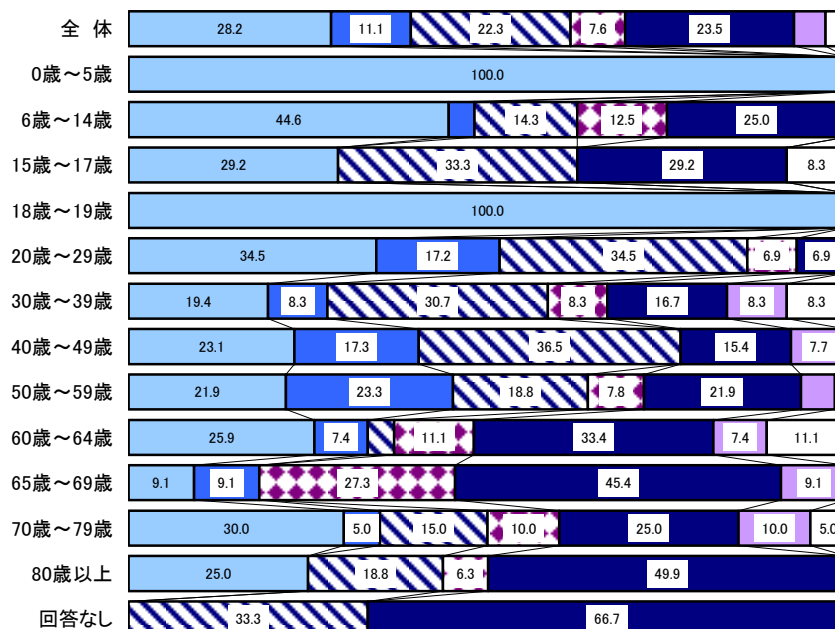
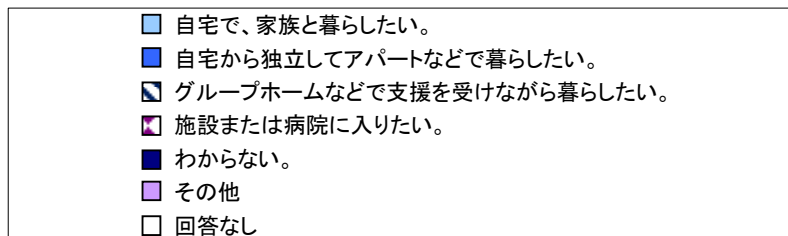
	合計	自宅で、家族と暮らしたい。	自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	341 100.0	96 28.2	38 11.1	76 22.3	26 7.6	80 23.5	15 4.4	10 2.9
身体障害者手帳	88 100.0	26 29.6	11 12.5	12 13.6	7 8.0	24 27.3	4 4.5	4 4.5
愛護手帳	101 100.0	26 25.7	5 5.0	46 45.5	3 3.0	18 17.8	0 0.0	3 3.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	22 28.2	16 20.5	2 2.6	5 6.4	21 26.9	11 14.1	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	13 29.5	3 6.8	11 25.0	9 20.5	8 18.2	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	2 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	16 32.7	3 6.1	13 26.5	2 4.1	14 28.6	1 2.0	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	3 25.0	3 25.0	2 16.7	1 8.3	3 25.0	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0



●年齢区分別でみると、20歳～49歳では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	自宅で、家族と暮らしたい。	自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	341 100.0	96 28.2	38 11.1	76 22.3	26 7.6	80 23.5	15 4.4	10 2.9
0歳～5歳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	56 100.0	25 44.6	2 3.6	8 14.3	7 12.5	14 25.0	0 0.0	0 0.0
15歳～17歳	24 100.0	7 29.2	0 0.0	8 33.3	0 0.0	7 29.2	0 0.0	2 8.3
18歳～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	29 100.0	10 34.5	5 17.2	10 34.5	2 6.9	2 6.9	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	36 100.0	7 19.4	3 8.3	11 30.7	3 8.3	6 16.7	3 8.3	3 8.3
40歳～49歳	52 100.0	12 23.1	9 17.3	19 36.5	0 0.0	8 15.4	4 7.7	0 0.0
50歳～59歳	64 100.0	14 21.9	15 23.3	12 18.8	5 7.8	14 21.9	3 4.7	1 1.6
60歳～64歳	27 100.0	7 25.9	2 7.4	1 3.7	3 11.1	9 33.4	2 7.4	3 11.1
65歳～69歳	11 100.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	3 27.3	5 45.4	1 9.1	0 0.0
70歳～79歳	20 100.0	6 30.0	1 5.0	3 15.0	2 10.0	5 25.0	2 10.0	1 5.0
80歳以上	16 100.0	4 25.0	0 0.0	3 18.8	1 6.3	8 49.9	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0

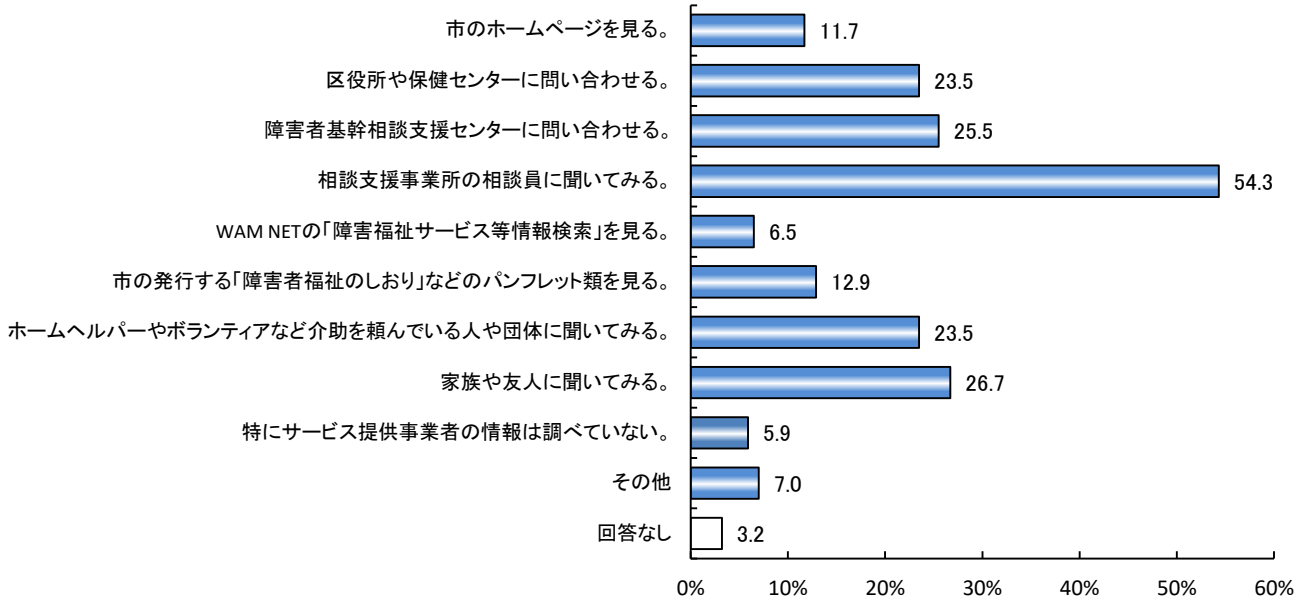


### 3 事業者の選択

#### 3-1 情報源【問21】(MA)

【問21】あなたは、サービス提供事業者を選ぶ時に、主にどのようなところで情報を調べますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(54.3%)が最も多く、次いで「家族や友人に聞いてみる。」(26.7%)、「障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。」(25.5%)となっています。  
一方、「特にサービス提供事業者の情報は調べていない」ひとが5.9%となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(42.0%) が最も多く、次いで「ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。」(33.0%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(61.4%) が最も多く、次いで「家族や友人に聞いてみる。」(28.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(48.7%) が最も多く、次いで「障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。」(32.1%) となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(70.5%) が最も多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	回答者数	市のホームページを見る。	区役所や保健センターに問い合わせる。	障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。	相談支援事業所の相談員に聞いてみる。	WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。	市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。	ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。	家族や友人に聞いてみる。	特にサービス提供者の情報は調べていない。	その他	回答なし
全体	341 100.0	40 11.7	80 23.5	87 25.5	185 54.3	22 6.5	44 12.9	80 23.5	91 26.7	20 5.9	24 7.0	11 3.2
身体障害者手帳	88 100.0	10 11.4	20 22.7	16 18.2	37 42.0	8 9.1	5 5.7	29 33.0	25 28.4	6 6.8	8 9.1	5 5.7
愛護手帳	101 100.0	11 10.9	18 17.8	25 24.8	62 61.4	6 5.9	21 20.8	17 16.8	29 28.7	3 3.0	5 5.0	5 5.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	8 10.3	24 30.8	25 32.1	38 48.7	5 6.4	9 11.5	13 16.7	9 11.5	4 5.1	8 10.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	6 13.6	6 13.6	13 29.5	31 70.5	2 4.5	7 15.9	18 40.9	22 50.0	3 6.8	0 0.0	1 2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	2 25.0	5 62.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	8 16.3	11 22.4	9 18.4	35 71.4	3 6.1	8 16.3	10 20.4	16 32.7	2 4.1	4 8.2	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
難病等	12 100.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3	7 58.3	0 0.0	2 16.7	5 41.7	7 58.3	0 0.0	1 8.3	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	1 16.7	0 0.0	3 50.0	5 83.3	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0

## Ⅱ 在宅サービス利用者

- 年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	市のホームページを見る。	区役所や保健センターに問い合わせる。	障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。	相談支援事業所の相談員に聞いてみる。	WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。	市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。	ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。	家族や友人に聞いてみる。	特にサービス提供者の情報は調べていない。	その他	回答なし
全体	341 100.0	40 11.7	80 23.5	87 25.5	185 54.3	22 6.5	44 12.9	80 23.5	91 26.7	20 5.9	24 7.0	11 3.2
0歳～5歳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	56 100.0	10 17.9	16 28.6	14 25.0	46 82.1	7 12.5	14 25.0	15 26.8	30 53.6	1 1.8	1 1.8	0 0.0
15歳～17歳	24 100.0	4 16.7	4 16.7	3 12.5	10 41.7	2 8.3	7 29.2	8 33.3	8 33.3	2 8.3	1 4.2	1 4.2
18歳～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	29 100.0	6 20.7	7 24.1	8 27.6	19 65.5	4 13.8	2 6.9	6 20.7	6 20.7	1 3.4	2 6.9	0 0.0
30歳～39歳	36 100.0	3 8.3	9 25.0	11 30.6	17 47.2	2 5.6	6 16.7	11 30.6	12 33.3	2 5.6	2 5.6	1 2.8
40歳～49歳	52 100.0	5 9.6	11 21.2	17 32.7	34 65.4	2 3.8	7 13.5	9 17.3	12 23.1	2 3.8	4 7.7	4 7.7
50歳～59歳	64 100.0	3 4.7	14 21.9	18 28.1	30 46.9	3 4.7	4 6.3	14 21.9	7 10.9	5 7.8	4 6.3	3 4.7
60歳～64歳	27 100.0	2 7.4	6 22.2	8 29.6	15 55.6	1 3.7	1 3.7	1 3.7	4 14.8	2 7.4	3 11.1	0 0.0
65歳～69歳	11 100.0	2 18.2	4 36.4	1 9.1	4 36.4	1 9.1	2 18.2	4 36.4	3 27.3	1 9.1	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	20 100.0	1 5.0	4 20.0	4 20.0	5 25.0	0 0.0	0 0.0	6 30.0	0 0.0	3 15.0	4 20.0	1 5.0
80歳以上	16 100.0	3 18.8	4 25.0	1 6.3	2 12.5	0 0.0	1 6.3	3 18.8	8 50.0	1 6.3	2 12.5	1 6.3
回答なし	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0



## 4 相談支援事業

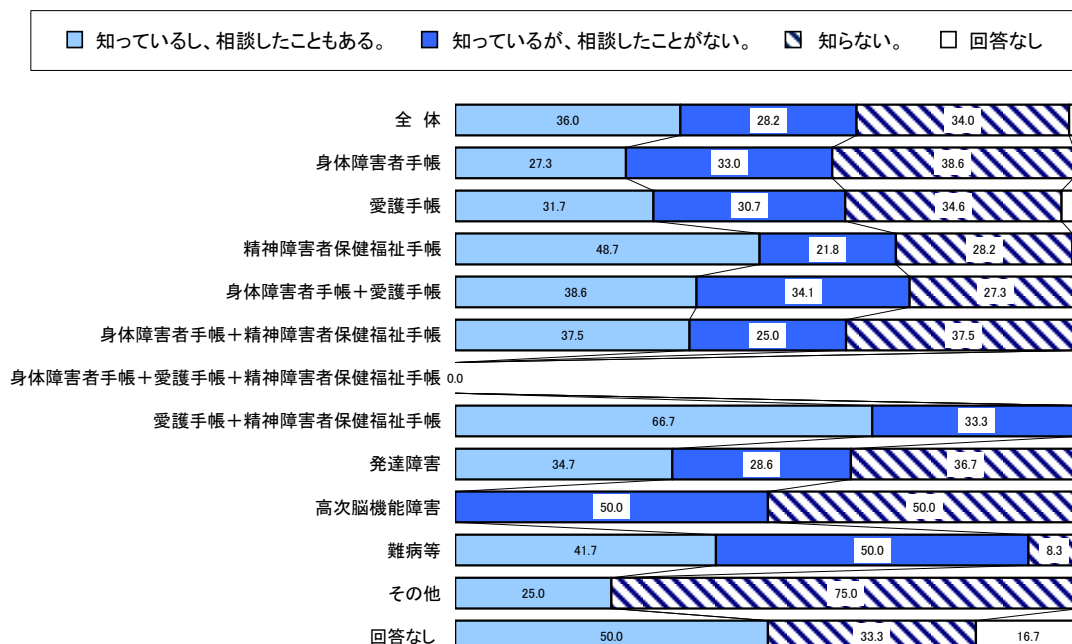
### 4-1 障害者基幹相談支援センターの認知度・利用の有無【問22】(SA)

【問22】あなたは、障害者基幹相談支援センターを知っていますか。また、障害者基幹相談支援センターで相談をしたことがありますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っているし、相談したこともある。」(36.0%)、「知っているが、相談したことがない。」(28.2%)、「知らない。」(34.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「知らない。」(38.6%)、愛護手帳所持者では「知らない。」(34.6%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「知っているし、相談したこともある。」(48.7%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

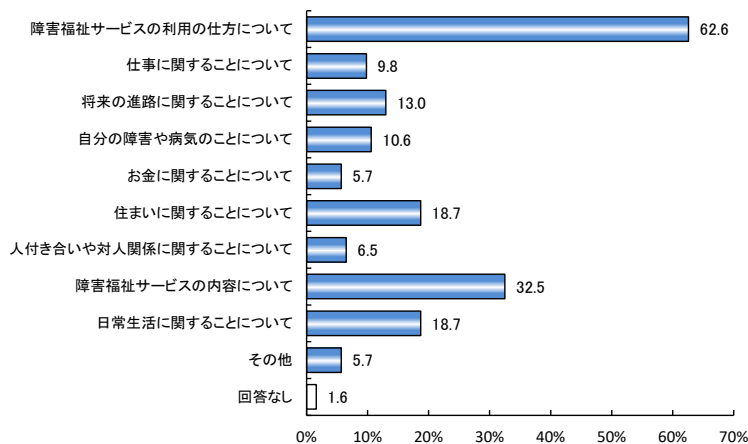
	合計	知っているし、 相談したこともある。	知っているが、 相談したことがない。	知らない。	回答なし
全体	341 100.0	123 36.0	96 28.2	116 34.0	6 1.8
身体障害者手帳	88 100.0	24 27.3	29 33.0	34 38.6	1 1.1
愛護手帳	101 100.0	32 31.7	31 30.7	35 34.6	3 3.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	38 48.7	17 21.8	22 28.2	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	17 38.6	15 34.1	12 27.3	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	17 34.7	14 28.6	18 36.7	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
難病等	12 100.0	5 41.7	6 50.0	1 8.3	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	3 50.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7



4-2 相談内容【問23】(MA)

【問23】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたは、何を相談しましたか。(○はいくつでも)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているし、相談したこともある」としたひと123人の相談内容は、「障害福祉サービスの利用の仕方について」(62.6%)が最も多く、次いで「障害福祉サービスの内容について」(32.5%)、「住まいに関するることについて」「日常生活に関するることについて」(各18.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「障害福祉サービスの利用の仕方について」「障害福祉サービスの内容について」(各54.2%)が最も多く、次いで「日常生活に関するることについて」(20.8%)、愛護手帳所持者では「障害福祉サービスの利用の仕方について」(65.6%)が最も多く、次いで「障害福祉サービスの内容について」(28.1%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「障害福祉サービスの利用の仕方について」(73.7%)が最も多く、次いで「日常生活に関するることについて」(26.3%)となっています。



【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	障害福祉サービスの利用の仕方について	仕事に関するることについて	将来の進路に関するることについて	自分の障害や病気のことについて	お金に関するることについて	住まいに関するることについて	人付き合いや対人関係に関するることについて	障害福祉サービスの内容について	日常生活に関するることについて	その他	回答なし
全体	123 100.0	77 62.6	12 9.8	16 13.0	13 10.6	7 5.7	23 18.7	8 6.5	40 32.5	23 18.7	7 5.7	2 1.6
身体障害者手帳	24 100.0	13 54.2	3 12.5	2 8.3	3 12.5	1 4.2	2 8.3	1 4.2	13 54.2	5 20.8	1 4.2	1 4.2
愛護手帳	32 100.0	21 65.6	1 3.1	5 15.6	1 3.1	3 9.4	8 25.0	0 0.0	9 28.1	3 9.4	2 6.3	1 3.1
精神障害者保健福祉手帳	38 100.0	28 73.7	6 15.8	5 13.2	5 13.2	3 7.9	7 18.4	4 10.5	8 21.1	10 26.3	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	17 100.0	8 47.1	1 5.9	3 17.6	1 5.9	0 0.0	3 17.6	1 5.9	6 35.3	3 17.6	4 23.5	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	17 100.0	11 64.7	0 0.0	1 5.9	1 5.9	1 5.9	5 29.4	2 11.8	3 17.6	1 5.9	1 5.9	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	5 100.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0

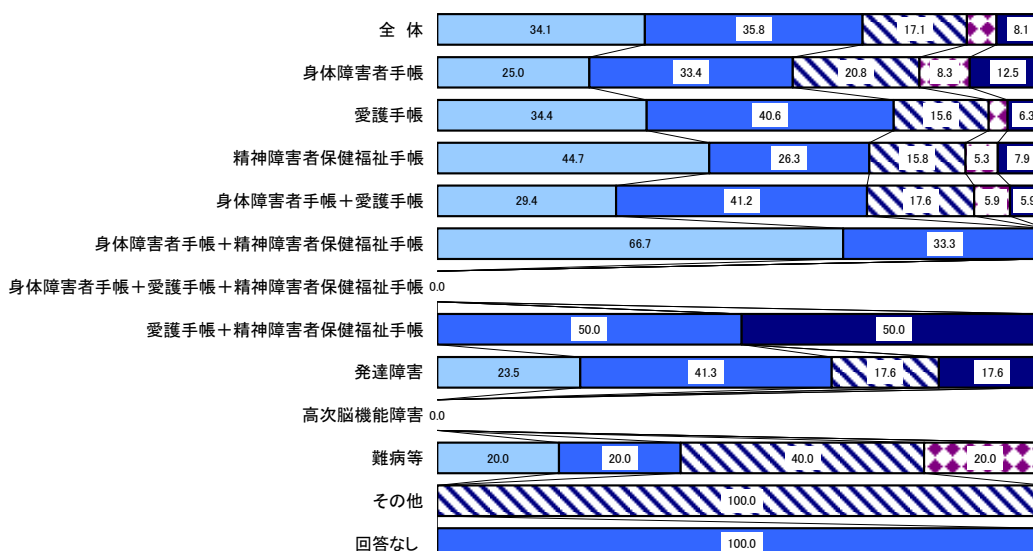
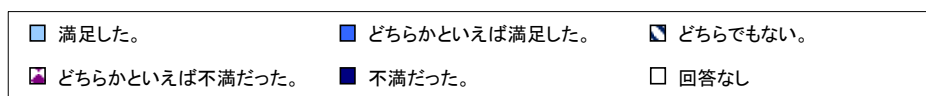
4-3 利用における満足度【問24】(SA)

【問24】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》  
障害者基幹相談支援センターで相談してみてもうございましたか。(1つだけ○)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているし、相談したこともある。」としたひと123人に利用における満足度を尋ねたところ、「満足した。」「どちらかといえば満足した。」としたひとは69.9%、「不満だった。」「どちらかといえば不満だった。」としたひとは13.0%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満だった。」「どちらかといえば不満だった。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では20.8%、愛護手帳所持者では9.4%、精神障害者保健福祉手帳所持者では13.2%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足した。	どちらかといえば満足した。	どちらでもない。	どちらかといえば不満だった。	不満だった。	回答なし
全体	123 100.0	42 34.1	44 35.8	21 17.1	6 4.9	10 8.1	0 0.0
身体障害者手帳	24 100.0	6 25.0	8 33.4	5 20.8	2 8.3	3 12.5	0 0.0
愛護手帳	32 100.0	11 34.4	13 40.6	5 15.6	1 3.1	2 6.3	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	38 100.0	17 44.7	10 26.3	6 15.8	2 5.3	3 7.9	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	17 100.0	5 29.4	7 41.2	3 17.6	1 5.9	1 5.9	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	17 100.0	4 23.5	7 41.3	3 17.6	0 0.0	3 17.6	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	5 100.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

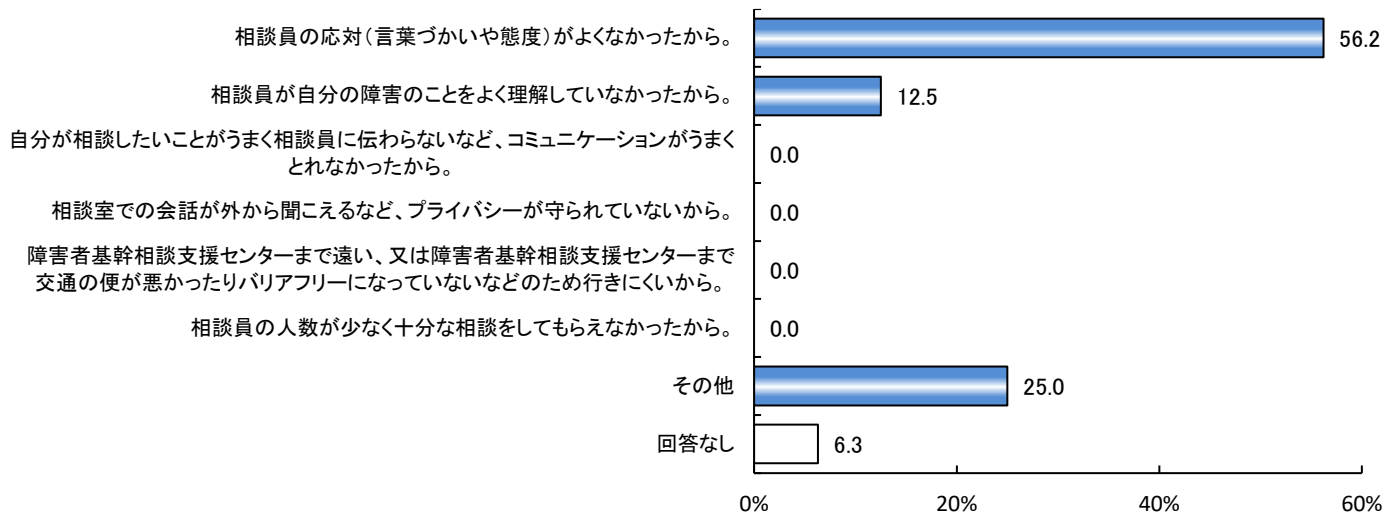


4-4 利用における不満の理由【問25】(SA)

【問25】《問24で「4. どちらかといえば不満だった。」「5. 不満だった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 障害者基幹相談支援センターの利用において、「どちらかといえば不満だった。」「不満だった。」としたひと16人の不満の理由は、「相談員の対応（言葉づかいや態度）がよくなかったから。」(56.2%)が最も多く、次いで「その他」(25.0%)、「相談員が自分の障害のことをよく理解していなかったから。」(12.5%)となっています。

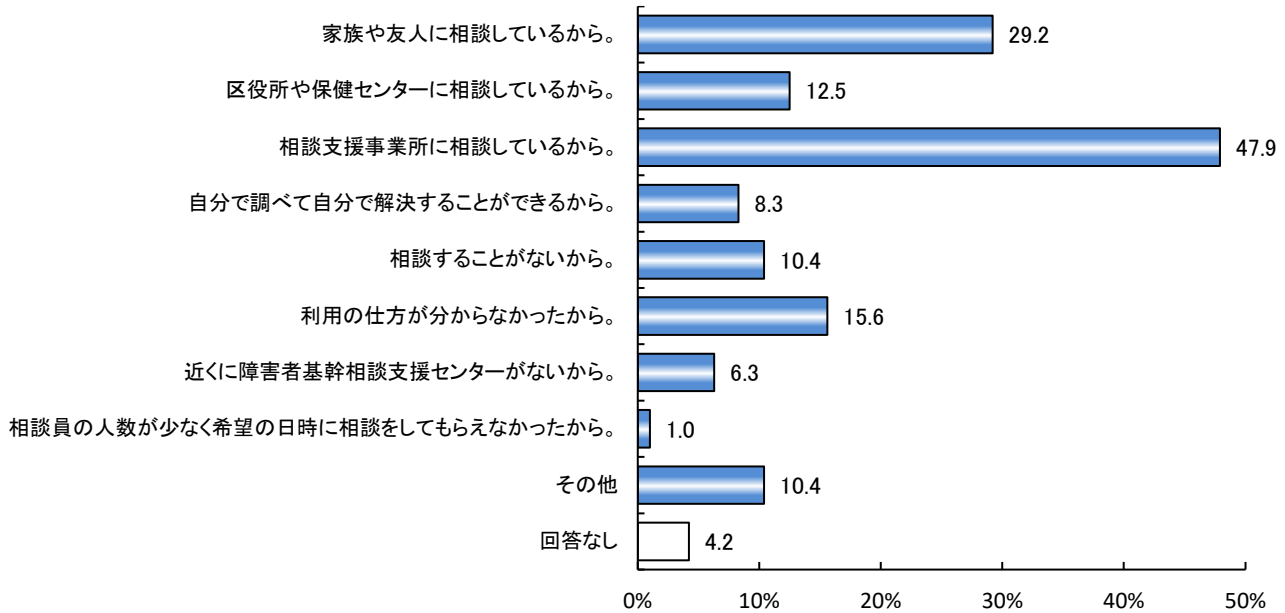
No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	相談員の対応(言葉づかいや態度)がよくなかったから。	9	56.2
2	相談員が自分の障害のことをよく理解していなかったから。	2	12.5
3	自分が相談したいことがうまく相談員に伝わらないなど、コミュニケーションがうまくとれなかったから。	0	0.0
4	相談室での会話が外から聞こえるなど、プライバシーが守られていないから。	0	0.0
5	障害者基幹相談支援センターまで遠い、又は障害者基幹相談支援センターまで交通の便が悪かったりバリアフリーになっていないなどのため行きにくいから。	0	0.0
6	相談員の人数が少なく十分な相談をしてもらえなかったから。	0	0.0
7	その他	4	25.0
8	回答なし	1	6.3
	合計	16	100.0



## 4-5 利用しない理由【問26】(MA)

【問26】《問22で「2. 知っているが、相談したことがない。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その理由はなぜですか。(○はいくつでも)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているが、相談したことがない。」としたひと96人の利用しない理由として、「相談支援事業所に相談しているから。」(47.9%)が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(29.2%)、「利用の仕方が分からなかったから。」(15.6%)となっています。



## II 在宅サービス利用者

- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業所に相談しているから。」(44.8%)が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(31.0%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業所に相談しているから。」(67.7%)が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(35.5%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「家族や友人に相談しているから。」「利用の仕方が分からなかったから。」(各29.4%)が最も多く、次いで「区役所や保健センターに相談しているから。」(23.5%)となっています。

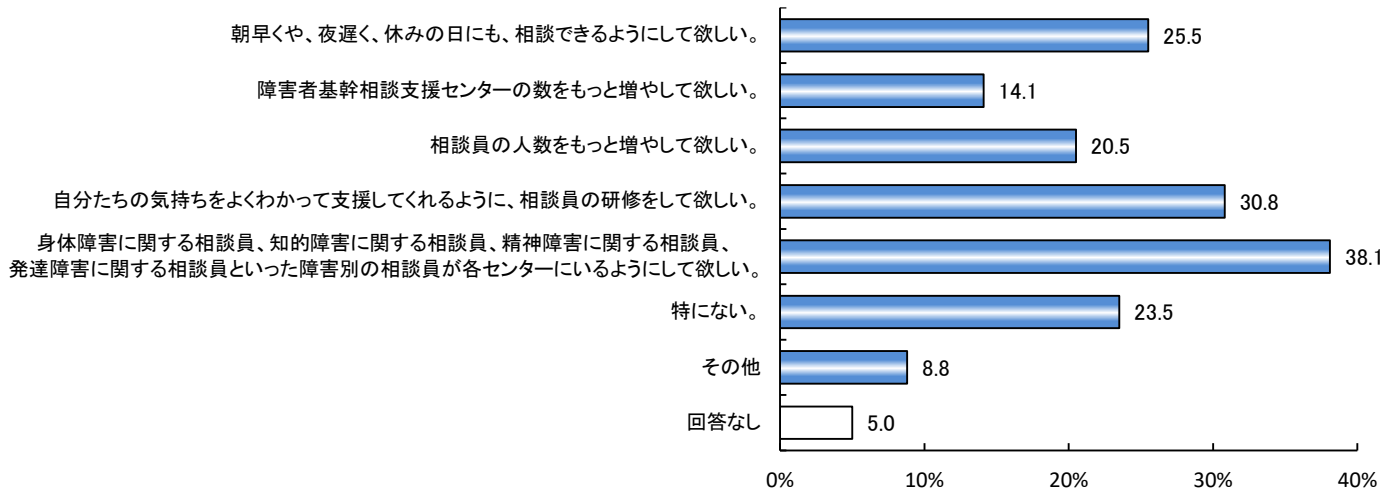
[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	家族や友人に相談しているから。	区役所や保健センターに相談しているから。	相談支援事業所に相談しているから。	自分で調べて自分で解決することができるから。	相談することがないから。	利用の仕方が分からなかったから。	近くに障害者基幹相談支援センターがないから。	相談員の人数が少なく希望の日時に相談をしてもらえなかったから。	その他	回答なし
全体	96 100.0	28 29.2	12 12.5	46 47.9	8 8.3	10 10.4	15 15.6	6 6.3	1 1.0	10 10.4	4 4.2
身体障害者手帳	29 100.0	9 31.0	5 17.2	13 44.8	1 3.4	3 10.3	3 10.3	1 3.4	0 0.0	5 17.2	0 0.0
愛護手帳	31 100.0	11 35.5	2 6.5	21 67.7	3 9.7	4 12.9	4 12.9	0 0.0	1 3.2	2 6.5	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	17 100.0	5 29.4	4 23.5	3 17.6	3 17.6	2 11.8	5 29.4	3 17.6	0 0.0	3 17.6	1 5.9
身体障害者手帳+愛護手帳	15 100.0	3 20.0	1 6.7	8 53.3	1 6.7	1 6.7	3 20.0	2 13.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	14 100.0	6 42.9	1 7.1	6 42.9	3 21.4	2 14.3	1 7.1	0 0.0	0 0.0	3 21.4	1 7.1
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
難病等	6 100.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

## 4-6 利用しやすくするための工夫【問27】(MA)

【問27】あなたは、今後、障害者基幹相談支援センターをもっと利用しやすくするためには、どのようによくしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにしてほしい。」(38.1%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をしてほしい。」(30.8%)、「朝早くや、夜遅く、休みの日にも、相談できるようにしてほしい。」(25.5%)となっています。



II 在宅サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」(30.7%)が最も多く、次いで「朝早くや、夜遅く、休みの日にも、相談できるようにして欲しい。」「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(各28.4%)、愛護手帳所持者では「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(44.6%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」(29.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」(33.3%)が最も多く、次いで「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(32.1%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(56.8%)が最も多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	回答者数	朝早くや、夜遅く、休みの日にも、相談できるようにして欲しい。	障害者基幹相談支援センターの数を増やして欲しい。	相談員の人数をもっと増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。	身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。	特にない。	その他	回答なし
全 体	341 100.0	87 25.5	48 14.1	70 20.5	105 30.8	130 38.1	80 23.5	30 8.8	17 5.0
身体障害者手帳	88 100.0	25 28.4	14 15.9	15 17.0	27 30.7	25 28.4	24 27.3	9 10.2	5 5.7
愛護手帳	101 100.0	23 22.8	12 11.9	18 17.8	30 29.7	45 44.6	20 19.8	9 8.9	8 7.9
精神障害者 保健福祉手帳	78 100.0	24 30.8	14 17.9	18 23.1	26 33.3	25 32.1	21 26.9	7 9.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	44 100.0	9 20.5	6 13.6	13 29.5	16 36.4	25 56.8	6 13.6	3 6.8	1 2.3
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	8 100.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	3 37.5	0 0.0	1 12.5
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0
発達障害	49 100.0	10 20.4	3 6.1	9 18.4	15 30.6	25 51.0	11 22.4	6 12.2	2 4.1
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
難病等	12 100.0	2 16.7	1 8.3	3 25.0	4 33.3	5 41.7	2 16.7	1 8.3	1 8.3
その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7



## 5 計画相談支援

### 5-1 計画の作成状況【問28】(SA)

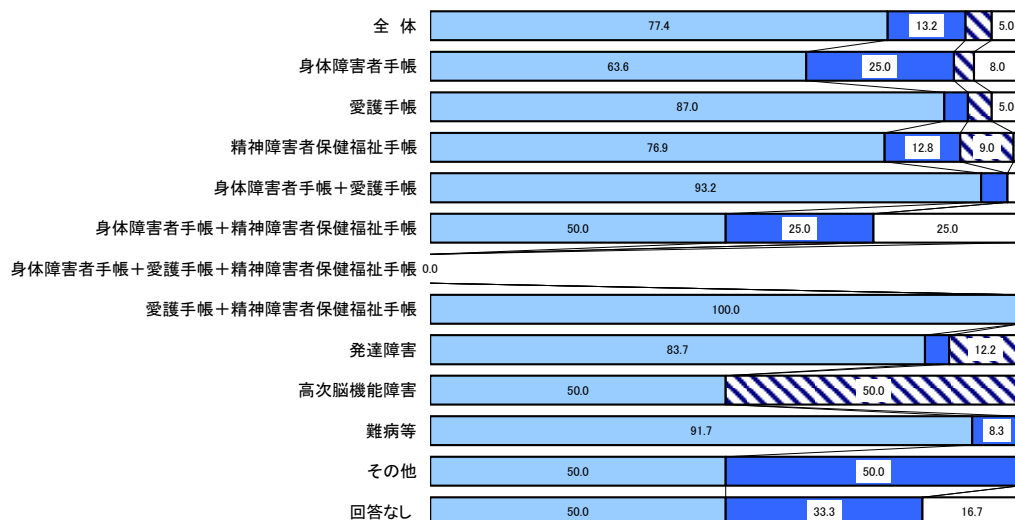
【問28】あなたは、障害福祉サービスなどを利用するにあたって、相談支援事業所に依頼し、サービス等利用計画を作成しましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「作成した。」(77.4%)、「作成していない。」(13.2%)、「セルフプランを作成したので相談支援事業所に依頼していない。」(4.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「作成した。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では63.6%、愛護手帳所持者では87.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では76.9%となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは93.2%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	作成した。	作成していない。	セルフプランを作成したので相談支援事業所に依頼していない。	回答なし
全体	341 100.0	264 77.4	45 13.2	15 4.4	17 5.0
身体障害者手帳	88 100.0	56 63.6	22 25.0	3 3.4	7 8.0
愛護手帳	101 100.0	88 87.0	4 4.0	4 4.0	5 5.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	60 76.9	10 12.8	7 9.0	1 1.3
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	41 93.2	2 4.5	0 0.0	1 2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	4 50.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	41 83.7	2 4.1	6 12.2	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
難病等	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7

■ 作成した。 ■ 作成していない。 ▨ セルフプランを作成したので相談支援事業所に依頼していない。 □ 回答なし



5-2 相談支援事業所の見つけ状況【問29】(SA)

【問29】《問28で「1. 作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》

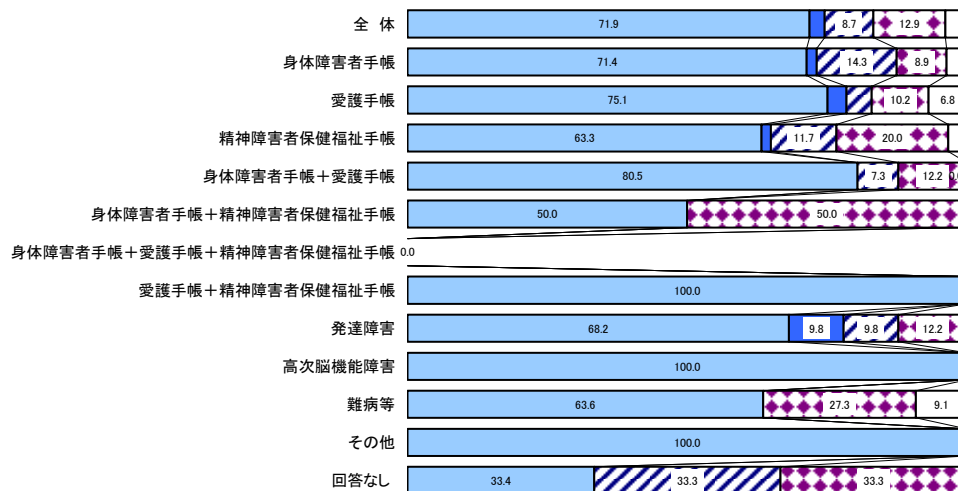
サービス等利用計画を作成する相談支援事業所はすぐに見つかりましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「すぐに見つかった。」(71.9%)が最も多く、次いで「その他」(12.9%)、「希望の事業所を探すのに時間がかかったので、すぐに見つからなかった。」(8.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「すぐに見つかった。」(71.4%)が最も多く、次いで「希望の事業所を探すのに時間がかかったので、すぐに見つからなかった。」(14.3%)、愛護手帳所持者では「すぐに見つかった。」(75.1%)が最も多く、次いで「その他」(10.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「すぐに見つかった。」(63.3%)が最も多く、次いで「その他」(20.0%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	すぐに見つかった。	近所に事業所がなかったため、すぐに見つからなかった。	希望の事業所を探すのに時間がかかったため、すぐに見つからなかった。	その他	回答なし
全体	264 100.0	190 71.9	7 2.7	23 8.7	34 12.9	10 3.8
身体障害者手帳	56 100.0	40 71.4	1 1.8	8 14.3	5 8.9	2 3.6
愛護手帳	88 100.0	66 75.1	3 3.4	4 4.5	9 10.2	6 6.8
精神障害者保健福祉手帳	60 100.0	38 63.3	1 1.7	7 11.7	12 20.0	2 3.3
身体障害者手帳+愛護手帳	41 100.0	33 80.5	0 0.0	3 7.3	5 12.2	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	41 100.0	28 68.2	4 9.8	4 9.8	5 12.2	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	11 100.0	7 63.6	0 0.0	0 0.0	3 27.3	1 9.1
その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	1 33.4	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0

- すぐに見つかった。
- 近所に事業所がなかったため、すぐに見つからなかった。
- 希望の事業所を探すのに時間がかかったため、すぐに見つからなかった。
- その他
- 回答なし



Ⅱ 在宅サービス利用者

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合 計	すぐに見つかった。	近所に事業所がなかった ので、すぐに見つからなかった。	希望の事業所を探すのに時間がかかった ので、すぐに見つからなかった。	その他	回答なし
全 体	264 100.0	190 71.9	7 2.7	23 8.7	34 12.9	10 3.8
千種区	16 100.0	13 81.2	0 0.0	1 6.3	2 12.5	0 0.0
東区	11 100.0	8 72.7	0 0.0	1 9.1	1 9.1	1 9.1
北区	21 100.0	15 71.4	0 0.0	3 14.3	3 14.3	0 0.0
西区	14 100.0	12 85.8	0 0.0	1 7.1	1 7.1	0 0.0
中村区	14 100.0	9 64.3	0 0.0	2 14.3	3 21.4	0 0.0
中区	9 100.0	8 88.9	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
昭和区	7 100.0	4 57.1	0 0.0	0 0.0	3 42.9	0 0.0
瑞穂区	13 100.0	9 69.2	0 0.0	1 7.7	2 15.4	1 7.7
熱田区	7 100.0	4 57.1	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0
中川区	28 100.0	17 60.7	1 3.6	4 14.3	3 10.7	3 10.7
港区	20 100.0	16 80.0	0 0.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0
南区	27 100.0	19 70.4	0 0.0	3 11.1	3 11.1	2 7.4
守山区	19 100.0	11 57.9	2 10.5	0 0.0	5 26.3	1 5.3
緑区	24 100.0	19 79.1	1 4.2	3 12.5	1 4.2	0 0.0
名東区	16 100.0	11 68.7	0 0.0	2 12.5	2 12.5	1 6.3
天白区	18 100.0	15 83.3	1 5.6	0 0.0	2 11.1	0 0.0
市外	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

5-3 サービス等利用計画の満足度【問30】(SA)

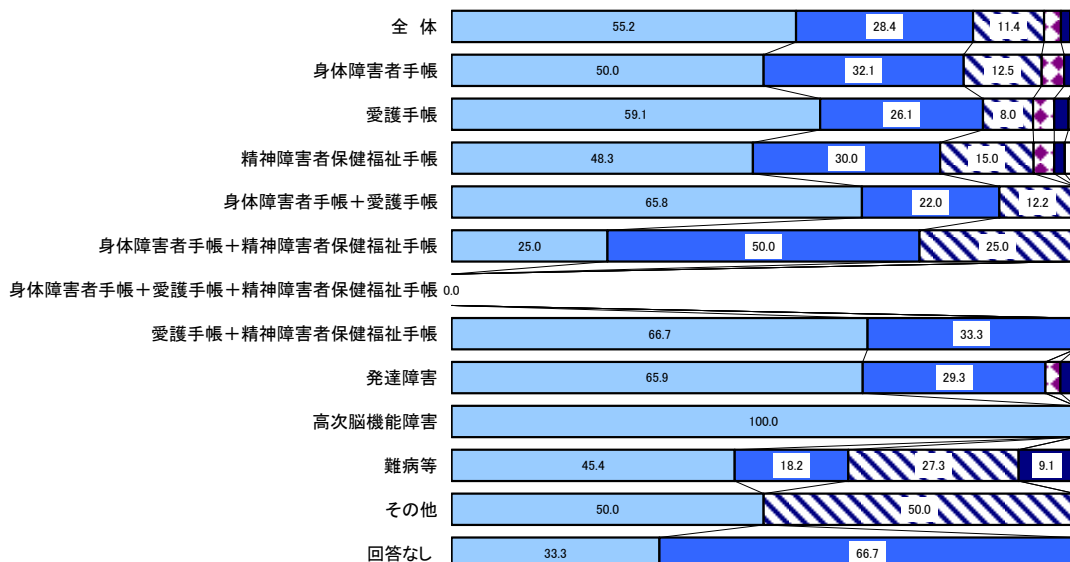
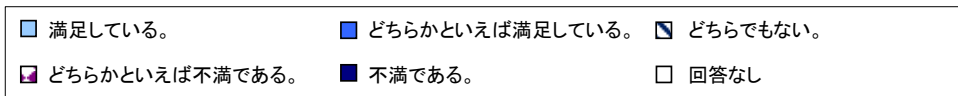
【問30】《問28で「1. 作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、相談支援事業所で作成されたサービス等利用計画に満足していますか。(1つだけ○)

- 問28でサービス等利用計画を「作成した。」としたひと264人に作成されたサービス等利用計画における満足度を尋ねたところ、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとは83.6%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとは4.2%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では5.4%、愛護手帳所持者では5.7%、精神障害者保健福祉手帳所持者では5.0%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	264 100.0	146 55.2	75 28.4	30 11.4	7 2.7	4 1.5	2 0.8
身体障害者手帳	56 100.0	28 50.0	18 32.1	7 12.5	2 3.6	1 1.8	0 0.0
愛護手帳	88 100.0	52 59.1	23 26.1	7 8.0	3 3.4	2 2.3	1 1.1
精神障害者保健福祉手帳	60 100.0	29 48.3	18 30.0	9 15.0	2 3.3	1 1.7	1 1.7
身体障害者手帳+愛護手帳	41 100.0	27 65.8	9 22.0	5 12.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	41 100.0	27 65.9	12 29.3	0 0.0	1 2.4	1 2.4	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	11 100.0	5 45.4	2 18.2	3 27.3	0 0.0	1 9.1	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



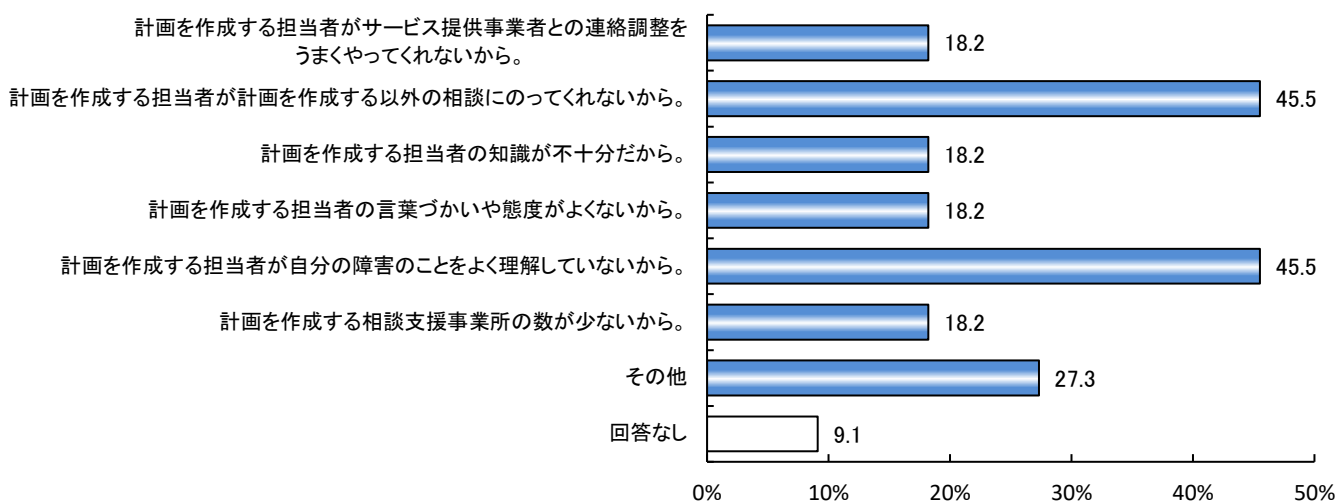
5-4 不満の理由【問31】(MA)

【問31】「問30で「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。」その理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 問30で「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと11人の不満の理由を尋ねたところ、「計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。」「計画を作成する担当者が自分の障害のことをよく理解していないから。」(各45.5%)が最も多く、次いで「その他」(27.3%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	計画を作成する担当者がサービス提供事業者との連絡調整をうまくやってくれないから。	2	18.2
2	計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。	5	45.5
3	計画を作成する担当者の知識が不十分だから。	2	18.2
4	計画を作成する担当者の言葉づかいや態度がよくないから。	2	18.2
5	計画を作成する担当者が自分の障害のことをよく理解していないから。	5	45.5
6	計画を作成する相談支援事業所の数が少ないから。	2	18.2
7	その他	3	27.3
8	回答なし	1	9.1
回答者数		11	100.0

\*複数回答



## 6 訪問系サービス

### 6-1 現在の利用状況【問32】(SA)

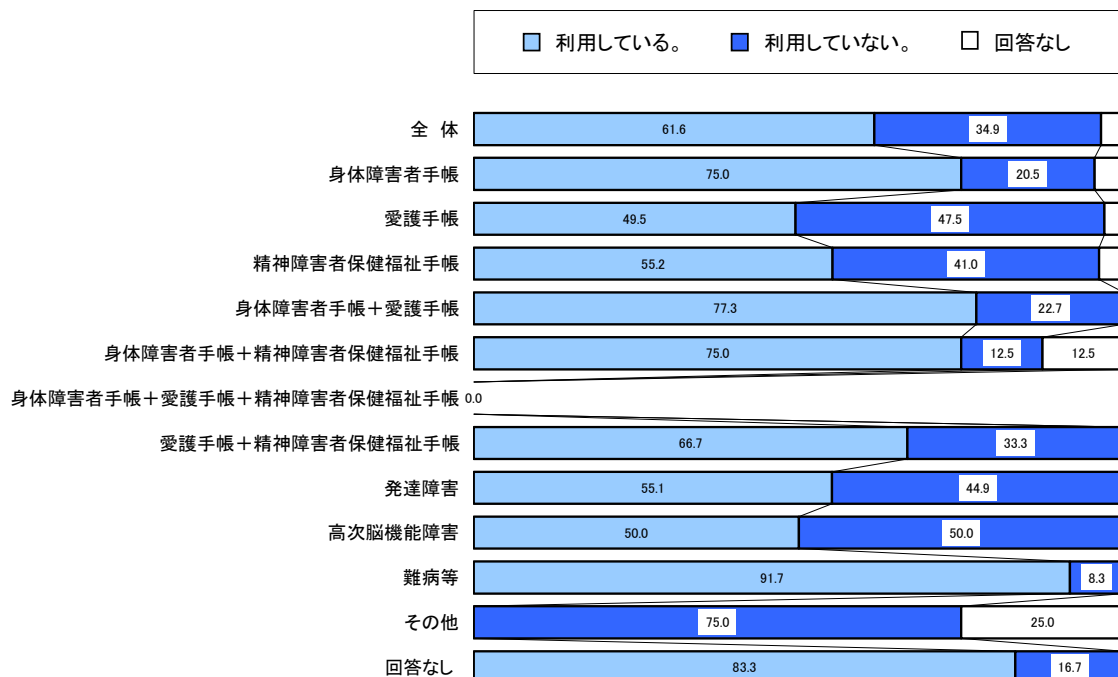
【問32】あなたは居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護のサービスを利用していますか。  
(1つだけ○)

「1. 利用している。」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を(1)～(6)から選んで下さい。(○はいくつでも)

- 全体をみると、「利用している。」(61.6%)、「利用していない。」(34.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では75.0%、愛護手帳所持者では49.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者では55.2%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

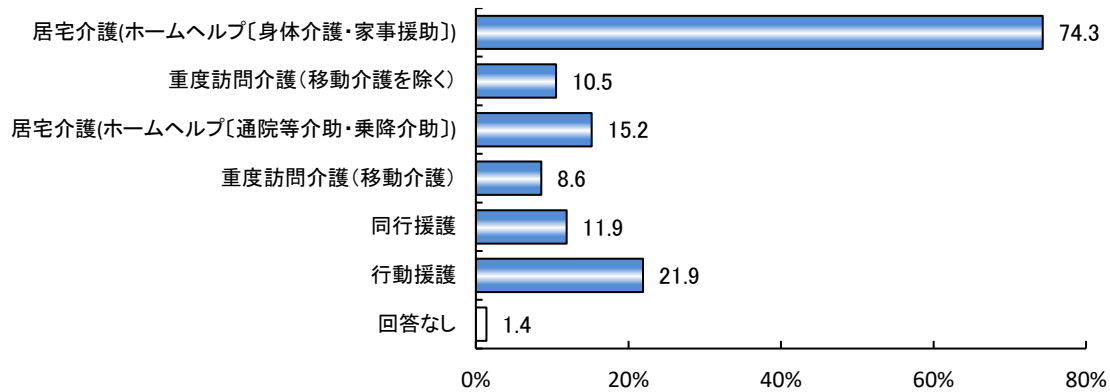
	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	341 100.0	210 61.6	119 34.9	12 3.5
身体障害者手帳	88 100.0	66 75.0	18 20.5	4 4.5
愛護手帳	101 100.0	50 49.5	48 47.5	3 3.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	43 55.2	32 41.0	3 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	34 77.3	10 22.7	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
発達障害	49 100.0	27 55.1	22 44.9	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
難病等	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0
回答なし	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0



6-2 現在、利用しているサービスの種類 (MA)

○訪問系サービスを利用しているひと 210 人のサービス内容

- 全体をみると、「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(74.3%)が最も多く、次いで「行動援護」(21.9%)、「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(15.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(78.8%)が最も多く、次いで「重度訪問介護(移動介護を除く)」(25.8%)、愛護手帳所持者では「行動援護」(58.0%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(50.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(90.7%)が最も多くなっています。



〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	居宅介護 (ホームヘルプ 〔身体介護・家 事援助〕)	重度訪問介護 (移動介護を 除く)	居宅介護 (ホームヘルプ 〔通院等介助・ 乗降介助〕)	重度訪問介護 (移動介護)	同行援護	行動援護	回答なし
全 体	210 100.0	156 74.3	22 10.5	32 15.2	18 8.6	25 11.9	46 21.9	3 1.4
身体障害者手帳	66 100.0	52 78.8	17 25.8	8 12.1	12 18.2	14 21.2	2 3.0	1 1.5
愛護手帳	50 100.0	25 50.0	1 2.0	6 12.0	1 2.0	4 8.0	29 58.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	43 100.0	39 90.7	0 0.0	3 7.0	1 2.3	3 7.0	4 9.3	2 4.7
身体障害者手帳 +愛護手帳	34 100.0	26 76.5	2 5.9	10 29.4	4 11.8	1 2.9	7 20.6	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	5 83.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	27 100.0	17 63.0	0 0.0	2 7.4	1 3.7	0 0.0	14 51.9	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	11 100.0	11 100.0	3 27.3	6 54.5	2 18.2	2 18.2	1 9.1	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0

6-3 現在のサービス利用量<在宅支援サービス>【問33】(SA)

【問33】《問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたの現在のサービスの利用状況は次のうちどれですか。( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用日数(手帳種類別)

- 在宅支援サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週3.3日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.1日、愛護手帳所持者は週3.7日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.2日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週3.2日となっています。  
また、難病等のひとは、週4.3日となっています。

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	3.3	155	519	11	128	29.5
身体障害者手帳	4.1	53	224	6	85	19.6
愛護手帳	3.7	26	99	1	5	1.2
精神障害者保健福祉手帳	2.2	40	90	1	4	0.9
身体障害者手帳+愛護手帳	3.2	23	75	3	34	7.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.3	4	9	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	1	2	0	0	0.0
発達障害	3.3	15	51	1	5	1.2
高次脳機能障害	7.0	1	7	0	0	0.0
難病等	4.3	9	39	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	2.0	4	8	0	0	0.0



## 訪問系サービス&lt;在宅支援サービス&gt;1日当たり利用時間数(手帳種類別)

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、1.9時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は2.5時間、愛護手帳所持者は1.5時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.3時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは1.7時間となっています。  
また、難病等のひとは、2.5時間となっています。

## 訪問系サービス&lt;在宅支援サービス&gt;1日当たり利用時間数(手帳種類別)

	1日当たり 平均利用時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全 体	1.9	150	277.0	9	17.8	2	3.3
身体障害者手帳	2.5	49	124.3	5	13.8	1	1.3
愛護手帳	1.5	26	39.0	1	1.0	1	2.0
精神障害者保健福祉手帳	1.3	39	51.2	1	1.5	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	1.7	23	41.0	2	1.5	0	0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.9	4	7.5	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.5	1	0.5	0	0.0	0	0.0
発達障害	1.5	15	23.5	1	1.0	0	0.0
高次脳機能障害	5.0	1	5.0	0	0.0	0	0.0
難病等	2.5	8	20.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	1.1	4	4.5	0	0.0	0	0.0

6-4 現在のサービス利用量<外出支援サービス>【問33】(SA)

【問33】《問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたの現在のサービスの利用状況は次のうちどれですか。( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<外出支援サービス>利用日数(手帳種類別)

- 外出支援サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週2.1日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週1.5日、愛護手帳所持者は週2.9日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週0.7日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.3日となっています。

訪問系サービス<外出支援サービス>利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全 体	2.1	47	144	33	93	21.4
身体障害者手帳	1.5	11	26	12	33	7.6
愛護手帳	2.9	23	84	7	19	4.4
精神障害者保健福祉手帳	0.7	3	3	5	12	2.8
身体障害者手帳+愛護手帳	2.3	8	25	5	24	5.5
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.6	1	1	2	3	0.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.2	0	0	1	1	0.2
発達障害	3.2	8	36	4	10	2.3
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0.0
難病等	1.2	1	3	2	3	0.7
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	5.0	1	5	0	0	0.0

## 訪問系サービス&lt;外出支援サービス&gt; 1日当たり利用時間数(手帳種類別)

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、3.3時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.5時間、愛護手帳所持者は3.0時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.1時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.7時間となっています。

## 訪問系サービス&lt;外出支援サービス&gt; 1日当たり利用時間数(手帳種類別)

	1日当たり 平均利用時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全 体	3.3	45	101.0	31	155.5	6	18.0
身体障害者手帳	4.5	8	18.0	12	74.0	2	8.0
愛護手帳	3.0	23	59.0	7	32.0	2	6.0
精神障害者保健福祉手帳	2.1	3	3.0	4	11.5	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	2.7	8	17.0	4	15.0	1	3.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.3	1	2.0	2	8.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.0	0	0.0	1	7.0	1	1.0
発達障害	3.1	8	18.0	4	21.0	2	4.0
高次脳機能障害	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
難病等	12.0	0	0.0	3	36.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	1.0	2	2.0	0	0.0	0	0.0

6-5 現在のサービス量に対する満足度【問34】(SA)

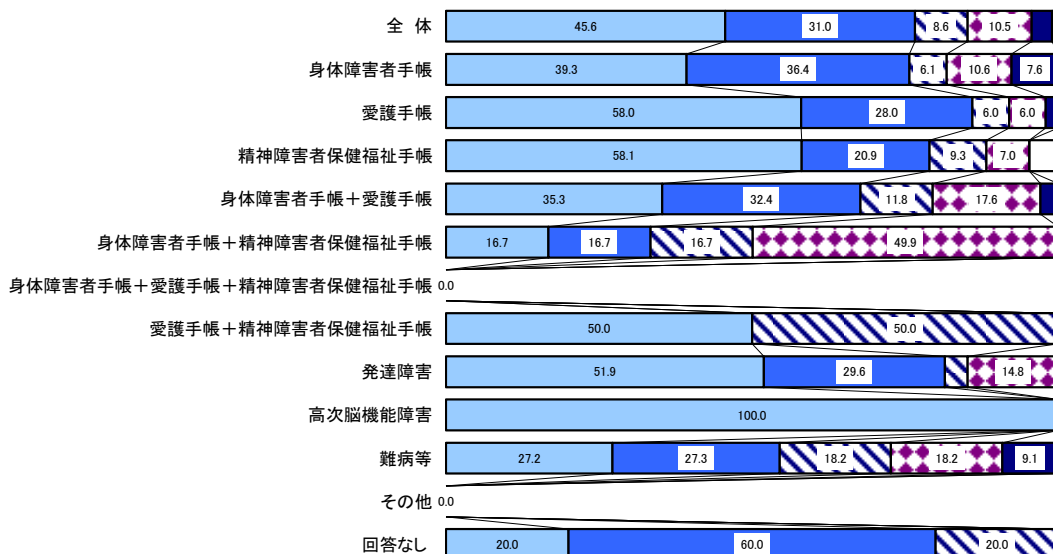
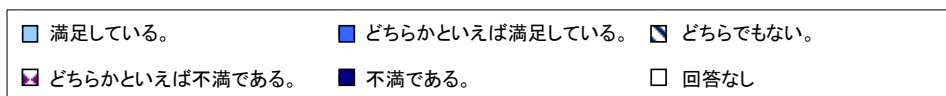
【問34】《問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

○訪問系サービスを利用しているひと210人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが76.6%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが13.8%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では18.2%、愛護手帳所持者では8.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では7.0%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	210 100.0	96 45.6	65 31.0	18 8.6	22 10.5	7 3.3	2 1.0
身体障害者手帳	66 100.0	26 39.3	24 36.4	4 6.1	7 10.6	5 7.6	0 0.0
愛護手帳	50 100.0	29 58.0	14 28.0	3 6.0	3 6.0	1 2.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	43 100.0	25 58.1	9 20.9	4 9.3	3 7.0	0 0.0	2 4.7
身体障害者手帳+愛護手帳	34 100.0	12 35.3	11 32.4	4 11.8	6 17.6	1 2.9	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	3 49.9	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	27 100.0	14 51.9	8 29.6	1 3.7	4 14.8	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	11 100.0	3 27.2	3 27.3	2 18.2	2 18.2	1 9.1	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

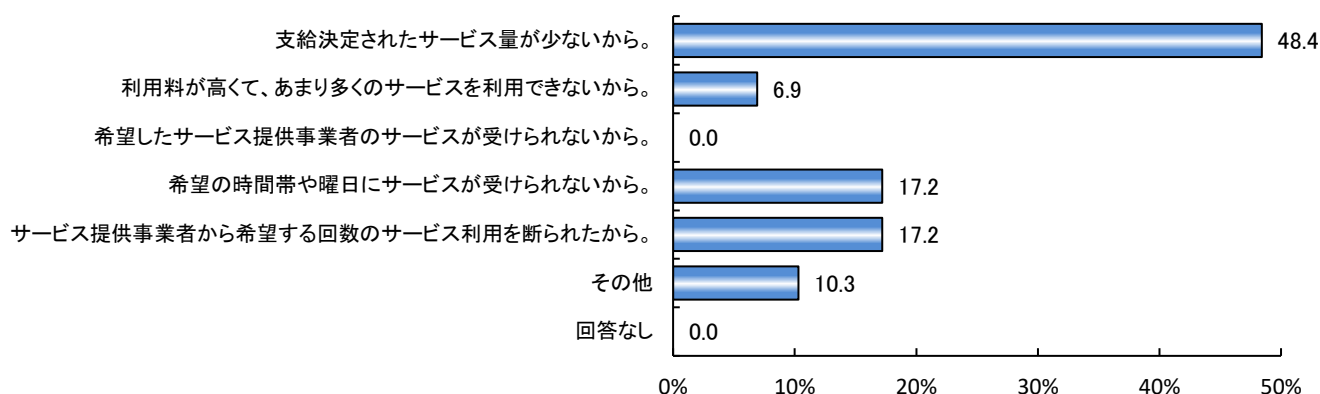


## 6-6 現在のサービス量に対する不満の理由【問35】(SA)

【問35】《問34でサービスの量(回数や時間)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の訪問系サービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと29人の不満の理由として、「支給決定されたサービス量が少ないから。」(48.4%)が最も多く、次いで「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」「サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。」(各17.2%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	14	48.4
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	2	6.9
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	0	0.0
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	5	17.2
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	5	17.2
6	その他	3	10.3
7	回答なし	0	0.0
合計		29	100.0



6-7 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問36】（SA）

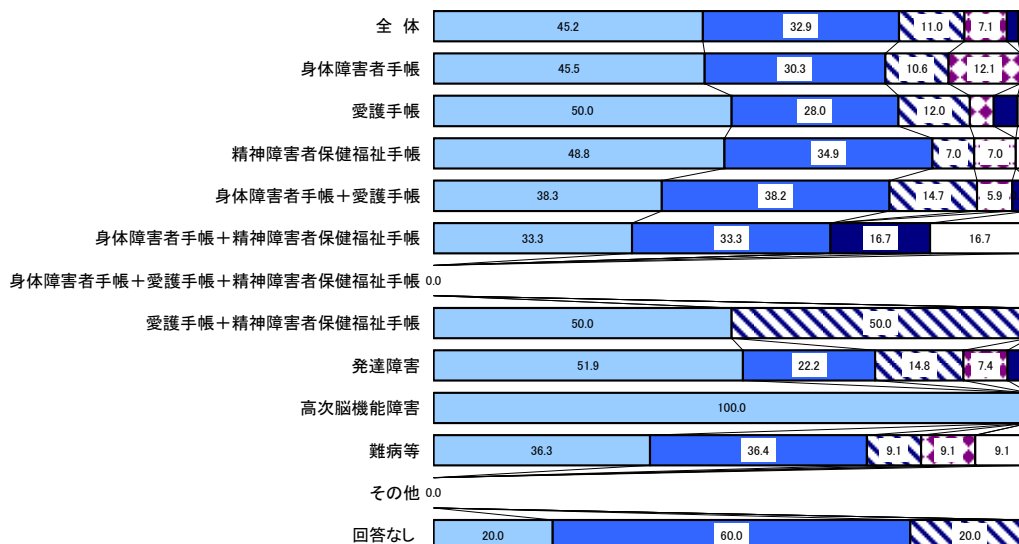
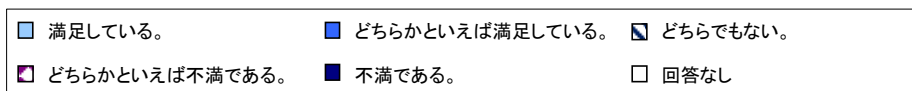
【問36】「問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○訪問系サービスを利用しているひと210人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが78.1%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが9.0%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では12.1%、愛護手帳所持者では8.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では7.0%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	210 100.0	95 45.2	69 32.9	23 11.0	15 7.1	4 1.9	4 1.9
身体障害者手帳	66 100.0	30 45.5	20 30.3	7 10.6	8 12.1	0 0.0	1 1.5
愛護手帳	50 100.0	25 50.0	14 28.0	6 12.0	2 4.0	2 4.0	1 2.0
精神障害者保健福祉手帳	43 100.0	21 48.8	15 34.9	3 7.0	3 7.0	0 0.0	1 2.3
身体障害者手帳+愛護手帳	34 100.0	13 38.3	13 38.2	5 14.7	2 5.9	1 2.9	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	27 100.0	14 51.9	6 22.2	4 14.8	2 7.4	1 3.7	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	11 100.0	4 36.3	4 36.4	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

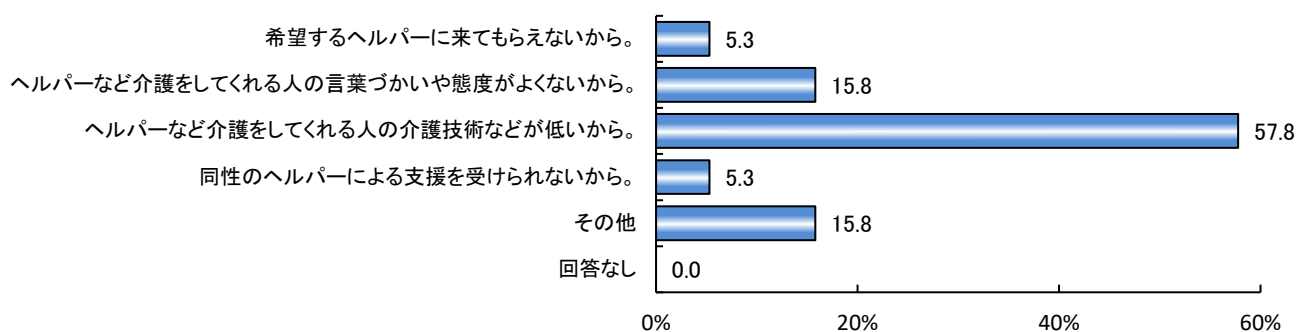


## 6-8 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問37】（SA）

【問37】《問36でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の訪問系サービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと19人の不満の理由として、「ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。」（57.8%）が最も多く、次いで「ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。」「その他」（各15.8%）となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するヘルパーに来てもらえないから。	1	5.3
2	ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。	3	15.8
3	ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。	11	57.8
4	同性のヘルパーによる支援を受けられないから。	1	5.3
5	その他	3	15.8
6	回答なし	0	0.0
	合計	19	100.0



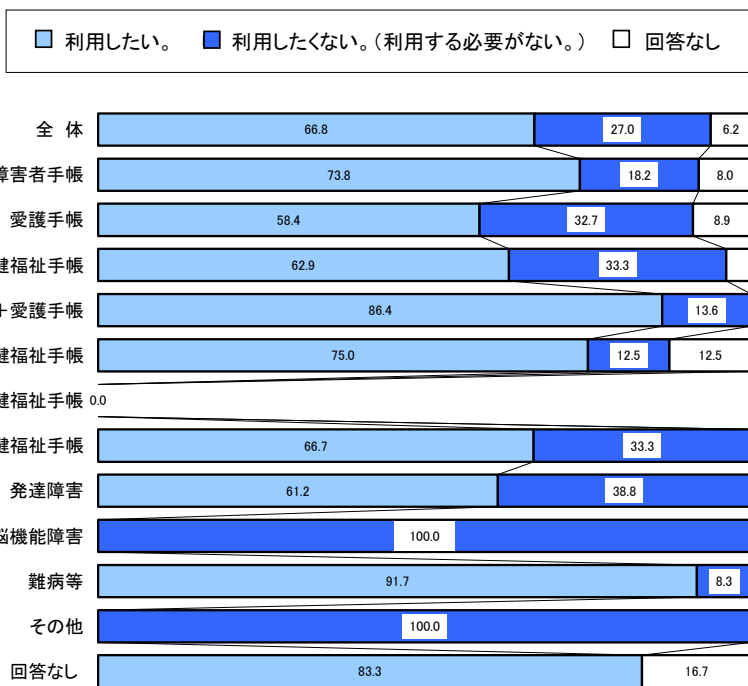
6-9 今後の利用意向【問38】(SA)

【問38】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護を利用したいですか。  
 (1つだけ○)  
 「2. 利用したい。」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を(1)～(6)から選んで下さい。(○はいくつでも)

- 全体をみると、「利用したい。」(66.8%)、「利用したくない。(利用する必要がない。)」(27.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では73.8%、愛護手帳所持者では58.4%、精神障害者保健福祉手帳所持者では62.9%となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは86.4%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。 (利用する必要がない。)	回答なし
全体	341 100.0	228 66.8	92 27.0	21 6.2
身体障害者手帳	88 100.0	65 73.8	16 18.2	7 8.0
愛護手帳	101 100.0	59 58.4	33 32.7	9 8.9
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	49 62.9	26 33.3	3 3.8
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	38 86.4	6 13.6	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
発達障害	49 100.0	30 61.2	19 38.8	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
難病等	12 100.0	11 91.7	1 8.3	0 0.0
その他	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7

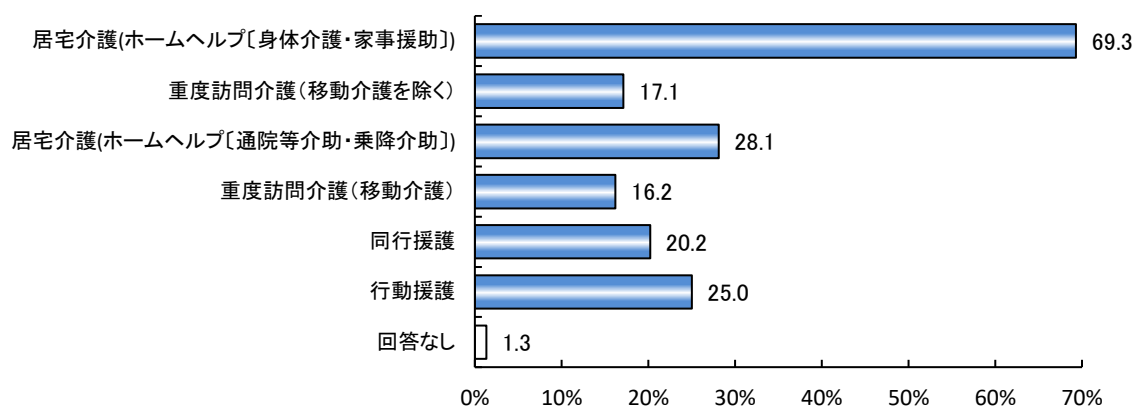




6-10 今後、利用したいサービスの種類 (MA)

○訪問系サービスを利用したいひと 228 人の今後利用したいサービス内容

- 全体をみると、「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(69.3%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(28.1%)、「行動援護」(25.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(70.8%)が最も多く、次いで「重度訪問介護(移動介護を除く)」(33.8%)、愛護手帳所持者では「行動援護」(52.5%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(47.5%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(85.7%)が最も多く、次いで「行動援護」(16.3%)となっています。



[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	居宅介護 (ホームヘルプ 〔身体介護・家 事援助〕)	重度訪問介護 (移動介護を 除く)	居宅介護 (ホームヘルプ 〔通院等介助・ 乗降介助〕)	重度訪問介護 (移動介護)	同行援護	行動援護	回答なし
全 体	228 100.0	158 69.3	39 17.1	64 28.1	37 16.2	46 20.2	57 25.0	3 1.3
身体障害者手帳	65 100.0	46 70.8	22 33.8	17 26.2	16 24.6	14 21.5	7 10.8	1 1.5
愛護手帳	59 100.0	28 47.5	6 10.2	14 23.7	5 8.5	16 27.1	31 52.5	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	49 100.0	42 85.7	0 0.0	7 14.3	1 2.0	6 12.2	8 16.3	1 2.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	38 100.0	26 68.4	10 26.3	22 57.9	12 31.6	7 18.4	9 23.7	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	30 100.0	19 63.3	2 6.7	5 16.7	2 6.7	6 20.0	14 46.7	1 3.3
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	11 100.0	10 90.9	6 54.5	8 72.7	5 45.5	3 27.3	3 27.3	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

6-11 今後のサービス量<在宅支援サービス>【問39】(SA)

【問39】《問38で「2. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

- 在宅支援サービスの週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週3.7日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.5日、愛護手帳所持者は週3.6日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.7日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週4.0日となっています。

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全 体	3.7	170	648	8	73	16.8
身体障害者手帳	4.5	45	207	2	25	5.8
愛護手帳	3.6	22	79	0	0	0.0
精神障害者保健福祉手帳	2.7	38	103	1	4	0.9
身体障害者手帳+愛護手帳	4.0	24	102	4	42	9.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.2	5	16	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	2	10	0	0	0.0
発達障害	3.8	19	73	0	0	0.0
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0.0
難病等	4.6	8	37	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	3.8	30	118	1	2	0.5

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、2.7時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.0時間、愛護手帳所持者は2.0時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.4時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.5時間となっています。

**訪問系サービス<在宅支援サービス>1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用希望 時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用したい		月( )日・1日あたり ( )時間利用したい		年に数日・1日あたり ( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり 利用希望 時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用希望 時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用希望 時間数 合計F
全 体	2.7	167	452.0	7	16.0	1	3.0
身体障害者手帳	4.0	43	171.5	2	7.0	0	0.0
愛護手帳	2.0	22	42.5	0	0.0	1	3.0
精神障害者保健福祉手帳	1.4	38	54.0	1	2.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	2.5	24	60.5	3	6.0	0	0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.1	5	15.5	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	2	4.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	2.3	19	43.5	0	0.0	0	0.0
高次脳機能障害	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
難病等	5.1	8	40.5	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	3.1	29	92.0	1	1.0	0	0.0

6-12 今後のサービス量<外出支援サービス>【問39】(SA)

【問39】《問38で「2. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<外出支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

- 外出支援サービスの週あたりの平均利用希望日数を全体にみると、週2.5日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週2.3日、愛護手帳所持者は週3.1日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週1.3日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.4日となっています。

訪問系サービス<外出支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

	週あたり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週あたり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週あたり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全 体	2.5	75	245	40	178	41.0
身体障害者手帳	2.3	14	47	11	47	10.8
愛護手帳	3.1	33	119	8	36	8.3
精神障害者保健福祉手帳	1.3	9	16	6	14	3.2
身体障害者手帳+愛護手帳	2.4	14	49	11	47	10.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.1	1	1	3	33	7.6
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	6.0	1	6	0	0	0.0
発達障害	2.7	13	49	6	10	2.3
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0.0
難病等	2.8	4	19	3	4	0.9
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	3.0	2	6	0	0	0.0

**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、3.3時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.4時間、愛護手帳所持者は3.2時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.5時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは3.1時間となっています。

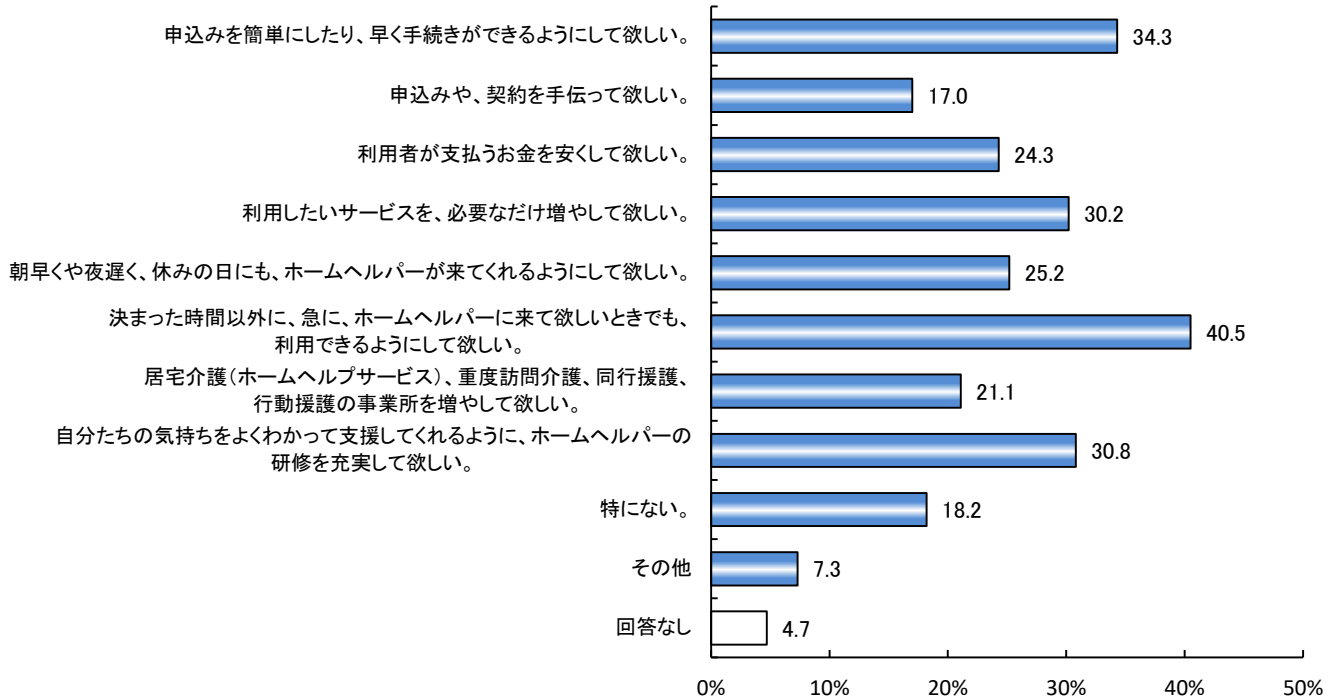
**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用希望 時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用したい		月( )日・1日あたり ( )時間利用したい		年に数日・1日あたり ( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり 利用希望 時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用希望 時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用希望 時間数 合計F
全 体	3.3	73	213.0	37	151.5	8	30.0
身体障害者手帳	4.4	12	59.0	10	37.5	4	17.0
愛護手帳	3.2	33	99.0	6	24.0	1	3.0
精神障害者保健福祉手帳	2.5	9	13.0	6	22.0	3	10.0
身体障害者手帳+愛護手帳	3.1	14	35.0	10	39.0	0	0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.5	1	2.0	3	16.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	2.7	13	31.0	5	17.0	0	0.0
高次脳機能障害	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
難病等	4.1	4	14.0	4	20.0	1	3.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	1.0	2	2.0	0	0.0	0	0.0

6-13 利用しやすくするための工夫【問40】(MA)

【問40】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプサービス）、重度訪問介護、同行援護、行動援護をもっと利用しやすくするためには、どのようによくしたらよいと思いますか。（〇はいくつでも）

- 全体をみると、「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにして欲しい。」（40.5%）が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」（34.3%）、「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ホームヘルパーの研修を充実して欲しい。」（30.8%）となっています。



- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにして欲しい。」(43.2%)が最も多く、次いで「利用したいサービスを、必要なだけ増やして欲しい。」(31.8%)、愛護手帳所持者では「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにして欲しい。」(42.6%)が最も多く、次いで「利用したいサービスを、必要なだけ増やして欲しい。」(31.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(43.6%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ホームヘルパーの研修を充実して欲しい。」(30.8%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。	申込みや、契約を手伝って欲しい。	利用者が支払うお金を安くして欲しい。	利用したいサービスを、必要なだけ増やして欲しい。	朝早くや夜遅く、休みの日にも、ホームヘルパーが来てくれるようにして欲しい。	決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにして欲しい。	居宅介護(ホームヘルプサービス)、重度訪問介護、同行援護、行動援護の事業所を増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ホームヘルパーの研修を充実して欲しい。	特になし。	その他	回答なし
全体	341 100.0	117 34.3	58 17.0	83 24.3	103 30.2	86 25.2	138 40.5	72 21.1	105 30.8	62 18.2	25 7.3	16 4.7
身体障害者手帳	88 100.0	27 30.7	14 15.9	15 17.0	28 31.8	24 27.3	38 43.2	15 17.0	25 28.4	19 21.6	5 5.7	6 6.8
愛護手帳	101 100.0	28 27.7	14 13.9	25 24.8	32 31.7	23 22.8	43 42.6	22 21.8	30 29.7	17 16.8	10 9.9	6 5.9
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	34 43.6	18 23.1	23 29.5	18 23.1	17 21.8	23 29.5	10 12.8	24 30.8	17 21.8	3 3.8	2 2.6
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	17 38.6	5 11.4	10 22.7	18 40.9	14 31.8	24 54.5	19 43.2	13 29.5	4 9.1	5 11.4	1 2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	4 50.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	19 38.8	9 18.4	17 34.7	16 32.7	14 28.6	21 42.9	18 36.7	16 32.7	5 10.2	6 12.2	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	5 41.7	1 8.3	3 25.0	6 50.0	5 41.7	6 50.0	7 58.3	5 41.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	3 50.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0

## 7 移動支援

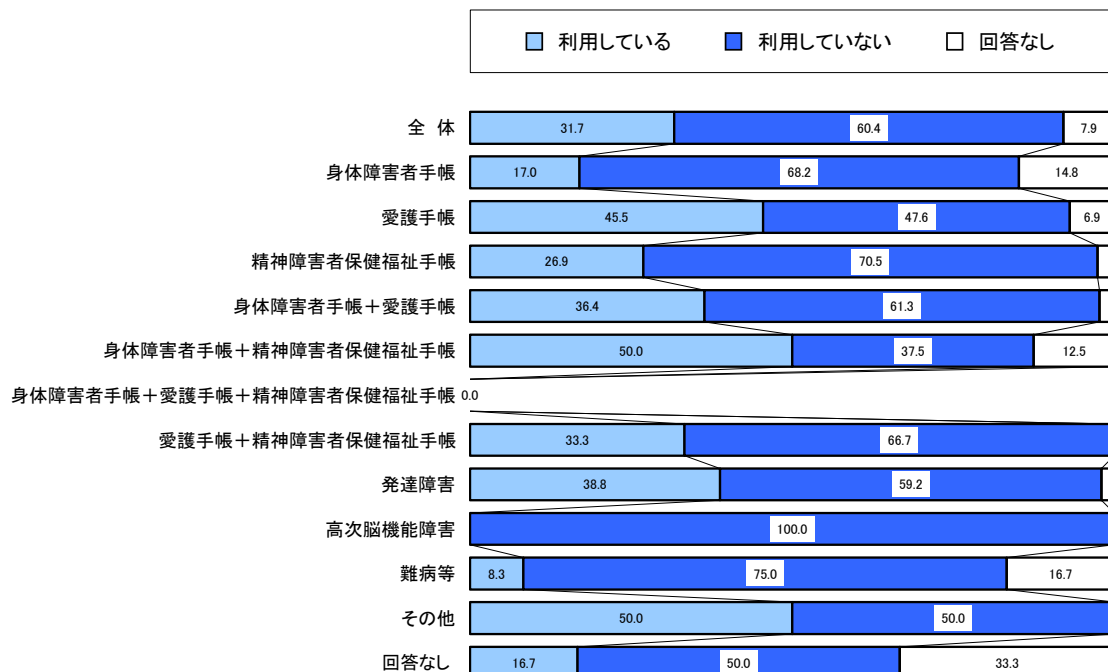
### 7-1 現在の利用状況【問41】(SA)

【問41】あなたの現在の移動支援の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用している」(31.7%)、「利用していない」(60.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では17.0%、愛護手帳所持者では45.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者では26.9%となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは36.4%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	341 100.0	108 31.7	206 60.4	27 7.9
身体障害者手帳	88 100.0	15 17.0	60 68.2	13 14.8
愛護手帳	101 100.0	46 45.5	48 47.6	7 6.9
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	21 26.9	55 70.5	2 2.6
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	16 36.4	27 61.3	1 2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
発達障害	49 100.0	19 38.8	29 59.2	1 2.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
難病等	12 100.0	1 8.3	9 75.0	2 16.7
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3





**移動支援利用日数（手帳種類別）**

- 移動支援の週当たりの平均利用日数を全体にみると、週2.9日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週2.3日、愛護手帳所持者は週3.5日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.0日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週3.0日となっています。

**移動支援利用日数(手帳種類別)**

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷ 30.4×7
全 体	2.9	66	260	36	172	39.6
身体障害者手帳	2.3	6	22	8	46	10.6
愛護手帳	3.5	35	150	9	25	5.8
精神障害者保健福祉手帳	2.0	11	29	7	27	6.2
身体障害者手帳＋愛護手帳	3.0	10	41	6	29	6.7
身体障害者手帳＋精神障害者保健福祉手帳	0.5	1	1	3	4	0.9
身体障害者手帳＋愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	0.2	0	0	1	1	0.2
発達障害	2.6	11	40	7	26	6.0
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0.0
難病等	5.0	1	5	0	0	0.0
その他	6.3	2	12	1	30	6.9
回答なし	5.0	1	5	0	0	0.0

**移動支援1日当たり利用時間数（手帳種類別）**

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、2.6時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は2.8時間、愛護手帳所持者は2.7時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.2時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.4時間となっています。

**移動支援1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全 体	2.6	64	132.8	35	114.5	6	22.5
身体障害者手帳	2.8	6	5.5	7	24.0	2	12.0
愛護手帳	2.7	34	80.3	10	42.0	1	1.0
精神障害者保健福祉手帳	2.2	10	24.0	7	10.5	3	9.5
身体障害者手帳＋愛護手帳	2.4	10	18.5	5	18.0	0	0.0
身体障害者手帳＋精神障害者保健福祉手帳	3.0	1	2.0	3	10.0	0	0.0
身体障害者手帳＋愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	7.0	0	0.0	1	7.0	0	0.0
発達障害	3.0	11	25.3	7	29.0	0	0.0
高次脳機能障害	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
難病等	1.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.8	2	1.5	1	1.0	0	0.0
回答なし	1.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0

7-2 現在のサービス量に対する満足度【問42】(SA)

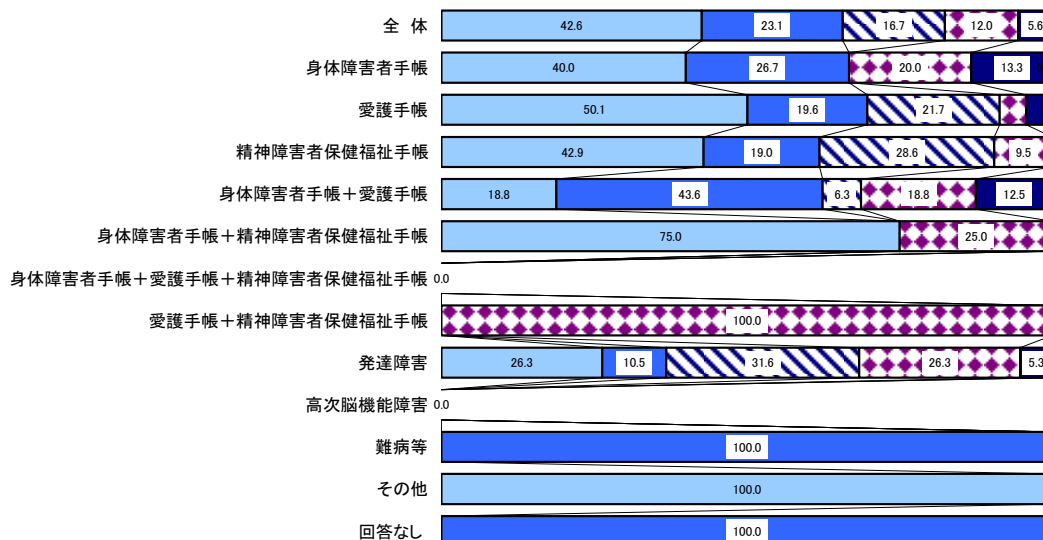
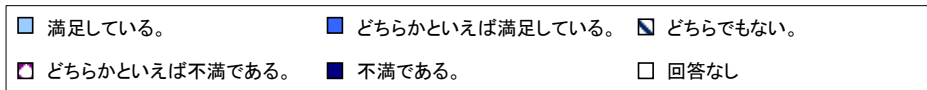
【問42】「問41で「1. 週( )日・1日あたり( )時間利用している。」「2. 月( )日・1日あたり( )時間利用している。」「3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

○移動支援を利用しているひと108人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが65.7%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが17.6%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では33.3%、愛護手帳所持者では8.6%、精神障害者保健福祉手帳所持者では9.5%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

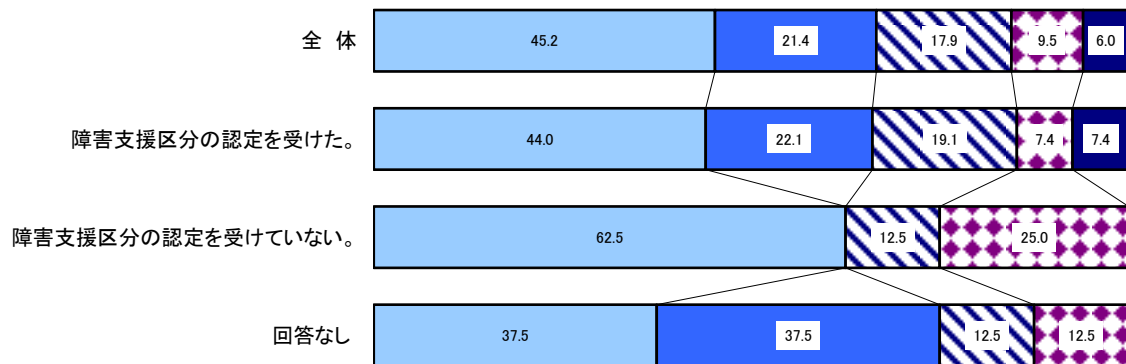
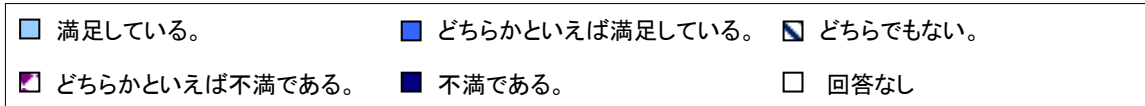
	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	108 100.0	46 42.6	25 23.1	18 16.7	13 12.0	6 5.6	0 0.0
身体障害者手帳	15 100.0	6 40.0	4 26.7	0 0.0	3 20.0	2 13.3	0 0.0
愛護手帳	46 100.0	23 50.1	9 19.6	10 21.7	2 4.3	2 4.3	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	21 100.0	9 42.9	4 19.0	6 28.6	2 9.5	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	16 100.0	3 18.8	7 43.6	1 6.3	3 18.8	2 12.5	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	19 100.0	5 26.3	2 10.5	6 31.6	5 26.3	1 5.3	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



- 18歳以上の障害支援区分認定状況別のサービス量に対する満足度について、全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが66.6%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが15.5%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合 計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全 体	84 100.0	38 45.2	18 21.4	15 17.9	8 9.5	5 6.0	0 0.0
障害支援区分の認定を受けた。	68 100.0	30 44.0	15 22.1	13 19.1	5 7.4	5 7.4	0 0.0
障害支援区分の認定を受けていない。	8 100.0	5 62.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	8 100.0	3 37.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0

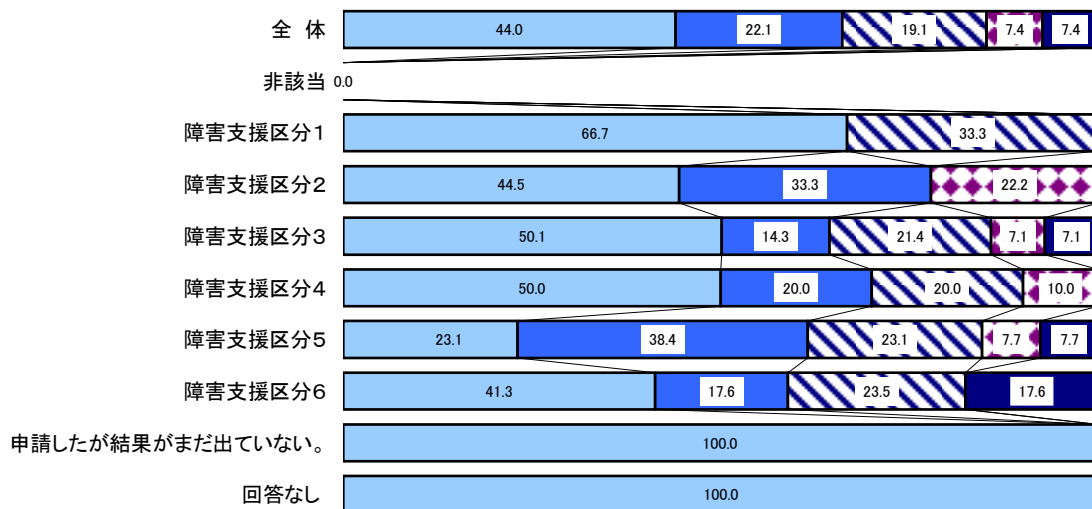
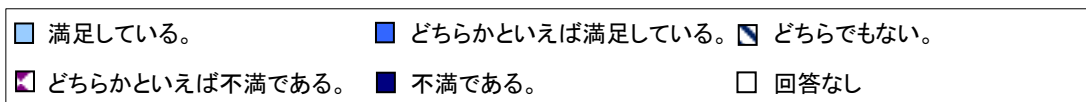


## II 在宅サービス利用者

- 障害支援区分別でみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとの割合が高いのは「障害支援区分2」（77.8%）、「障害支援区分4」（70.0%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	68 100.0	30 44.0	15 22.1	13 19.1	5 7.4	5 7.4	0 0.0
非該当	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分1	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分2	9 100.0	4 44.5	3 33.3	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0
障害支援区分3	14 100.0	7 50.1	2 14.3	3 21.4	1 7.1	1 7.1	0 0.0
障害支援区分4	10 100.0	5 50.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分5	13 100.0	3 23.1	5 38.4	3 23.1	1 7.7	1 7.7	0 0.0
障害支援区分6	17 100.0	7 41.3	3 17.6	4 23.5	0 0.0	3 17.6	0 0.0
申請したが結果がまだ出していない。	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

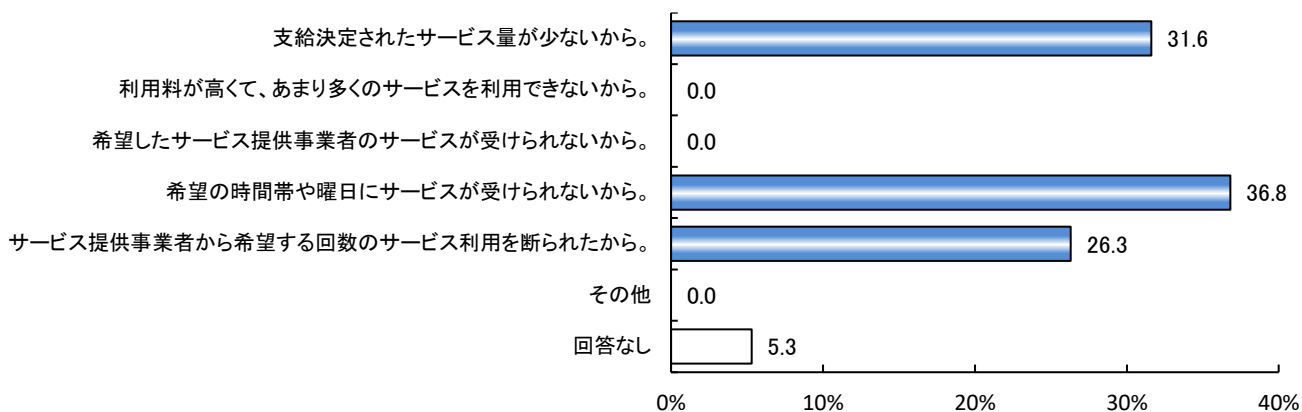


7-3 現在のサービス量に対する不満の理由【問43】(SA)

【問43】「問42でサービスの量(回数や時間)について「4. どちらかといえば不満である。」、「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。」  
 その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の移動支援サービスのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと19人の不満の理由として、「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(36.8%)が最も多く、次いで「支給決定されたサービス量が少ないから。」(31.6%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	6	31.6
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	0	0.0
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	7	36.8
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	5	26.3
6	その他	0	0.0
7	回答なし	1	5.3
合 計		19	100.0



7-4 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問44】（SA）

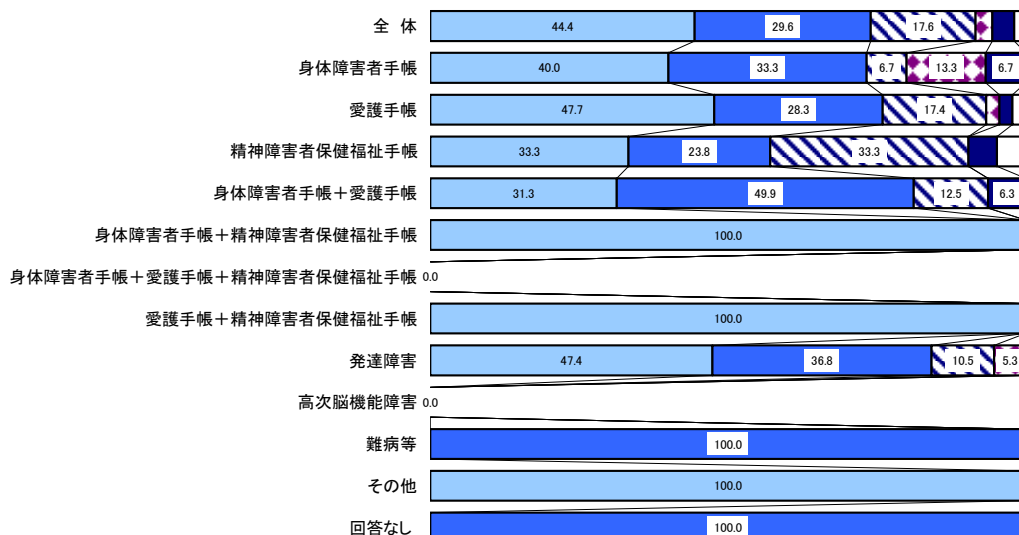
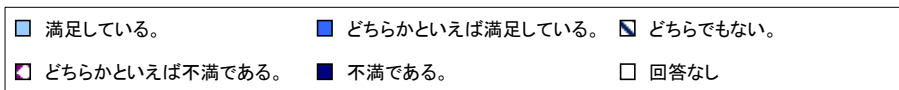
【問44】「問41で「1. 週（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「2. 月（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「3. 年に数日・1日あたり（ ）時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○移動支援を利用しているひと108人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが74.0%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが6.5%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では20.0%、愛護手帳所持者では4.4%、精神障害者保健福祉手帳所持者では4.8%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

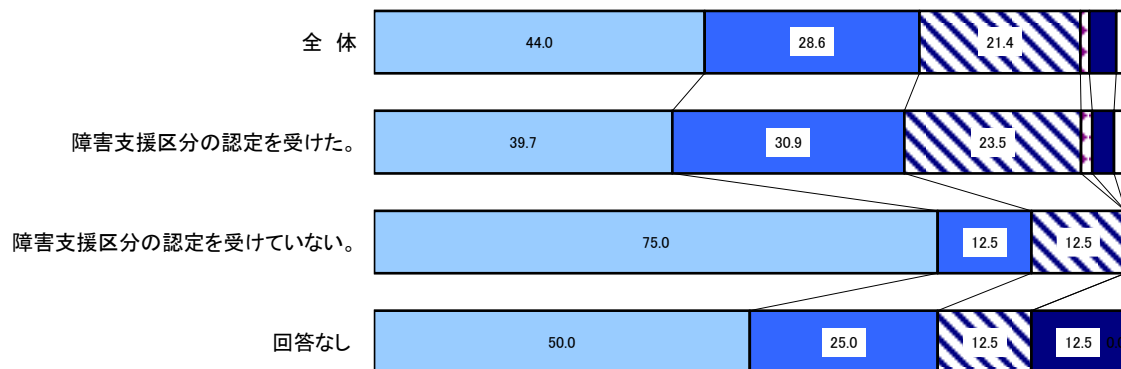
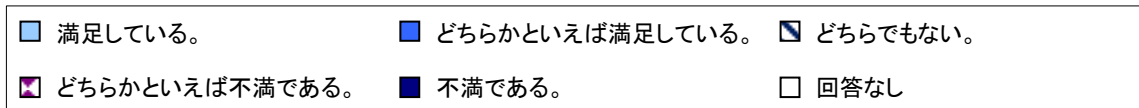
	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	108 100.0	48 44.4	32 29.6	19 17.6	3 2.8	4 3.7	2 1.9
身体障害者手帳	15 100.0	6 40.0	5 33.3	1 6.7	2 13.3	1 6.7	0 0.0
愛護手帳	46 100.0	22 47.7	13 28.3	8 17.4	1 2.2	1 2.2	1 2.2
精神障害者保健福祉手帳	21 100.0	7 33.3	5 23.8	7 33.3	0 0.0	1 4.8	1 4.8
身体障害者手帳+愛護手帳	16 100.0	5 31.3	8 49.9	2 12.5	0 0.0	1 6.3	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	19 100.0	9 47.4	7 36.8	2 10.5	1 5.3	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



●18歳以上の障害支援区分認定別のサービスの質（内容）に対する満足度について、全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが72.6%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが4.8%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合 計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全 体	84 100.0	37 44.0	24 28.6	18 21.4	1 1.2	3 3.6	1 1.2
障害支援区分の認定を受けた。	68 100.0	27 39.7	21 30.9	16 23.5	1 1.5	2 2.9	1 1.5
障害支援区分の認定を受けていない。	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	8 100.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0

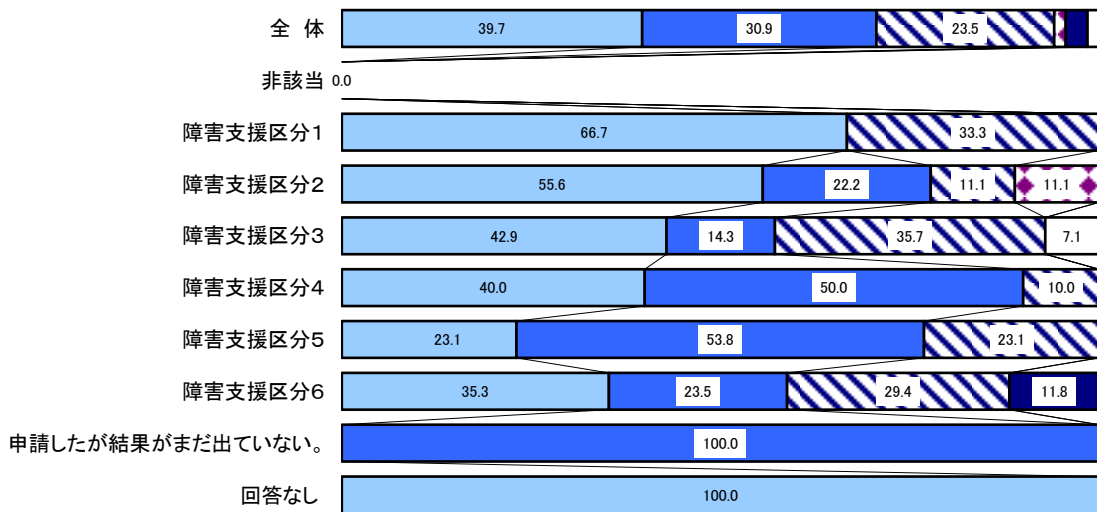
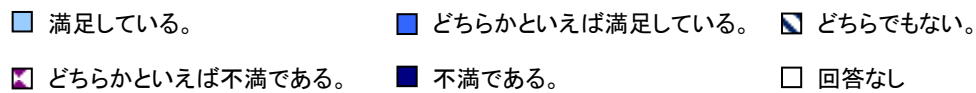


Ⅱ 在宅サービス利用者

● 障害支援区分別でみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとの割合が高いのは「障害支援区分4」（90.0%）、「障害支援区分2」（77.8%）となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	68 100.0	27 39.7	21 30.9	16 23.5	1 1.5	2 2.9	1 1.5
非該当	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分1	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分2	9 100.0	5 55.6	2 22.2	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0
障害支援区分3	14 100.0	6 42.9	2 14.3	5 35.7	0 0.0	0 0.0	1 7.1
障害支援区分4	10 100.0	4 40.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分5	13 100.0	3 23.1	7 53.8	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分6	17 100.0	6 35.3	4 23.5	5 29.4	0 0.0	2 11.8	0 0.0
申請したが結果がまだ出していない。	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



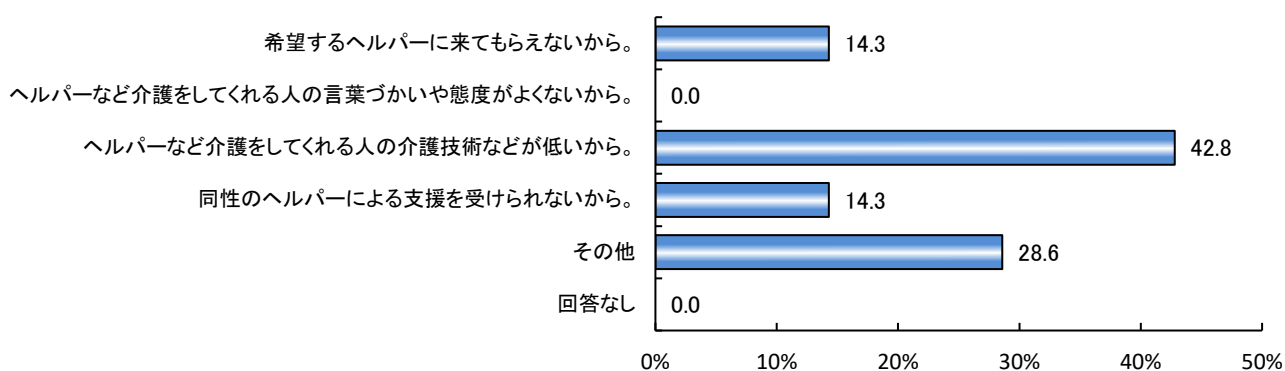


## 7-5 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問45】（SA）

【問45】《問44でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の移動支援サービスのサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと7人の不満の理由として、「ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。」（42.8%）が最も多くなっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するヘルパーに来てもらえないから。	1	14.3
2	ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。	0	0.0
3	ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。	3	42.8
4	同性のヘルパーによる支援を受けられないから。	1	14.3
5	その他	2	28.6
6	回答なし	0	0.0
	合 計	7	100.0



7-6 今後の利用意向【問46】(SA)

【問46】あなたは、今後、移動支援を利用したいですか。(1つだけ○)

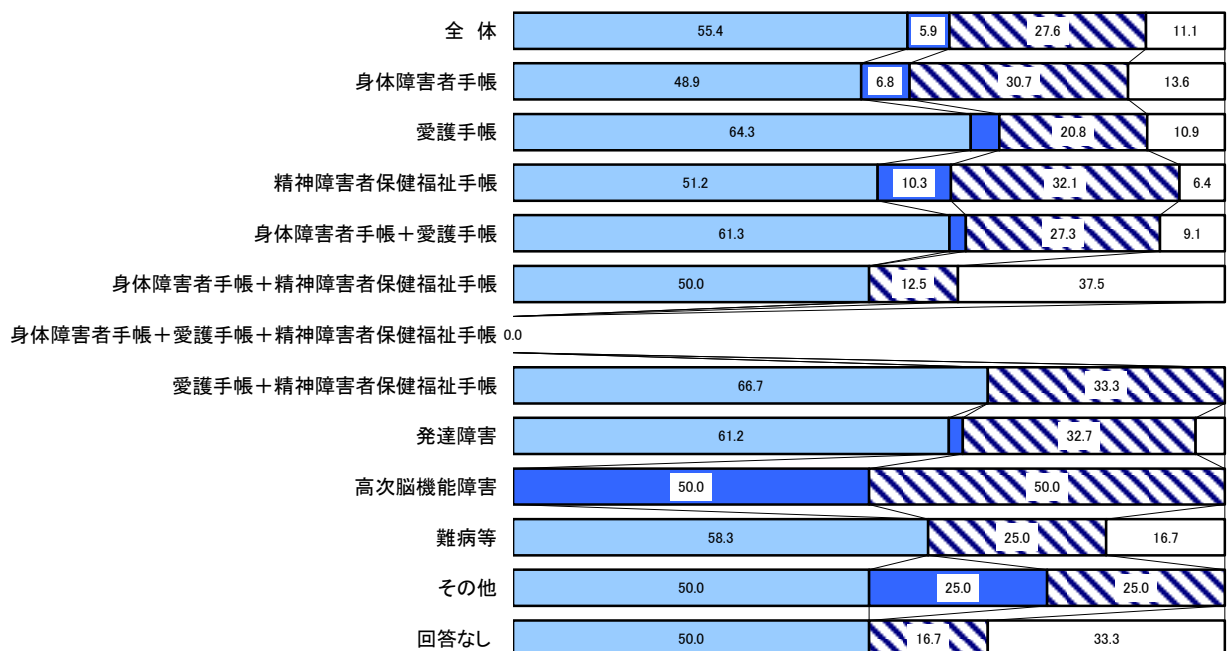
( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用したい」(55.4%)、「利用したくない」(5.9%)、「利用する必要がない」(27.6%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では48.9%、愛護手帳所持者では64.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者では51.2%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。	利用する必要がない。	回答なし
全体	341 100.0	189 55.4	20 5.9	94 27.6	38 11.1
身体障害者手帳	88 100.0	43 48.9	6 6.8	27 30.7	12 13.6
愛護手帳	101 100.0	65 64.3	4 4.0	21 20.8	11 10.9
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	40 51.2	8 10.3	25 32.1	5 6.4
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	27 61.3	1 2.3	12 27.3	4 9.1
身体障害者手帳+ 精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	4 50.0	0 0.0	1 12.5	3 37.5
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
発達障害	49 100.0	30 61.2	1 2.0	16 32.7	2 4.1
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
難病等	12 100.0	7 58.3	0 0.0	3 25.0	2 16.7
その他	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	3 50.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3

■ 利用したい ■ 利用したくない ■ 利用する必要がない □ 回答なし



**移動支援利用希望日数（手帳種類別）**

- 移動支援の週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週2.8日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週2.1日、愛護手帳所持者は週3.4日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週1.7日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週3.4日となっています。

**移動支援利用希望日数(手帳種類別)**

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	2.8	110	413	59	245	56.4
身体障害者手帳	2.1	18	61	16	43	9.9
愛護手帳	3.4	46	195	14	44	10.1
精神障害者保健福祉手帳	1.7	20	45	14	49	11.3
身体障害者手帳+愛護手帳	3.4	18	80	10	62	14.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.1	1	1	3	33	7.6
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	1	5	1	4	0.9
発達障害	2.9	22	79	8	35	8.1
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0.0
難病等	2.3	3	13	3	4	0.9
その他	7.0	2	14	0	0	0.0
回答なし	3.0	2	6	0	0	0.0

**移動支援1日当たり利用希望時間数（手帳種類別）**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、3.3時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.3時間、愛護手帳所持者は3.3時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.9時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.5時間となっています。

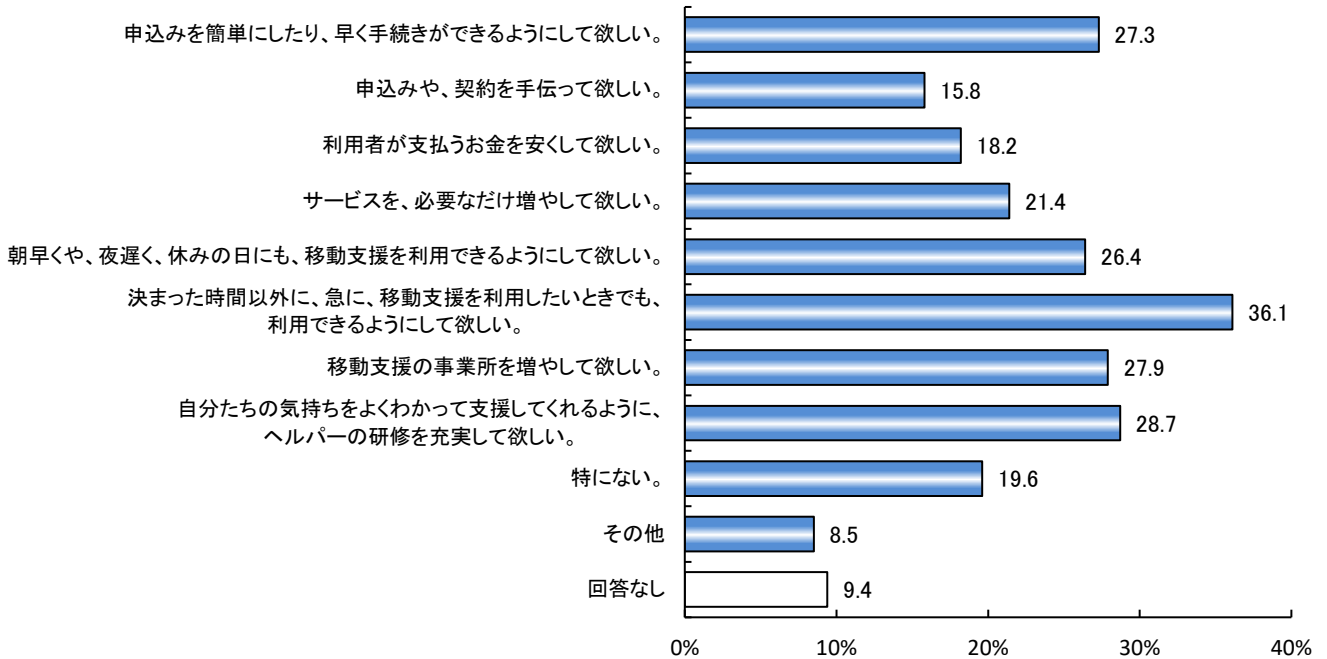
**移動支援1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用希望 時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用したい		月( )日・1日あたり ( )時間利用したい		年に数日・1日あたり ( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり 利用希望 時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用希望 時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用希望 時間数 合計F
全体	3.3	108	267.5	54	213.5	17	111.5
身体障害者手帳	4.3	17	46.5	15	59.0	9	71.0
愛護手帳	3.3	45	121.0	14	70.0	2	7.5
精神障害者保健福祉手帳	2.9	20	43.5	13	41.5	5	27.0
身体障害者手帳+愛護手帳	2.5	18	43.5	7	18.0	0	0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.5	1	2.0	3	16.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.5	1	2.0	1	7.0	0	0.0
発達障害	2.9	22	51.0	8	36.0	0	0.0
高次脳機能障害	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
難病等	3.0	3	9.0	3	9.0	1	3.0
その他	0.8	2	1.5	0	0.0	0	0.0
回答なし	2.7	2	2.0	0	0.0	1	6.0

7-7 利用しやすくするための工夫【問47】(MA)

【問47】あなたは、今後、移動支援をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにして欲しい。」(36.1%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ヘルパーの研修を充実して欲しい。」(28.7%)、「移動支援の事業所を増やして欲しい。」(27.9%)となっています。



- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(28.4%) が最も多く、次いで「決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにして欲しい。」(25.0%)、愛護手帳所持者では「決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにして欲しい。」(45.5%) が最も多く、次いで「移動支援の事業所を増やして欲しい。」(29.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ヘルパーの研修を充実して欲しい。」(37.2%) が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(34.6%) となっています。

【上段: 回答数(人)、下段: 構成比(%)】

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。	申込みや、契約を手伝って欲しい。	利用者が支払うお金を安くして欲しい。	サービスを、必要だけ増やして欲しい。	朝早くや、夜遅く、休みの日にも、移動支援を利用できるようにして欲しい。	決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにして欲しい。	移動支援の事業所を増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ヘルパーの研修を充実して欲しい。	特になし。	その他	回答なし
全体	341 100.0	93 27.3	54 15.8	62 18.2	73 21.4	90 26.4	123 36.1	95 27.9	98 28.7	67 19.6	29 8.5	32 9.4
身体障害者手帳	88 100.0	25 28.4	12 13.6	14 15.9	17 19.3	17 19.3	22 25.0	18 20.5	21 23.9	21 23.9	6 6.8	12 13.6
愛護手帳	101 100.0	20 19.8	8 7.9	17 16.8	21 20.8	29 28.7	46 45.5	30 29.7	26 25.7	16 15.8	10 9.9	9 8.9
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	27 34.6	22 28.2	21 26.9	15 19.2	21 26.9	24 30.8	19 24.4	29 37.2	19 24.4	5 6.4	6 7.7
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	12 27.3	3 6.8	5 11.4	13 29.5	14 31.8	19 43.2	21 47.7	14 31.8	5 11.4	6 13.6	1 2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	3 37.5
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	14 28.6	8 16.3	10 20.4	13 26.5	18 36.7	24 49.0	21 42.9	16 32.7	8 16.3	5 10.2	2 4.1
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
難病等	12 100.0	4 33.3	3 25.0	3 25.0	5 41.7	5 41.7	5 41.7	6 50.0	5 41.7	0 0.0	1 8.3	1 8.3
その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	3 50.0	4 66.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7

# 8 ショートステイ

## 8-1 現在の利用状況【問48】(SA)

【問48】現在のショートステイの利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)

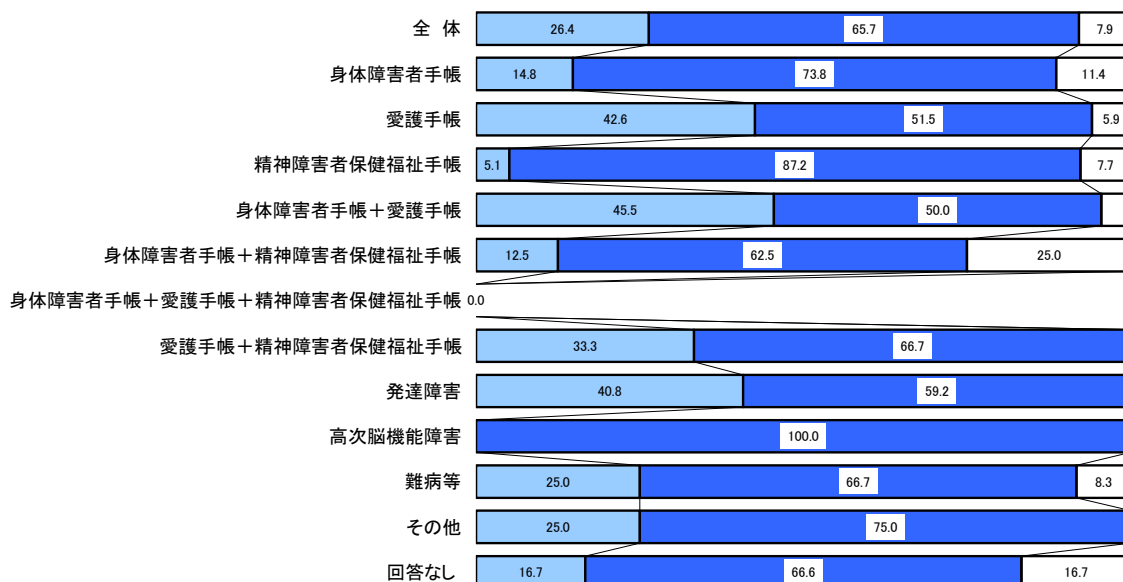
( )内には、「利用している回数」とその「1回あたりの利用日数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用している。」(26.4%)、「利用していない。(利用したことがない。)」(65.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では14.8%、愛護手帳所持者では42.6%、精神障害者保健福祉手帳所持者では5.1%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	利用している。	利用していない。 (利用したことがない。)	回答なし
全体	341 100.0	90 26.4	224 65.7	27 7.9
身体障害者手帳	88 100.0	13 14.8	65 73.8	10 11.4
愛護手帳	101 100.0	43 42.6	52 51.5	6 5.9
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	4 5.1	68 87.2	6 7.7
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	20 45.5	22 50.0	2 4.5
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	1 12.5	5 62.5	2 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
発達障害	49 100.0	20 40.8	29 59.2	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
難病等	12 100.0	3 25.0	8 66.7	1 8.3
その他	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	1 16.7	4 66.6	1 16.7

■ 利用している。 ■ 利用していない。(利用したことがない。) □ 回答なし



**ショートステイ利用回数（手帳種類別）**

- ショートステイの月当たりの平均利用回数を全体にみると、月3.5回となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は月1.6回、愛護手帳所持者は月3.6回、精神障害者保健福祉手帳所持者は月2.7回、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは月3.0回となっています。

**ショートステイ利用回数(手帳種類別)**

	月当たり 平均利用回数 (B'+D)÷ (A+C)	週(回)利用している			月(回)利用している	
		回答者数 A	週当たり 利用回数 合計B	月当り利用回数 合計 B'=B÷7×30.4	回答者数 C	月当たり 利用回数 合計D
全体	3.5	9	18	78.2	61	167
身体障害者手帳	1.6	0	0	0.0	7	11
愛護手帳	3.6	6	10	43.4	31	88
精神障害者保健福祉手帳	2.7	0	0	0.0	3	8
身体障害者手帳+愛護手帳	3.0	2	6	26.1	12	16
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	0	0	0.0	1	5
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	0	0	0.0	1	3
発達障害	4.2	4	6	26.1	14	50
高次脳機能障害	0.0	0	0	0.0	0	0
難病等	1.0	0	0	0.0	3	3
その他	1.0	0	0	0.0	1	1
回答なし	5.0	0	0	0.0	1	5

**ショートステイ1回当たり利用日数（手帳種類別）**

- 1回当たりの平均利用日数を全体にみると、1.9日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は2.4日、愛護手帳所持者は1.7日、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.5日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.2日となっています。

**ショートステイ1回当たり利用日数(手帳種類別)**

	1回当たり 平均利用日数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )回・1回あたり ( )日利用している		月( )回・1回あたり ( )日利用している		年に数回・1回あたり ( )日利用している	
		回答者数 A	1回当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	1回当たり 利用日数 合計D	回答者数 E	1回当たり 利用日数 合計F
全体	1.9	8	17	55	108	15	27
身体障害者手帳	2.4	0	0	7	20	4	6
愛護手帳	1.7	5	10	28	48	5	8
精神障害者保健福祉手帳	1.5	0	0	2	3	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳	2.2	2	5	11	23	5	11
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	0	0	1	2	0	0
発達障害	1.8	4	7	14	23	2	6
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0	0
難病等	2.0	0	0	3	6	0	0
その他	2.0	0	0	1	2	0	0
回答なし	2.0	0	0	1	2	0	0

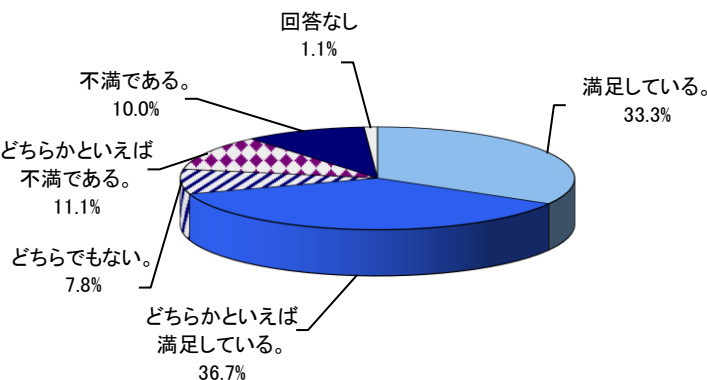
8-2 現在のサービス量に対する満足度【問49】(SA)

【問49】「1. 週( )回・1回あたり( )日利用している。」「2. 月( )回・1回あたり( )日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり( )日利用している。」に○をつけた方にお聞きします。現在の「サービスの量(回数や日数)」に満足していますか。(1つだけ○)

○ショートステイを利用しているひと90人の現在のサービス量に対する満足度

●全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが70.0%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが21.1%となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	満足している。	30	33.3
2	どちらかといえば満足している。	33	36.7
3	どちらでもない。	7	7.8
4	どちらかといえば不満である。	10	11.1
5	不満である。	9	10.0
6	回答なし	1	1.1
合計		90	100.0

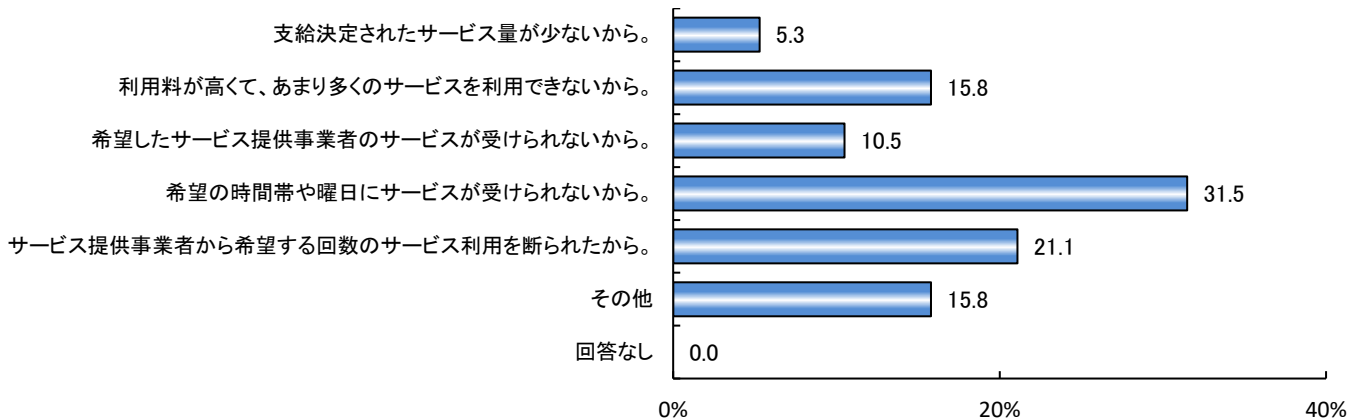


8-3 現在のサービス量に対する不満の理由【問50】(SA)

【問50】「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

●現在のショートステイのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと19人の不満の理由として、「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(31.5%)が最も多く、次いで「サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。」(21.1%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	1	5.3
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	3	15.8
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	2	10.5
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	6	31.5
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	4	21.1
6	その他	3	15.8
7	回答なし	0	0.0
合計		19	100.0





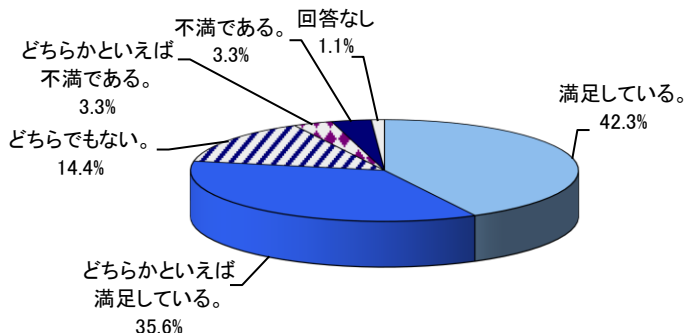
8-4 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問51】（SA）

【問51】「問48で「1. 週（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」「2. 月（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり（ ）日利用している。」に○をつけた方にお聞きます。現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）」

○ショートステイを利用しているひと90人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

●全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが77.9%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが6.6%となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	満足している。	38	42.3
2	どちらかといえば満足している。	32	35.6
3	どちらでもない。	13	14.4
4	どちらかといえば不満である。	3	3.3
5	不満である。	3	3.3
6	回答なし	1	1.1
合計		90	100.0

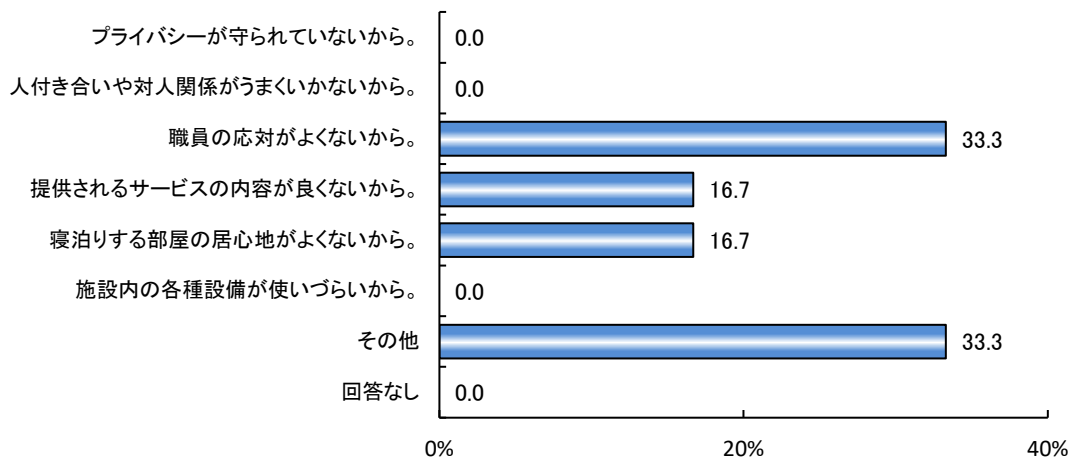


8-5 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問52】（SA）

【問52】「問51でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）」

●現在のサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと6人の不満の理由として、「職員の対応がよくないから。」「その他」（各33.3%）が最も多くなっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	プライバシーが守られていないから。	0	0.0
2	人付き合いや対人関係がうまくいかないから。	0	0.0
3	職員の対応がよくないから。	2	33.3
4	提供されるサービスの内容が良くないから。	1	16.7
5	寝泊りする部屋の居心地がよくないから。	1	16.7
6	施設内の各種設備が使いづらいから。	0	0.0
7	その他	2	33.3
8	回答なし	0	0.0
合計		6	100.0



8-6 今後の利用意向【問53】(SA)

【問53】あなたは、今後、ショートステイを利用したいですか。(1つだけ○)

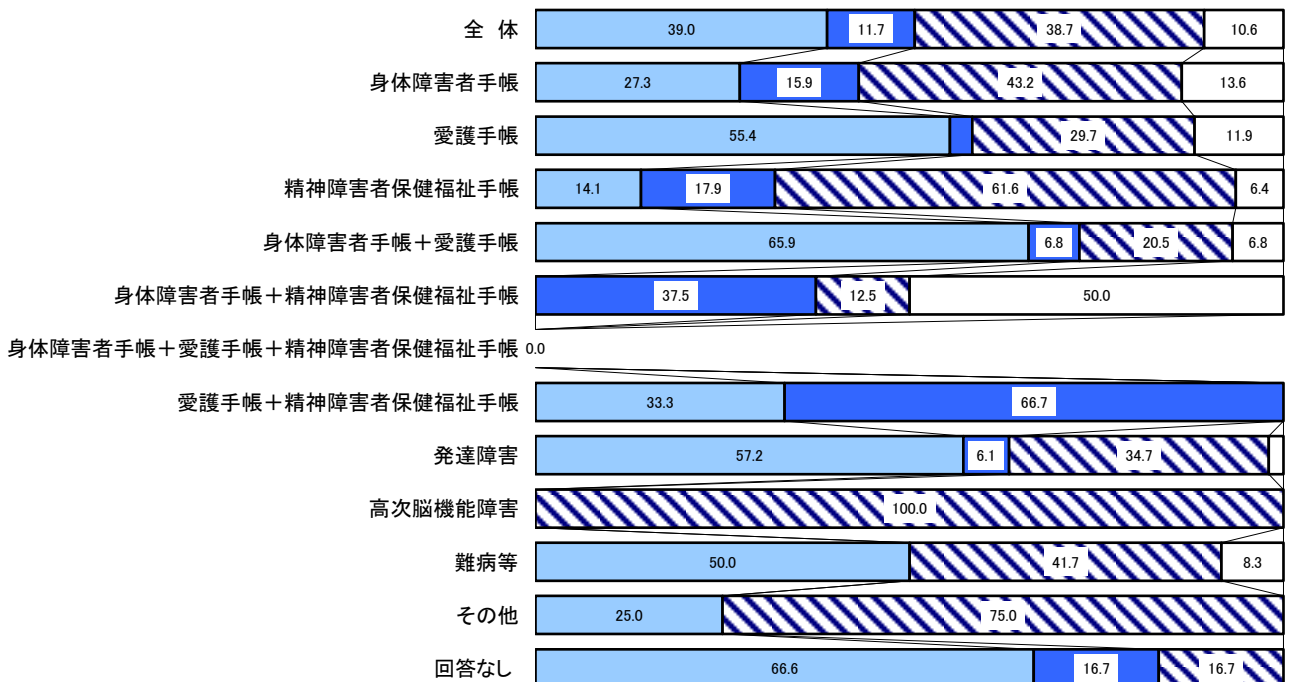
( )内には、「利用したい回数」とその「1回あたりの利用希望日数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用したい。」(39.0%)、「利用したくない。」(11.7%)、「利用する必要がない。」(38.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では27.3%、愛護手帳所持者では55.4%、精神障害者保健福祉手帳所持者では14.1%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。	利用する必要がない。	回答なし
全体	341 100.0	133 39.0	40 11.7	132 38.7	36 10.6
身体障害者手帳	88 100.0	24 27.3	14 15.9	38 43.2	12 13.6
愛護手帳	101 100.0	56 55.4	3 3.0	30 29.7	12 11.9
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	11 14.1	14 17.9	48 61.6	5 6.4
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	29 65.9	3 6.8	9 20.5	3 6.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	4 50.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	28 57.2	3 6.1	17 34.7	1 2.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
難病等	12 100.0	6 50.0	0 0.0	5 41.7	1 8.3
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	4 66.6	1 16.7	1 16.7	0 0.0

■ 利用したい ■ 利用したくない ■ 利用する必要がない □ 回答なし



**ショートステイ利用希望回数（手帳種類別）**

- ショートステイの月当たりの平均利用希望回数を全体にみると、月3.8回となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は月4.5回、愛護手帳所持者は月4.2回、精神障害者保健福祉手帳所持者は月4.0回、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは月2.6回となっています。

**ショートステイ利用希望回数(手帳種類別)**

	月当たり 平均利用希望回数 (B'+D)÷(A+C)	週(回)利用したい			月(回)利用したい	
		回答者数 A	週当たり 利用希望回数 合計B	月当たり利用希望 回数合計 B'=B÷7×30.4	回答者数 C	月当たり 利用希望回数 合計D
全 体	3.8	29	45	195.4	77	207
身体障害者手帳	4.5	5	8	34.7	5	10
愛護手帳	4.2	13	22	95.5	33	98
精神障害者保健福祉手帳	4.0	3	5	21.7	4	6
身体障害者手帳+愛護手帳	2.6	4	5	21.7	17	32
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
発達障害	4.3	5	8	34.7	16	55
高次脳機能障害	0.0	0	0	0.0	0	0
難病等	1.5	0	0	0.0	4	6
その他	1.0	0	0	0.0	1	1
回答なし	2.6	3	3	13.0	13	29

**ショートステイ1回当たり利用希望日数（手帳種類別）**

- 1回当たりの平均利用希望日数を全体にみると、2.6日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は2.6日、愛護手帳所持者は2.1日、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.7日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.9日となっています。

**ショートステイ1回当たり利用希望日数(手帳種類別)**

	1回当たり 平均利用 希望日数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )回・1回あたり( ) 日利用したい		月( )回・1回あたり( ) 日利用したい		年に数回・1回あたり ( )日利用したい	
		回答者数 A	1回当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	1回当たり 利用希望日数 合計D	回答者数 E	1回当たり 利用希望日数 合計F
全 体	2.6	25	57	69	181	36	97
身体障害者手帳	2.6	3	9	5	17	9	19
愛護手帳	2.1	12	30	27	53	8	17
精神障害者保健福祉手帳	2.7	2	3	2	9	3	7
身体障害者手帳+愛護手帳	2.9	4	8	17	49	6	22
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	0	0	0	0	1	2
発達障害	1.9	5	9	15	30	5	9
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0	0
難病等	2.3	0	0	4	9	0	0
その他	2.0	0	0	1	2	0	0
回答なし	3.1	3	5	13	43	9	30

8-7 急な利用をする時の有無【問54】(SA)

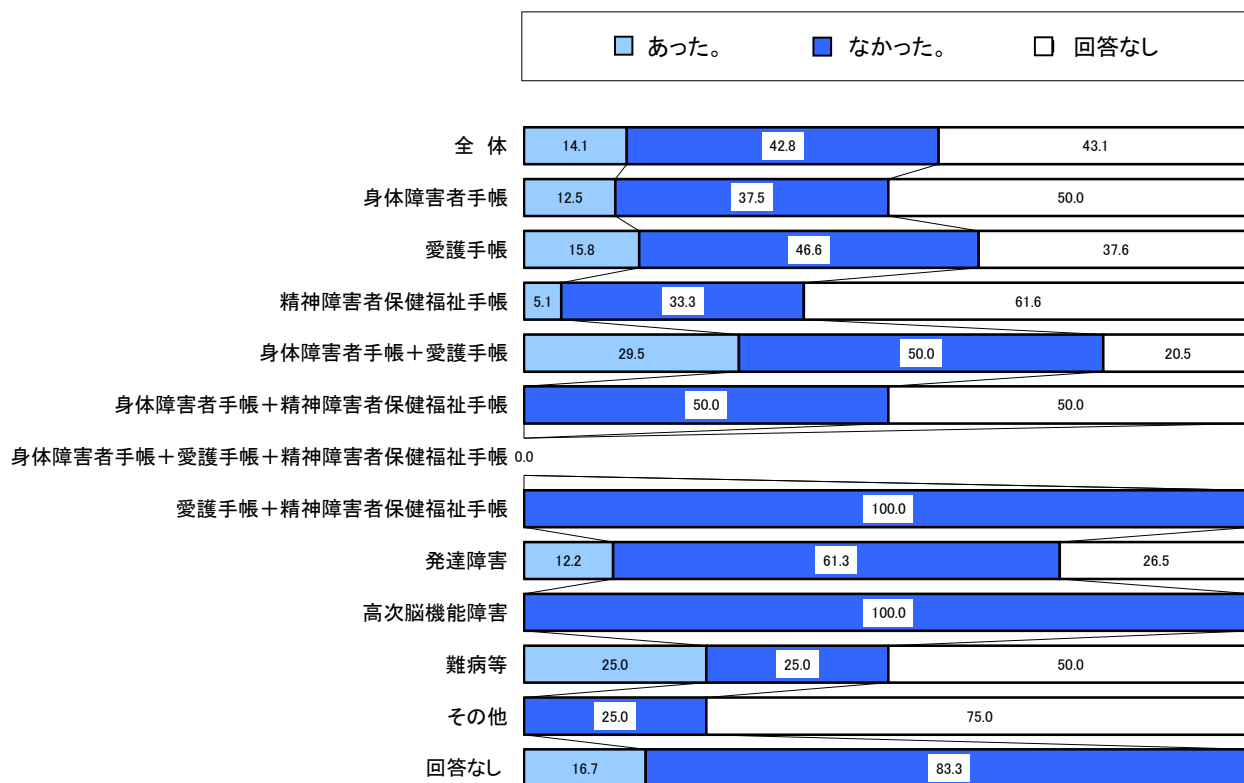
【問54】最近(2か月以内)の利用状況についてお聞きします。

あなたは、急な理由でショートステイを利用したくなくなったことがありますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「あった。」(14.1%)、「なかった。」(42.8%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「あった。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では12.5%、愛護手帳所持者では15.8%、精神障害者保健福祉手帳所持者では5.1%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	あった。	なかった。	回答なし
全体	341 100.0	48 14.1	146 42.8	147 43.1
身体障害者手帳	88 100.0	11 12.5	33 37.5	44 50.0
愛護手帳	101 100.0	16 15.8	47 46.6	38 37.6
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	4 5.1	26 33.3	48 61.6
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	13 29.5	22 50.0	9 20.5
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	0 0.0	4 50.0	4 50.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	6 12.2	30 61.3	13 26.5
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
難病等	12 100.0	3 25.0	3 25.0	6 50.0
その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0
回答なし	6 100.0	1 16.7	5 83.3	0 0.0

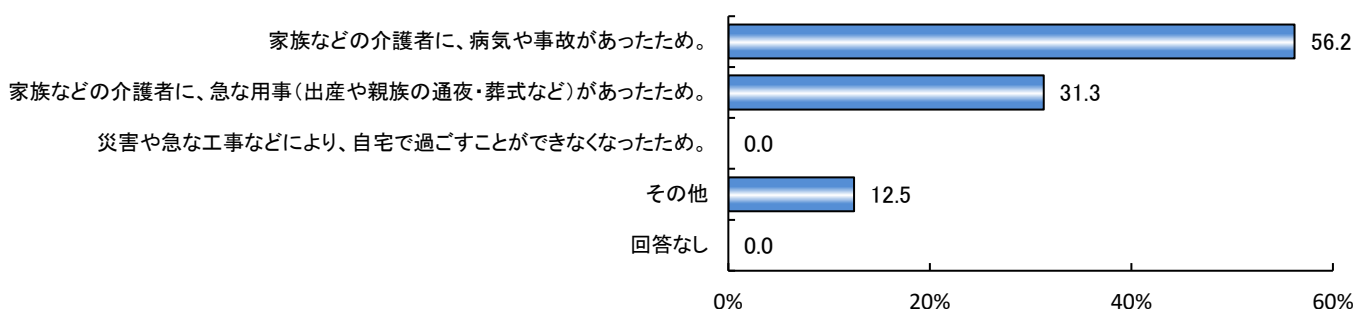


8-8 急な利用をする時の理由【問55】(SA)

【問55】《問54で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問54で「あった。」としたひと48人の理由について、全体をみると、「家族などの介護者に、病気や事故があったため。」(56.2%)が最も多く、次いで「家族などの介護者に、急な用事(出産や親族の通夜・葬式など)があったため。」(31.3%)、「その他」(12.5%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	家族などの介護者に、病気や事故があったため。	27	56.2
2	家族などの介護者に、急な用事(出産や親族の通夜・葬式など)があったため。	15	31.3
3	災害や急な工事などにより、自宅で過ごすことができなくなったため。	0	0.0
4	その他	6	12.5
5	回答なし	0	0.0
合計		48	100.0

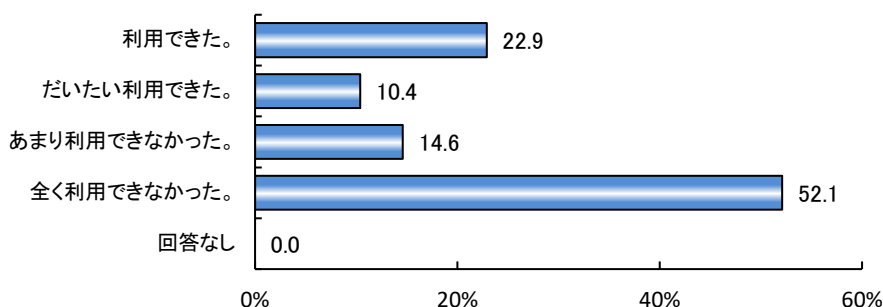


8-9 急な理由で利用しなくなった時の利用状況【問56】(SA)

【問56】《問54で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
急な理由で利用しなくなったときでも、利用することができましたか。(1つだけ○)

- 問54で「あった。」としたひと48人の利用状況について、全体をみると、「全く利用できなかった。」(52.1%)が最も多く、次いで「利用できた。」(22.9%)、「あまり利用できなかった。」(14.6%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	利用できた。	11	22.9
2	だいたい利用できた。	5	10.4
3	あまり利用できなかった。	7	14.6
4	全く利用できなかった。	25	52.1
5	回答なし	0	0.0
合計		48	100.0



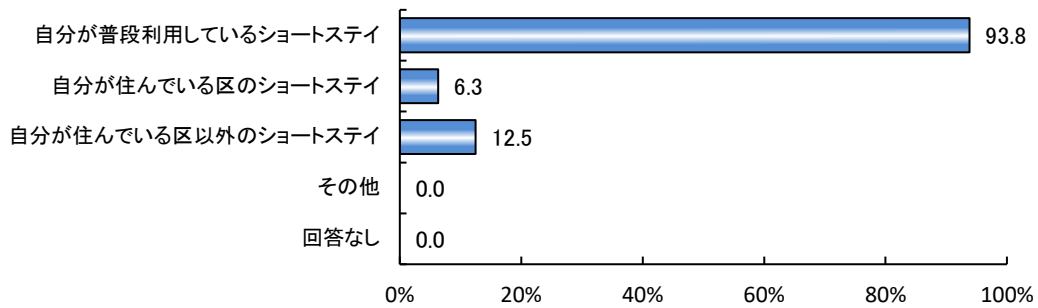
8-10 急な理由で利用した時の事業所【問57】(MA)

【問57】《問56で「1. 利用できた。」「2. だいたい利用できた。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 どのショートステイを利用しましたか。(○はいくつでも)

- 問56で「利用できた。」「だいたい利用できた。」としたひと16人の急な理由で利用した時の事業所について、全体をみると、「自分が普段利用しているショートステイ」(93.8%)が最も多く、次いで「自分が住んでいる区以外のショートステイ」(12.5%)、「自分が住んでいる区のショートステイ」(6.3%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	自分が普段利用しているショートステイ	15	93.8
2	自分が住んでいる区のショートステイ	1	6.3
3	自分が住んでいる区以外のショートステイ	2	12.5
4	その他	0	0.0
5	回答なし	0	0.0
回答者数		16	100.0

\*複数回答

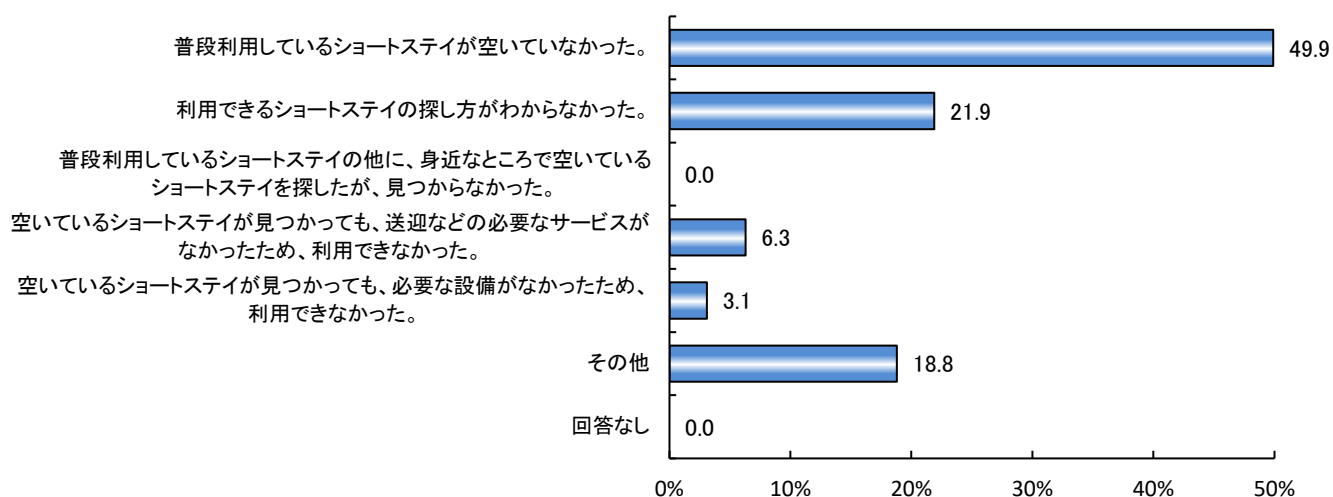


## 8-11 利用できなかった理由【問58】(SA)

【問58】「問56で「3. あまり利用できなかった。」「4. 全く利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。」  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問56で「あまり利用できなかった。」「全く利用できなかった。」としたひと32人の理由として、全体をみると、「普段利用しているショートステイが空いていなかった。」(49.9%)が最も多く、次いで「利用できるショートステイの探し方がわからなかった。」(21.9%)、「その他」(18.8%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用しているショートステイが空いていなかった。	16	49.9
2	利用できるショートステイの探し方がわからなかった。	7	21.9
3	普段利用しているショートステイの他に、身近なところで空いているショートステイを探したが、見つからなかった。	0	0.0
4	空いているショートステイが見つかったも、送迎などの必要なサービスがなかったため、利用できなかった。	2	6.3
5	空いているショートステイが見つかったも、必要な設備がなかったため、利用できなかった。	1	3.1
6	その他	6	18.8
7	回答なし	0	0.0
	合計	32	100.0



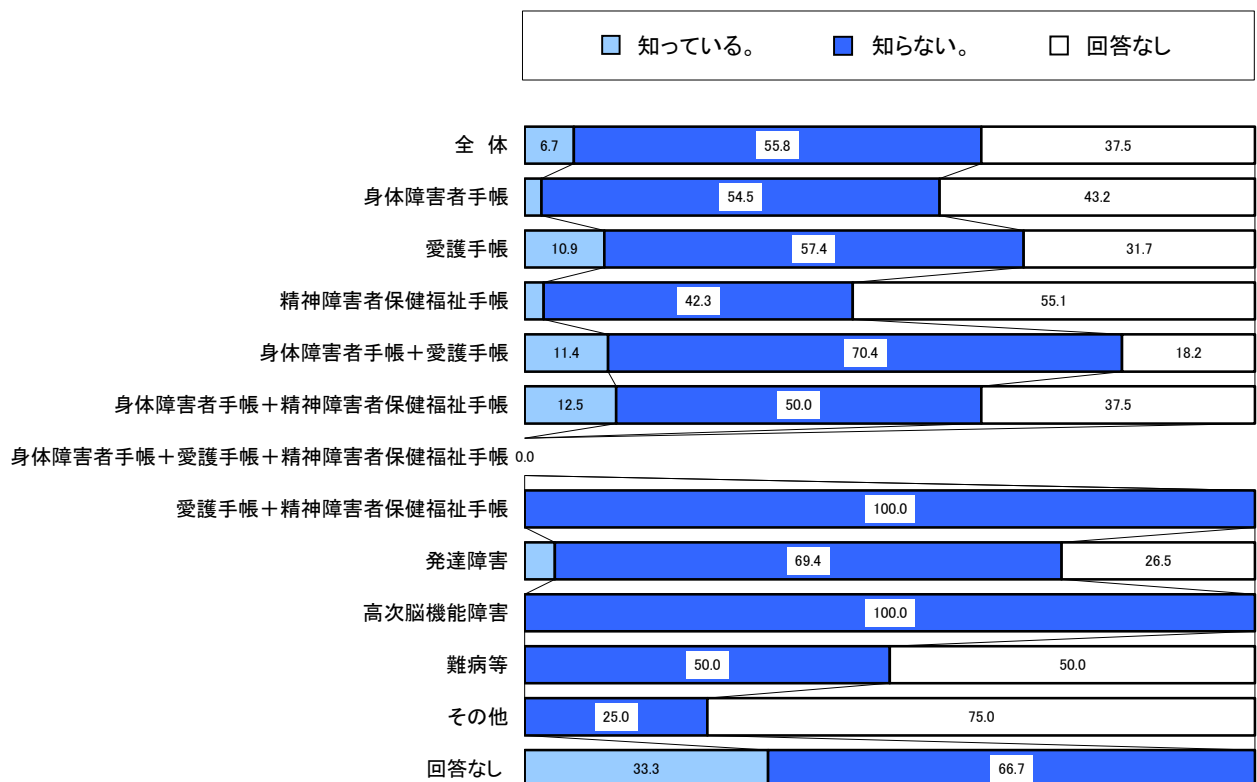
8-12 お助けショートステイの認知度【問59】(SA)

【問59】あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業の「お助けショートステイ」を知っていますか。  
(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っている。」(6.7%)、「知らない。」(55.8%)となっています。
- 障害者手帳別にみると、「知っている。」とした人の割合は、身体障害者手帳所持者では2.3%、愛護手帳所持者では10.9%、精神障害者保健福祉手帳所持者では2.6%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	知っている。	知らない。	回答なし
全体	341 100.0	23 6.7	190 55.8	128 37.5
身体障害者手帳	88 100.0	2 2.3	48 54.5	38 43.2
愛護手帳	101 100.0	11 10.9	58 57.4	32 31.7
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	2 2.6	33 42.3	43 55.1
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	5 11.4	31 70.4	8 18.2
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	1 12.5	4 50.0	3 37.5
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	2 4.1	34 69.4	13 26.5
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
難病等	12 100.0	0 0.0	6 50.0	6 50.0
その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0
回答なし	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0





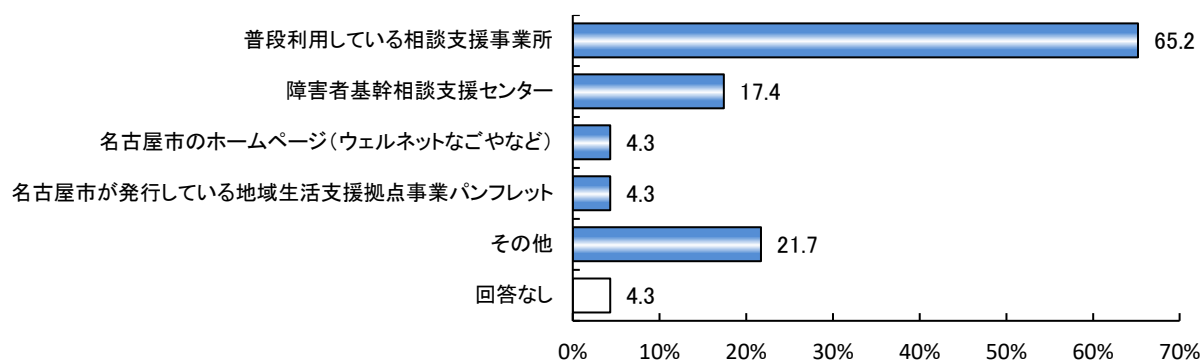
## 8-13 お助けショートステイの情報源【問60】(MA)

【問60】《問59で「1. 知っている。」に○をつけた方にお聞きします。》  
この事業を何で知りましたか。(○はいくつでも)

- お助けショートステイについて、「知っている。」としたひと23人の情報源は、「普段利用している相談支援事業所」(65.2%)が最も多く、次いで「その他」(21.7%)、「障害者基幹相談支援センター」(17.4%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用している相談支援事業所	15	65.2
2	障害者基幹相談支援センター	4	17.4
3	名古屋市のホームページ(ウェルネットなごやなど)	1	4.3
4	名古屋市が発行している地域生活支援拠点事業パンフレット	1	4.3
5	その他	5	21.7
6	回答なし	1	4.3
	回答者数	23	100.0

\*複数回答



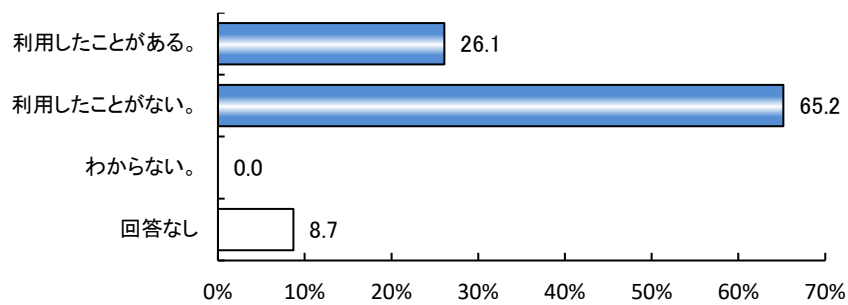
8-14 お助けショートステイの利用の有無【問61】(SA)

【問61】《問59で「1. 知っている。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを利用したことがありますか（お助けショートステイの事前登録を含みます）。（1つだけ○）

- 問59で「知っている。」としたひと23人の利用の有無について、全体をみると、「利用したことがある。」（26.1%）、「利用したことがない。」（65.2%）となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	利用したことがある。	6	26.1
2	利用したことがない。	15	65.2
3	わからない。	0	0.0
4	回答なし	2	8.7
合 計		23	100.0



8-15 お助けショートステイの利用意向【問62】(SA)

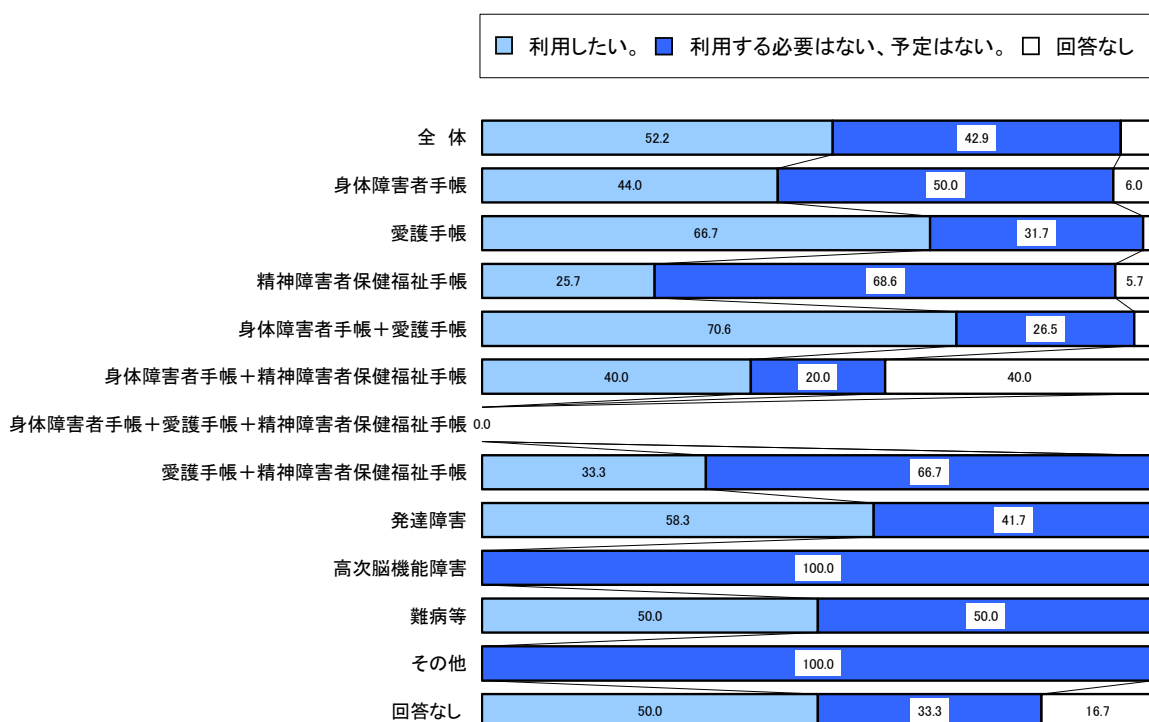
【問62】《問59で「2. 知らない。」に○をつけた方と、問61で「2. 利用したことがない。」に○をつけた方にお聞きます。》

名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを今後利用してみたいですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「利用したい。」(52.2%)、「利用する必要はない、予定はない。」(42.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では44.0%、愛護手帳所持者では66.7%、精神障害者保健福祉手帳所持者では25.7%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用する必要はない、 予定はない。	回答なし
全体	205 100.0	107 52.2	88 42.9	10 4.9
身体障害者手帳	50 100.0	22 44.0	25 50.0	3 6.0
愛護手帳	63 100.0	42 66.7	20 31.7	1 1.6
精神障害者保健福祉手帳	35 100.0	9 25.7	24 68.6	2 5.7
身体障害者手帳+愛護手帳	34 100.0	24 70.6	9 26.5	1 2.9
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
発達障害	36 100.0	21 58.3	15 41.7	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
難病等	6 100.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7



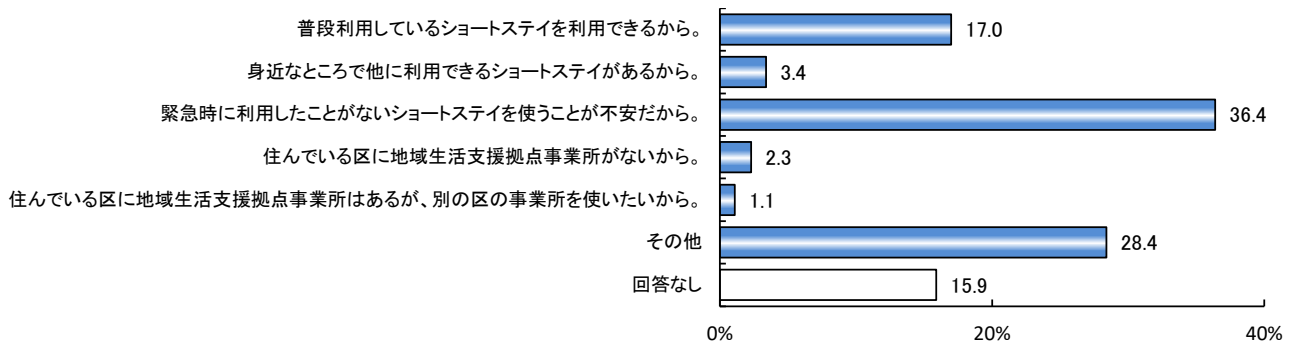
8-16 お助けショートステイを利用しない理由【問63】(MA)

【問63】《問62で「2. 利用する必要はない、予定はない。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 利用する必要はない、予定はないと考える理由は何ですか。(○はいくつでも)

- お助けショートステイについて、「利用する必要はない、予定はない。」としたひと88人の利用しない理由として、「緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。」(36.4%)が最も多く、次いで「その他」(28.4%)、「普段利用しているショートステイを利用できるから。」(17.0%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用しているショートステイを利用できるから。	15	17.0
2	身近なところで他に利用できるショートステイがあるから。	3	3.4
3	緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。	32	36.4
4	住んでいる区に地域生活支援拠点事業所がないから。	2	2.3
5	住んでいる区に地域生活支援拠点事業所はあるが、別の区の事業所を使いたいから。	1	1.1
6	その他	25	28.4
7	回答なし	14	15.9
	回答者数	88	100.0

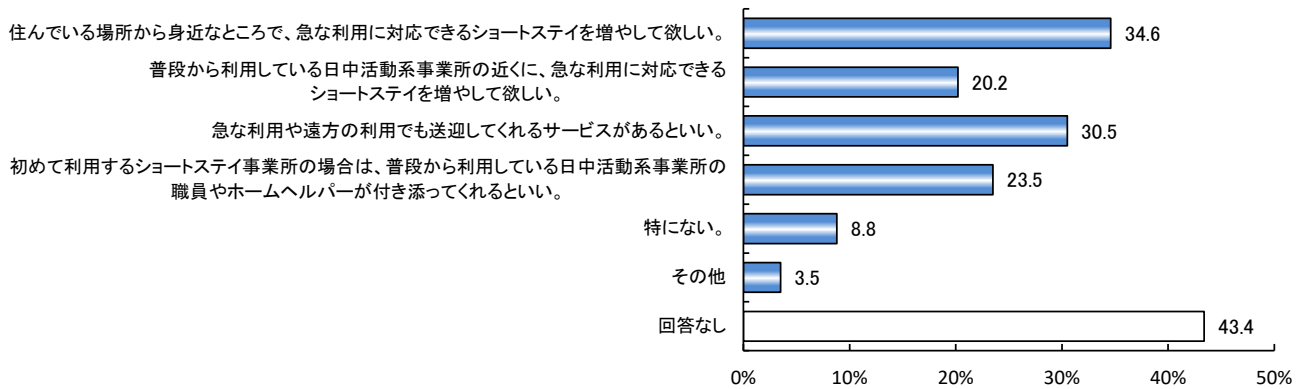
\*複数回答



## 8-17 急なショートステイの利用をしやすいするための工夫【問64】(MA)

【問64】今後、急なショートステイの利用をしやすいするために、どのようにしたらよいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(34.6%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(30.5%)、「初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。」(23.5%)となっています。



## II 在宅サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(22.7%)が最も多く、次いで「初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。」(21.6%)、愛護手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(45.5%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(39.6%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(17.9%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(16.7%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。	普段から利用している日中活動系事業所の近くに、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。	急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。	初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。	特になし。	その他	回答なし
全体	341 100.0	118 34.6	69 20.2	104 30.5	80 23.5	30 8.8	12 3.5	148 43.4
身体障害者手帳	88 100.0	20 22.7	11 12.5	15 17.0	19 21.6	15 17.0	4 4.5	43 48.9
愛護手帳	101 100.0	46 45.5	32 31.7	40 39.6	25 24.8	1 1.0	2 2.0	38 37.6
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	14 17.9	6 7.7	13 16.7	9 11.5	8 10.3	3 3.8	49 62.8
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	24 54.5	14 31.8	22 50.0	17 38.6	3 6.8	3 6.8	9 20.5
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	5 62.5
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	24 49.0	20 40.8	25 51.0	17 34.7	2 4.1	1 2.0	14 28.6
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	5 41.7	4 33.3	4 33.3	3 25.0	0 0.0	1 8.3	6 50.0
その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0
回答なし	6 100.0	4 66.7	1 16.7	4 66.7	3 50.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0

## 9 日中活動系サービス

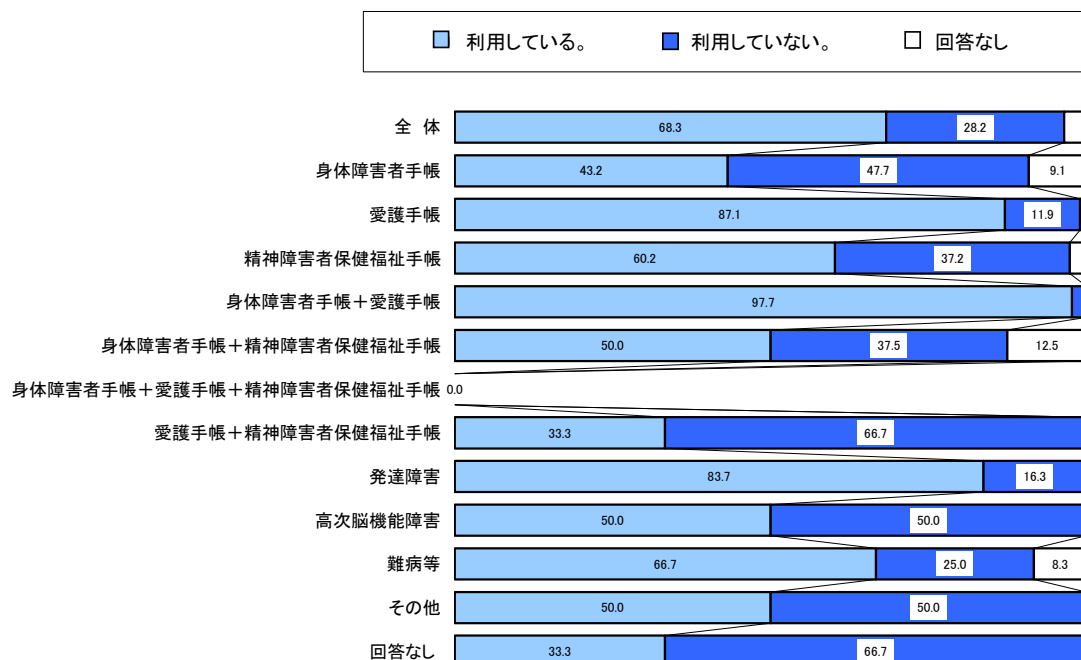
### 9-1 現在の利用状況【問65】(SA)

【問65】あなたは日中活動の場を利用していますか。(1つだけ○)  
 「1. 利用している。」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。(○はいくつでも)

- 全体をみると、「利用している。」(68.3%)、「利用していない。」(28.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では43.2%、愛護手帳所持者では87.1%、精神障害者保健福祉手帳所持者では60.2%となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、97.7%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

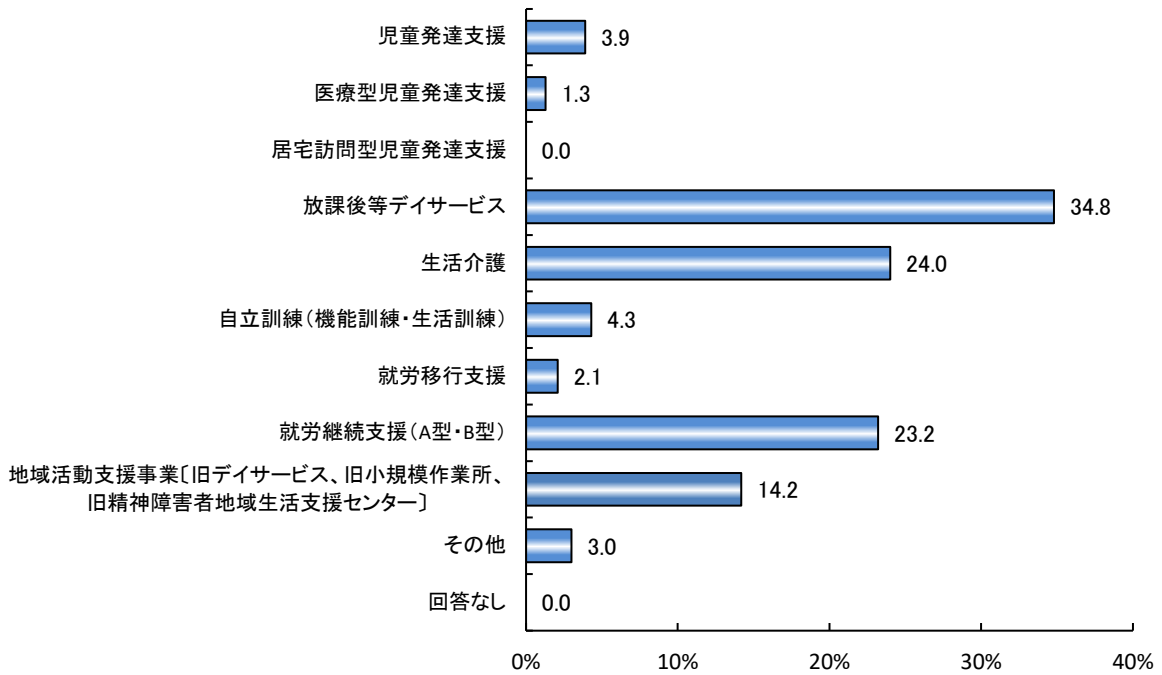
	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	341 100.0	233 68.3	96 28.2	12 3.5
身体障害者手帳	88 100.0	38 43.2	42 47.7	8 9.1
愛護手帳	101 100.0	88 87.1	12 11.9	1 1.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	47 60.2	29 37.2	2 2.6
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	43 97.7	1 2.3	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
発達障害	49 100.0	41 83.7	8 16.3	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
難病等	12 100.0	8 66.7	3 25.0	1 8.3
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0



9-2 現在、利用しているサービスの種類 (MA)

○日中活動系サービスを利用しているひと 233 人のサービス内容

●全体をみると、「放課後等デイサービス」(34.8%)が最も多く、次いで「生活介護」(24.0%)、「就労継続支援(A型・B型)」(23.2%)となっています。





- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「放課後等デイサービス」(28.9%)が最も多く、次いで「地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、旧精神障害者地域生活支援センター〕」(26.3%)、愛護手帳所持者では「放課後等デイサービス」(36.4%)が最も多く、次いで「生活介護」(29.5%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「就労継続支援(A型・B型)」(59.6%)が最も多く、次いで「生活介護」(12.8%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「放課後等デイサービス」(53.5%)が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	児童 発達支援	医療型 児童発達 支援	居宅訪問 型児童 発達支援	放課後等 デイ サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓 練・生活 訓練)	就労移行 支援	就労継続 支援(A 型・B型)	地域活動 支援事業 〔旧デイ サービ ス、旧小 規模作業 所、旧精 神障害者 地域生活 支援セン ター〕	その他	回答なし
全 体	233 100.0	9 3.9	3 1.3	0 0.0	81 34.8	56 24.0	10 4.3	5 2.1	54 23.2	33 14.2	7 3.0	0 0.0
身体障害者手帳	38 100.0	0 0.0	1 2.6	0 0.0	11 28.9	9 23.7	5 13.2	0 0.0	6 15.8	10 26.3	3 7.9	0 0.0
愛護手帳	88 100.0	6 6.8	0 0.0	0 0.0	32 36.4	26 29.5	1 1.1	2 2.3	14 15.9	15 17.0	1 1.1	0 0.0
精神障害者 保健福祉手帳	47 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 8.5	6 12.8	2 4.3	3 6.4	28 59.6	4 8.5	1 2.1	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	43 100.0	3 7.0	2 4.7	0 0.0	23 53.5	12 27.9	1 2.3	0 0.0	3 7.0	2 4.7	1 2.3	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	41 100.0	2 4.9	0 0.0	0 0.0	25 61.0	5 12.2	1 2.4	0 0.0	5 12.2	6 14.6	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0

9-3 現在のサービス利用量【問66】(SA)

【問66】《問65で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 現在の日中活動の場の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用している日数」を記入してください。

日中活動系サービス利用日数(手帳種類別)

- 日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週4.5日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週3.7日、愛護手帳所持者は週5.2日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週3.9日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週4.6日となっています。

日中活動系サービス利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全 体	4.5	193	875	30	546	125.7
身体障害者手帳	3.7	27	112	10	112	25.8
愛護手帳	5.2	74	377	11	286	65.9
精神障害者保健福祉手帳	3.9	42	164	2	28	6.4
身体障害者手帳+愛護手帳	4.6	40	183	2	45	10.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.8	1	6	2	24	5.5
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	1	3	0	0	0.0
発達障害	4.9	35	173	7	150	34.5
高次脳機能障害	5.0	1	5	0	0	0.0
難病等	3.9	6	21	1	28	6.4
その他	2.5	2	5	0	0	0.0
回答なし	5.8	0	0	1	25	5.8

## 日中活動系サービス利用日数（障害支援区分別）

●日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を障害支援区分認定についてみると、「障害支援区分の認定を受けた」（週3.8日）となっています。

また、障害支援区分別でみると、平均利用日数が最も多いのは、「障害支援区分5」（週5.0日）、次いで「申請したが結果がまだ出ていない」（週4.8日）、「障害支援区分4」（週4.7日）となっています。

## 日中活動系サービス利用日数(障害支援区分別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
<b>【障害支援区分認定について】</b>						
合計	4.3	123	533	21	345	79.4
障害支援区分の認定を受けた	3.8	8	31	3	47	10.8
障害支援区分の認定を受けていない	4.3	105	461	16	282	64.9
回答なし	3.7	10	41	2	16	3.7
<b>【障害支援区分認定結果】</b>						
合計	4.3	105	461	16	282	64.9
非該当	0.0	0	0	0	0	0.0
障害支援区分1	3.1	3	11	1	6	1.4
障害支援区分2	4.4	18	80	3	55	12.7
障害支援区分3	3.5	18	66	3	30	6.9
障害支援区分4	4.7	14	65	1	23	5.3
障害支援区分5	5.0	15	75	4	89	20.5
障害支援区分6	4.6	31	142	3	59	13.6
申請したが結果がまだ出ていない	4.8	1	5	1	20	4.6
回答なし	3.4	5	17	0	0	0.0

9-4 現在のサービス量に対する満足度【問67】(SA)

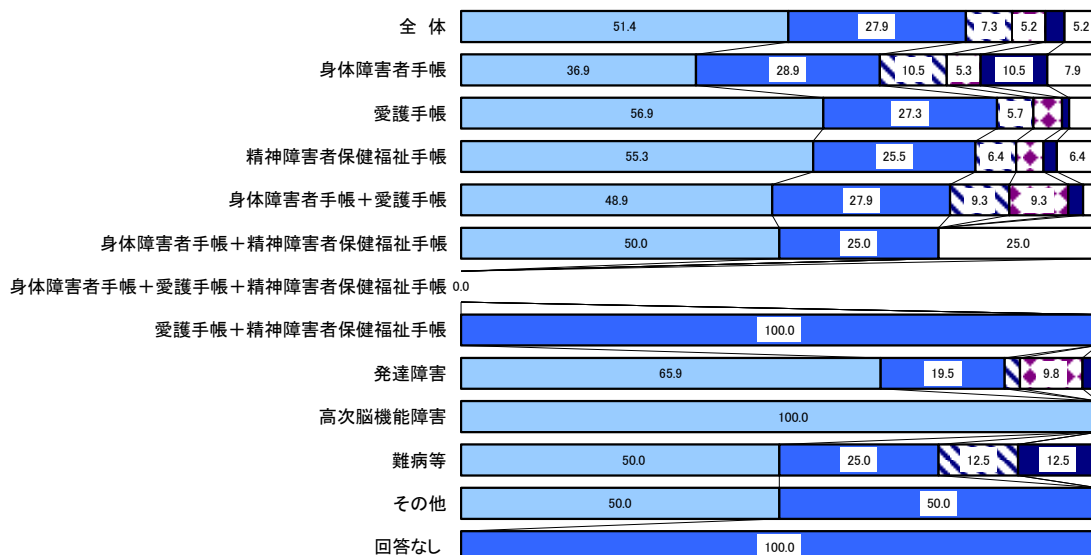
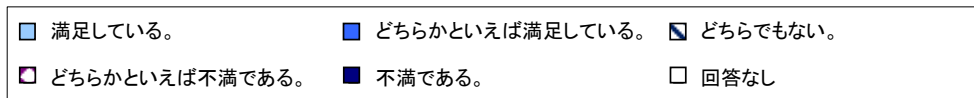
【問67】《問65で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や日数)」に満足していますか。(1つだけ○)

○日中活動系サービスを利用しているひと233人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが79.3%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが8.2%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では15.8%、愛護手帳所持者では5.6%、精神障害者保健福祉手帳所持者では6.4%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	233 100.0	120 51.4	65 27.9	17 7.3	12 5.2	7 3.0	12 5.2
身体障害者手帳	38 100.0	14 36.9	11 28.9	4 10.5	2 5.3	4 10.5	3 7.9
愛護手帳	88 100.0	50 56.9	24 27.3	5 5.7	4 4.5	1 1.1	4 4.5
精神障害者保健福祉手帳	47 100.0	26 55.3	12 25.5	3 6.4	2 4.3	1 2.1	3 6.4
身体障害者手帳+愛護手帳	43 100.0	21 48.9	12 27.9	4 9.3	4 9.3	1 2.3	1 2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	41 100.0	27 65.9	8 19.5	1 2.4	4 9.8	1 2.4	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

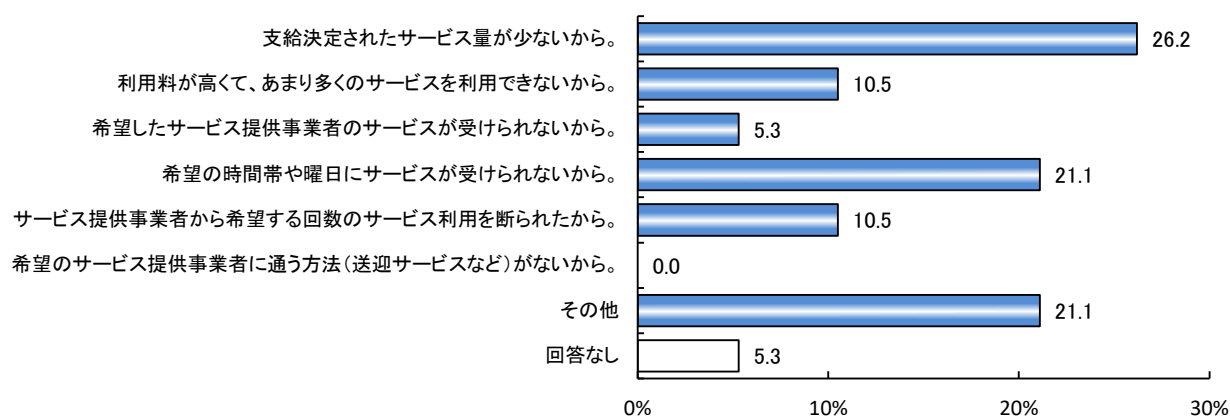


## 9-5 現在のサービス量に対する不満の理由【問68】(SA)

【問68】《問67でサービスの量(回数や日数)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の日中活動系サービスのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと19人の不満の理由として、「支給決定されたサービス量が少ないから。」(26.2%)が最も多く、次いで「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」「その他」(各21.1%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	5	26.2
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	2	10.5
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	1	5.3
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	4	21.1
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	2	10.5
6	希望のサービス提供事業者に通う方法(送迎サービスなど)がないから。	0	0.0
7	その他	4	21.1
8	回答なし	1	5.3
	合 計	19	100.0



9-6 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問69】（SA）

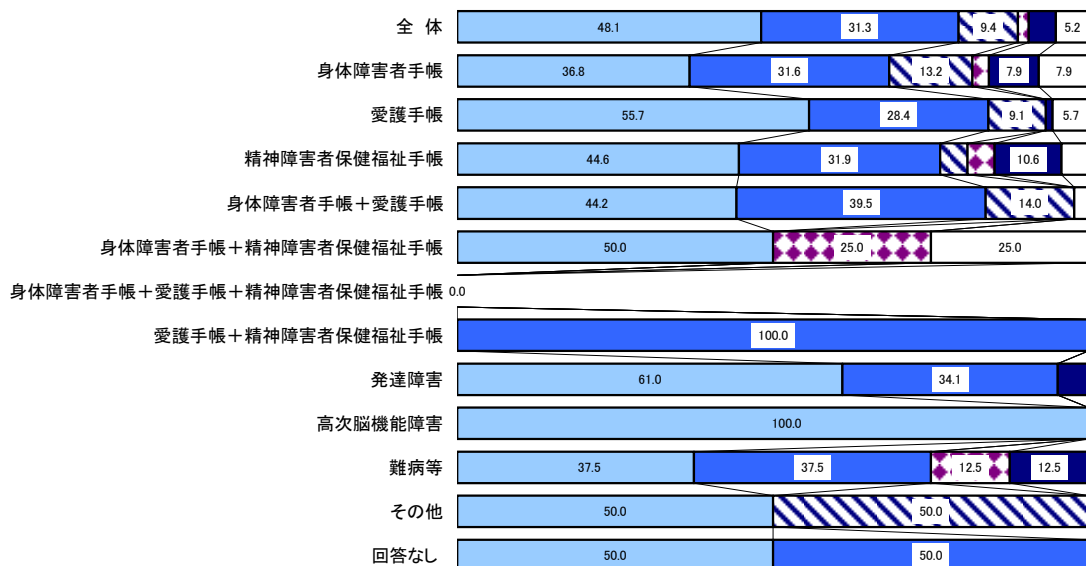
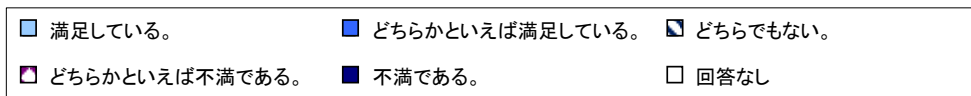
【問69】「問65で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○日中活動系サービスを利用している 233 人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが79.4%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが6.0%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では10.5%、愛護手帳所持者では1.1%、精神障害者保健福祉手帳所持者では14.9%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	233 100.0	112 48.1	73 31.3	22 9.4	4 1.7	10 4.3	12 5.2
身体障害者手帳	38 100.0	14 36.8	12 31.6	5 13.2	1 2.6	3 7.9	3 7.9
愛護手帳	88 100.0	49 55.7	25 28.4	8 9.1	0 0.0	1 1.1	5 5.7
精神障害者保健福祉手帳	47 100.0	21 44.6	15 31.9	2 4.3	2 4.3	5 10.6	2 4.3
身体障害者手帳+愛護手帳	43 100.0	19 44.2	17 39.5	6 14.0	0 0.0	0 0.0	1 2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	41 100.0	25 61.0	14 34.1	0 0.0	0 0.0	2 4.9	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	3 37.5	3 37.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

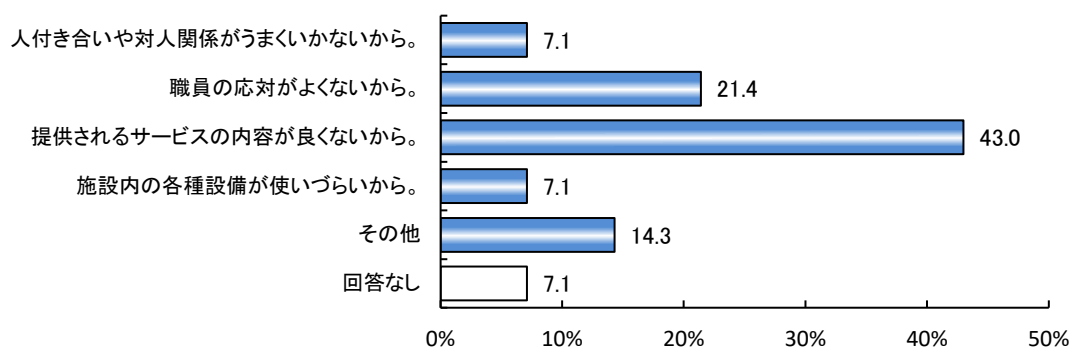


## 9-7 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問70】（SA）

【問70】《問69でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の日中活動系サービスのサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと14人の不満の理由として、「提供されるサービスの内容が良くないから。」(43.0%)が最も多く、次いで「職員の対応が良くないから。」(21.4%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	人付き合いや対人関係がうまくいかないから。	1	7.1
2	職員の対応が良くないから。	3	21.4
3	提供されるサービスの内容が良くないから。	6	43.0
4	施設内の各種設備が使いづらいから。	1	7.1
5	その他	2	14.3
6	回答なし	1	7.1
	合 計	14	100.0



9-8 今後の利用意向【問71】(SA)

【問71】あなたは、日中活動の場を今後利用したいですか。(1つだけ○)

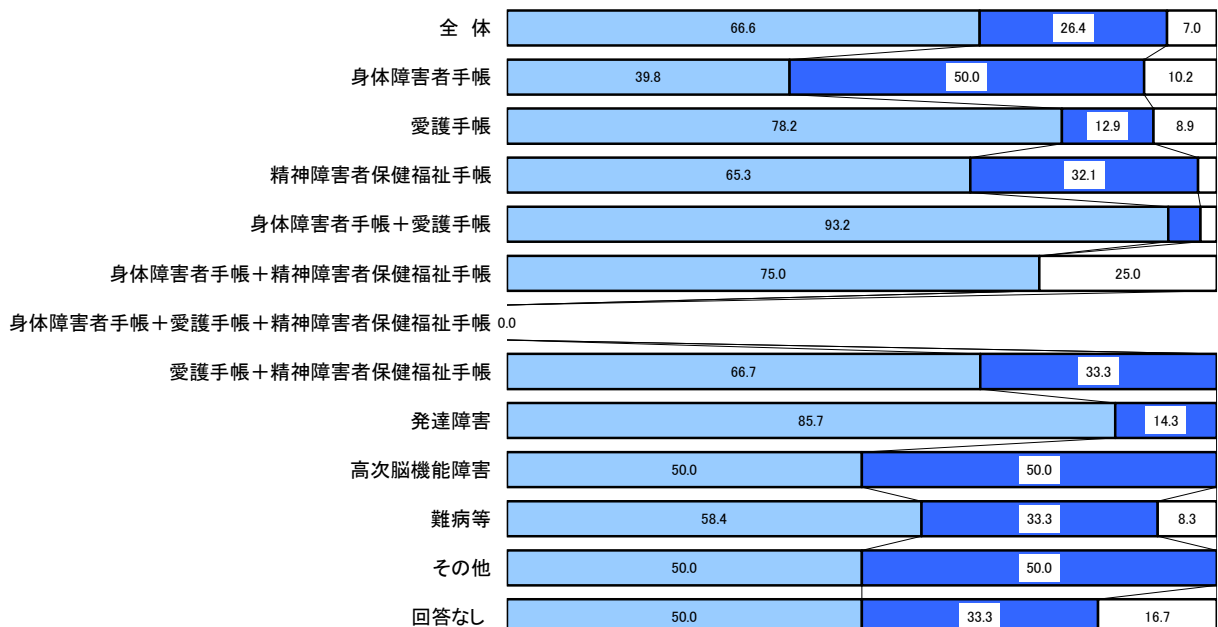
「1. 利用したい。」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。

- 全体をみると、「利用したい。」(66.6%)、「利用したくない。(利用する必要がない。)」(26.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では39.8%、愛護手帳所持者では78.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では65.3%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。 (利用する必要がない。)	回答なし
全体	341 100.0	227 66.6	90 26.4	24 7.0
身体障害者手帳	88 100.0	35 39.8	44 50.0	9 10.2
愛護手帳	101 100.0	79 78.2	13 12.9	9 8.9
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	51 65.3	25 32.1	2 2.6
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	41 93.2	2 4.5	1 2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	6 75.0	0 0.0	2 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
発達障害	49 100.0	42 85.7	7 14.3	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
難病等	12 100.0	7 58.4	4 33.3	1 8.3
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7

■ 利用したい。 ■ 利用したくない。(利用する必要がない。) □ 回答なし

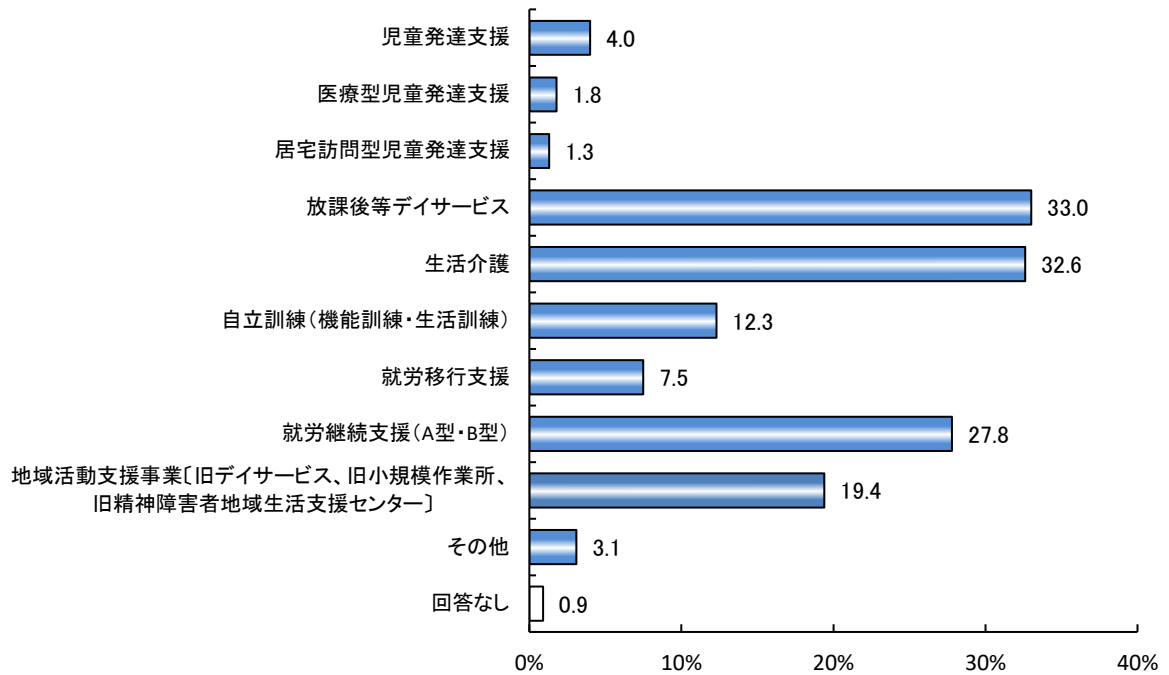




## 9-9 今後、利用したいサービスの種類（MA）

## ○日中活動系サービスを利用したいひと 227 人のサービス内容

- 全体をみると、「放課後等デイサービス」（33.0％）が最も多く、次いで「生活介護」（32.6％）、「就労継続支援（A型・B型）」（27.8％）となっています。



## II 在宅サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「生活介護」(28.6%)が最も多く、次いで「放課後等デイサービス」「地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、旧精神障害者地域生活支援センター〕」(各25.7%)、愛護手帳所持者では「放課後等デイサービス」(38.0%)が最も多く、次いで「生活介護」(35.4%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「就労継続支援(A型・B型)」(56.9%)が最も多く、次いで「就労移行支援」(19.6%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「生活介護」(61.0%)が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	児童 発達支援	医療型 児童発達 支援	居宅訪問 型児童 発達支援	放課後等 デイ サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓 練・生活 訓練)	就労移行 支援	就労継続 支援(A 型・B型)	地域活動 支援事業 〔旧デイ サービ ス、旧小 規模作業 所、旧 精神障害 者地域生 活支援セ ンター〕	その他	回答なし
全 体	227 100.0	9 4.0	4 1.8	3 1.3	75 33.0	74 32.6	28 12.3	17 7.5	63 27.8	44 19.4	7 3.1	2 0.9
身体障害者手帳	35 100.0	0 0.0	2 5.7	1 2.9	9 25.7	10 28.6	8 22.9	0 0.0	7 20.0	9 25.7	2 5.7	0 0.0
愛護手帳	79 100.0	4 5.1	0 0.0	0 0.0	30 38.0	28 35.4	7 8.9	4 5.1	19 24.1	21 26.6	0 0.0	1 1.3
精神障害者 保健福祉手帳	51 100.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	4 7.8	5 9.8	4 7.8	10 19.6	29 56.9	7 13.7	2 3.9	1 2.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	41 100.0	3 7.3	1 2.4	1 2.4	23 56.1	25 61.0	6 14.6	1 2.4	3 7.3	5 12.2	1 2.4	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0	2 33.3	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	42 100.0	3 7.1	1 2.4	1 2.4	23 54.8	11 26.2	4 9.5	4 9.5	10 23.8	10 23.8	1 2.4	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 57.1	4 57.1	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0

9-10 今後、希望するサービス量【問72】(SA)

【問72】《問71で「1. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用したい日数」を記入してください。

日中活動系サービス利用希望日数(手帳種類別)

- 日中活動系サービスの週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週4.7日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.1日、愛護手帳所持者は週5.2日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週4.1日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週5.1日となっています。

日中活動系サービス利用希望日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	4.7	185	869	26	509	117.2
身体障害者手帳	4.1	25	103	6	108	24.9
愛護手帳	5.2	65	337	11	267	61.5
精神障害者保健福祉手帳	4.1	43	185	2	3	0.7
身体障害者手帳+愛護手帳	5.1	37	188	2	55	12.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.1	4	13	2	24	5.5
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.0	2	8	0	0	0.0
発達障害	5.1	36	179	4	100	23.0
高次脳機能障害	5.0	1	5	0	0	0.0
難病等	5.3	6	32	0	0	0.0
その他	3.0	2	6	0	0	0.0
回答なし	3.4	1	4	2	27	6.2

## II 在宅サービス利用者

●日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を障害支援区分認定についてみると、「障害支援区分の認定を受けた」（週4.6日）となっています。

また、障害支援区分別でみると、平均利用日数が最も多いのは、「障害支援区分5」（週5.1日）、次いで「申請したが結果がまだ出ていない」（週5.0日）、「障害支援区分1」（週4.7日）となっています。

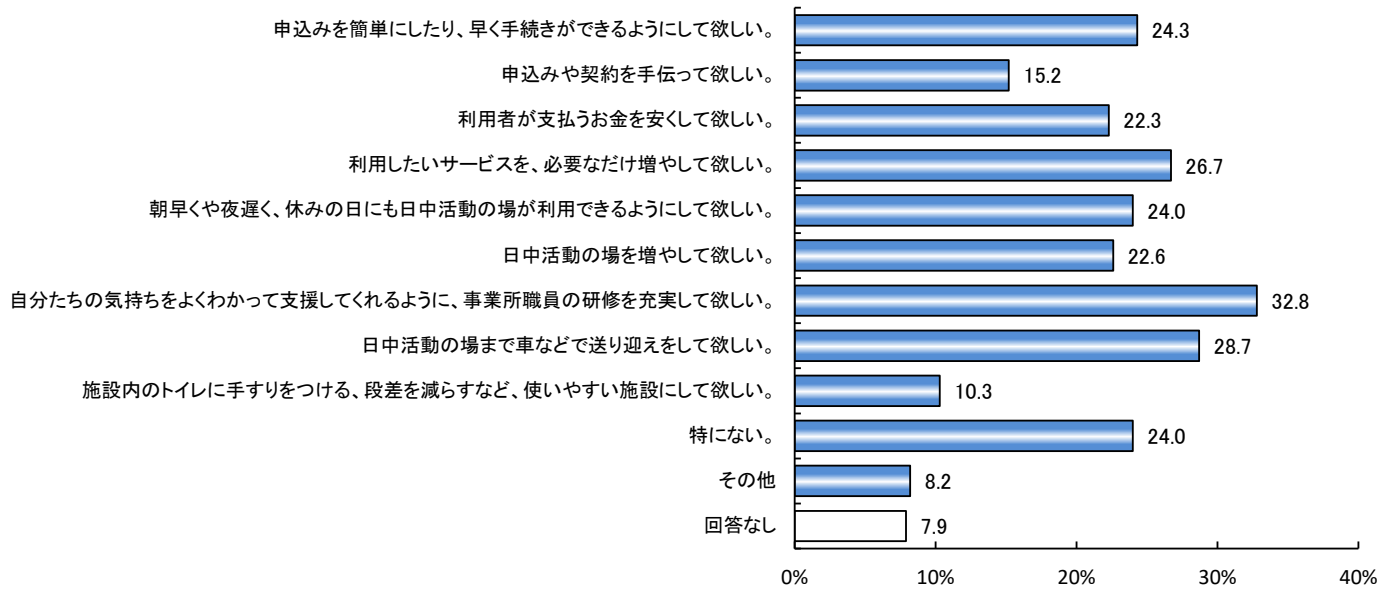
### 日中活動系サービス利用希望日数（障害支援区分別）

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
<b>【障害支援区分認定について】</b>						
合計	4.4	117	525	16	254	58.5
障害支援区分の認定を受けた	4.6	12	53	2	47	10.8
障害支援区分の認定を受けていない	4.4	96	427	13	205	47.2
回答なし	4.5	9	45	1	2	0.5
<b>【障害支援区分認定結果】</b>						
合計	4.4	96	427	13	205	47.2
非該当	0.0	0	0	0	0	0.0
障害支援区分1	4.7	3	14	0	0	0.0
障害支援区分2	4.3	14	63	2	27	6.2
障害支援区分3	3.5	20	78	4	25	5.8
障害支援区分4	4.6	13	59	1	23	5.3
障害支援区分5	5.1	14	72	3	66	15.2
障害支援区分6	4.6	26	120	3	64	14.7
申請したが結果がまだ出ていない	5.0	1	5	0	0	0.0
回答なし	3.2	5	16	0	0	0.0

9-11 利用しやすくするための工夫【問73】(MA)

【問73】あなたは、今後、日中活動の場をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実して欲しい。」(32.8%)が最も多く、次いで「日中活動の場まで車などで送り迎えをして欲しい。」(28.7%)、「利用したいサービスを、必要なだけ増やして欲しい。」(26.7%)となっています。



Ⅱ 在宅サービス利用者

●障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「特にない。」(34.1%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実して欲しい。」(25.0%)、愛護手帳所持者では「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実して欲しい。」(33.7%)が最も多く、次いで「日中活動の場まで車などで送り迎えをして欲しい。」(29.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実して欲しい。」(35.9%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(33.3%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「日中活動の場まで車などで送り迎えをして欲しい。」(54.5%)が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。	申込みや契約を手伝って欲しい。	利用者が支払うお金を安くして欲しい。	利用したいサービスを、必要だけ増やして欲しい。	朝早くや夜遅く、休みの日にも日中活動の場が利用できるようにして欲しい。	日中活動の場を増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実して欲しい。	日中活動の場まで車などで送り迎えをして欲しい。	施設内のトイレに手すりをつける、段差を減らすなど、使いやすい施設にして欲しい。	特にない。	その他	回答なし
全体	341 100.0	83 24.3	52 15.2	76 22.3	91 26.7	82 24.0	77 22.6	112 32.8	98 28.7	35 10.3	82 24.0	28 8.2	27 7.9
身体障害者手帳	88 100.0	17 19.3	10 11.4	11 12.5	16 18.2	13 14.8	14 15.9	22 25.0	19 21.6	8 9.1	30 34.1	10 11.4	8 9.1
愛護手帳	101 100.0	25 24.8	13 12.9	27 26.7	29 28.7	29 28.7	22 21.8	34 33.7	30 29.7	6 5.9	16 15.8	7 6.9	9 8.9
精神障害者 保健福祉手帳	78 100.0	26 33.3	21 26.9	22 28.2	16 20.5	13 16.7	17 21.8	28 35.9	18 23.1	9 11.5	22 28.2	3 3.8	6 7.7
身体障害者手帳 +愛護手帳	44 100.0	8 18.2	3 6.8	8 18.2	22 50.0	18 40.9	19 43.2	19 43.2	24 54.5	6 13.6	7 15.9	5 11.4	1 2.3
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	8 100.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	3 37.5
身体障害者手帳 +愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	15 30.6	8 16.3	15 30.6	18 36.7	22 44.9	17 34.7	20 40.8	26 53.1	7 14.3	6 12.2	4 8.2	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
難病等	12 100.0	3 25.0	3 25.0	3 25.0	6 50.0	5 41.7	4 33.3	6 50.0	6 50.0	3 25.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3
その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	4 66.7	0 0.0	0 0.0

# 10 利用者負担

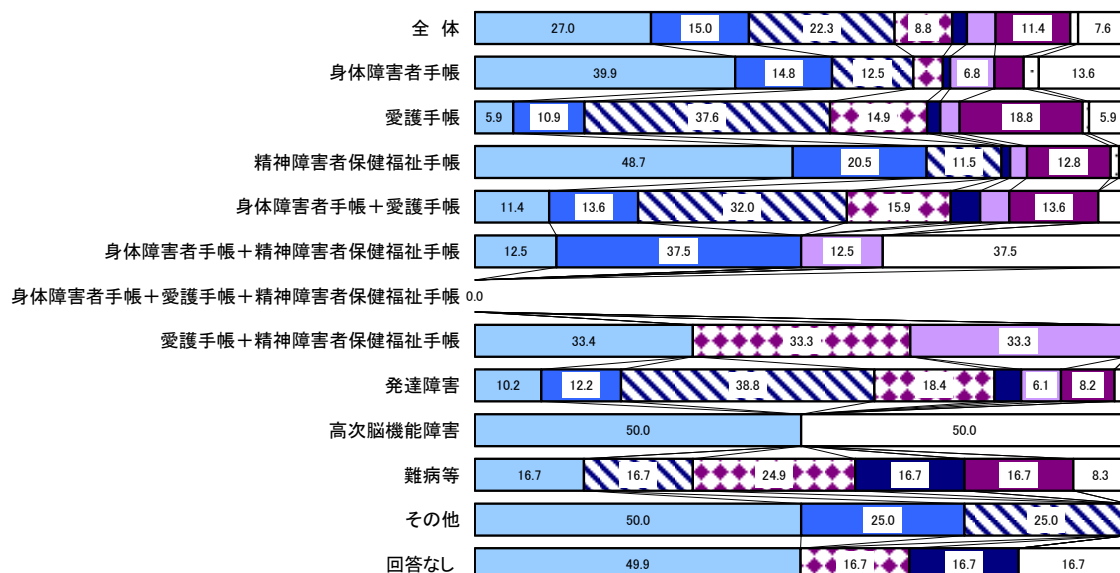
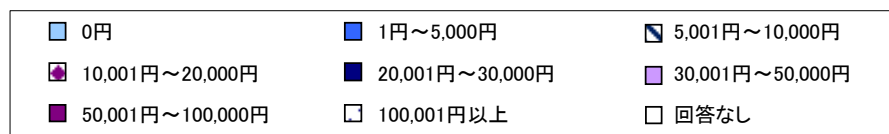
## 10-1 現在の1ヶ月の利用者負担額(食費等含む) 【問74】(SA)

【問74】あなたが現在、障害福祉サービスを利用したときに支払っているお金(食費などを含む)は1ヶ月いくらですか。(1つだけ○)

●全体をみると、「0円」(27.0%)が最も多く、次いで「5,001円～10,000円」(22.3%)、「1円～5,000円」(15.0%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	0円	1円～5,000円	5,001円～10,000円	10,001円～20,000円	20,001円～30,000円	30,001円～50,000円	50,001円～100,000円	100,001円以上	回答なし
全体	341 100.0	92 27.0	51 15.0	76 22.3	30 8.8	8 2.3	15 4.4	39 11.4	4 1.2	26 7.6
身体障害者手帳	88 100.0	35 39.9	13 14.8	11 12.5	4 4.5	1 1.1	6 6.8	4 4.5	2 2.3	12 13.6
愛護手帳	101 100.0	6 5.9	11 10.9	38 37.6	15 14.9	2 2.0	3 3.0	19 18.8	1 1.0	6 5.9
精神障害者 保健福祉手帳	78 100.0	38 48.7	16 20.5	9 11.5	0 0.0	1 1.3	2 2.6	10 12.8	1 1.3	1 1.3
身体障害者手帳 +愛護手帳	44 100.0	5 11.4	6 13.6	14 32.0	7 15.9	2 4.5	2 4.5	6 13.6	0 0.0	2 4.5
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	8 100.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	3 100.0	1 33.4	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	5 10.2	6 12.2	19 38.8	9 18.4	2 4.1	3 6.1	4 8.2	0 0.0	1 2.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
難病等	12 100.0	2 16.7	0 0.0	2 16.7	3 24.9	2 16.7	0 0.0	2 16.7	0 0.0	1 8.3
その他	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	3 49.9	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7



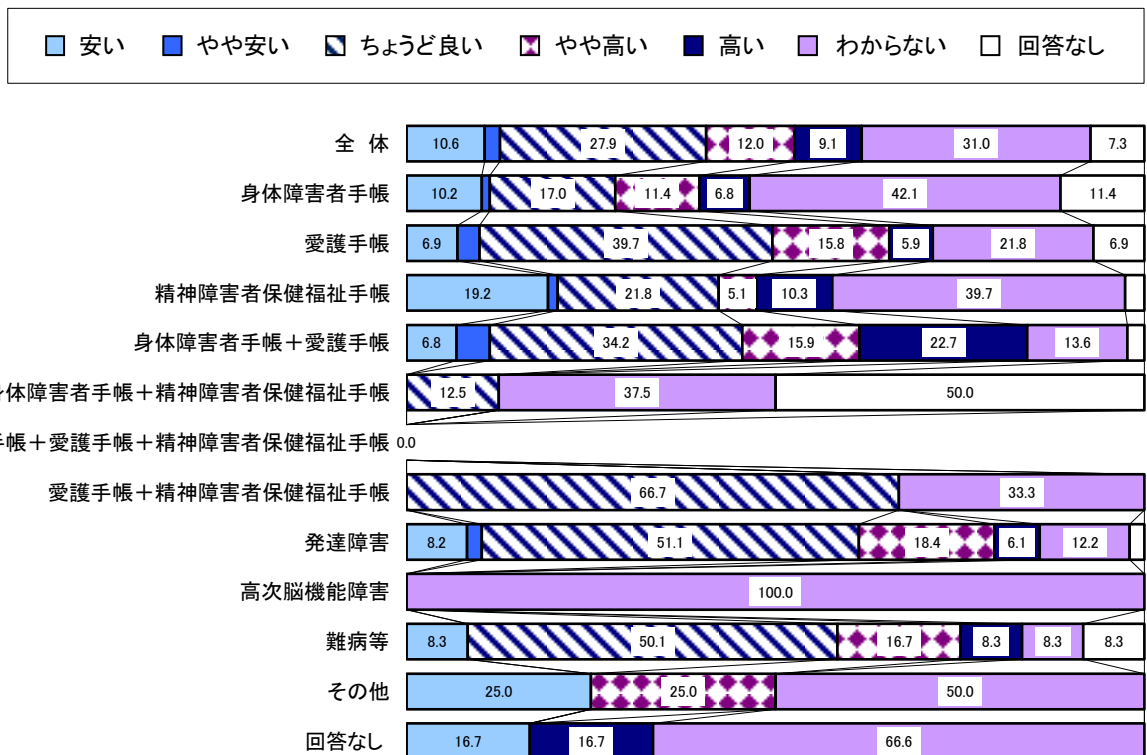
10-2 利用者負担額について【問75】(SA)

【問75】あなたは、現在の障害福祉サービスを利用したときに支払うお金についてどう思いますか。  
(1つだけ○)

●全体をみると、「高い」「やや高い」としたひとは21.1%、「安い」「やや安い」としたひとは12.7%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	安い	やや安い	ちょうど良い	やや高い	高い	わからない	回答なし
全体	341 100.0	36 10.6	7 2.1	95 27.9	41 12.0	31 9.1	106 31.0	25 7.3
身体障害者手帳	88 100.0	9 10.2	1 1.1	15 17.0	10 11.4	6 6.8	37 42.1	10 11.4
愛護手帳	101 100.0	7 6.9	3 3.0	40 39.7	16 15.8	6 5.9	22 21.8	7 6.9
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	15 19.2	1 1.3	17 21.8	4 5.1	8 10.3	31 39.7	2 2.6
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	3 6.8	2 4.5	15 34.2	7 15.9	10 22.7	6 13.6	1 2.3
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5	4 50.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
発達障害	49 100.0	4 8.2	1 2.0	25 51.1	9 18.4	3 6.1	6 12.2	1 2.0
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
難病等	12 100.0	1 8.3	0 0.0	6 50.1	2 16.7	1 8.3	1 8.3	1 8.3
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	4 66.6	0 0.0



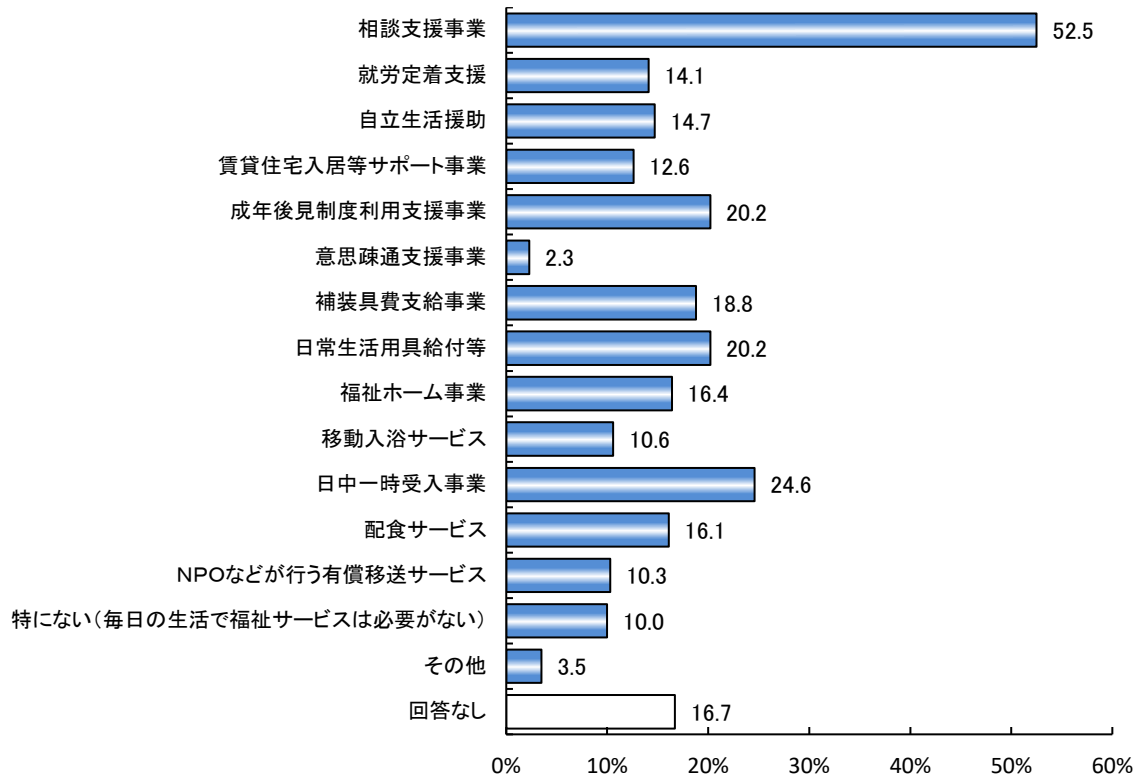


# 11 日常生活支援サービス

## 11-1 今後の利用意向【問76】(MA)

【問76】これから、あなたが利用したい福祉サービスは何ですか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「相談支援事業」(52.5%)が最も多く、次いで「日中一時受入事業」(24.6%)、「成年後見制度利用支援事業」「日常生活用具給付等」(各20.2%)となっています。



## Ⅱ 在宅サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業」(38.6%)が最も多く、次いで「日常生活用具給付等」(37.5%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業」(59.4%)が最も多く、次いで「日中一時受入事業」(34.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談支援事業」(48.7%)が最も多く、次いで「就労定着支援」「配食サービス」(各24.4%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「相談支援事業」(65.9%)が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

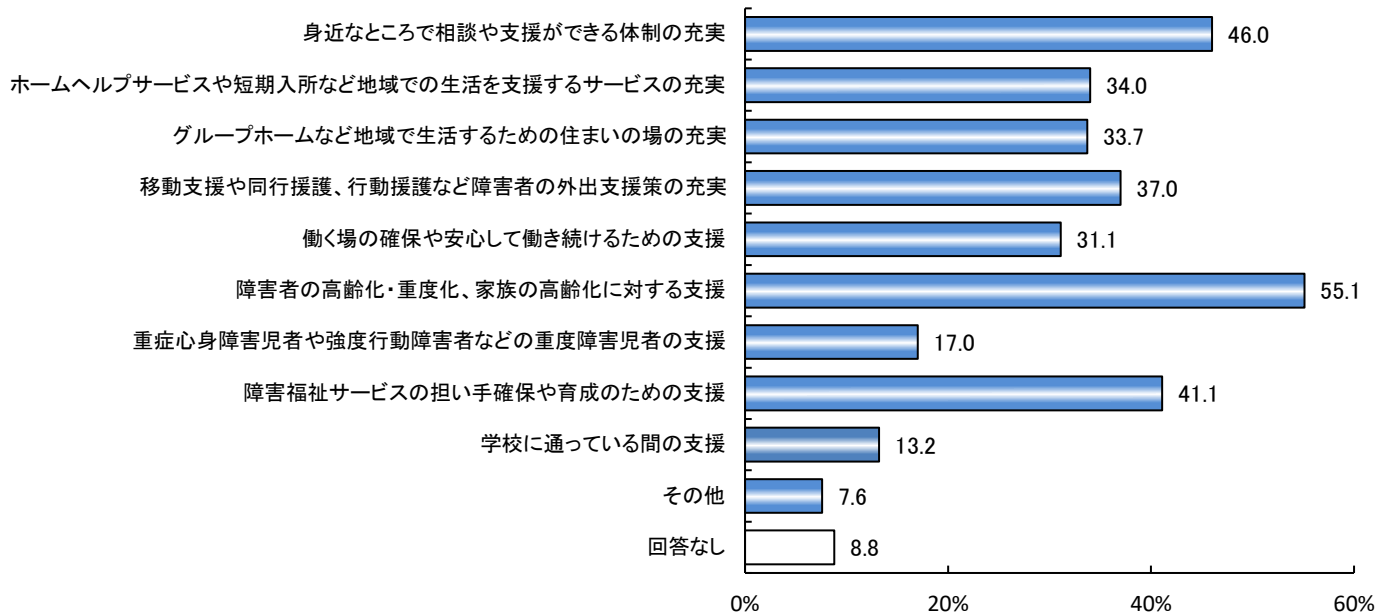
	回答者数	相談支援事業	就労定着支援	自立生活援助	賃貸住宅入居等サポート事業	成年後見制度利用支援事業	意思疎通支援事業	補装具費支給事業	日常生活用具給付等	福祉ホーム事業	移動入浴サービス	日中一時受入事業	配食サービス	NPOなどが行う有償移送サービス	特になし(毎日の生活で福祉サービスは必要がない)	その他	回答なし
全体	341 100.0	179 52.5	48 14.1	50 14.7	43 12.6	69 20.2	8 2.3	64 18.8	69 20.2	56 16.4	36 10.6	84 24.6	55 16.1	35 10.3	34 10.0	12 3.5	57 16.7
身体障害者手帳	88 100.0	34 38.6	4 4.5	10 11.4	9 10.2	9 10.2	4 4.5	29 33.0	33 37.5	11 12.5	14 15.9	19 21.6	15 17.0	11 12.5	12 13.6	5 5.7	18 20.5
愛護手帳	101 100.0	60 59.4	16 15.8	14 13.9	6 5.9	32 31.7	2 2.0	1 1.0	7 6.9	31 30.7	3 3.0	35 34.7	11 10.9	9 8.9	5 5.0	5 5.0	15 14.9
精神障害者 保健福祉手帳	78 100.0	38 48.7	19 24.4	15 19.2	17 21.8	11 14.1	1 1.3	2 2.6	5 6.4	3 3.8	1 1.3	10 12.8	19 24.4	4 5.1	15 19.2	1 1.3	9 11.5
身体障害者手帳 +愛護手帳	44 100.0	29 65.9	3 6.8	7 15.9	4 9.1	13 29.5	1 2.3	28 63.6	19 43.2	8 18.2	16 36.4	18 40.9	6 13.6	10 22.7	0 0.0	0 0.0	9 20.5
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	8 100.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	4 50.0
身体障害者手帳 +愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	3 100.0	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	38 77.6	11 22.4	9 18.4	5 10.2	19 38.8	1 2.0	2 4.1	7 14.3	12 24.5	2 4.1	17 34.7	10 20.4	4 8.2	3 6.1	0 0.0	4 8.2
高次脳機能障害	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
難病等	12 100.0	5 41.7	0 0.0	1 8.3	2 16.7	4 33.3	0 0.0	5 41.7	7 58.3	2 16.7	4 33.3	3 25.0	0 0.0	3 25.0	0 0.0	0 0.0	3 25.0
その他	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0
回答なし	6 100.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7

## 12 名古屋市に求める取り組み

### 12-1 名古屋市に求める取り組み【問77】(MA)

【問77】今後、名古屋市に特に力を入れて取り組んで欲しいことはなんですか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」(55.1%)が最も多く、次いで「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」(46.0%)、「障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援」(41.1%)となっています。



II 在宅サービス利用者

●障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」(48.9%)が最も多く、次いで「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」(43.2%)、愛護手帳所持者では「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」(64.4%)が最も多く、次いで「グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実」(55.4%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」(56.4%)が最も多く、次いで「障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援」(43.6%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」(75.0%)が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	身近なところで相談や支援ができる体制の充実	ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実	グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実	移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実	働く場の確保や安心して働き続けるための支援	障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援	重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援	障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援	学校に通っている間の支援	その他	回答なし
全体	341 100.0	157 46.0	116 34.0	115 33.7	126 37.0	106 31.1	188 55.1	58 17.0	140 41.1	45 13.2	26 7.6	30 8.8
身体障害者手帳	88 100.0	38 43.2	26 29.5	11 12.5	25 28.4	18 20.5	43 48.9	13 14.8	31 35.2	6 6.8	10 11.4	11 12.5
愛護手帳	101 100.0	39 38.6	36 35.6	56 55.4	40 39.6	38 37.6	65 64.4	16 15.8	45 44.6	15 14.9	5 5.0	5 5.0
精神障害者保健福祉手帳	78 100.0	44 56.4	18 23.1	16 20.5	25 32.1	30 38.5	32 41.0	6 7.7	34 43.6	7 9.0	6 7.7	9 11.5
身体障害者手帳+愛護手帳	44 100.0	20 45.5	26 59.1	20 45.5	25 56.8	8 18.2	33 75.0	20 45.5	21 47.7	13 29.5	2 4.5	2 4.5
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	8 100.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	3 37.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	3 100.0	2 66.7	3 100.0	2 66.7	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	49 100.0	29 59.2	25 51.0	28 57.1	28 57.1	19 38.8	32 65.3	11 22.4	26 53.1	10 20.4	3 6.1	1 2.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
難病等	12 100.0	6 50.0	7 58.3	3 25.0	8 66.7	1 8.3	7 58.3	5 41.7	5 41.7	1 8.3	0 0.0	1 8.3
その他	4 100.0	3 75.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	4 66.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	0 0.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7

●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	身近なところで相談や支援ができる体制の充実	ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実	グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実	移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実	働く場の確保や安心して働き続けるための支援	障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援	重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援	障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援	学校に通っている間の支援	その他	回答なし
全 体	341 100.0	157 46.0	116 34.0	115 33.7	126 37.0	106 31.1	188 55.1	58 17.0	140 41.1	45 13.2	26 7.6	30 8.8
0歳～5歳	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
6歳～14歳	56 100.0	32 57.1	31 55.4	19 33.9	34 60.7	22 39.3	35 62.5	27 48.2	30 53.6	26 46.4	5 8.9	1 1.8
15歳～17歳	24 100.0	5 20.8	12 50.0	11 45.8	11 45.8	11 45.8	14 58.3	4 16.7	9 37.5	4 16.7	1 4.2	0 0.0
18歳～19歳	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	29 100.0	13 44.8	10 34.5	14 48.3	11 37.9	13 44.8	17 58.6	5 17.2	14 48.3	2 6.9	2 6.9	1 3.4
30歳～39歳	36 100.0	14 38.9	8 22.2	19 52.8	13 36.1	4 11.1	26 72.2	4 11.1	18 50.0	1 2.8	3 8.3	4 11.1
40歳～49歳	52 100.0	26 50.0	18 34.6	22 42.3	16 30.8	20 38.5	32 61.5	9 17.3	19 36.5	4 7.7	2 3.8	4 7.7
50歳～59歳	64 100.0	35 54.7	15 23.4	14 21.9	21 32.8	22 34.4	29 45.3	3 4.7	25 39.1	3 4.7	7 10.9	6 9.4
60歳～64歳	27 100.0	12 44.4	8 29.6	4 14.8	8 29.6	2 7.4	13 48.1	2 7.4	9 33.3	2 7.4	4 14.8	5 18.5
65歳～69歳	11 100.0	3 27.3	3 27.3	4 36.4	2 18.2	2 18.2	5 45.5	1 9.1	4 36.4	1 9.1	0 0.0	2 18.2
70歳～79歳	20 100.0	6 30.0	4 20.0	2 10.0	5 25.0	2 10.0	6 30.0	0 0.0	5 25.0	0 0.0	1 5.0	4 20.0
80歳以上	16 100.0	7 43.8	5 31.3	3 18.8	4 25.0	4 25.0	7 43.8	2 12.5	5 31.3	0 0.0	1 6.3	2 12.5
回答なし	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3

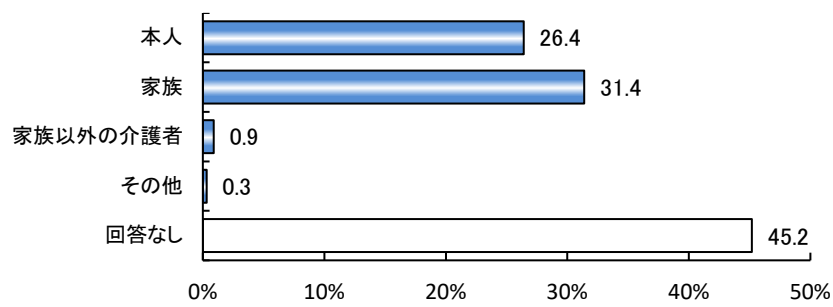
## 13 自由意見・その他記入のまとめ

### 13-1 記入者【問78】(MA)

【問78】どなたの立場からのご意見ですか。(〇はいくつでも)

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	本人	90	26.4
2	家族	107	31.4
3	家族以外の介護者	3	0.9
4	その他	1	0.3
5	回答なし	154	45.2
回答者数		341	100.0

\*複数回答



### Ⅲ 通所施設利用者調査結果





# 1 基本属性

## 1-1 回答者【問1】(SA)

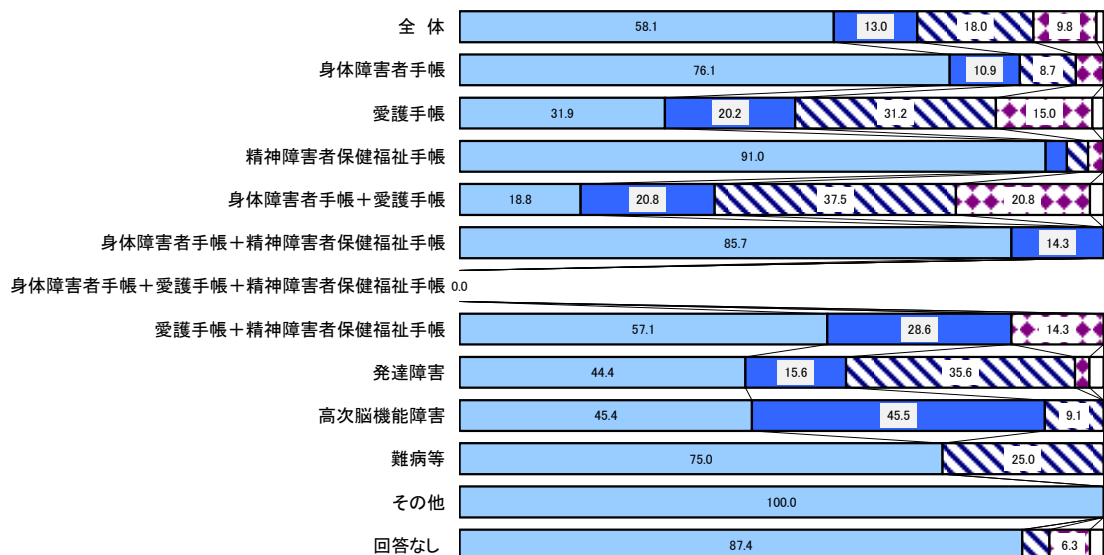
【問1】このアンケートに、お答えいただくのはどなたですか。(1つだけ〇)

- 全体をみると、「あなた自身(本人)が回答」(58.1%)が最も多く、次いで「家族が回答」(18.0%)、「あなた自身(本人)と家族が相談して回答」(13.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「あなた自身(本人)が回答」(76.1%)、愛護手帳所持者では「あなた自身(本人)が回答」(31.9%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「あなた自身(本人)が回答」(91.0%)が最も多くなっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「家族が回答」(37.5%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	あなた自身(本人)が回答	あなた自身(本人)と家族が相談して回答	家族が回答	その他	回答なし
全体	461 100.0	268 58.1	60 13.0	83 18.0	45 9.8	5 1.1
身体障害者手帳	46 100.0	35 76.1	5 10.9	4 8.7	2 4.3	0 0.0
愛護手帳	173 100.0	55 31.9	35 20.2	54 31.2	26 15.0	3 1.7
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	112 91.0	4 3.3	4 3.3	3 2.4	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	9 18.8	10 20.8	18 37.5	10 20.8	1 2.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0
発達障害	45 100.0	20 44.4	7 15.6	16 35.6	1 2.2	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	5 45.4	5 45.5	1 9.1	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	6 75.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	42 87.4	0 0.0	2 4.2	3 6.3	1 2.1

■ あなた自身(本人)が回答 ■ あなた自身(本人)と家族が相談して回答 ■ 家族が回答 ■ その他 □ 回答なし



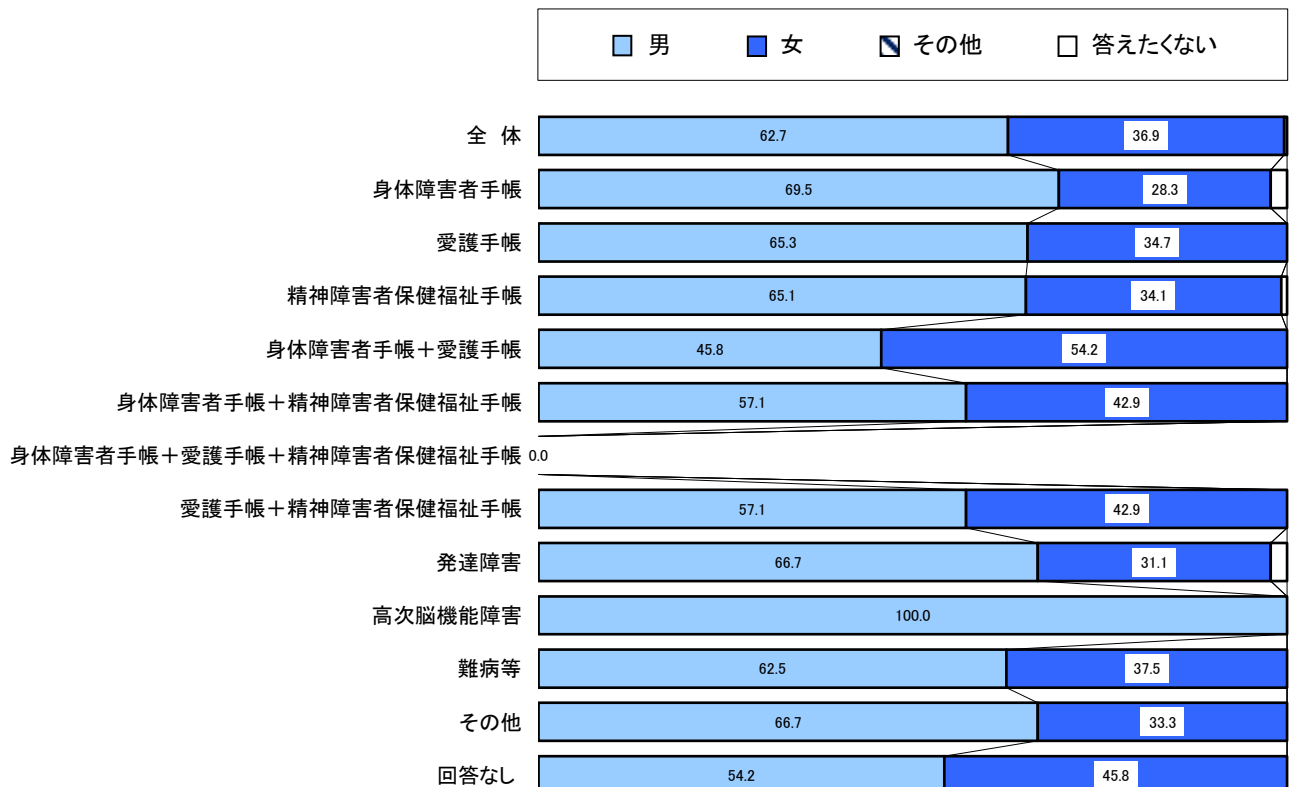
1-2 性別【問2】(SA)

【問2】あなた（障害福祉サービス等を利用しているご本人。以下同じ。）の性別をお答えください。

- 全体をみると、「男」（62.7%）、「女」（36.9%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「男」（69.5%）、「女」（28.3%）、愛護手帳所持者では「男」（65.3%）、「女」（34.7%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「男」（65.1%）、「女」（34.1%）となっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	男	女	その他	答えたくない	回答なし
全体	461 100.0	289 62.7	170 36.9	0 0.0	2 0.4	0 0.0
身体障害者手帳	46 100.0	32 69.5	13 28.3	0 0.0	1 2.2	0 0.0
愛護手帳	173 100.0	113 65.3	60 34.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	80 65.1	42 34.1	0 0.0	1 0.8	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	22 45.8	26 54.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	30 66.7	14 31.1	0 0.0	1 2.2	0 0.0
高次脳機能障害	11 100.0	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	5 62.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	26 54.2	22 45.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0



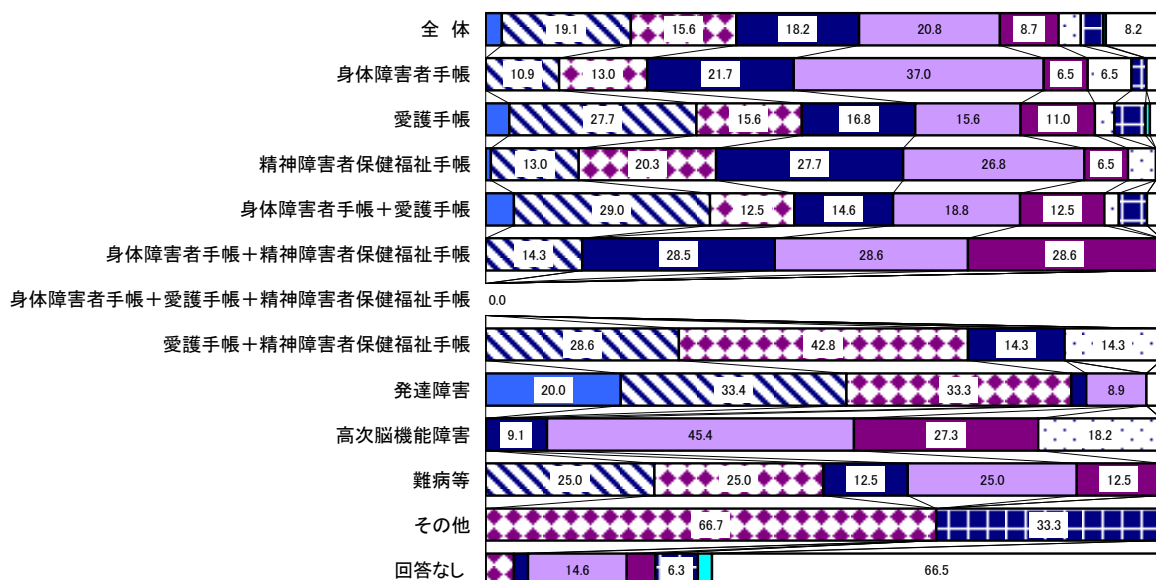
1-3 年齢【問3】(SA)

【問3】あなたの年齢はおいくつですか。(令和4年10月3日現在でお答えください。)

- 全体をみると、「50歳～59歳」(20.8%)が最も多く、次いで「20歳～29歳」(19.1%)、「40歳～49歳」(18.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「50歳～59歳」(37.0%)が最も多く、次いで「40歳～49歳」(21.7%) 愛護手帳所持者では「20歳～29歳」(27.7%)が最も多く、次いで「40歳～49歳」(16.8%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「40歳～49歳」(27.7%)が最も多く、次いで「50歳～59歳」(26.8%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	15歳～17歳	18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	回答なし
全体	461 100.0	0 0.0	11 2.4	88 19.1	72 15.6	84 18.2	96 20.8	40 8.7	15 3.3	15 3.3	2 0.4	38 8.2
身体障害者手帳	46 100.0	0 0.0	0 0.0	5 10.9	6 13.0	10 21.7	17 37.0	3 6.5	3 6.5	1 2.2	0 0.0	1 2.2
愛護手帳	173 100.0	0 0.0	6 3.5	48 27.7	27 15.6	29 16.8	27 15.6	19 11.0	5 2.9	8 4.6	1 0.6	3 1.7
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	0 0.0	1 0.8	16 13.0	25 20.3	34 27.7	33 26.8	8 6.5	5 4.1	0 0.0	0 0.0	1 0.8
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	0 0.0	2 4.2	14 29.0	6 12.5	7 14.6	9 18.8	6 12.5	1 2.1	2 4.2	0 0.0	1 2.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	2 28.5	2 28.6	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	3 42.8	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	0 0.0	9 20.0	15 33.4	15 33.3	1 2.2	4 8.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	5 45.4	3 27.3	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.2	1 2.1	7 14.6	2 4.2	0 0.0	3 6.3	1 2.1	32 66.5



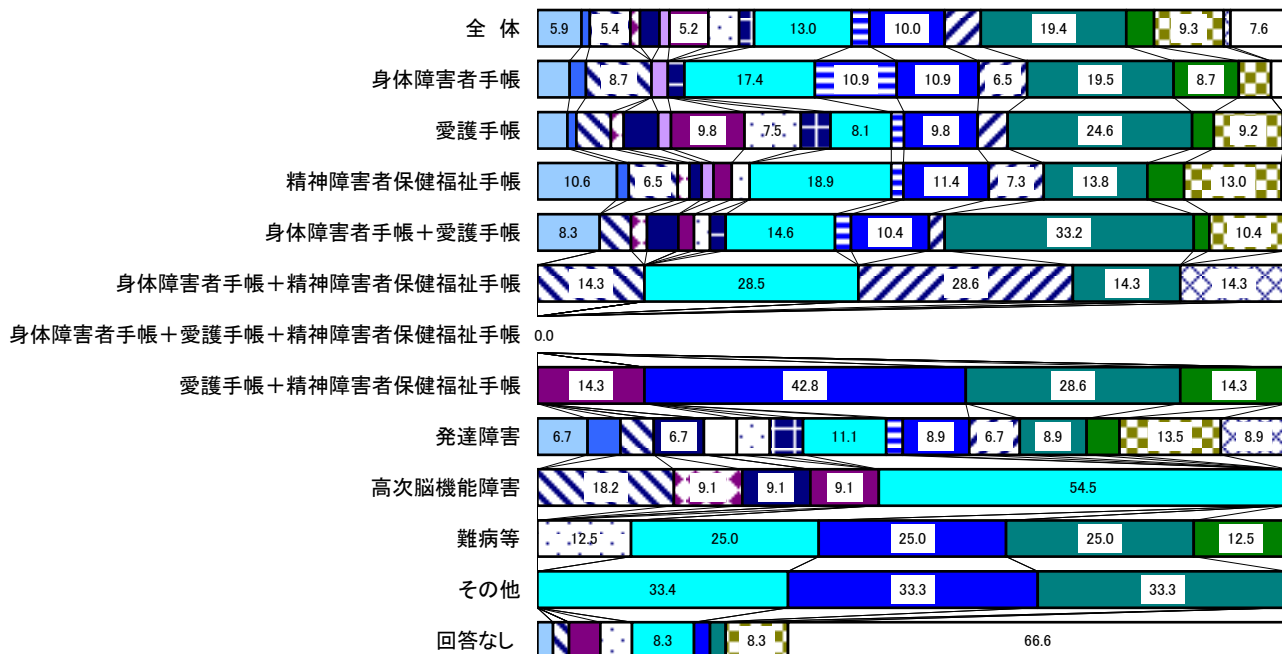
1-4 居住区【問4】(SA)

【問4】あなたは、どちらにお住まいですか。(1つだけ○)

●全体をみると、「緑区」(19.4%)が最も多く、次いで「中川区」(13.0%)、「南区」(10.0%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭台区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	市外	回答なし
全体	461 100.0	27 5.9	5 1.1	25 5.4	6 1.3	12 2.6	6 1.3	24 5.2	19 4.1	9 2.0	60 13.0	11 2.4	46 10.0	22 4.8	90 19.4	17 3.7	43 9.3	4 0.9	35 7.6
身体障害者手帳	46 100.0	2 4.3	1 2.2	4 8.7	0 0.0	0 0.0	1 2.2	0 0.0	0 0.0	1 2.2	8 17.4	5 10.9	5 10.9	3 6.5	9 19.5	4 8.7	2 4.3	0 0.0	1 2.2
愛護手帳	173 100.0	7 4.0	2 1.2	8 4.6	3 1.7	8 4.6	3 1.7	17 9.8	13 7.5	7 4.0	14 8.1	3 1.7	17 9.8	7 4.0	42 24.6	5 2.9	16 9.2	0 0.0	1 0.6
精神障害者 保健福祉手帳	123 100.0	13 10.6	2 1.6	8 6.5	2 1.6	2 1.6	2 1.6	3 2.4	3 2.4	0 0.0	23 18.9	2 1.6	14 11.4	9 7.3	17 13.8	6 4.9	16 13.0	0 0.0	1 0.8
身体障害者手帳 +愛護手帳	48 100.0	4 8.3	0 0.0	2 4.2	1 2.1	2 4.2	0 0.0	1 2.1	1 2.1	1 2.1	7 14.6	1 2.1	5 10.4	1 2.1	16 33.2	1 2.1	5 10.4	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.5	0 0.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0
身体障害者手帳+ 愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 42.8	0 0.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	3 6.7	2 4.4	2 4.4	0 0.0	3 6.7	0 0.0	2 4.4	2 4.4	2 4.4	5 11.1	1 2.2	4 8.9	3 6.7	4 8.9	2 4.4	6 13.5	4 8.9	0 0.0
高次脳機能障害	11 100.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	6 54.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.4	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	1 2.1	0 0.0	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.2	2 4.2	0 0.0	4 8.3	0 0.0	1 2.1	0 0.0	1 2.1	0 0.0	4 8.3	0 0.0	32 66.6



1-5 障害と障害者手帳の状況【問5】(MA)

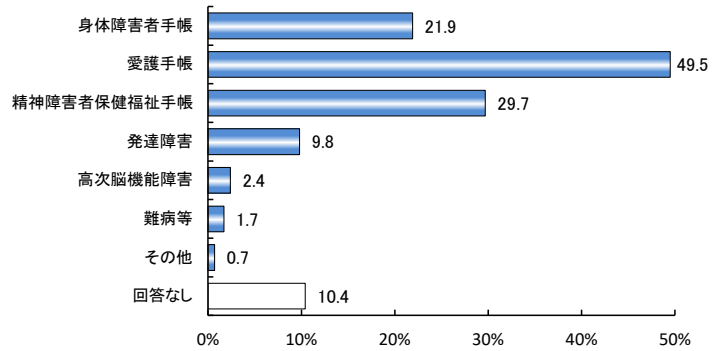
【問5】あなたは次のどれに該当しますか。(あてはまるところに○)  
また、手帳をお持ちの場合、手帳の種類と障害等級をそれぞれお答え下さい。

- 障害者手帳の種類についてみると、愛護手帳所持者(49.5%)が最も多く、次いで精神障害者保健福祉手帳所持者(29.7%)、身体障害者手帳所持者(21.9%)となっています。
- 障害等級についてみると、身体障害者手帳所持者では「2級」(31.6%)が最も多く、次いで「1級」(28.7%)、愛護手帳所持者では「2度」(27.1%)が最も多く、次いで「3度」(25.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「2級」(67.1%)が最も多く、次いで「3級」(21.2%)となっています。

障害の種類

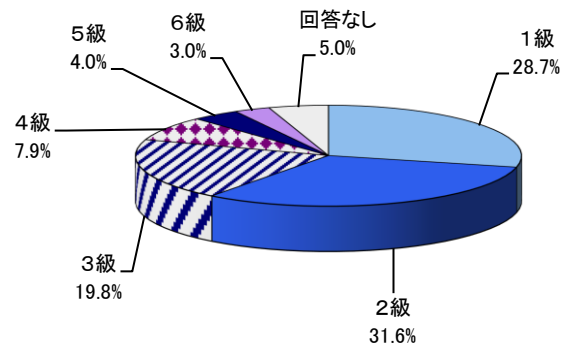
No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	身体障害者手帳	101	21.9
2	愛護手帳	228	49.5
3	精神障害者保健福祉手帳	137	29.7
4	発達障害	45	9.8
5	高次脳機能障害	11	2.4
6	難病等	8	1.7
7	その他(選択肢1~6以外)	3	0.7
8	回答なし	48	10.4
回答者数		461	100.0

\*複数回答



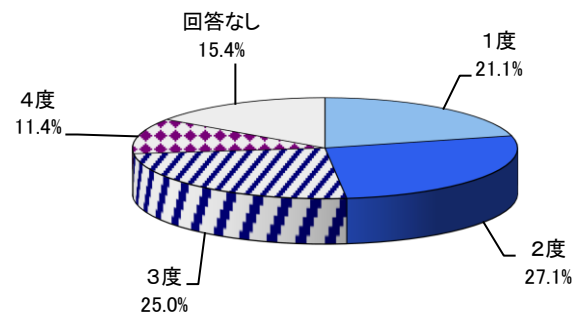
身体障害者手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1級	29	28.7
2	2級	32	31.6
3	3級	20	19.8
4	4級	8	7.9
5	5級	4	4.0
6	6級	3	3.0
7	回答なし	5	5.0
合計		101	100.0



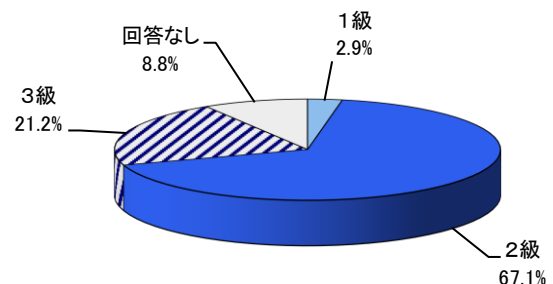
愛護手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1度	48	21.1
2	2度	62	27.1
3	3度	57	25.0
4	4度	26	11.4
5	回答なし	35	15.4
合計		228	100.0



精神障害者保健福祉手帳等級

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	1級	4	2.9
2	2級	92	67.1
3	3級	29	21.2
4	回答なし	12	8.8
合計		137	100.0

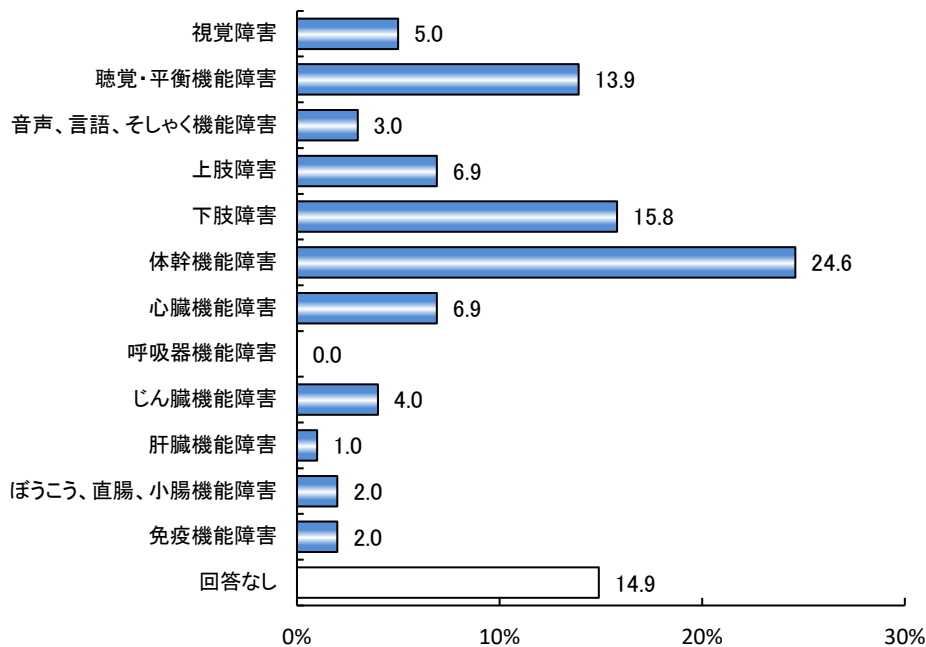


1-6 身体障害の区分【問6】(SA)

【問6】《問5で「1. 身体障害者手帳を持っている。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 障害の区分は次のうちどれですか。2つ以上障害のある方は、最も重いものはどれですか。(1つだけ○)

●身体障害者手帳所持者の身体障害の区分をみると、「体幹機能障害」(24.6%)が最も多く、次いで「下肢障害」(15.8%)、「聴覚・平衡機能障害」(13.9%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	視覚障害	5	5.0
2	聴覚・平衡機能障害	14	13.9
3	音声、言語、そしゃく機能障害	3	3.0
4	上肢障害	7	6.9
5	下肢障害	16	15.8
6	体幹機能障害	25	24.6
7	心臓機能障害	7	6.9
8	呼吸器機能障害	0	0.0
9	じん臓機能障害	4	4.0
10	肝臓機能障害	1	1.0
11	ぼうこう、直腸、小腸機能障害	2	2.0
12	免疫機能障害	2	2.0
13	回答なし	15	14.9
	合 計	101	100.0



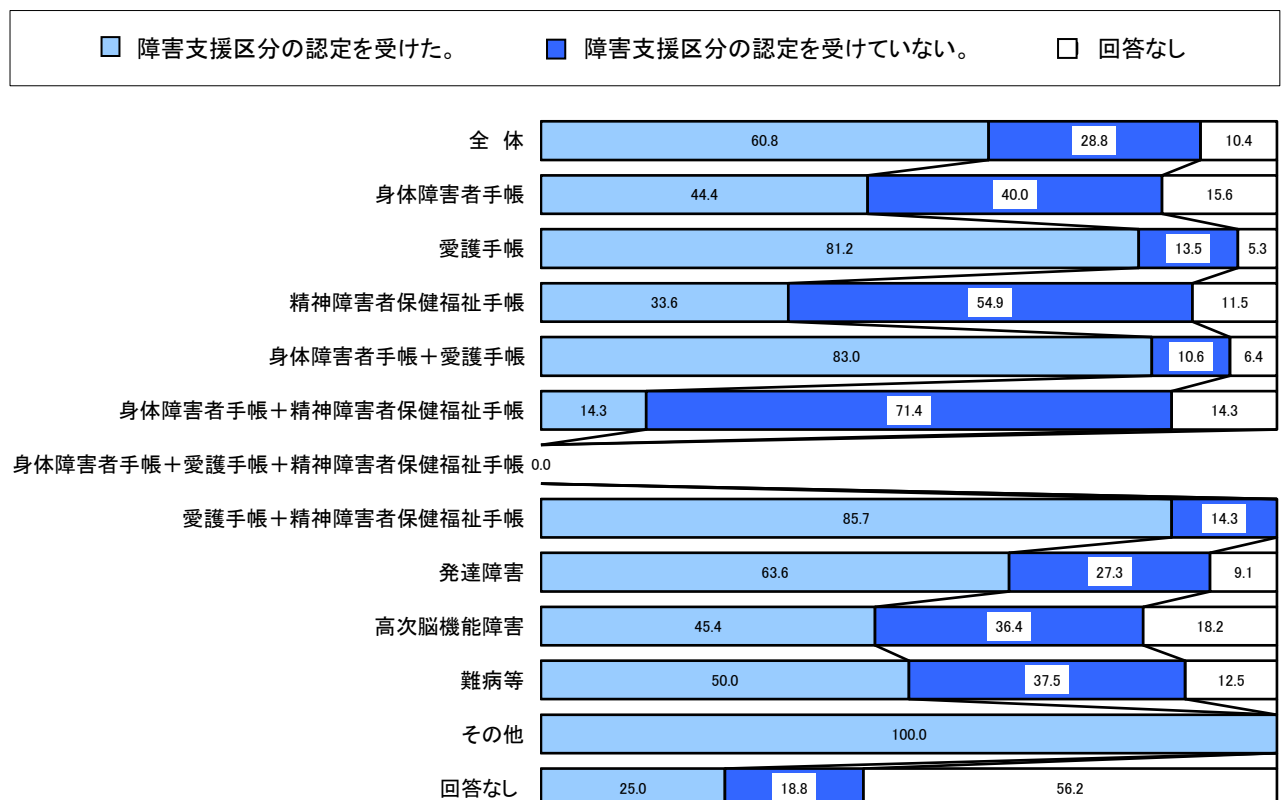
1-7 障害支援区分認定【問7】(SA)

【問7】あなたは、障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）の障害支援区分の認定を受けましたか。（1つだけ〇）

- 18歳以上の障害支援区分認定の状況について、全体をみると、「障害支援区分の認定を受けた。」（60.8%）、「障害支援区分の認定を受けていない。」（28.8%）となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	障害支援区分の認定を受けた。	障害支援区分の認定を受けていない。	回答なし
全体	423 100.0	257 60.8	122 28.8	44 10.4
身体障害者手帳	45 100.0	20 44.4	18 40.0	7 15.6
愛護手帳	170 100.0	138 81.2	23 13.5	9 5.3
精神障害者保健福祉手帳	122 100.0	41 33.6	67 54.9	14 11.5
身体障害者手帳+愛護手帳	47 100.0	39 83.0	5 10.6	3 6.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	1 14.3	5 71.4	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0
発達障害	44 100.0	28 63.6	12 27.3	4 9.1
高次脳機能障害	11 100.0	5 45.4	4 36.4	2 18.2
難病等	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5
その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	16 100.0	4 25.0	3 18.8	9 56.2



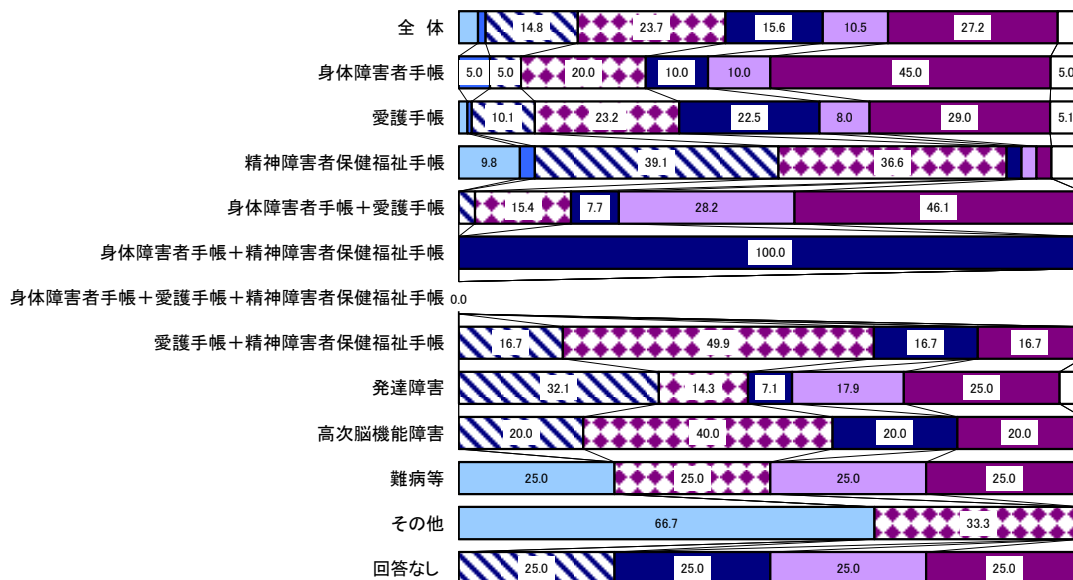
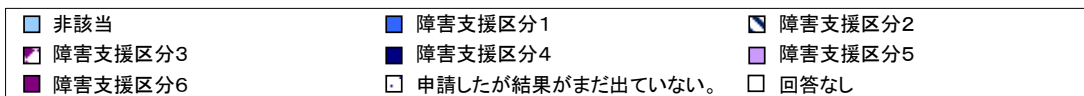
1-8 障害支援区分認定結果【問7（ア〜ク）】（SA）

【問7（ア〜ク）】認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

- 全体をみると、「障害支援区分6」（27.2％）が最も多く、次いで「障害支援区分3」（23.7％）、「障害支援区分4」（15.6％）となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「障害支援区分6」（45.0％）が最も多く、次いで「障害支援区分3」（20.0％）、愛護手帳所持者では「障害支援区分6」（29.0％）が最も多く、次いで「障害支援区分3」（23.2％）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「障害支援区分2」（39.1％）が最も多く、次いで「障害支援区分3」（36.6％）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	非該当	障害支援区分1	障害支援区分2	障害支援区分3	障害支援区分4	障害支援区分5	障害支援区分6	申請した が結果が まだ出て いない。	回答なし
全体	257 100.0	8 3.1	3 1.2	38 14.8	61 23.7	40 15.6	27 10.5	70 27.2	0 0.0	10 3.9
身体障害者手帳	20 100.0	0 0.0	1 5.0	1 5.0	4 20.0	2 10.0	2 10.0	9 45.0	0 0.0	1 5.0
愛護手帳	138 100.0	2 1.4	1 0.7	14 10.1	32 23.2	31 22.5	11 8.0	40 29.0	0 0.0	7 5.1
精神障害者保健福祉手帳	41 100.0	4 9.8	1 2.4	16 39.1	15 36.6	1 2.4	1 2.4	1 2.4	0 0.0	2 4.9
身体障害者手帳+愛護手帳	39 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.6	6 15.4	3 7.7	11 28.2	18 46.1	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	3 49.9	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
発達障害	28 100.0	0 0.0	0 0.0	9 32.1	4 14.3	2 7.1	5 17.9	7 25.0	0 0.0	1 3.6
高次脳機能障害	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
難病等	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0





1-9 要介護・要支援認定【問8】(SA)

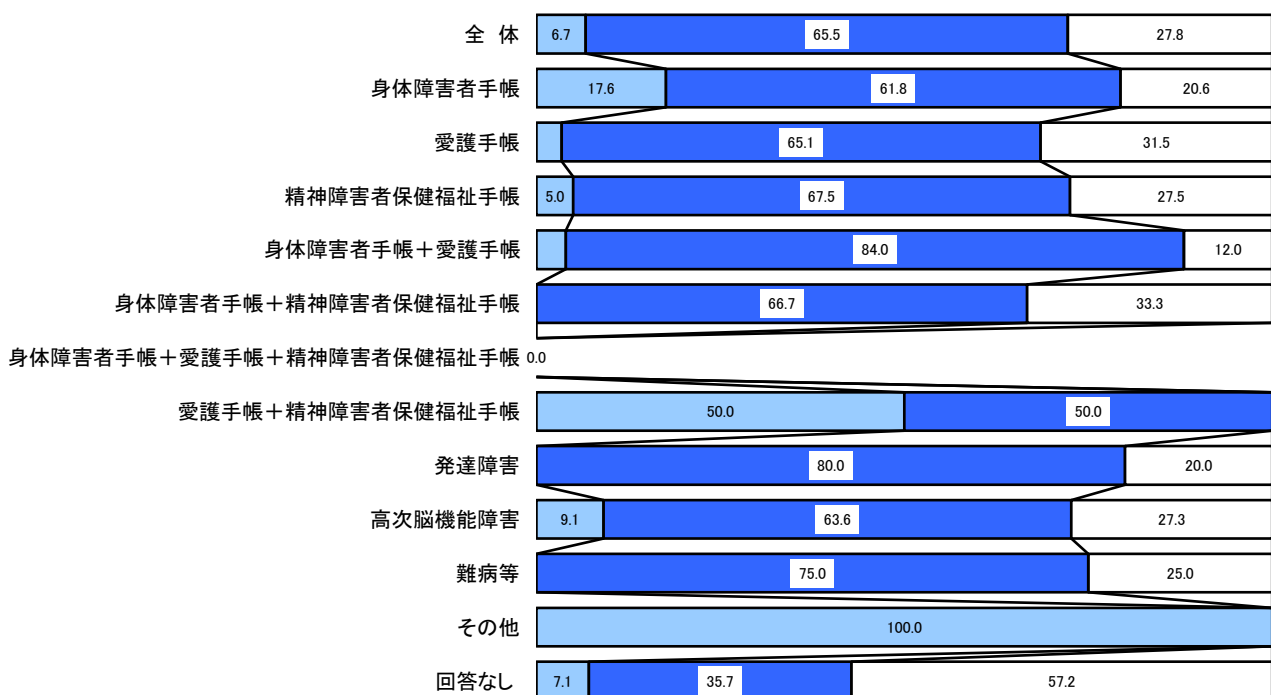
【問8】あなたは介護保険制度の要介護・要支援認定を受けていますか。(1つだけ〇)

●40歳以上の介護保険の認定状況について、全体をみると、「介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。」(6.7%)、「介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。」(65.5%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	介護保険制度の要介護、 要支援認定を受けた。	介護保険制度の要介護、 要支援認定を受けていない。	回答なし
全体	252 100.0	17 6.7	165 65.5	70 27.8
身体障害者手帳	34 100.0	6 17.6	21 61.8	7 20.6
愛護手帳	89 100.0	3 3.4	58 65.1	28 31.5
精神障害者保健福祉手帳	80 100.0	4 5.0	54 67.5	22 27.5
身体障害者手帳+愛護手帳	25 100.0	1 4.0	21 84.0	3 12.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	0 0.0	4 66.7	2 33.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	5 100.0	0 0.0	4 80.0	1 20.0
高次脳機能障害	11 100.0	1 9.1	7 63.6	3 27.3
難病等	4 100.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	14 100.0	1 7.1	5 35.7	8 57.2

■ 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。 ■ 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。 □ 回答なし



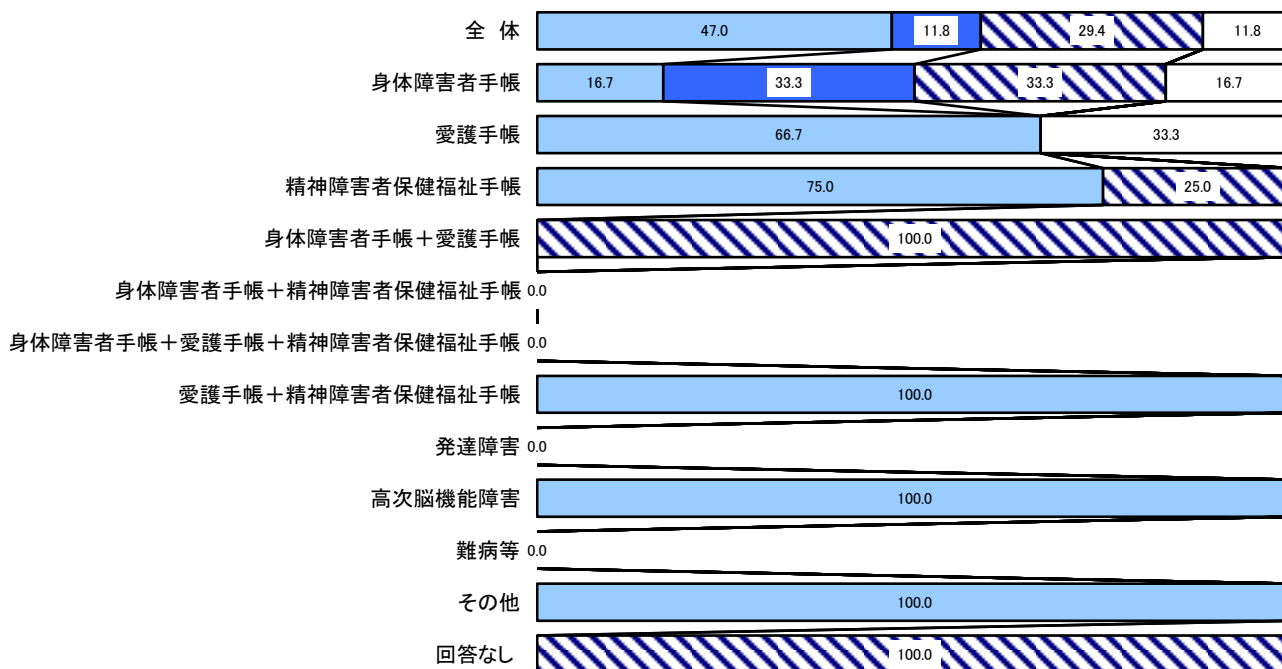
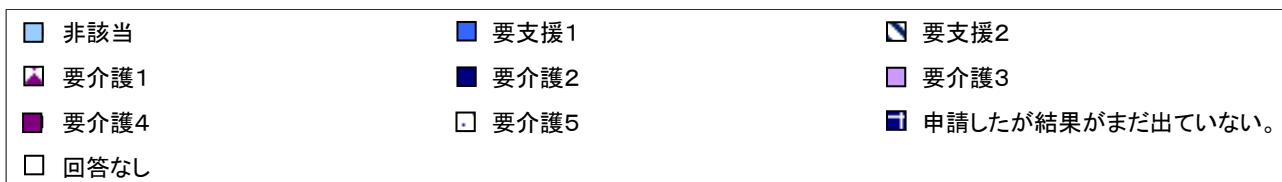
1-10 要介護・要支援認定結果【問8（ア～ケ）】（SA）

【問8（ア～ケ）】認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

●全体をみると、「非該当」（47.0%）が最も多く、次いで「要支援2」（29.4%）となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

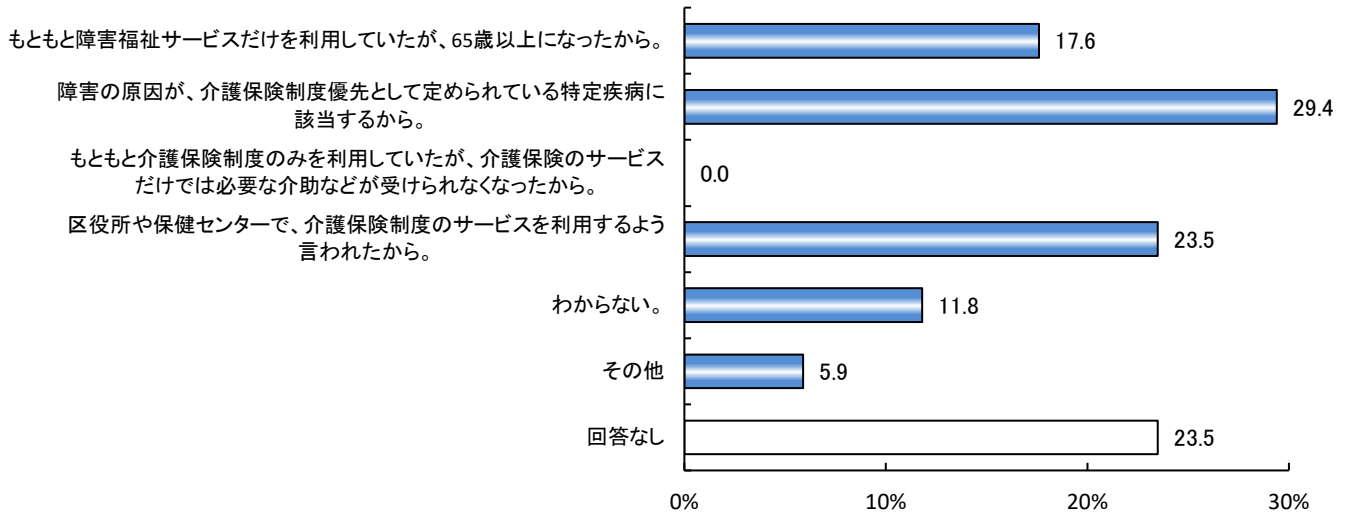
	合計	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請した が結果が まだ出て いない。	回答なし
全体	17 100.0	8 47.0	2 11.8	5 29.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.8
身体障害者手帳	6 100.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
愛護手帳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



1-11 要介護・要支援認定を受けた理由【問9】(MA)

【問9】あなたは、どうして介護保険制度の要介護・要支援認定を受けることになったのですか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「障害の原因が、介護保険制度優先として定められている特定疾病に該当するから。」(29.4%)が最も多く、次いで「区役所や保健センターで、介護保険制度のサービスを利用するよう言われたから。」(23.5%)となっています。



【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	もともと障害福祉サービスだけを利用していたが、65歳以上になったから。	障害の原因が、介護保険制度優先として定められている特定疾病に該当するから。	もともと介護保険制度のみを利用していたが、介護保険のサービスだけでは必要な介助などが受けられなくなったから。	区役所や保健センターで、介護保険制度のサービスを利用するよう言われたから。	わからない。	その他	回答なし
全体	17 100.0	3 17.6	5 29.4	0 0.0	4 23.5	2 11.8	1 5.9	4 23.5
身体障害者手帳	6 100.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7
愛護手帳	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0
身体障害者手帳+愛護手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
発達障害	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

## 2 住まいや暮らしの状況

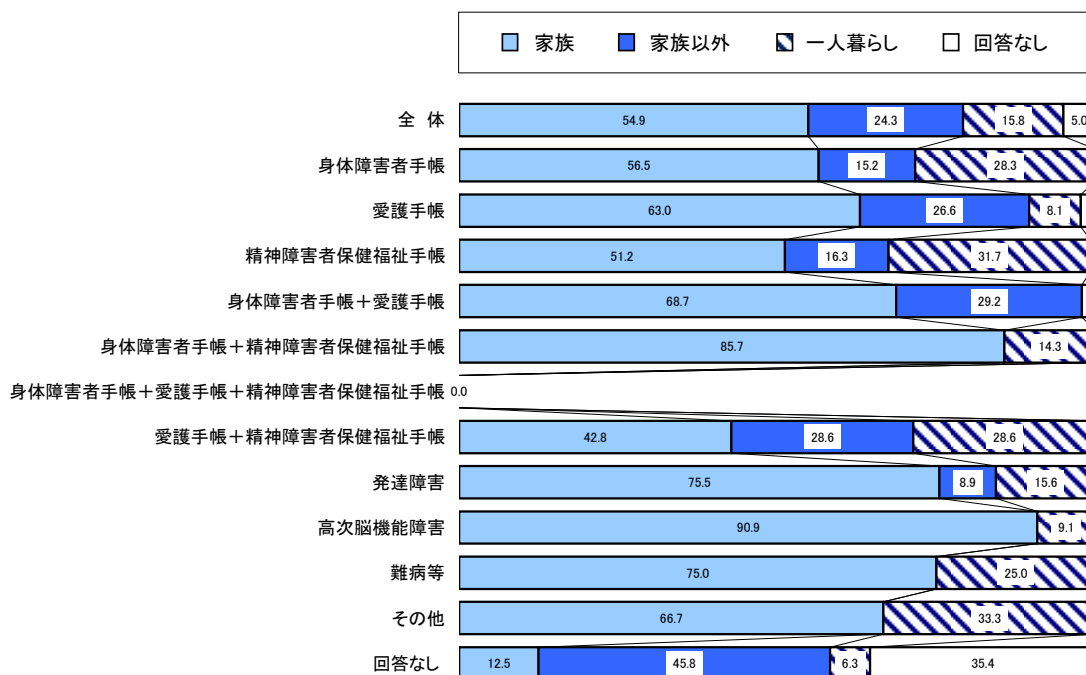
### 2-1 同居人【問10】(SA)

【問10】あなたはどなたと暮らしていますか。(1つだけ〇)

- 全体をみると、「家族」(54.9%)が最も多く、次いで「家族以外」(24.3%)、「一人暮らし」(15.8%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「家族」(56.5%)が最も多く、次いで「一人暮らし」(28.3%)、愛護手帳所持者では「家族」(63.0%)が最も多く、次いで「家族以外」(26.6%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「家族」(51.2%)が最も多く、次いで「一人暮らし」(31.7%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

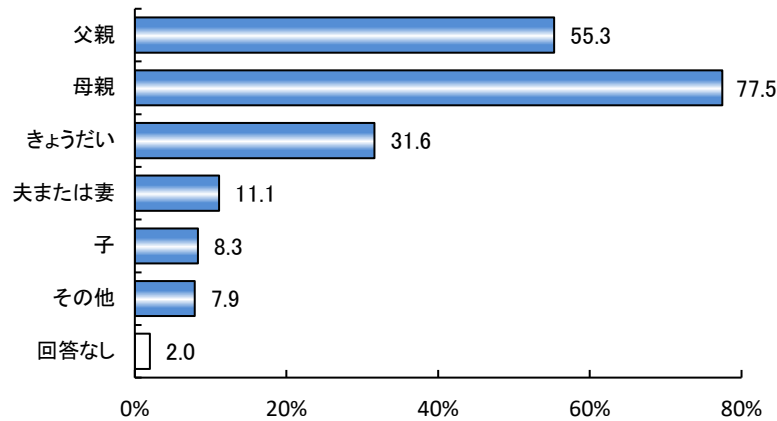
	合計	家族	家族以外	一人暮らし	回答なし
全体	461 100.0	253 54.9	112 24.3	73 15.8	23 5.0
身体障害者手帳	46 100.0	26 56.5	7 15.2	13 28.3	0 0.0
愛護手帳	173 100.0	109 63.0	46 26.6	14 8.1	4 2.3
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	63 51.2	20 16.3	39 31.7	1 0.8
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	33 68.7	14 29.2	0 0.0	1 2.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	6 85.7	0 0.0	1 14.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	3 42.8	2 28.6	2 28.6	0 0.0
発達障害	45 100.0	34 75.5	4 8.9	7 15.6	0 0.0
高次脳機能障害	11 100.0	10 90.9	0 0.0	1 9.1	0 0.0
難病等	8 100.0	6 75.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0
その他	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
回答なし	48 100.0	6 12.5	22 45.8	3 6.3	17 35.4



2-2 家族構成【問11】(MA)

【問11】《【問10】で「1. 家族」に○をつけた方にお聞きます。》  
一緒に暮らしているのは誰ですか。(○はいくつでも)

- 「家族」と同居している253人についてみると、「母親」(77.5%)が最も多く、次いで「父親」(55.3%)、「きょうだい」(31.6%)となっています。



〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	回答者数	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	回答なし
全体	253 100.0	140 55.3	196 77.5	80 31.6	28 11.1	21 8.3	20 7.9	5 2.0
身体障害者手帳	26 100.0	5 19.2	15 57.7	7 26.9	7 26.9	7 26.9	1 3.8	2 7.7
愛護手帳	109 100.0	74 67.9	99 90.8	38 34.9	1 0.9	2 1.8	11 10.1	1 0.9
精神障害者保健福祉手帳	63 100.0	28 44.4	39 61.9	15 23.8	14 22.2	8 12.7	6 9.5	2 3.2
身体障害者手帳+愛護手帳	33 100.0	23 69.7	28 84.8	14 42.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7	3 50.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0
発達障害	34 100.0	26 76.5	32 94.1	15 44.1	2 5.9	0 0.0	1 2.9	0 0.0
高次脳機能障害	10 100.0	3 30.0	6 60.0	2 20.0	5 50.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0
難病等	6 100.0	3 50.0	3 50.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	6 100.0	3 50.0	3 50.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0

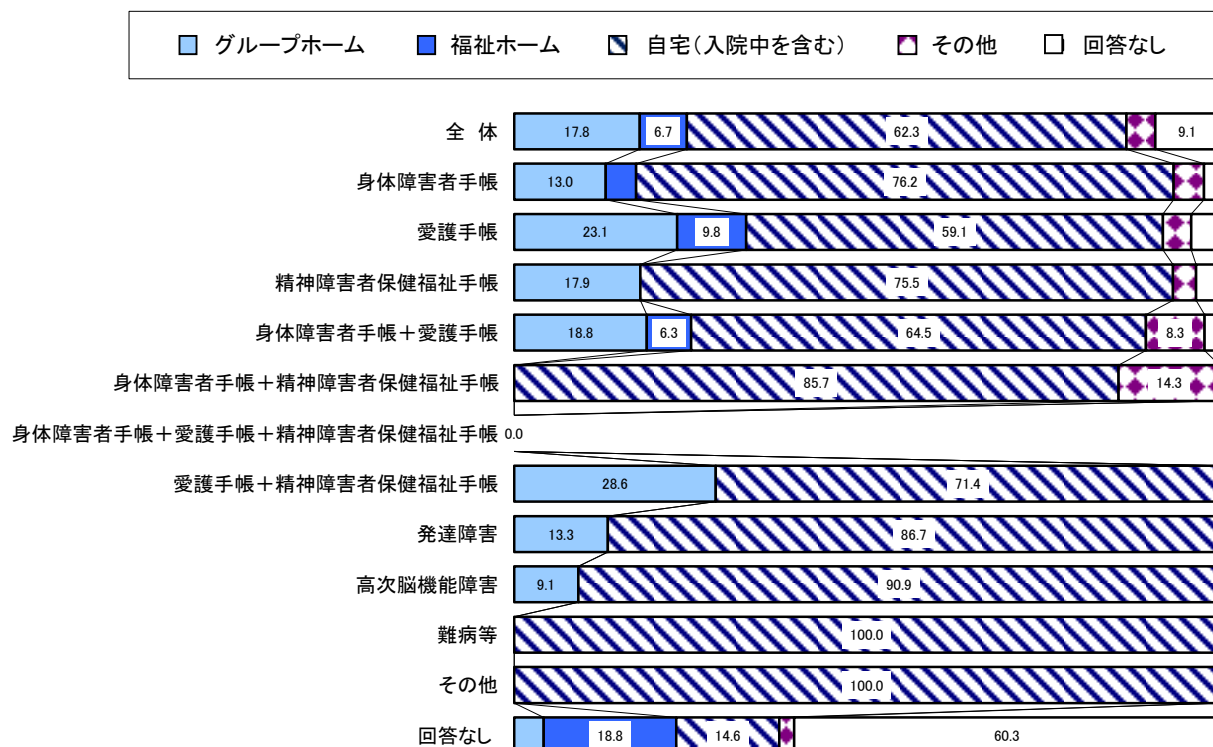
2-3 現在、生活している場所【問12】(SA)

【問12】あなたは、現在、どこで生活されていますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「自宅(入院中を含む)」(62.3%)が最も多く、次いで「グループホーム」(17.8%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「自宅(入院中を含む)」(76.2%)が最も多く、次いで「グループホーム」(13.0%)、愛護手帳所持者では「自宅(入院中を含む)」(59.1%)が最も多く、次いで「グループホーム」(23.1%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自宅(入院中を含む)」(75.5%)が最も多く、次いで「グループホーム」(17.9%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

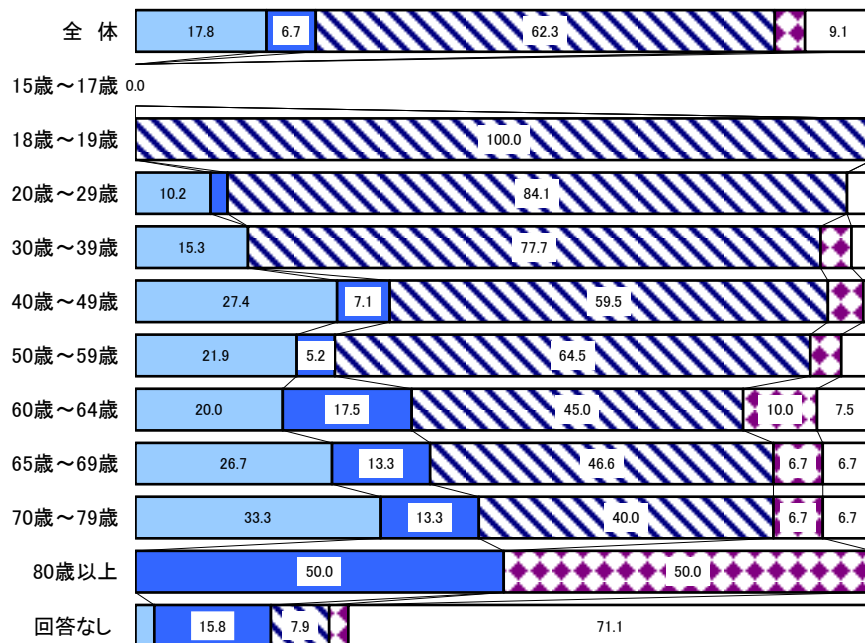
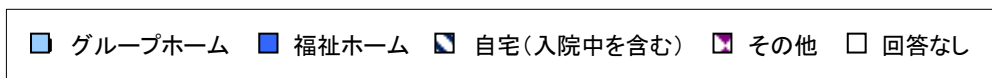
	合計	グループホーム	福祉ホーム	自宅 (入院中を含む)	その他	回答なし
全体	461 100.0	82 17.8	31 6.7	287 62.3	19 4.1	42 9.1
身体障害者手帳	46 100.0	6 13.0	2 4.3	35 76.2	2 4.3	1 2.2
愛護手帳	173 100.0	40 23.1	17 9.8	102 59.1	7 4.0	7 4.0
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	22 17.9	0 0.0	93 75.5	4 3.3	4 3.3
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	9 18.8	3 6.3	31 64.5	4 8.3	1 2.1
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	2 28.6	0 0.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	6 13.3	0 0.0	39 86.7	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	11 100.0	1 9.1	0 0.0	10 90.9	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	0 0.0	0 0.0	8 100.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	2 4.2	9 18.8	7 14.6	1 2.1	29 60.3



●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「自宅(入院中を含む)」としたひとが多くなっています。また、「グループホーム」としたひとが多いのは、「70歳～79歳」(33.3%)、「40歳～49歳」(27.4%)、「65歳～69歳」(26.7%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	グループホーム	福祉ホーム	自宅 (入院中を含む)	その他	回答なし
全体	461 100.0	82 17.8	31 6.7	287 62.3	19 4.1	42 9.1
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	0 0.0	0 0.0	11 100.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	88 100.0	9 10.2	2 2.3	74 84.1	0 0.0	3 3.4
30歳～39歳	72 100.0	11 15.3	0 0.0	56 77.7	3 4.2	2 2.8
40歳～49歳	84 100.0	23 27.4	6 7.1	50 59.5	4 4.8	1 1.2
50歳～59歳	96 100.0	21 21.9	5 5.2	62 64.5	4 4.2	4 4.2
60歳～64歳	40 100.0	8 20.0	7 17.5	18 45.0	4 10.0	3 7.5
65歳～69歳	15 100.0	4 26.7	2 13.3	7 46.6	1 6.7	1 6.7
70歳～79歳	15 100.0	5 33.3	2 13.3	6 40.0	1 6.7	1 6.7
80歳以上	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
回答なし	38 100.0	1 2.6	6 15.8	3 7.9	1 2.6	27 71.1



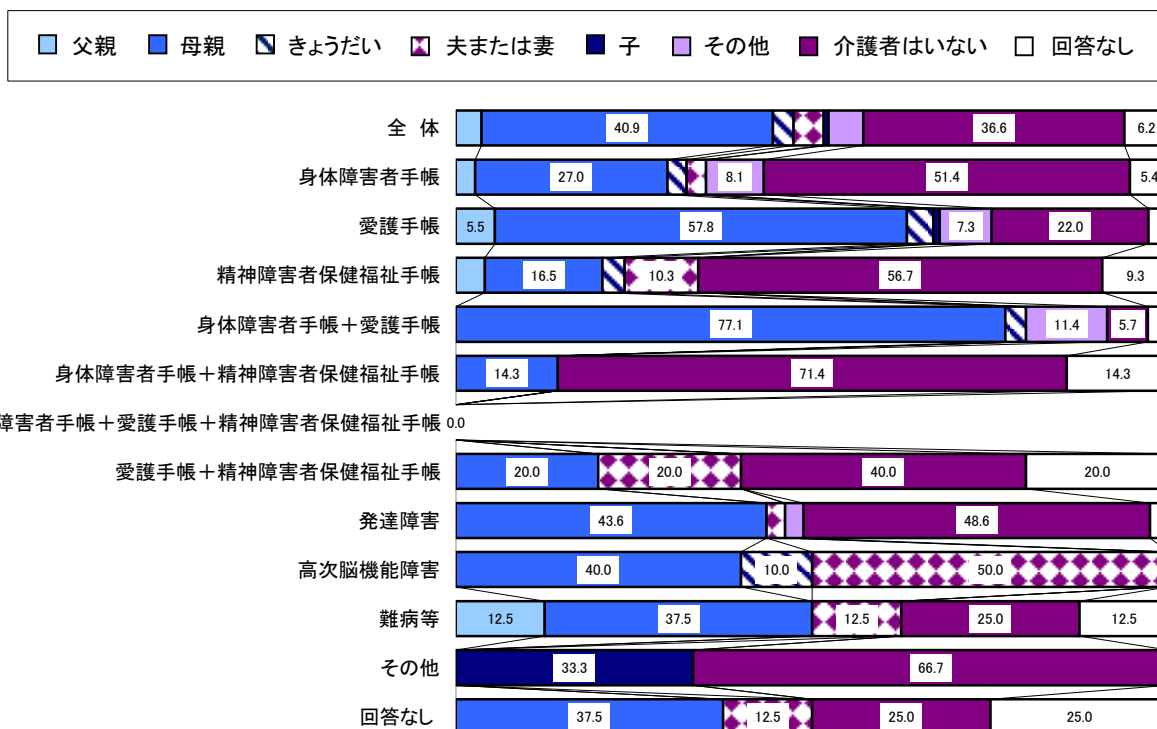
2-4 主な介護者【問13】(SA)

【問13】《【問12】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを自宅等で主に介護している人(介護者)は誰ですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「母親」(40.9%)が最も多く、次いで「介護者はいない」(36.6%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「介護者はいない」(51.4%)が最も多く、次いで「母親」(27.0%)、愛護手帳所持者では「母親」(57.8%)が最も多く、次いで「介護者はいない」(22.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「介護者はいない」(56.7%)が最も多く、次いで「母親」(16.5%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「母親」(77.1%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	介護者はいない	回答なし
全体	306 100.0	11 3.6	125 40.9	9 2.9	13 4.2	2 0.7	15 4.9	112 36.6	19 6.2
身体障害者手帳	37 100.0	1 2.7	10 27.0	1 2.7	1 2.7	0 0.0	3 8.1	19 51.4	2 5.4
愛護手帳	109 100.0	6 5.5	63 57.8	4 3.7	0 0.0	1 0.9	8 7.3	24 22.0	3 2.8
精神障害者保健福祉手帳	97 100.0	4 4.1	16 16.5	3 3.1	10 10.3	0 0.0	0 0.0	55 56.7	9 9.3
身体障害者手帳 +愛護手帳	35 100.0	0 0.0	27 77.1	1 2.9	0 0.0	0 0.0	4 11.4	2 5.7	1 2.9
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 71.4	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0
発達障害	39 100.0	0 0.0	17 43.6	0 0.0	1 2.6	0 0.0	1 2.6	19 48.6	1 2.6
高次脳機能障害	10 100.0	0 0.0	4 40.0	1 10.0	5 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0
回答なし	8 100.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0

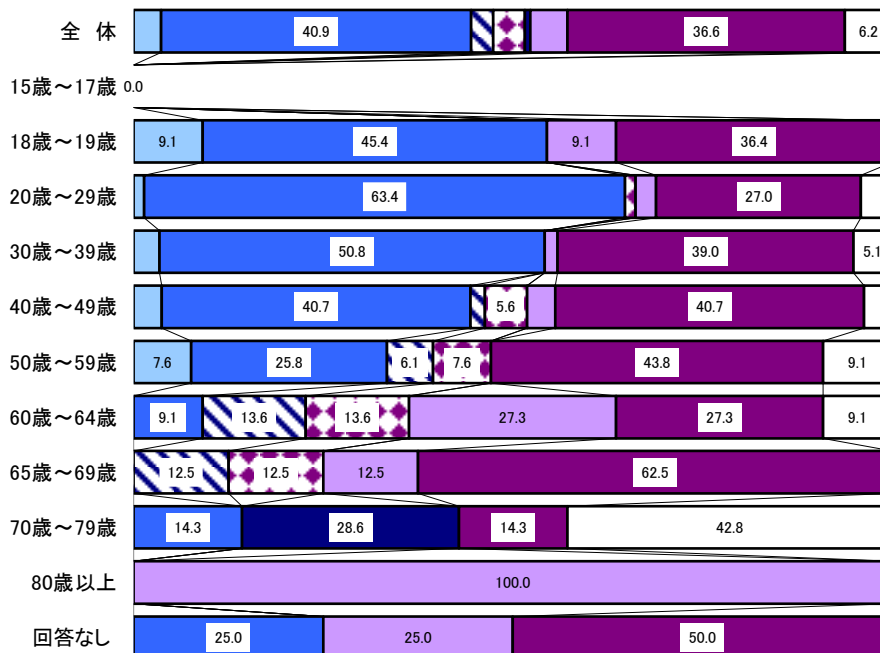




●年齢区分別でみると、49歳以下の年齢区分で「母親」としたひとが多くなっています。また、「介護者はいない」としたひとが多いのは、50歳以上となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	父親	母親	きょうだい	夫または妻	子	その他	介護者はいない	回答なし
全体	306 100.0	11 3.6	125 40.9	9 2.9	13 4.2	2 0.7	15 4.9	112 36.6	19 6.2
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	1 9.1	5 45.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	4 36.4	0 0.0
20歳～29歳	74 100.0	1 1.4	47 63.4	0 0.0	1 1.4	0 0.0	2 2.7	20 27.0	3 4.1
30歳～39歳	59 100.0	2 3.4	30 50.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.7	23 39.0	3 5.1
40歳～49歳	54 100.0	2 3.7	22 40.7	1 1.9	3 5.6	0 0.0	2 3.7	22 40.7	2 3.7
50歳～59歳	66 100.0	5 7.6	17 25.8	4 6.1	5 7.6	0 0.0	0 0.0	29 43.8	6 9.1
60歳～64歳	22 100.0	0 0.0	2 9.1	3 13.6	3 13.6	0 0.0	6 27.3	6 27.3	2 9.1
65歳～69歳	8 100.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	5 62.5	0 0.0
70歳～79歳	7 100.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	1 14.3	3 42.8
80歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0



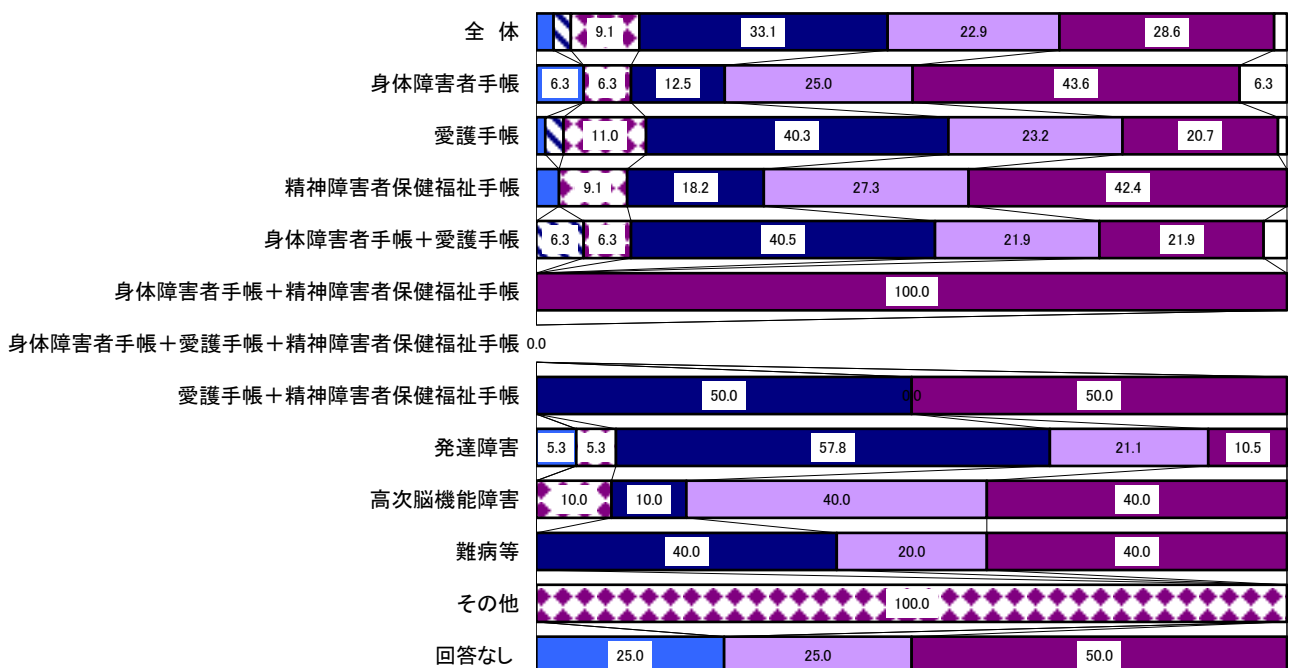
2-5 主な介護者の年齢【問14】(SA)

【問14】《【問12】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
問13で回答した、あなたを主に介護している人(介護者)の年齢層を教えてください。(1つだけ○)

●全体をみると、「50代」(33.1%)が最も多く、次いで「70代以上」(28.6%)、「60代」(22.9%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

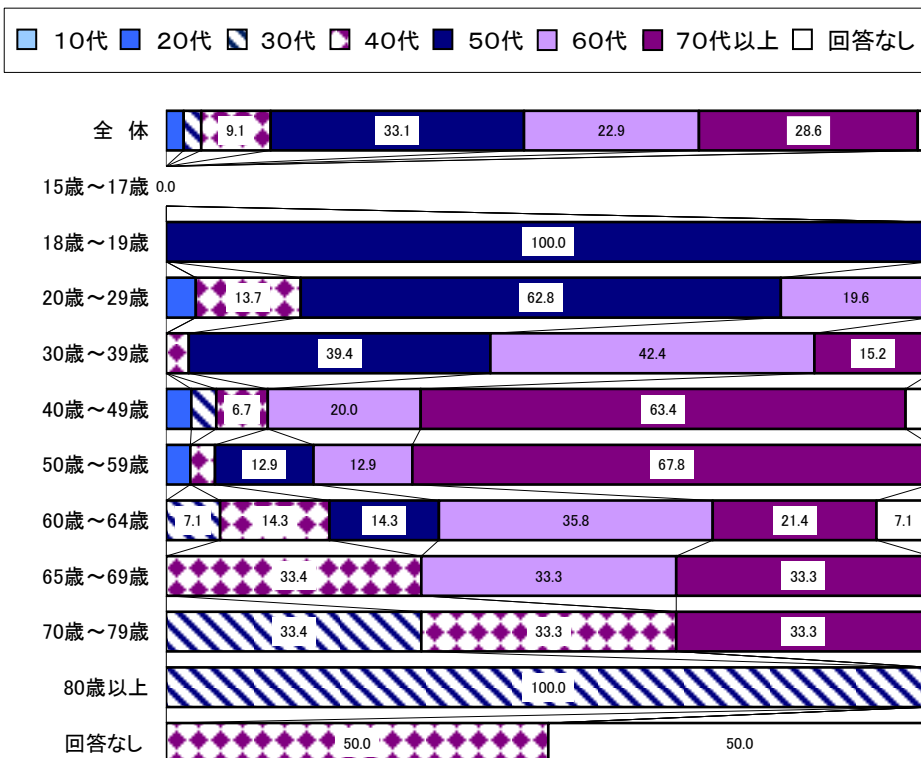
	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	回答なし
全体	175 100.0	0 0.0	4 2.3	4 2.3	16 9.1	58 33.1	40 22.9	50 28.6	3 1.7
身体障害者手帳	16 100.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	1 6.3	2 12.5	4 25.0	7 43.6	1 6.3
愛護手帳	82 100.0	0 0.0	1 1.2	2 2.4	9 11.0	33 40.3	19 23.2	17 20.7	1 1.2
精神障害者保健福祉手帳	33 100.0	0 0.0	1 3.0	0 0.0	3 9.1	6 18.2	9 27.3	14 42.4	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	32 100.0	0 0.0	0 0.0	2 6.3	2 6.3	13 40.5	7 21.9	7 21.9	1 3.1
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
発達障害	19 100.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	1 5.3	11 57.8	4 21.1	2 10.5	0 0.0
高次脳機能障害	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	4 40.0	0 0.0
難病等	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0



●年齢区分別でみると、「18歳～19歳」「20歳～29歳」では「50代」としたひとが最も多く、半数以上となっています。また、「40歳～49歳」「50歳～59歳」では「70代以上」が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	回答なし
全体	175 100.0	0 0.0	4 2.3	4 2.3	16 9.1	58 33.1	40 22.9	50 28.6	3 1.7
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	51 100.0	0 0.0	2 3.9	0 0.0	7 13.7	32 62.8	10 19.6	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	33 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0	13 39.4	14 42.4	5 15.2	0 0.0
40歳～49歳	30 100.0	0 0.0	1 3.3	1 3.3	2 6.7	0 0.0	6 20.0	19 63.4	1 3.3
50歳～59歳	31 100.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	4 12.9	4 12.9	21 67.8	0 0.0
60歳～64歳	14 100.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	2 14.3	5 35.8	3 21.4	1 7.1
65歳～69歳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.4	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0
70歳～79歳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.4	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
80歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0



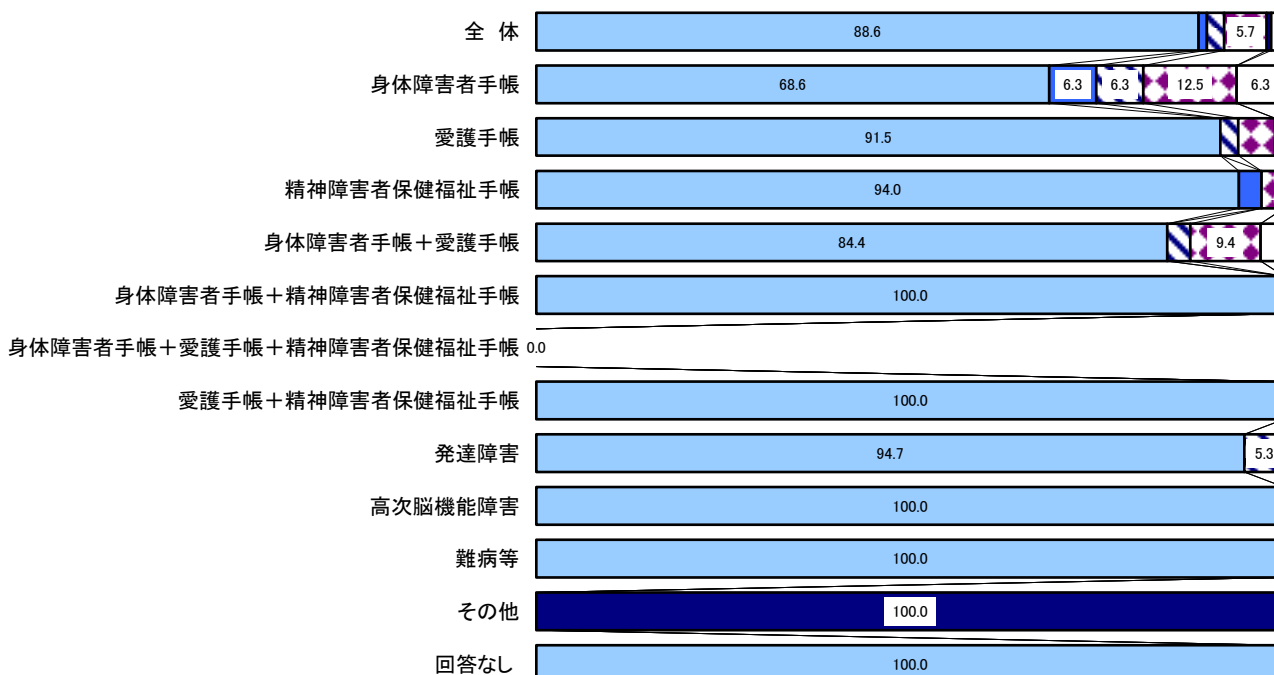
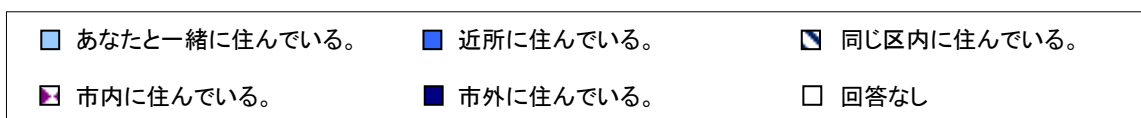
2-6 主な介護者の住所区域【問15】(SA)

【問15】《【問12】で「3. 自宅(入院中を含む)」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを主に介護している人(介護者)の住んでいる場所を教えてください。(1つだけ○)

●全体をみると、「あなたと一緒に住んでいる。」(88.6%)が最も多く、次いで「市内に住んでいる。」(5.7%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

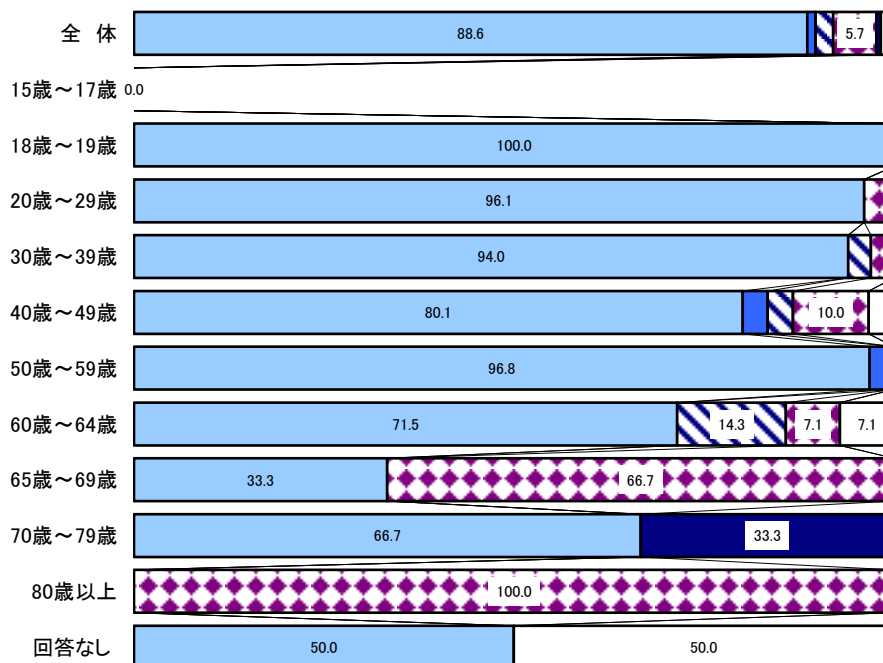
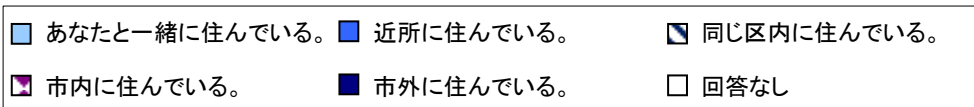
	合計	あなたと一緒に住んでいる。	近所に住んでいる。	同じ区内に住んでいる。	市内に住んでいる。	市外に住んでいる。	回答なし
全体	175 100.0	155 88.6	2 1.1	4 2.3	10 5.7	1 0.6	3 1.7
身体障害者手帳	16 100.0	11 68.6	1 6.3	1 6.3	2 12.5	0 0.0	1 6.3
愛護手帳	82 100.0	75 91.5	0 0.0	2 2.4	4 4.9	0 0.0	1 1.2
精神障害者保健福祉手帳	33 100.0	31 94.0	1 3.0	0 0.0	1 3.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	32 100.0	27 84.4	0 0.0	1 3.1	3 9.4	0 0.0	1 3.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	19 100.0	18 94.7	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	10 100.0	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「あなたと一緒に住んでいる。」としたひとが多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合 計	あなたと一緒に住んでいる。	近所に住んでいる。	同じ区内に住んでいる。	市内に住んでいる。	市外に住んでいる。	回答なし
全 体	175 100.0	155 88.6	2 1.1	4 2.3	10 5.7	1 0.6	3 1.7
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	51 100.0	49 96.1	0 0.0	0 0.0	2 3.9	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	33 100.0	31 94.0	0 0.0	1 3.0	1 3.0	0 0.0	0 0.0
40歳～49歳	30 100.0	24 80.1	1 3.3	1 3.3	3 10.0	0 0.0	1 3.3
50歳～59歳	31 100.0	30 96.8	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
60歳～64歳	14 100.0	10 71.5	0 0.0	2 14.3	1 7.1	0 0.0	1 7.1
65歳～69歳	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
80歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0



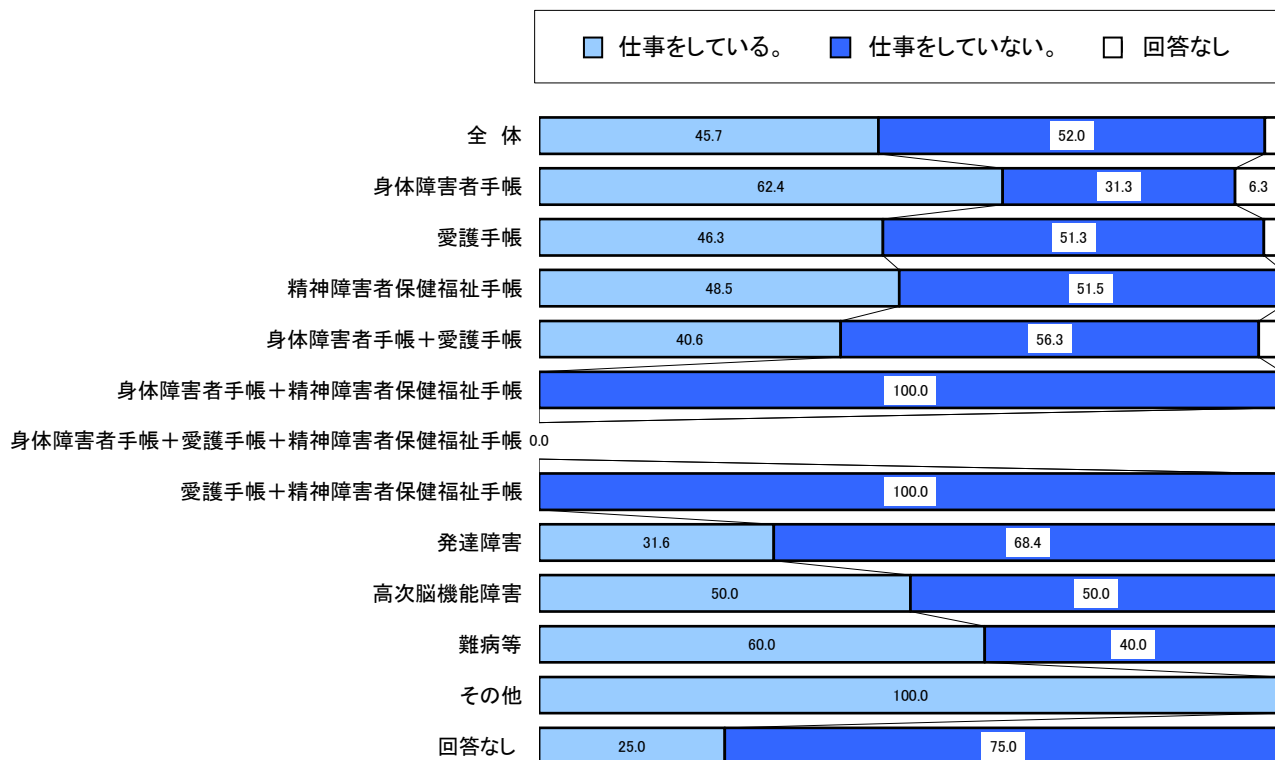
2-7 主な介護者の就業状況【問16】(SA)

【問16】《問12で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたを主に介護している人(介護者)は仕事をしていますか。(1つだけ○)

●全体をみると、「仕事をしている。」(45.7%)、「仕事をしていない。」(52.0%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

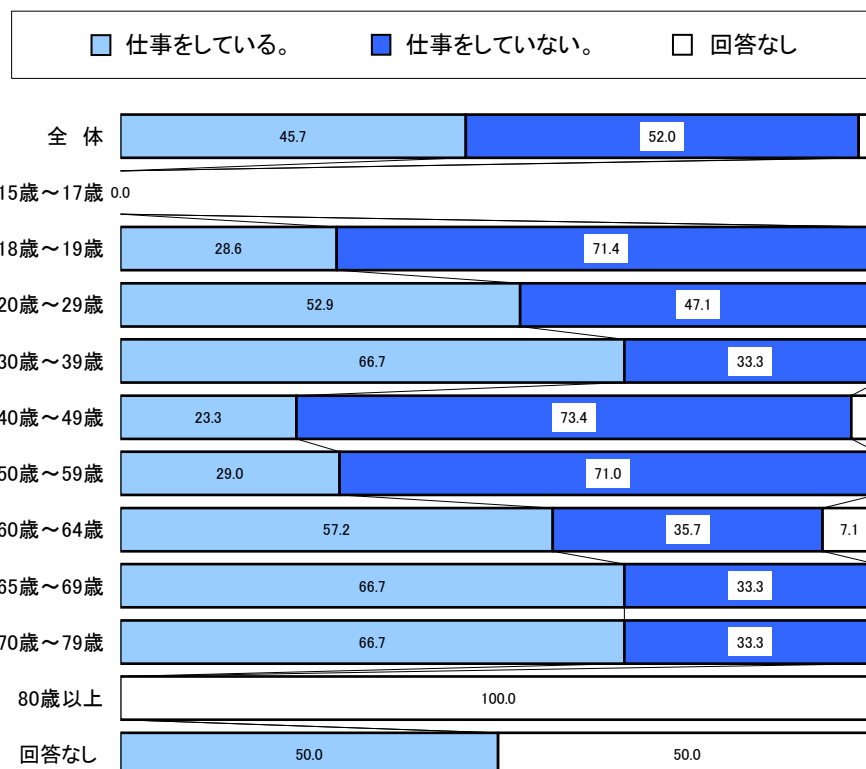
	合計	仕事をしている。	仕事をしていない。	回答なし
全体	175 100.0	80 45.7	91 52.0	4 2.3
身体障害者手帳	16 100.0	10 62.4	5 31.3	1 6.3
愛護手帳	82 100.0	38 46.3	42 51.3	2 2.4
精神障害者保健福祉手帳	33 100.0	16 48.5	17 51.5	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	32 100.0	13 40.6	18 56.3	1 3.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
発達障害	19 100.0	6 31.6	13 68.4	0 0.0
高次脳機能障害	10 100.0	5 50.0	5 50.0	0 0.0
難病等	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0



●年齢区分別でみると、「18歳～19歳」「40歳～49歳」「50歳～59歳」では「仕事をしていない。」としたひとが7割以上となっています。一方、「20歳～29歳」「30歳～39歳」「60歳～64歳」「65歳～69歳」「70歳～79歳」では「仕事をしている。」としたひとが多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合 計	仕事をしている。	仕事をしていない。	回答なし
全 体	175 100.0	80 45.7	91 52.0	4 2.3
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	7 100.0	2 28.6	5 71.4	0 0.0
20歳～29歳	51 100.0	27 52.9	24 47.1	0 0.0
30歳～39歳	33 100.0	22 66.7	11 33.3	0 0.0
40歳～49歳	30 100.0	7 23.3	22 73.4	1 3.3
50歳～59歳	31 100.0	9 29.0	22 71.0	0 0.0
60歳～64歳	14 100.0	8 57.2	5 35.7	1 7.1
65歳～69歳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
70歳～79歳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
80歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
回答なし	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0



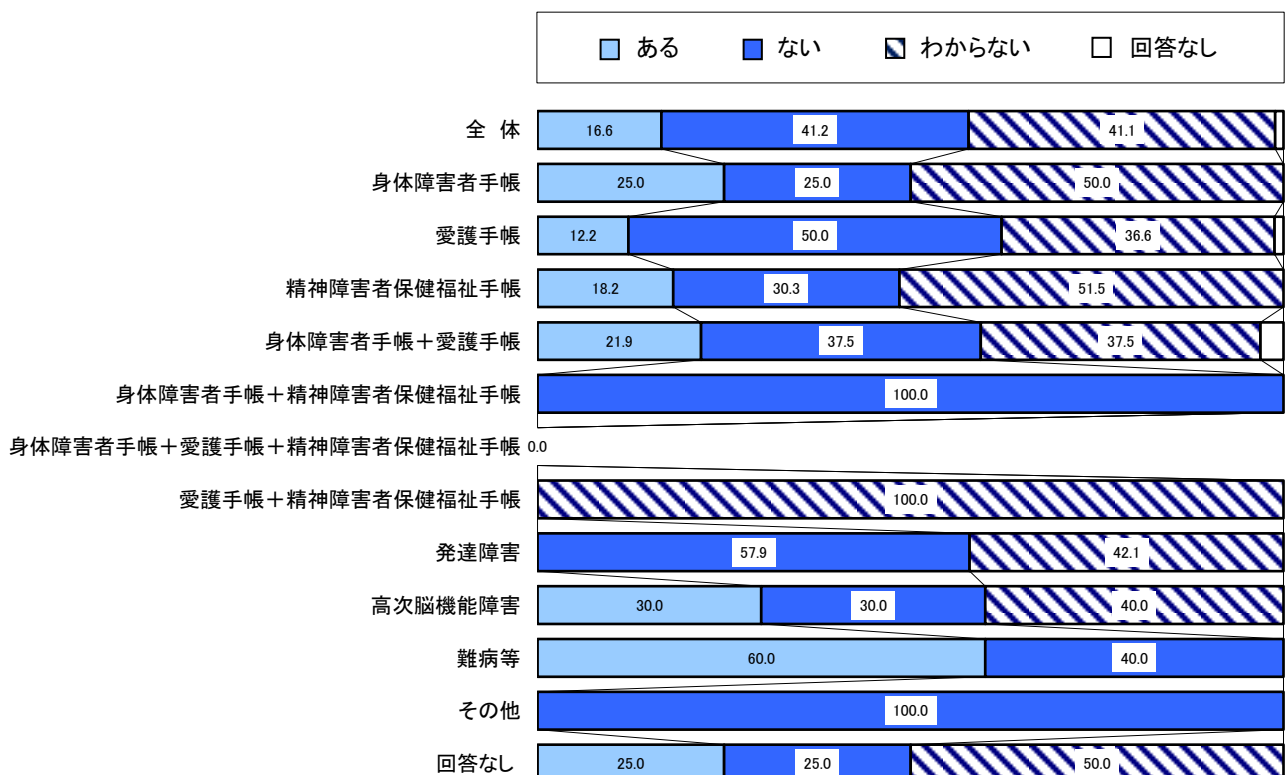
2-8 将来の介護者見込み【問17】(SA)

【問17】「問12で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。」  
 将来、あなたを主に介護している人(介護者)が高齢等の理由で、介護ができなくなった場合、他にあなたの身近な人のうち、あなたの介護をしてもらえる見込みがありますか。(1つだけ○)

●全体をみると、「ある」(16.6%)、「ない」(41.2%)「わからない」(41.1%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	ある	ない	わからない	回答なし
全体	175 100.0	29 16.6	72 41.2	72 41.1	2 1.1
身体障害者手帳	16 100.0	4 25.0	4 25.0	8 50.0	0 0.0
愛護手帳	82 100.0	10 12.2	41 50.0	30 36.6	1 1.2
精神障害者保健福祉手帳	33 100.0	6 18.2	10 30.3	17 51.5	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	32 100.0	7 21.9	12 37.5	12 37.5	1 3.1
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
発達障害	19 100.0	0 0.0	11 57.9	8 42.1	0 0.0
高次脳機能障害	10 100.0	3 30.0	3 30.0	4 40.0	0 0.0
難病等	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0

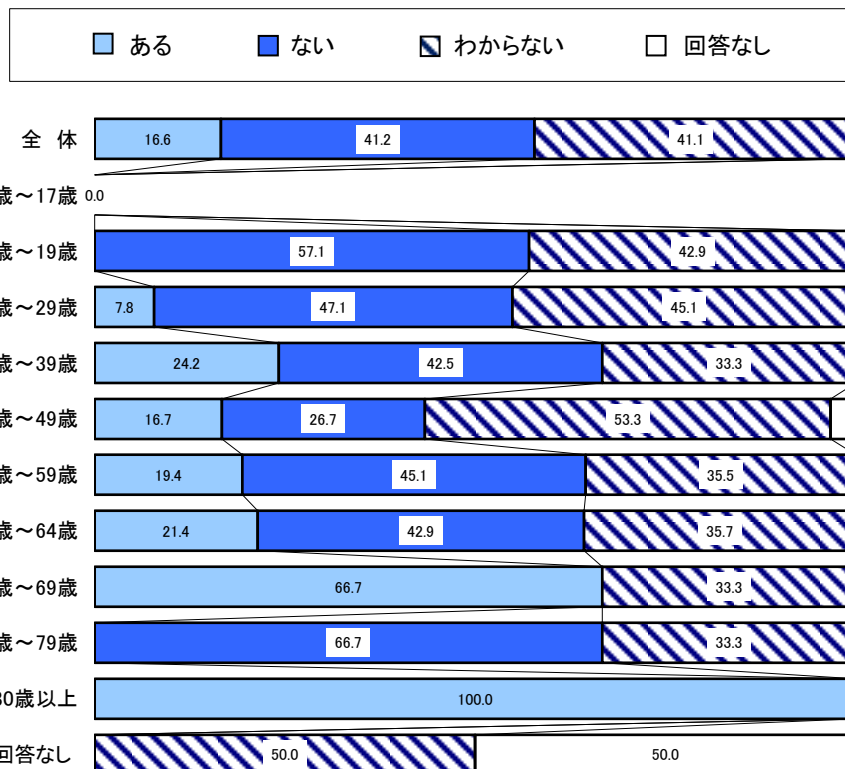




●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「ない」としたひとが多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合 計	ある	ない	わからない	回答なし
全 体	175 100.0	29 16.6	72 41.2	72 41.1	2 1.1
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	7 100.0	0 0.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0
20歳～29歳	51 100.0	4 7.8	24 47.1	23 45.1	0 0.0
30歳～39歳	33 100.0	8 24.2	14 42.5	11 33.3	0 0.0
40歳～49歳	30 100.0	5 16.7	8 26.7	16 53.3	1 3.3
50歳～59歳	31 100.0	6 19.4	14 45.1	11 35.5	0 0.0
60歳～64歳	14 100.0	3 21.4	6 42.9	5 35.7	0 0.0
65歳～69歳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0
70歳～79歳	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
80歳以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0



2-9 介護状況変化による暮らしの意向【問18】(SA)

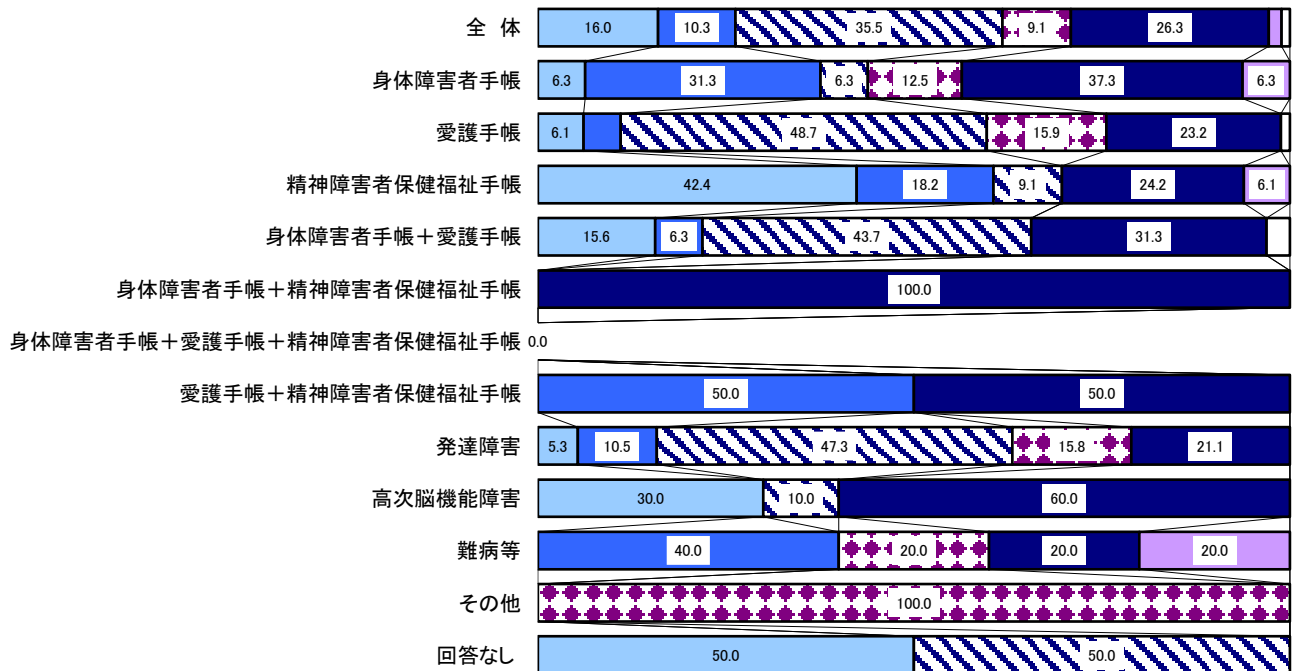
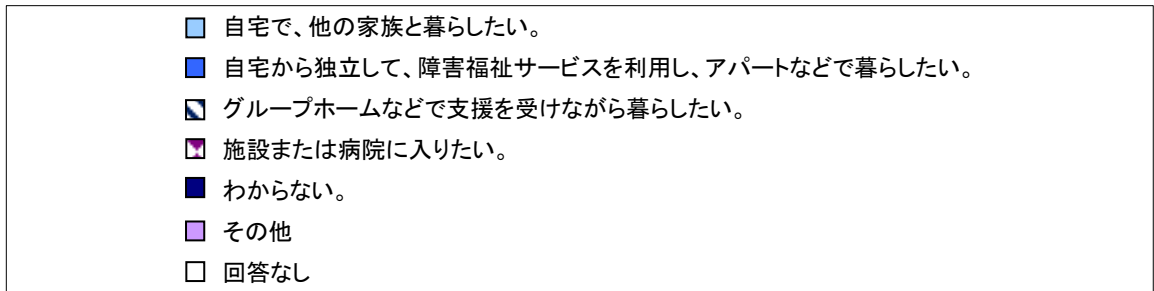
【問18】《問12で「3. 自宅(入院中を含む)」、「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》  
 介護者があなたの介護をできなくなってしまった場合、あなたはどのように暮らしたいですか。

(1つだけ○)

- 全体をみると、「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(35.5%)が最も多く、次いで「わからない。」(26.3%)、「自宅で、他の家族と暮らしたい。」(16.0%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「わからない。」(37.3%)が最も多く、次いで「自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。」(31.3%)、愛護手帳所持者では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(48.7%)が最も多く、次いで「わからない。」(23.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自宅で、他の家族と暮らしたい。」(42.4%)が最も多く、次いで「わからない。」(24.2%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	自宅で、 他の家族と 暮らしたい。	自宅から独立 して、障害福 祉サービスを 利用し、アパー トなどで暮ら したい。	グループホー ムなどで支援 を受けながら 暮らしたい。	施設または 病院に 入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	175 100.0	28 16.0	18 10.3	62 35.5	16 9.1	46 26.3	3 1.7	2 1.1
身体障害者手帳	16 100.0	1 6.3	5 31.3	1 6.3	2 12.5	6 37.3	1 6.3	0 0.0
愛護手帳	82 100.0	5 6.1	4 4.9	40 48.7	13 15.9	19 23.2	0 0.0	1 1.2
精神障害者保健福祉手帳	33 100.0	14 42.4	6 18.2	3 9.1	0 0.0	8 24.2	2 6.1	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	32 100.0	5 15.6	2 6.3	14 43.7	0 0.0	10 31.3	0 0.0	1 3.1
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	19 100.0	1 5.3	2 10.5	9 47.3	3 15.8	4 21.1	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	10 100.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	6 60.0	0 0.0	0 0.0
難病等	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

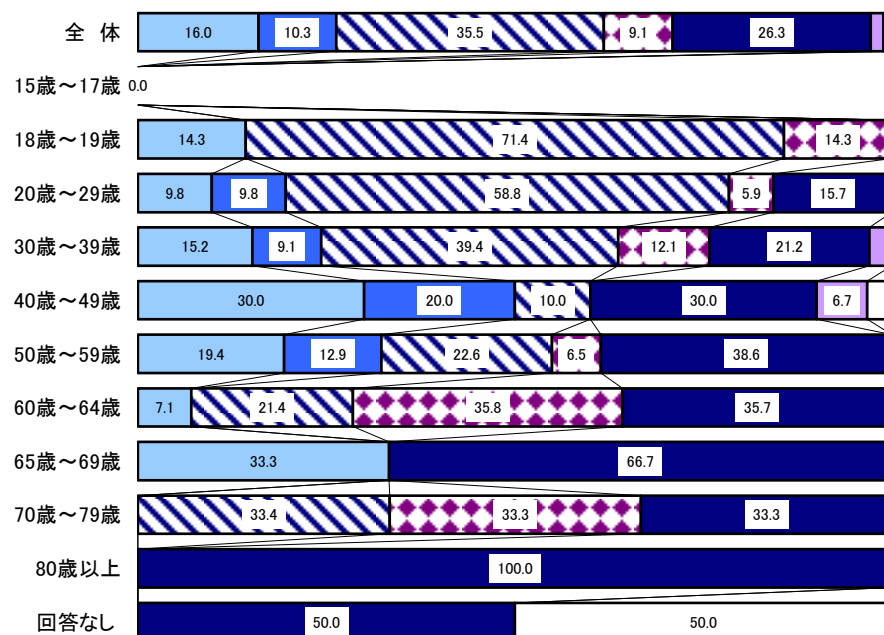
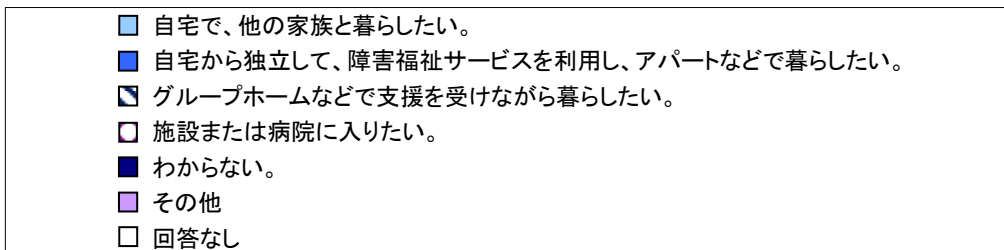


### Ⅲ 通所サービス利用者

●年齢区分別でみると、39歳以下では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」としたひとが多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	自宅で、他の家族と暮らしたい。	自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	175 100.0	28 16.0	18 10.3	62 35.5	16 9.1	46 26.3	3 1.7	2 1.1
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	7 100.0	1 14.3	0 0.0	5 71.4	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	51 100.0	5 9.8	5 9.8	30 58.8	3 5.9	8 15.7	0 0.0	0 0.0
30歳～39歳	33 100.0	5 15.2	3 9.1	13 39.4	4 12.1	7 21.2	1 3.0	0 0.0
40歳～49歳	30 100.0	9 30.0	6 20.0	3 10.0	0 0.0	9 30.0	2 6.7	1 3.3
50歳～59歳	31 100.0	6 19.4	4 12.9	7 22.6	2 6.5	12 38.6	0 0.0	0 0.0
60歳～64歳	14 100.0	1 7.1	0 0.0	3 21.4	5 35.8	5 35.7	0 0.0	0 0.0
65歳～69歳	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0
70歳～79歳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.4	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
80歳以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0



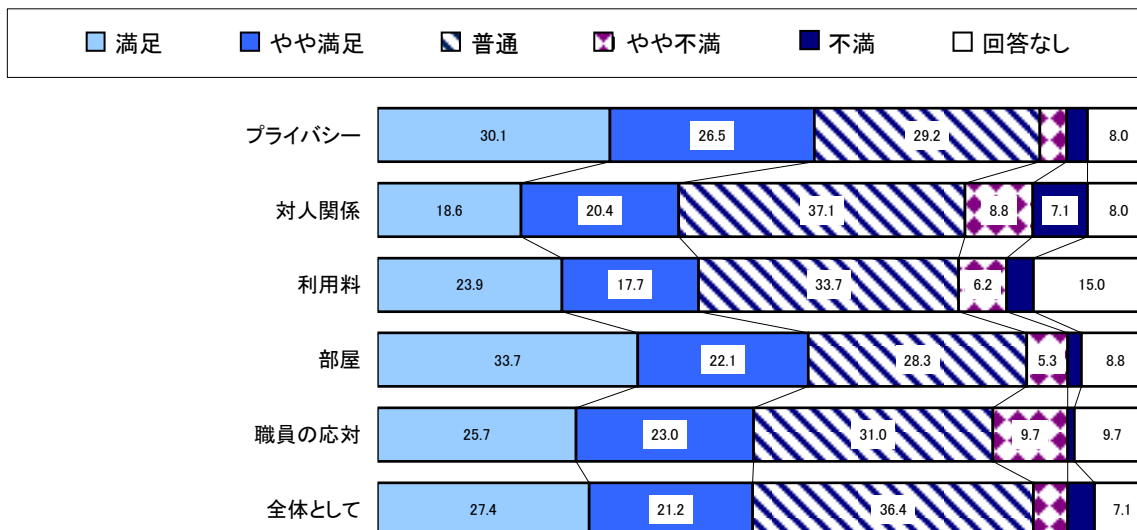
2-10 グループホームなどの生活における満足度【問19】(SA)

【問19】《問12で「1. グループホーム」「2. 福祉ホーム」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたは、現在生活されている場所（グループホームなど）に満足していますか。  
 つぎの（ア）～（カ）のすべての項目について、「1. 満足」「2. やや満足」「3. 普通」「4. やや不満」「5. 不満」のうち1つに○をつけて下さい。

- 「不満」「やや不満」としたひとは、「対人関係」(15.9%)が最も多く、次いで「職員の対応」(10.6%)、「利用料」(9.7%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	回答なし
プライバシー	113 100.0	34 30.1	30 26.5	33 29.2	4 3.5	3 2.7	9 8.0
対人関係	113 100.0	21 18.6	23 20.4	42 37.1	10 8.8	8 7.1	9 8.0
利用料	113 100.0	27 23.9	20 17.7	38 33.7	7 6.2	4 3.5	17 15.0
部屋	113 100.0	38 33.7	25 22.1	32 28.3	6 5.3	2 1.8	10 8.8
職員の対応	113 100.0	29 25.7	26 23.0	35 31.0	11 9.7	1 0.9	11 9.7
全体として	113 100.0	31 27.4	24 21.2	41 36.4	5 4.4	4 3.5	8 7.1



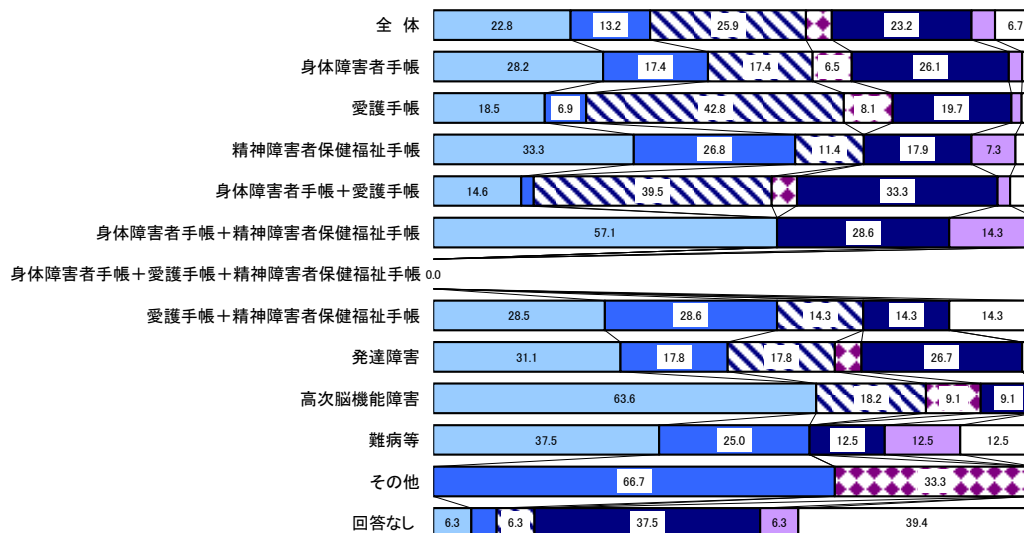
2-11 将来の暮らし【問20】(SA)

【問20】あなたは、将来、どのような暮らしをしたいですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(25.9%)が最も多く、次いで「わからない。」(23.2%)、「自宅で、家族と暮らしたい。」(22.8%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「自宅で、家族と暮らしたい。」(28.2%)が最も多く、次いで「わからない。」(26.1%)、愛護手帳所持者では「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」(42.8%)が最も多く、次いで「わからない。」(19.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自宅で、家族と暮らしたい。」(33.3%)が最も多く、次いで「自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。」(26.8%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

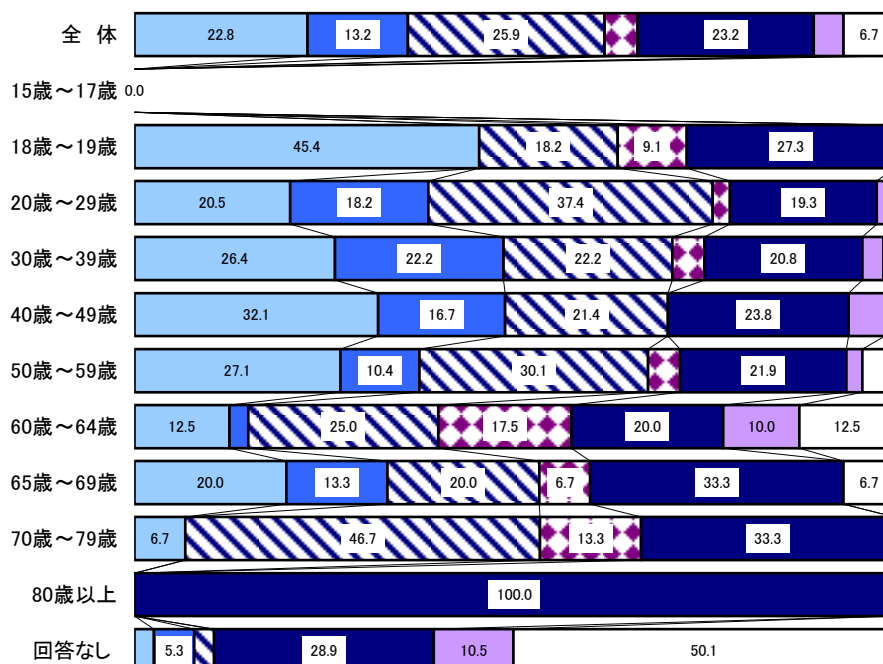
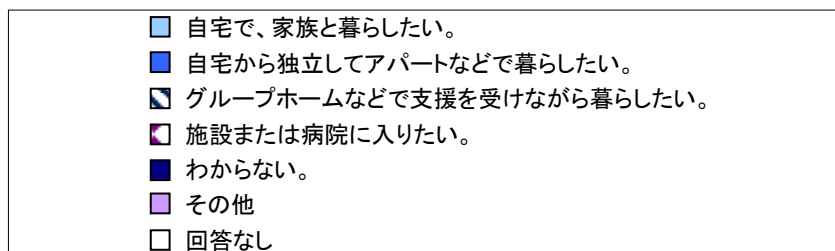
	合計	自宅で、家族と暮らしたい。	自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全体	461 100.0	105 22.8	61 13.2	119 25.9	20 4.3	107 23.2	18 3.9	31 6.7
身体障害者手帳	46 100.0	13 28.2	8 17.4	8 17.4	3 6.5	12 26.1	1 2.2	1 2.2
愛護手帳	173 100.0	32 18.5	12 6.9	74 42.8	14 8.1	34 19.7	3 1.7	4 2.3
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	41 33.3	33 26.8	14 11.4	0 0.0	22 17.9	9 7.3	4 3.3
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	7 14.6	1 2.1	19 39.5	2 4.2	16 33.3	1 2.1	2 4.2
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	2 28.5	2 28.6	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3
発達障害	45 100.0	14 31.1	8 17.8	8 17.8	2 4.4	12 26.7	0 0.0	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	7 63.6	0 0.0	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	3 37.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5
その他	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	3 6.3	2 4.2	3 6.3	0 0.0	18 37.5	3 6.3	19 39.4



●年齢区分別でみると、50歳以上で「グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合 計	自宅で、家族と暮らしたい。	自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。	グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。	施設または病院に入りたい。	わからない。	その他	回答なし
全 体	461 100.0	105 22.8	61 13.2	119 25.9	20 4.3	107 23.2	18 3.9	31 6.7
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	5 45.4	0 0.0	2 18.2	1 9.1	3 27.3	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	88 100.0	18 20.5	16 18.2	33 37.4	2 2.3	17 19.3	2 2.3	0 0.0
30歳～39歳	72 100.0	19 26.4	16 22.2	16 22.2	3 4.2	15 20.8	2 2.8	1 1.4
40歳～49歳	84 100.0	27 32.1	14 16.7	18 21.4	0 0.0	20 23.8	4 4.8	1 1.2
50歳～59歳	96 100.0	26 27.1	10 10.4	29 30.1	4 4.2	21 21.9	2 2.1	4 4.2
60歳～64歳	40 100.0	5 12.5	1 2.5	10 25.0	7 17.5	8 20.0	4 10.0	5 12.5
65歳～69歳	15 100.0	3 20.0	2 13.3	3 20.0	1 6.7	5 33.3	0 0.0	1 6.7
70歳～79歳	15 100.0	1 6.7	0 0.0	7 46.7	2 13.3	5 33.3	0 0.0	0 0.0
80歳以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	38 100.0	1 2.6	2 5.3	1 2.6	0 0.0	11 28.9	4 10.5	19 50.1

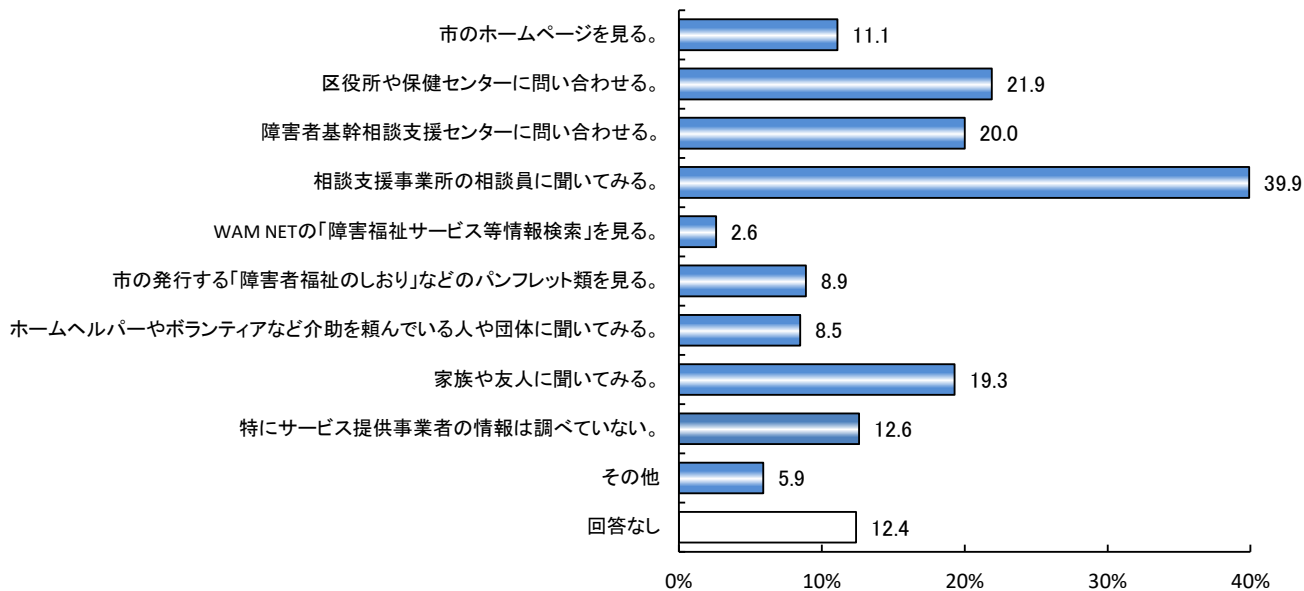


# 3 事業者の選択

## 3-1 情報源【問21】(MA)

【問21】あなたは、サービス提供事業者を選ぶ時に、主にどのようなところで情報を調べますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(39.9%)が最も多く、次いで「区役所や保健センターに問い合わせる。」(21.9%)、「障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。」(20.0%)となっています。
- 一方、「特にサービス提供事業者の情報は調べていない」ひとが12.6%となっています。





- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(34.8%)が最も多く、次いで「区役所や保健センターに問い合わせる。」(32.6%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(47.4%)が最も多く、次いで「障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。」(22.5%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(33.3%)が最も多く、次いで「区役所や保健センターに問い合わせる。」(31.7%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」(64.6%)が最も多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	回答者数	市のホームページを見る。	区役所や保健センターに問い合わせる。	障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。	相談支援事業所の相談員に聞いてみる。	WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。	市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。	ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。	家族や友人に聞いてみる。	特にサービス提供者の情報は調べていない。	その他	回答なし
全体	461 100.0	51 11.1	101 21.9	92 20.0	184 39.9	12 2.6	41 8.9	39 8.5	89 19.3	58 12.6	27 5.9	57 12.4
身体障害者手帳	46 100.0	6 13.0	15 32.6	9 19.6	16 34.8	0 0.0	2 4.3	3 6.5	9 19.6	10 21.7	2 4.3	2 4.3
愛護手帳	173 100.0	11 6.4	31 17.9	39 22.5	82 47.4	2 1.2	20 11.6	22 12.7	37 21.4	21 12.1	9 5.2	11 6.4
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	22 17.9	39 31.7	26 21.1	41 33.3	2 1.6	8 6.5	4 3.3	23 18.7	16 13.0	8 6.5	10 8.1
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	5 10.4	8 16.7	11 22.9	31 64.6	6 12.5	9 18.8	8 16.7	15 31.3	7 14.6	0 0.0	3 6.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	2 28.6	0 0.0	2 28.6	3 42.9	0 0.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3
発達障害	45 100.0	8 17.8	9 20.0	13 28.9	25 55.6	3 6.7	8 17.8	4 8.9	14 31.1	4 8.9	1 2.2	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	3 27.3	4 36.4	5 45.5	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1	3 27.3	1 9.1	0 0.0	1 9.1
難病等	8 100.0	0 0.0	4 50.0	1 12.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5
その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	3 6.3	3 6.3	2 4.2	5 10.4	2 4.2	2 4.2	0 0.0	2 4.2	2 4.2	7 14.6	30 62.5

### Ⅲ 通所サービス利用者

- 年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「相談支援事業所の相談員に聞いてみる。」としたひとが多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	市のホームページを見る。	区役所や保健センターに問い合わせる。	障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。	相談支援事業所の相談員に聞いてみる。	WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。	市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。	ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。	家族や友人に聞いてみる。	特にサービス提供者の情報は調べていない。	その他	回答なし
全 体	461 100.0	51 11.1	101 21.9	92 20.0	184 39.9	12 2.6	41 8.9	39 8.5	89 19.3	58 12.6	27 5.9	57 12.4
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	2 18.2	2 18.2	0 0.0	6 54.5	2 18.2	3 27.3	1 9.1	6 54.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	88 100.0	12 13.6	24 27.3	19 21.6	53 60.2	4 4.5	16 18.2	6 6.8	24 27.3	12 13.6	2 2.3	0 0.0
30歳～39歳	72 100.0	12 16.7	17 23.6	18 25.0	33 45.8	3 4.2	9 12.5	12 16.7	16 22.2	4 5.6	2 2.8	3 4.2
40歳～49歳	84 100.0	9 10.7	23 27.4	20 23.8	31 36.9	1 1.2	4 4.8	6 7.1	18 21.4	18 21.4	4 4.8	4 4.8
50歳～59歳	96 100.0	9 9.4	24 25.0	23 24.0	44 45.8	1 1.0	6 6.3	7 7.3	14 14.6	10 10.4	7 7.3	7 7.3
60歳～64歳	40 100.0	6 15.0	7 17.5	8 20.0	11 27.5	0 0.0	1 2.5	5 12.5	9 22.5	5 12.5	5 12.5	6 15.0
65歳～69歳	15 100.0	1 6.7	2 13.3	1 6.7	3 20.0	0 0.0	1 6.7	1 6.7	1 6.7	4 26.7	0 0.0	4 26.7
70歳～79歳	15 100.0	0 0.0	2 13.3	2 13.3	1 6.7	0 0.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	4 26.7	2 13.3	2 13.3
80歳以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
回答なし	38 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.6	2 5.3	1 2.6	0 0.0	0 0.0	1 2.6	1 2.6	4 10.5	30 78.9

## 4 相談支援事業

### 4-1 障害者基幹相談支援センターの認知度・利用の有無【問22】(SA)

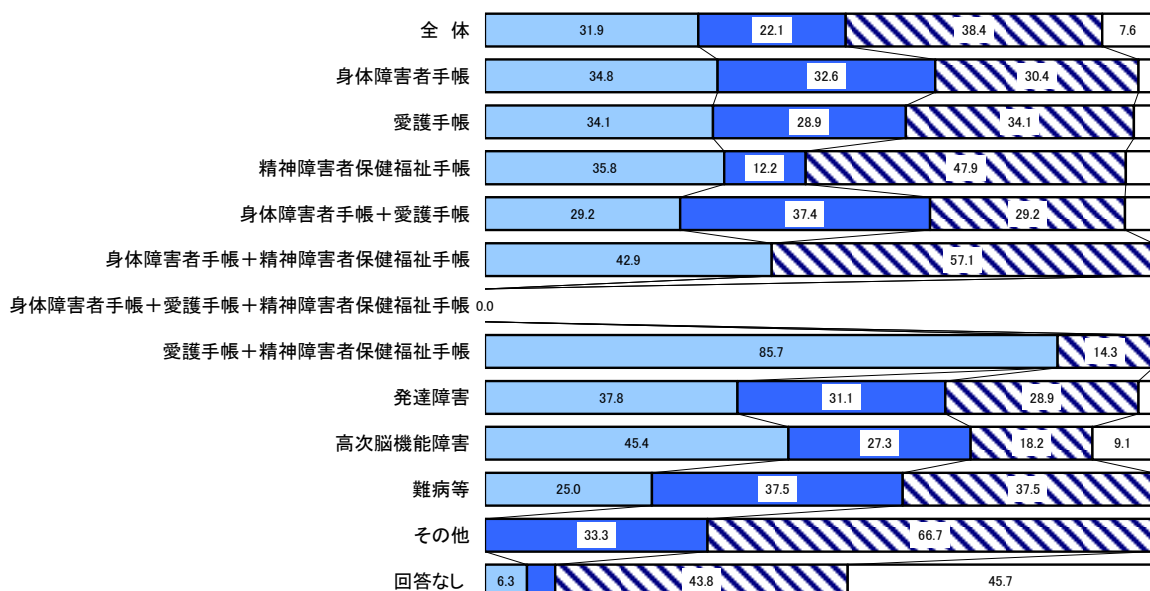
【問22】あなたは、障害者基幹相談支援センターを知っていますか。また、障害者基幹相談支援センターで相談をしたことがありますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っているし、相談したこともある。」(31.9%)、「知っているが、相談したことがない。」(22.1%)、「知らない。」(38.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「知っているし、相談したこともある。」(34.8%)、愛護手帳所持者では「知っているし、相談したこともある。」「知らない。」(各34.1%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「知らない。」(47.9%)が多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	合計	知っているし、 相談したこともある。	知っているが、 相談したことがない。	知らない。	回答なし
全体	461 100.0	147 31.9	102 22.1	177 38.4	35 7.6
身体障害者手帳	46 100.0	16 34.8	15 32.6	14 30.4	1 2.2
愛護手帳	173 100.0	59 34.1	50 28.9	59 34.1	5 2.9
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	44 35.8	15 12.2	59 47.9	5 4.1
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	14 29.2	18 37.4	14 29.2	2 4.2
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	3 42.9	0 0.0	4 57.1	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	6 85.7	0 0.0	1 14.3	0 0.0
発達障害	45 100.0	17 37.8	14 31.1	13 28.9	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	5 45.4	3 27.3	2 18.2	1 9.1
難病等	8 100.0	2 25.0	3 37.5	3 37.5	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
回答なし	48 100.0	3 6.3	2 4.2	21 43.8	22 45.7

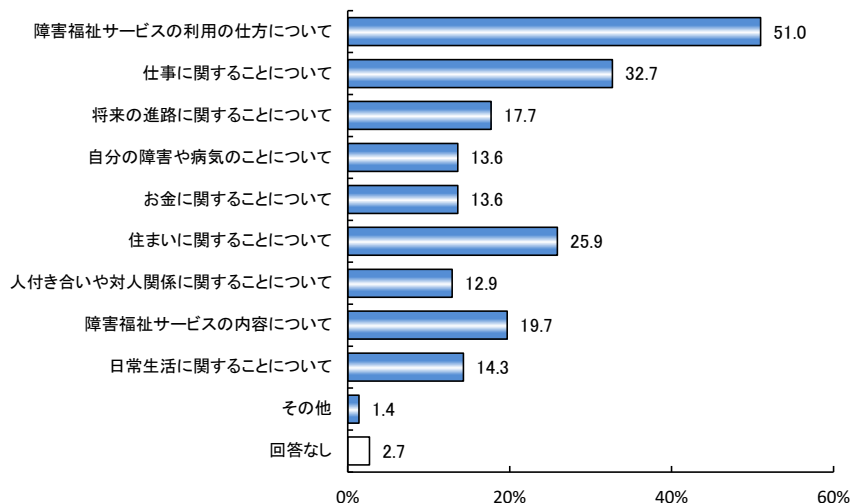
■ 知っているし、相談したこともある。 ■ 知っているが、相談したことがない。 ■ 知らない。 □ 回答なし



4-2 相談内容【問23】(MA)

【問23】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》  
あなたは、何を相談しましたか。(○はいくつでも)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているし相談したこともある」としたひと147人の相談内容は、「障害福祉サービスの利用の仕方について」(51.0%)が最も多く、次いで「仕事に関する事について」(32.7%)、「住まいに関する事について」(25.9%)となっています。
- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「障害福祉サービスの利用の仕方について」(37.5%)が最も多く、次いで「仕事に関する事について」(31.3%)、愛護手帳所持者では「障害福祉サービスの利用の仕方について」(47.5%)が最も多く、次いで「住まいに関する事について」(32.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「障害福祉サービスの利用の仕方について」(59.1%)が最も多く、次いで「仕事に関する事について」(54.5%)となっています。



【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	障害福祉サービスの利用の仕方について	仕事に関する事について	将来の進路に関する事について	自分の障害や病気のことについて	お金に関する事について	住まいに関する事について	人付き合いや対人関係に関する事について	障害福祉サービスの内容について	日常生活に関する事について	その他	回答なし
全体	147 100.0	75 51.0	48 32.7	26 17.7	20 13.6	20 13.6	38 25.9	19 12.9	29 19.7	21 14.3	2 1.4	4 2.7
身体障害者手帳	16 100.0	6 37.5	5 31.3	3 18.8	1 6.3	1 6.3	4 25.0	1 6.3	1 6.3	1 6.3	0 0.0	1 6.3
愛護手帳	59 100.0	28 47.5	16 27.1	8 13.6	4 6.8	10 16.9	19 32.2	8 13.6	12 20.3	6 10.2	0 0.0	2 3.4
精神障害者保健福祉手帳	44 100.0	26 59.1	24 54.5	11 25.0	14 31.8	7 15.9	12 27.3	9 20.5	10 22.7	12 27.3	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	14 100.0	9 64.3	1 7.1	2 14.3	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0	2 14.3	1 7.1	2 14.3	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	17 100.0	10 58.8	9 52.9	6 35.3	4 23.5	5 29.4	6 35.3	4 23.5	6 35.3	5 29.4	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	5 100.0	4 80.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
難病等	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0

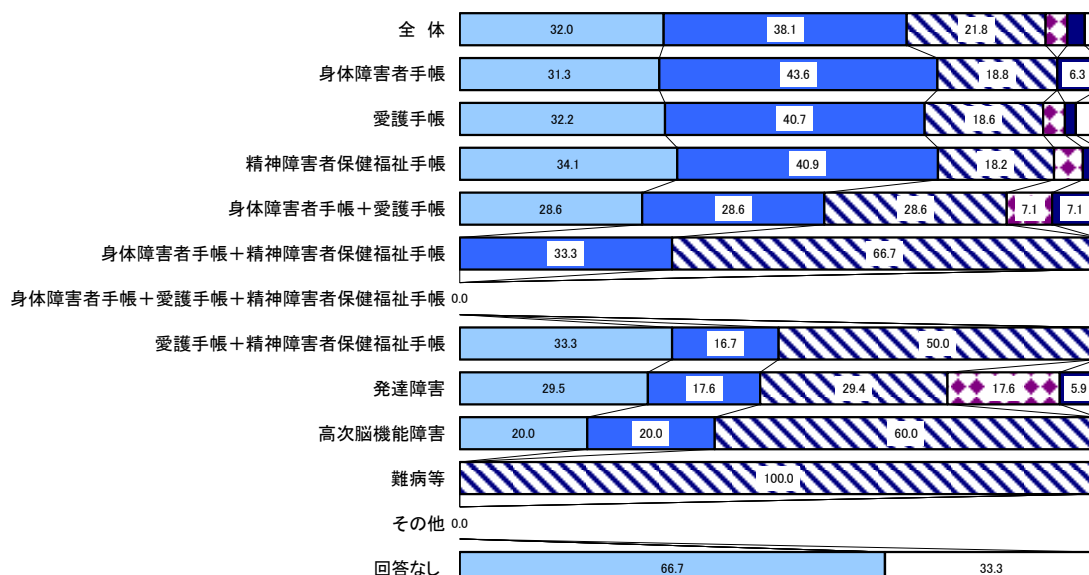
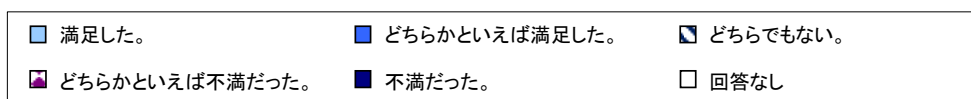
4-3 利用における満足度【問24】(SA)

【問24】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》  
障害者基幹相談支援センターで相談してみてどう思いましたか。(1つだけ○)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているし、相談したこともある。」としたひと147人に利用における満足度を尋ねたところ、「満足した。」「どちらかといえば満足した。」としたひとは70.1%、「不満だった。」「どちらかといえば不満だった。」としたひとは6.1%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満だった。」「どちらかといえば不満だった。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では6.3%、愛護手帳所持者では5.1%、精神障害者保健福祉手帳所持者では6.8%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足した。	どちらかといえ ば満足した。	どちらでもない。	どちらかといえ ば不満だった。	不満だった。	回答なし
全体	147 100.0	47 32.0	56 38.1	32 21.8	5 3.4	4 2.7	3 2.0
身体障害者手帳	16 100.0	5 31.3	7 43.6	3 18.8	0 0.0	1 6.3	0 0.0
愛護手帳	59 100.0	19 32.2	24 40.7	11 18.6	2 3.4	1 1.7	2 3.4
精神障害者保健福祉手帳	44 100.0	15 34.1	18 40.9	8 18.2	2 4.5	1 2.3	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	14 100.0	4 28.6	4 28.6	4 28.6	1 7.1	1 7.1	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	17 100.0	5 29.5	3 17.6	5 29.4	3 17.6	1 5.9	0 0.0
高次脳機能障害	5 100.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3

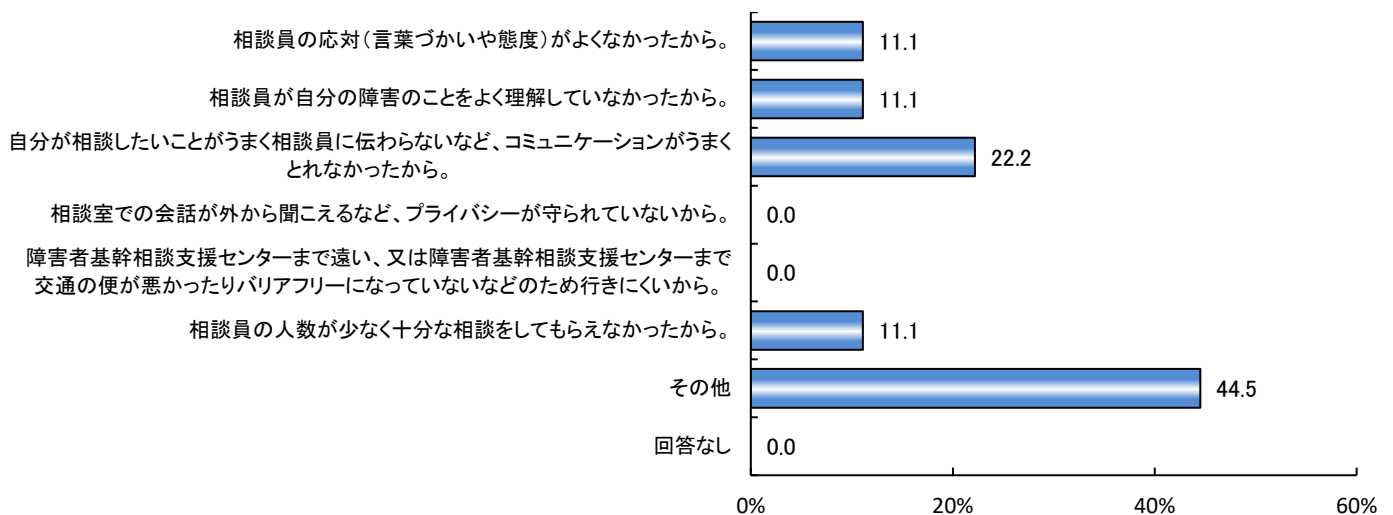


4-4 利用における不満の理由【問25】(SA)

【問25】《問24で「4. どちらかといえば不満だった。」「5. 不満だった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 障害者基幹相談支援センターの利用において、「どちらかといえば不満だった。」「不満だった。」としたひと9人の不満の理由は、「その他」(44.5%)が最も多く、次いで「自分が相談したいことがうまく相談員に伝わらないなど、コミュニケーションがうまくとれなかったから。」(22.2%)となっています。

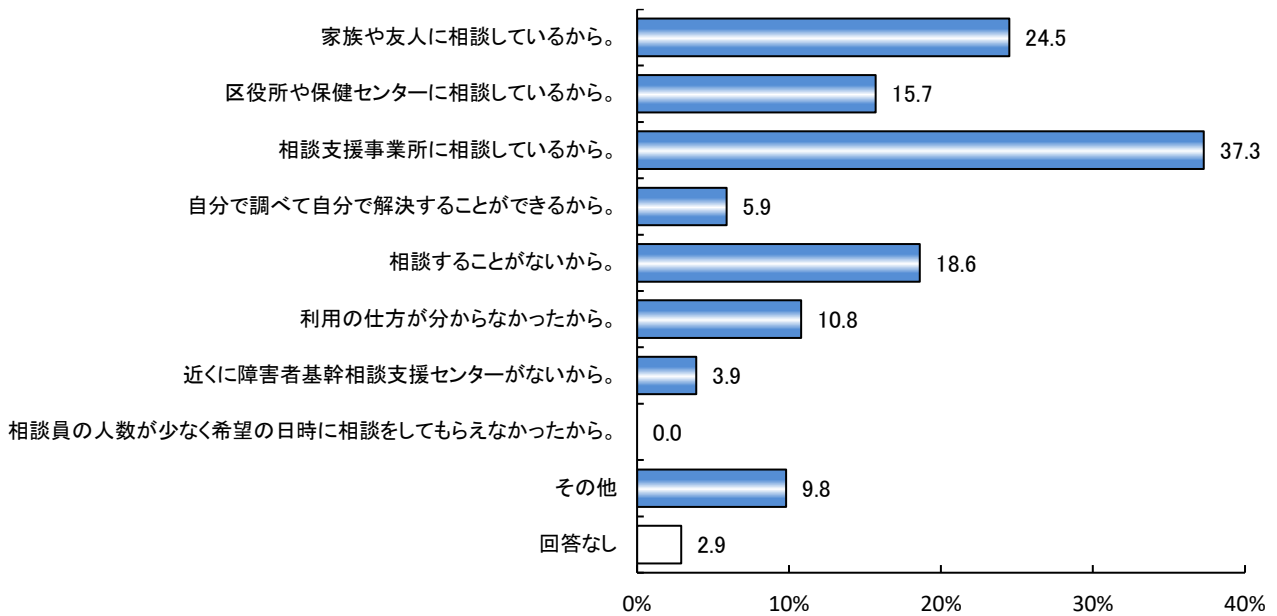
No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	相談員の対応(言葉づかいや態度)がよくなかったから。	1	11.1
2	相談員が自分の障害のことをよく理解していなかったから。	1	11.1
3	自分が相談したいことがうまく相談員に伝わらないなど、コミュニケーションがうまくとれなかったから。	2	22.2
4	相談室での会話が外から聞こえるなど、プライバシーが守られていないから。	0	0.0
5	障害者基幹相談支援センターまで遠い、又は障害者基幹相談支援センターまで交通の便が悪かったりバリアフリーになっていないなどのため行きにくいから。	0	0.0
6	相談員の人数が少なく十分な相談をしてもらえなかったから。	1	11.1
7	その他	4	44.5
8	回答なし	0	0.0
	合計	9	100.0



## 4-5 利用しない理由【問26】(MA)

【問26】《問22で「2. 知っているが、相談したことがない。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その理由はなぜですか。(○はいくつでも)

- 障害者基幹相談支援センターについて、「知っているが、相談したことがない。」としたひと102人の利用しない理由として、「相談支援事業所に相談しているから。」(37.3%)が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」(24.5%)、「相談することがないから。」(18.6%)となっています。



### Ⅲ 通所サービス利用者

- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業所に相談しているから。」(40.0%) が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」「区役所や保健センターに相談しているから。」(各20.0%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業所に相談しているから。」(42.0%) が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」「相談することがないから。」(各22.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「利用の仕方が分からなかったから。」(33.3%) が最も多く、次いで「家族や友人に相談しているから。」「区役所や保健センターに相談しているから。」(各26.7%) となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

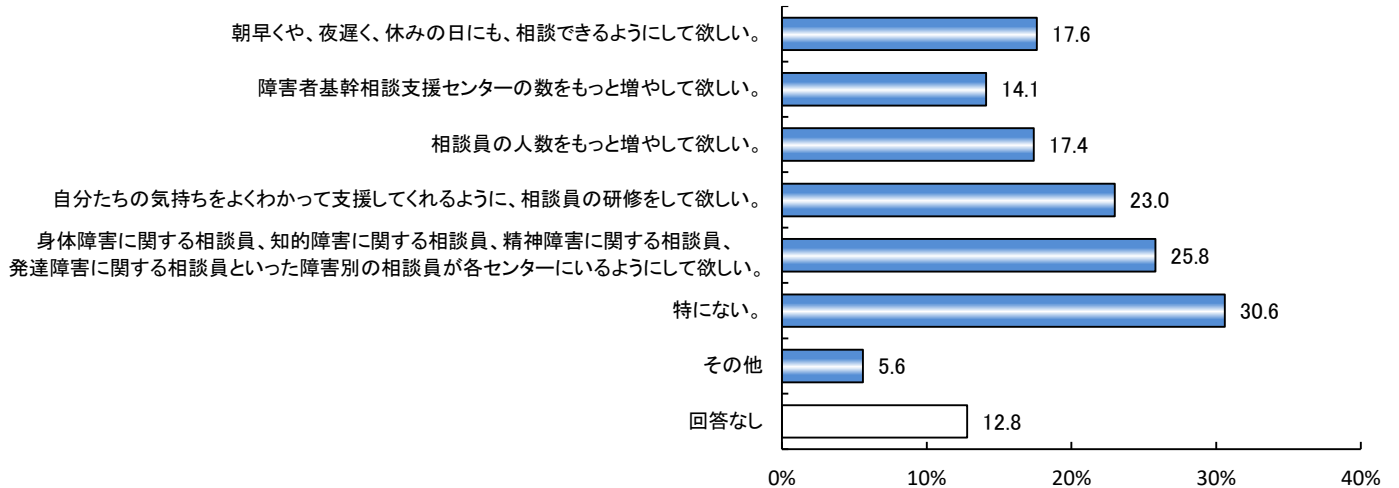
	回答者数	家族や友人に相談しているから。	区役所や保健センターに相談しているから。	相談支援事業所に相談しているから。	自分で調べて自分で解決することができるから。	相談することがないから。	利用の仕方が分からなかったから。	近くに障害者基幹相談支援センターがないから。	相談員の人数が少なく希望の日時に相談してもらえなかったから。	その他	回答なし
全 体	102 100.0	25 24.5	16 15.7	38 37.3	6 5.9	19 18.6	11 10.8	4 3.9	0 0.0	10 9.8	3 2.9
身体障害者手帳	15 100.0	3 20.0	3 20.0	6 40.0	1 6.7	2 13.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 13.3	2 13.3
愛護手帳	50 100.0	11 22.0	8 16.0	21 42.0	2 4.0	11 22.0	3 6.0	1 2.0	0 0.0	4 8.0	1 2.0
精神障害者 保健福祉手帳	15 100.0	4 26.7	4 26.7	2 13.3	1 6.7	2 13.3	5 33.3	1 6.7	0 0.0	1 6.7	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	18 100.0	6 33.3	1 5.6	9 50.0	2 11.1	3 16.7	2 11.1	1 5.6	0 0.0	1 5.6	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	14 100.0	1 7.1	1 7.1	8 57.1	0 0.0	3 21.4	3 21.4	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0
高次脳機能障害	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
難病等	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0



4-6 利用しやすくするための工夫【問27】(MA)

【問27】あなたは、今後、障害者基幹相談支援センターをもっと利用しやすくするためには、どのようによくしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「特にない。」(30.6%)が最も多く、次いで「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(25.8%)、「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」(23.0%)となっています。



### Ⅲ 通所サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「特にない。」(45.7%)が最も多く、次いで「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(30.4%)、愛護手帳所持者では「特にない。」(32.4%)が最も多く、次いで「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(24.3%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。」「身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。」(各29.3%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	朝早くや、夜遅く、休みの日にも、相談できるようにして欲しい。	障害者基幹相談支援センターの数をもっと増やして欲しい。	相談員の人数をもっと増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をして欲しい。	身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにして欲しい。	特にない。	その他	回答なし
全体	461 100.0	81 17.6	65 14.1	80 17.4	106 23.0	119 25.8	141 30.6	26 5.6	59 12.8
身体障害者手帳	46 100.0	9 19.6	2 4.3	6 13.0	4 8.7	14 30.4	21 45.7	3 6.5	1 2.2
愛護手帳	173 100.0	22 12.7	26 15.0	31 17.9	37 21.4	42 24.3	56 32.4	9 5.2	16 9.2
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	35 28.5	22 17.9	27 22.0	36 29.3	36 29.3	35 28.5	7 5.7	7 5.7
身体障害者手帳＋愛護手帳	48 100.0	7 14.6	9 18.8	9 18.8	19 39.6	15 31.3	17 35.4	1 2.1	3 6.3
身体障害者手帳＋精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	2 28.6	1 14.3	2 28.6	2 28.6	3 42.9	3 42.9	1 14.3	0 0.0
身体障害者手帳＋愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	3 42.9	0 0.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	11 24.4	11 24.4	11 24.4	15 33.3	18 40.0	12 26.7	1 2.2	0 0.0
高次脳機能障害	11 100.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1	3 27.3	6 54.5	4 36.4	1 9.1	1 9.1
難病等	8 100.0	2 25.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	2 4.2	3 6.3	2 4.2	4 8.3	4 8.3	5 10.4	5 10.4	32 66.7

## 5 計画相談支援

### 5-1 計画の作成状況【問28】(SA)

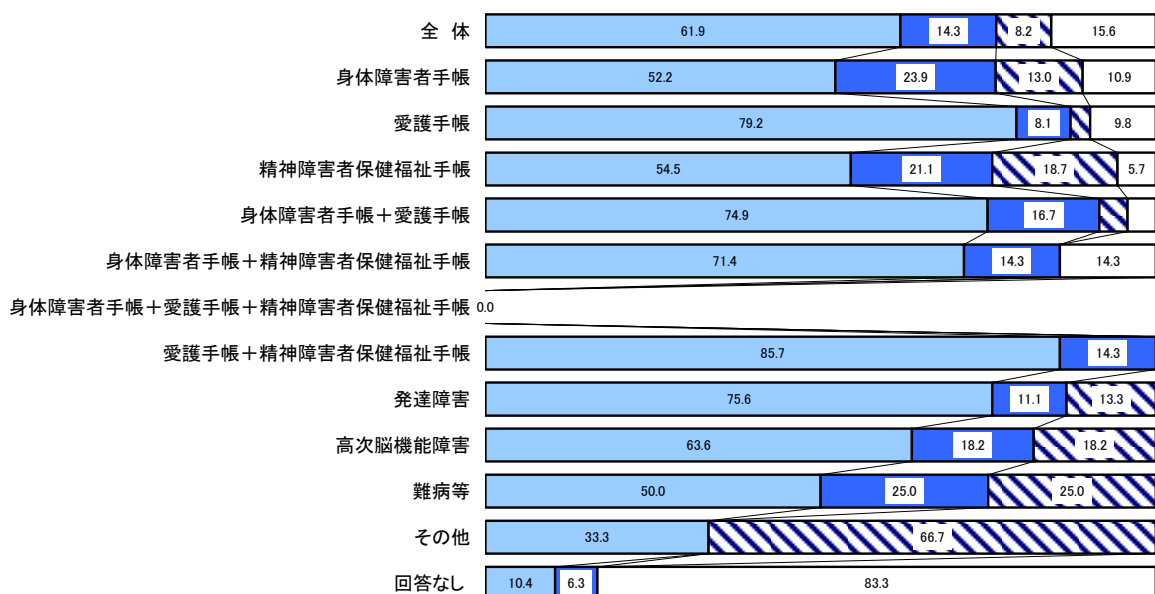
【問28】あなたは、障害福祉サービスなどを利用するにあたって、相談支援事業所に依頼し、サービス等利用計画を作成しましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「作成した。」(61.9%)、「作成していない。」(14.3%)、「セルフプランを作成したので相談支援事業所に依頼していない。」(8.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「作成した。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では52.2%、愛護手帳所持者では79.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では54.5%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	作成した。	作成していない。	セルフプランを作成したので相談支援事業所に依頼していない。	回答なし
全体	461 100.0	285 61.9	66 14.3	38 8.2	72 15.6
身体障害者手帳	46 100.0	24 52.2	11 23.9	6 13.0	5 10.9
愛護手帳	173 100.0	137 79.2	14 8.1	5 2.9	17 9.8
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	67 54.5	26 21.1	23 18.7	7 5.7
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	36 74.9	8 16.7	2 4.2	2 4.2
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	5 71.4	1 14.3	0 0.0	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	34 75.6	5 11.1	6 13.3	0 0.0
高次脳機能障害	11 100.0	7 63.6	2 18.2	2 18.2	0 0.0
難病等	8 100.0	4 50.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0
その他	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0
回答なし	48 100.0	5 10.4	3 6.3	0 0.0	40 83.3

■ 作成した。 ■ 作成していない。 ▨ セルフプランを作成したので相談支援事業所に依頼していない。 □ 回答なし



5-2 相談支援事業所の見つけ状況【問29】(SA)

【問29】《問28で「1. 作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》

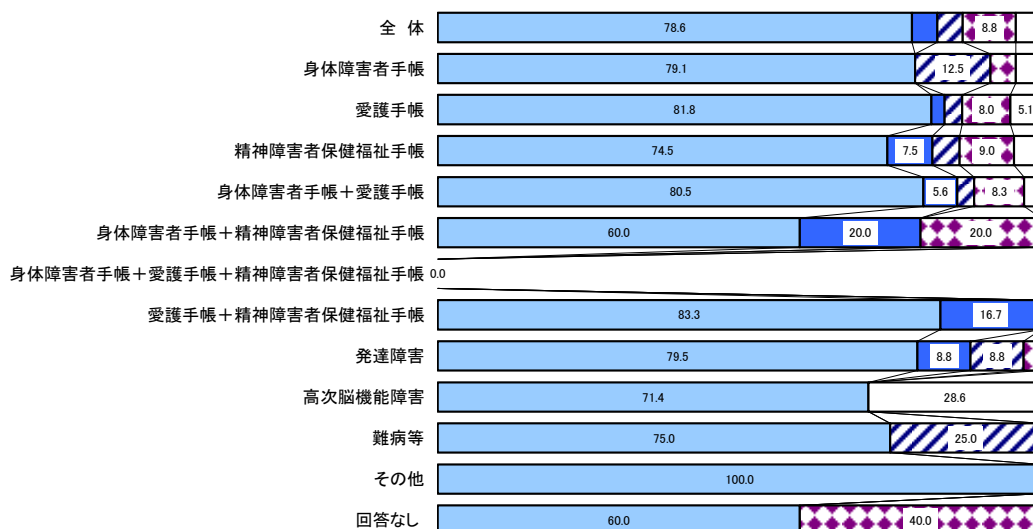
サービス等利用計画を作成する相談支援事業所はすぐに見つかりましたか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「すぐに見つかった。」(78.6%)が最も多く、次いで「その他」(8.8%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「すぐに見つかった。」(79.1%)が最も多く、次いで「希望の事業所を探すのに時間がかかったので、すぐに見つからなかった。」(12.5%)、愛護手帳所持者では「すぐに見つかった。」(81.8%)が最も多く、次いで「その他」(8.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「すぐに見つかった。」(74.5%)が最も多く、次いで「その他」(9.0%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	すぐに見つかった。	近所に事業所がなかったため、すぐに見つからなかった。	希望の事業所を探すのに時間がかかったため、すぐに見つからなかった。	その他	回答なし
全体	285 100.0	224 78.6	12 4.2	12 4.2	25 8.8	12 4.2
身体障害者手帳	24 100.0	19 79.1	0 0.0	3 12.5	1 4.2	1 4.2
愛護手帳	137 100.0	112 81.8	3 2.2	4 2.9	11 8.0	7 5.1
精神障害者保健福祉手帳	67 100.0	50 74.5	5 7.5	3 4.5	6 9.0	3 4.5
身体障害者手帳+愛護手帳	36 100.0	29 80.5	2 5.6	1 2.8	3 8.3	1 2.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	34 100.0	27 79.5	3 8.8	3 8.8	1 2.9	0 0.0
高次脳機能障害	7 100.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6
難病等	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0

- すぐに見つかった。
- 近所に事業所がなかったため、すぐに見つからなかった。
- 希望の事業所を探すのに時間がかかったため、すぐに見つからなかった。
- その他
- 回答なし



[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合 計	すぐに見つかった。	近所に事業所がなかったのに、すぐに見つからなかった。	希望の事業所を探すのに時間がかかったのに、すぐに見つからなかった。	その他	回答なし
全 体	285 100.0	224 78.6	12 4.2	12 4.2	25 8.8	12 4.2
千種区	20 100.0	16 80.0	0 0.0	0 0.0	3 15.0	1 5.0
東区	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
北区	18 100.0	15 83.3	0 0.0	0 0.0	3 16.7	0 0.0
西区	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
中村区	9 100.0	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中区	5 100.0	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
昭和区	21 100.0	15 71.4	0 0.0	1 4.8	1 4.8	4 19.0
瑞穂区	15 100.0	12 80.0	1 6.7	0 0.0	2 13.3	0 0.0
熱田区	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中川区	38 100.0	28 73.6	3 7.9	3 7.9	2 5.3	2 5.3
港区	7 100.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0
南区	32 100.0	23 71.8	2 6.3	4 12.5	2 6.3	1 3.1
守山区	14 100.0	11 78.6	2 14.3	0 0.0	1 7.1	0 0.0
緑区	62 100.0	52 83.9	3 4.8	2 3.2	4 6.5	1 1.6
名東区	10 100.0	8 80.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0
天白区	19 100.0	14 73.7	0 0.0	2 10.5	1 5.3	2 10.5
市外	3 100.0	1 33.4	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0
回答なし	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0

5-3 サービス等利用計画の満足度【問30】(SA)

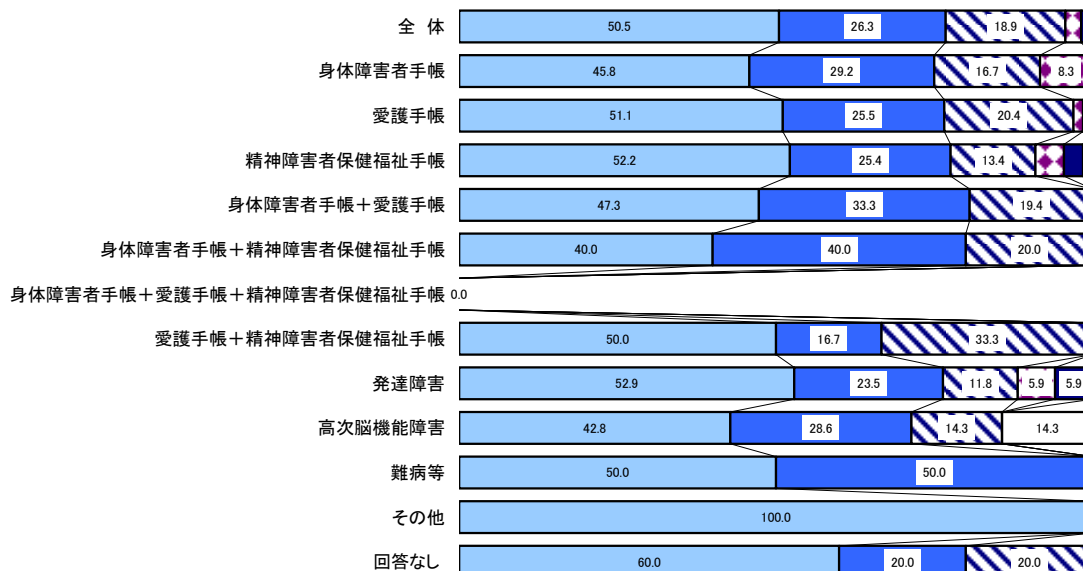
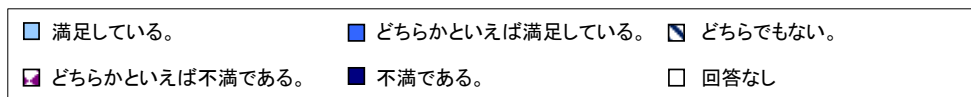
【問30】《問28で「1. 作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、相談支援事業所で作成されたサービス等利用計画に満足していますか。(1つだけ○)

- 問28でサービス等利用計画を「作成した。」としたひと285人に作成されたサービス等利用計画における満足度を尋ねたところ、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとは76.8%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとは3.9%となっています。
- 障害者手帳別で見ると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では8.3%、愛護手帳所持者では3.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では7.5%となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	285 100.0	144 50.5	75 26.3	54 18.9	7 2.5	4 1.4	1 0.4
身体障害者手帳	24 100.0	11 45.8	7 29.2	4 16.7	2 8.3	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	137 100.0	70 51.1	35 25.5	28 20.4	2 1.5	2 1.5	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	67 100.0	35 52.2	17 25.4	9 13.4	3 4.5	2 3.0	1 1.5
身体障害者手帳+愛護手帳	36 100.0	17 47.3	12 33.3	7 19.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	3 50.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	34 100.0	18 52.9	8 23.5	4 11.8	2 5.9	2 5.9	0 0.0
高次脳機能障害	7 100.0	3 42.8	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3
難病等	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



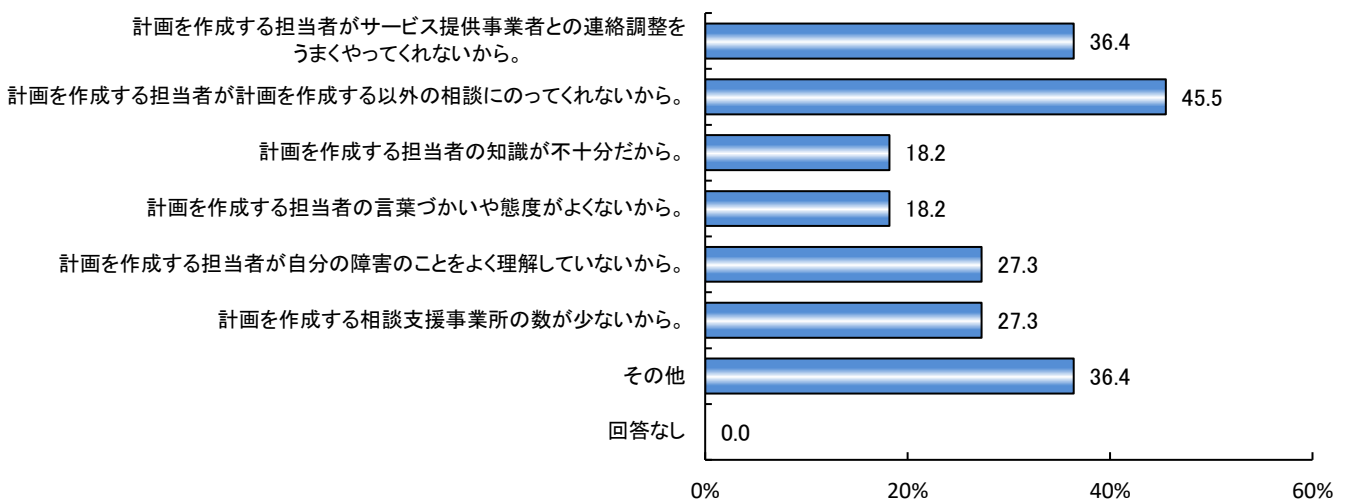
5-4 不満の理由【問31】(MA)

【問31】「問30で「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。」その理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 問30で「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと11人の不満の理由を尋ねたところ、「計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。」(45.5%)が最も多く、次いで「計画を作成する担当者がサービス提供事業者との連絡調整をうまくやってくれないから。」「その他」(各36.4%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	計画を作成する担当者がサービス提供事業者との連絡調整をうまくやってくれないから。	4	36.4
2	計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。	5	45.5
3	計画を作成する担当者の知識が不十分だから。	2	18.2
4	計画を作成する担当者の言葉づかいや態度がよくないから。	2	18.2
5	計画を作成する担当者が自分の障害のことをよく理解していないから。	3	27.3
6	計画を作成する相談支援事業所の数が少ないから。	3	27.3
7	その他	4	36.4
8	回答なし	0	0.0
回答者数		11	100.0

\*複数回答



## 6 訪問系サービス

### 6-1 現在の利用状況【問32】(SA)

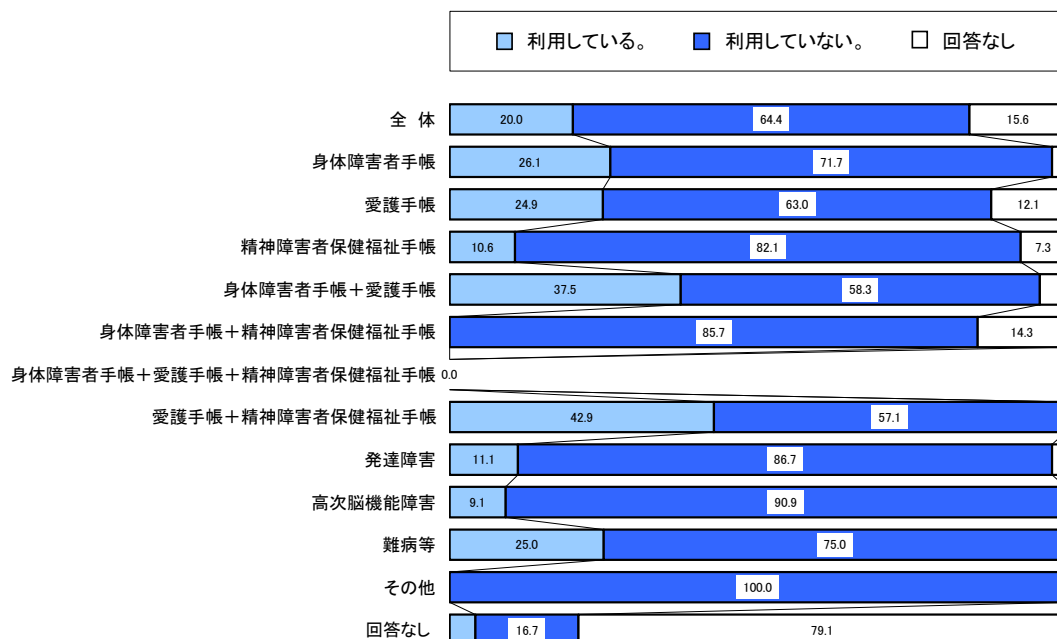
【問32】あなたは居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護のサービスを利用していますか。（1つだけ〇）

「1. 利用している。」に〇をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を（1）～（6）から選んで下さい。（〇はいくつでも）

- 全体をみると、「利用している」（20.0%）、「利用していない」（64.4%）となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では26.1%、愛護手帳所持者では24.9%、精神障害者保健福祉手帳所持者では10.6%となっています。

〔上段：回答数(人)、下段：構成比(%)〕

	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	461 100.0	92 20.0	297 64.4	72 15.6
身体障害者手帳	46 100.0	12 26.1	33 71.7	1 2.2
愛護手帳	173 100.0	43 24.9	109 63.0	21 12.1
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	13 10.6	101 82.1	9 7.3
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	18 37.5	28 58.3	2 4.2
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	6 85.7	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	3 42.9	4 57.1	0 0.0
発達障害	45 100.0	5 11.1	39 86.7	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	1 9.1	10 90.9	0 0.0
難病等	8 100.0	2 25.0	6 75.0	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	2 4.2	8 16.7	38 79.1

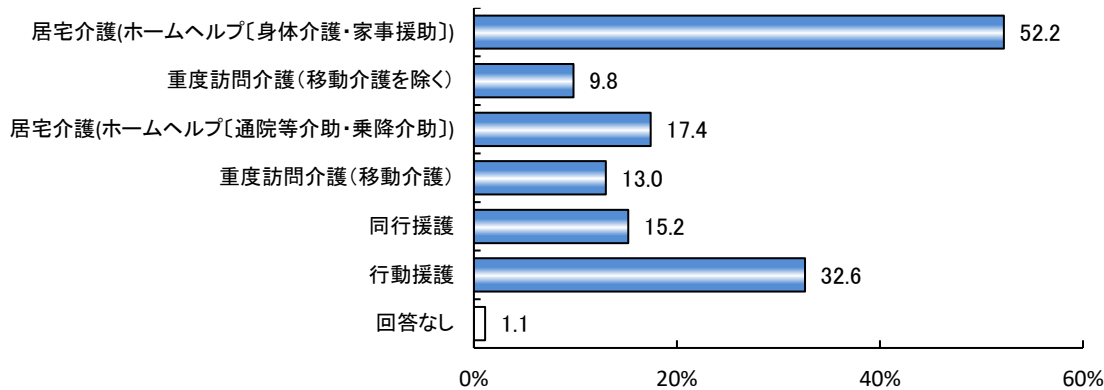




6-2 現在、利用しているサービスの種類 (MA)

○訪問系サービスを利用しているひと 92 人のサービス内容

- 全体をみると、「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(52.2%)が最も多く、次いで「行動援護」(32.6%)、「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(17.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(100.0%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(25.0%)、「重度訪問介護(移動介護)」(25.0%)、愛護手帳所持者では「行動援護」(58.1%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(32.6%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(84.6%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」(23.1%)となっています。



【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	居宅介護 (ホームヘルプ 〔身体介護・家 事援助〕)	重度訪問介護 (移動介護を 除く)	居宅介護 (ホームヘルプ 〔通院等介助・ 乗降介助〕)	重度訪問介護 (移動介護)	同行援護	行動援護	回答なし
全 体	92 100.0	48 52.2	9 9.8	16 17.4	12 13.0	14 15.2	30 32.6	1 1.1
身体障害者手帳	12 100.0	12 100.0	2 16.7	3 25.0	3 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	43 100.0	14 32.6	0 0.0	4 9.3	1 2.3	9 20.9	25 58.1	1 2.3
精神障害者保健福祉手帳	13 100.0	11 84.6	0 0.0	3 23.1	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	18 100.0	7 38.9	7 38.9	5 27.8	7 38.9	4 22.2	2 11.1	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
発達障害	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
難病等	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

6-3 現在のサービス利用量<在宅支援サービス>【問33】(SA)

【問33】《問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きます。》  
 あなたの現在のサービスの利用状況は次のうちどれですか。( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用日数(手帳種類別)

- 在宅支援サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週3.1日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週3.6日、愛護手帳所持者は週3.1日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.3日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週4.5日となっています。

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用日数(手帳種類別)

	週あたり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週あたり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週あたり 利用日数合計 E = D ÷ 30.4 × 7
全体	3.1	38	117	1	10	2.3
身体障害者手帳	3.6	11	40	0	0	0.0
愛護手帳	3.1	9	28	0	0	0.0
精神障害者保健福祉手帳	2.3	11	25	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	4.5	4	20	1	10	2.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.0	1	1	0	0	0.0
発達障害	0.0	0	0	0	0	0.0
高次脳機能障害	1.0	1	1	0	0	0.0
難病等	0.0	0	0	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	1.5	2	3	0	0	0.0

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、3.3時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は3.3時間、愛護手帳所持者は4.2時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.9時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは5.9時間となっています。

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用時間 数(B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全 体	3.3	34	114.7	2	7.0	3	6.0
身体障害者手帳	3.3	10	32.5	0	0.0	0	0.0
愛護手帳	4.2	8	37.0	0	0.0	2	5.0
精神障害者保健福祉手帳	1.9	10	20.0	0	0.0	1	1.0
身体障害者手帳＋愛護手帳	5.9	3	22.5	2	7.0	0	0.0
身体障害者手帳＋精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳＋愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳＋精神障害者保健福祉手帳	1.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
高次脳機能障害	1.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0
難病等	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	0.8	2	1.7	0	0.0	0	0.0

6-4 現在のサービス利用量<外出支援サービス>【問33】(SA)

【問33】《問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きます。》  
 あなたの現在のサービスの利用状況は次のうちどれですか。( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<外出支援サービス>利用日数(手帳種類別)

- 外出支援サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週2.3日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週0.7日、愛護手帳所持者は週2.4日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.1日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.4日となっています。

訪問系サービス<外出支援サービス>利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E = D ÷ 30.4 × 7
全体	2.3	31	110	23	69	15.9
身体障害者手帳	0.7	1	2	3	4	0.9
愛護手帳	2.4	21	74	12	29	6.7
精神障害者保健福祉手帳	2.1	2	6	1	1	0.2
身体障害者手帳+愛護手帳	2.4	5	21	7	35	8.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	1	2	0	0	0.0
発達障害	2.4	2	7	1	1	0.2
高次脳機能障害	1.0	1	1	0	0	0.0
難病等	5.0	1	5	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	5.0	1	5	0	0	0.0

**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、3.5時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は6.3時間、愛護手帳所持者は3.2時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.4時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは4.2時間となっています。

**訪問系サービス<外出支援サービス>1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用時間 数(B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全 体	3.5	30	89.2	23	99.5	4	10.0
身体障害者手帳	6.3	1	8.0	3	17.0	0	0.0
愛護手帳	3.2	19	55.2	12	43.5	0	0.0
精神障害者保健福祉手帳	1.4	3	4.0	1	1.0	1	2.0
身体障害者手帳+愛護手帳	4.2	5	13.0	7	38.0	1	4.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	6.3	2	19.0	1	3.0	1	3.0
高次脳機能障害	0.5	1	0.5	0	0.0	0	0.0
難病等	2.0	1	2.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	3.0	1	5.0	0	0.0	1	1.0

6-5 現在のサービス量に対する満足度【問34】(SA)

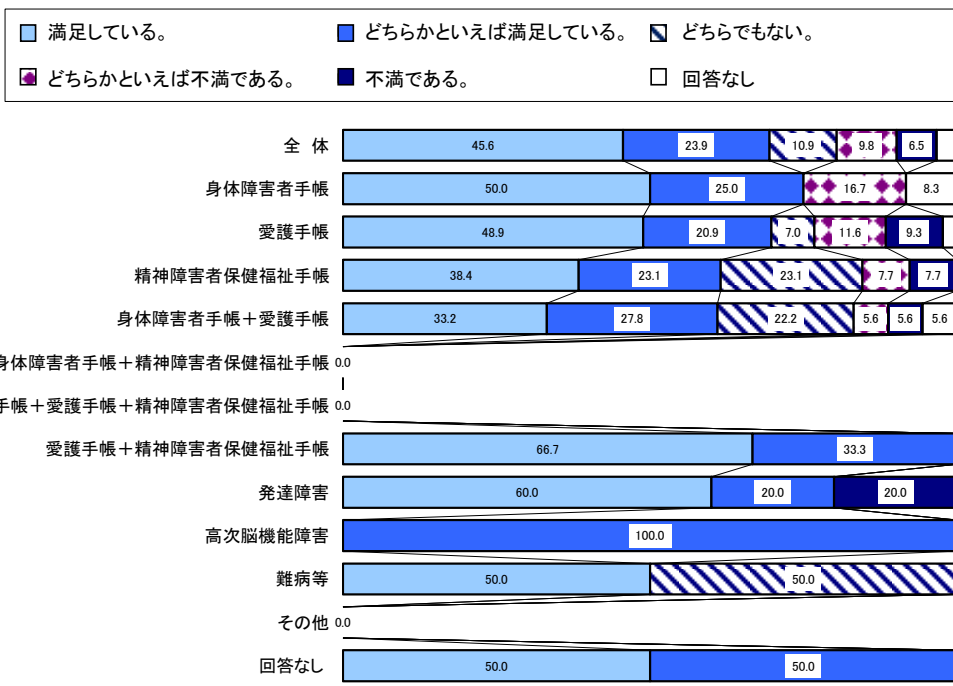
【問34】《問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

○訪問系サービスを利用しているひと92人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが69.5%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが16.3%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では16.7%、愛護手帳所持者では20.9%、精神障害者保健福祉手帳所持者では15.4%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	92 100.0	42 45.6	22 23.9	10 10.9	9 9.8	6 6.5	3 3.3
身体障害者手帳	12 100.0	6 50.0	3 25.0	0 0.0	2 16.7	0 0.0	1 8.3
愛護手帳	43 100.0	21 48.9	9 20.9	3 7.0	5 11.6	4 9.3	1 2.3
精神障害者保健福祉手帳	13 100.0	5 38.4	3 23.1	3 23.1	1 7.7	1 7.7	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	18 100.0	6 33.2	5 27.8	4 22.2	1 5.6	1 5.6	1 5.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



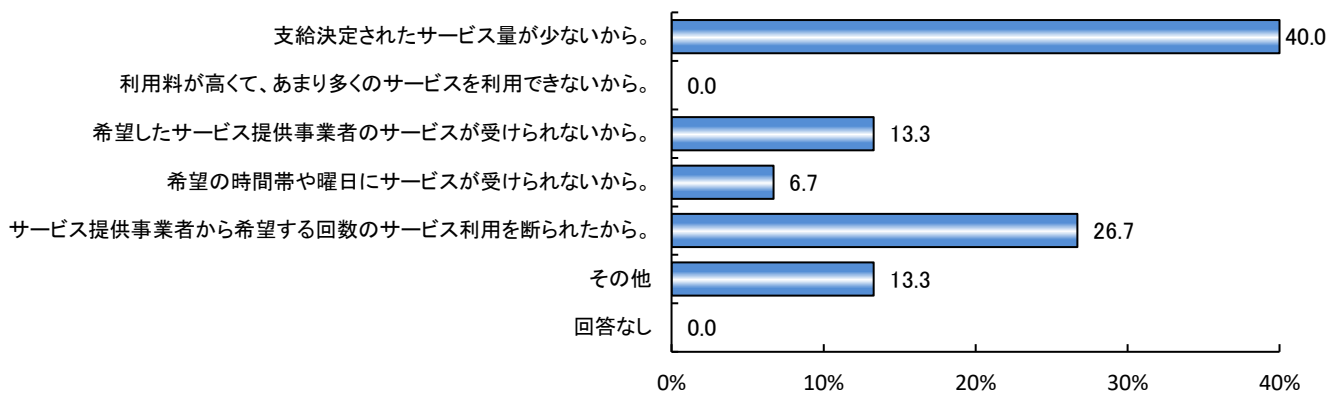
## 6-6 現在のサービス量に対する不満の理由【問35】(SA)

【問35】《問34でサービスの量(回数や時間)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》

その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の訪問系サービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと15人の不満の理由として、「支給決定されたサービス量が少ないから。」(40.0%)が最も多く、次いで「サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。」(26.7%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	6	40.0
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	2	13.3
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	1	6.7
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	4	26.7
6	その他	2	13.3
7	回答なし	0	0.0
	合 計	15	100.0



6-7 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問36】（SA）

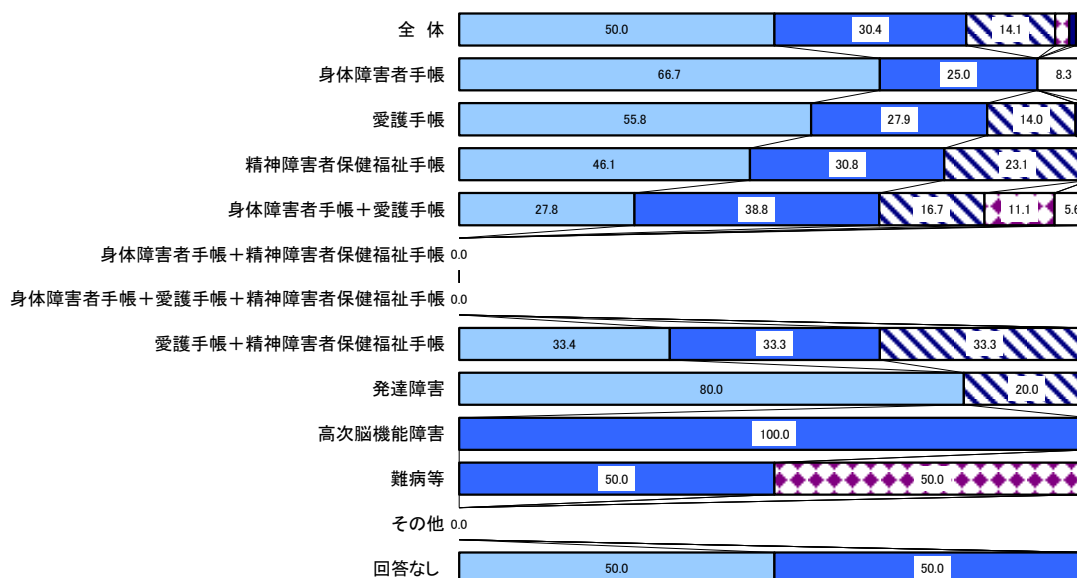
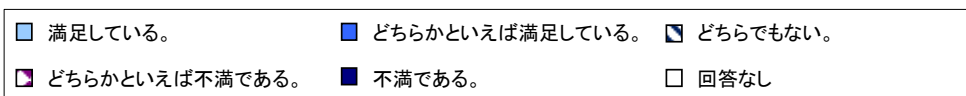
【問36】「問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きます。」  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○訪問系サービスを利用しているひと92人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが80.4%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが3.3%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では0.0%、愛護手帳所持者では2.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者では0.0%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	92 100.0	46 50.0	28 30.4	13 14.1	2 2.2	1 1.1	2 2.2
身体障害者手帳	12 100.0	8 66.7	3 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3
愛護手帳	43 100.0	24 55.8	12 27.9	6 14.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	13 100.0	6 46.1	4 30.8	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	18 100.0	5 27.8	7 38.8	3 16.7	2 11.1	0 0.0	1 5.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.4	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	5 100.0	4 80.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0





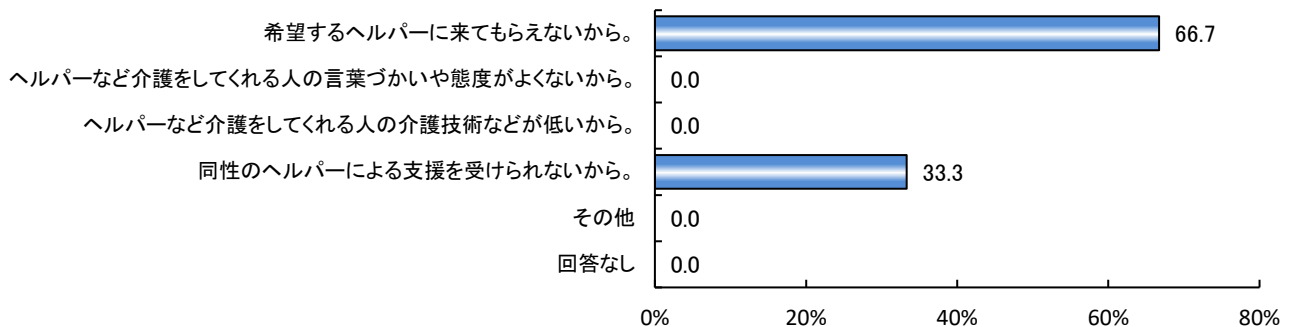
## 6-8 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問37】（SA）

【問37】《問36でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》

その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の訪問系のサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと3人の不満の理由として、「希望するヘルパーに来てもらえないから。」（66.7%）が最も多く、次いで「同性のヘルパーによる支援を受けられないから。」（33.3%）となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するヘルパーに来てもらえないから。	2	66.7
2	ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。	0	0.0
3	ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。	0	0.0
4	同性のヘルパーによる支援を受けられないから。	1	33.3
5	その他	0	0.0
6	回答なし	0	0.0
	合計	3	100.0



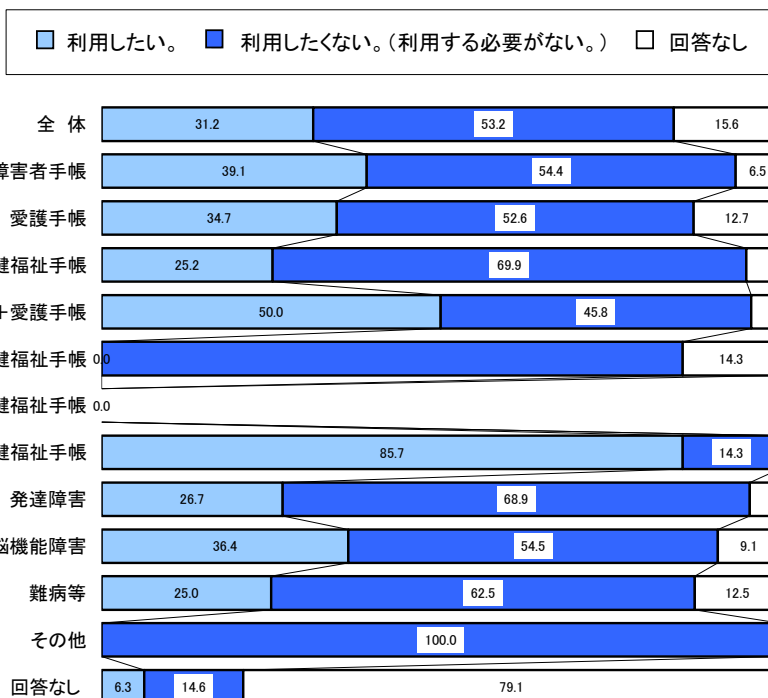
6-9 今後の利用意向【問38】(SA)

【問38】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護を利用したいですか。  
 (1つだけ○)  
 「2. 利用したい。」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を(1)～(6)から選んで下さい。(○はいくつでも)

- 全体をみると、「利用したい」(31.2%)、「利用したくない(利用する必要がない)」(53.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では39.1%、愛護手帳所持者では34.7%、精神障害者保健福祉手帳所持者では25.2%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

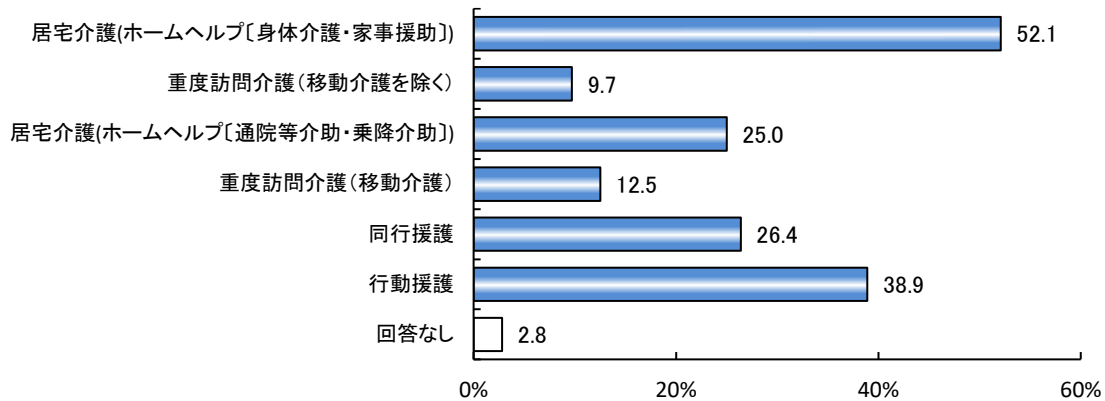
	合計	利用したい。	利用したくない。 (利用する必要がない。)	回答なし
全体	461 100.0	144 31.2	245 53.2	72 15.6
身体障害者手帳	46 100.0	18 39.1	25 54.4	3 6.5
愛護手帳	173 100.0	60 34.7	91 52.6	22 12.7
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	31 25.2	86 69.9	6 4.9
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	24 50.0	22 45.8	2 4.2
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	6 85.7	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0
発達障害	45 100.0	12 26.7	31 68.9	2 4.4
高次脳機能障害	11 100.0	4 36.4	6 54.5	1 9.1
難病等	8 100.0	2 25.0	5 62.5	1 12.5
その他	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	3 6.3	7 14.6	38 79.1



6-10 今後、利用したいサービスの種類 (MA)

○訪問系サービスを利用したいひと 144 人の今後利用したいサービス内容

- 全体をみると、「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(52.1%)が最も多く、次いで「行動援護」(38.9%)、「同行援護」(26.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(77.8%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕)」「同行援護」(各27.8%)、愛護手帳所持者では「行動援護」(55.0%)が最も多く、次いで「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(35.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕)」(71.0%)が最も多く、次いで「行動援護」(29.0%)となっています。



[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	居宅介護 (ホームヘルプ 〔身体介護・家 事援助〕)	重度訪問介護 (移動介護を 除く)	居宅介護 (ホームヘルプ 〔通院等介助・ 乗降介助〕)	重度訪問介護 (移動介護)	同行援護	行動援護	回答なし
全 体	144 100.0	75 52.1	14 9.7	36 25.0	18 12.5	38 26.4	56 38.9	4 2.8
身体障害者手帳	18 100.0	14 77.8	3 16.7	5 27.8	4 22.2	5 27.8	3 16.7	1 5.6
愛護手帳	60 100.0	21 35.0	2 3.3	14 23.3	4 6.7	17 28.3	33 55.0	1 1.7
精神障害者保健福祉手帳	31 100.0	22 71.0	0 0.0	7 22.6	1 3.2	5 16.1	9 29.0	1 3.2
身体障害者手帳 +愛護手帳	24 100.0	12 50.0	8 33.3	7 29.2	8 33.3	10 41.7	7 29.2	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	4 66.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7
発達障害	12 100.0	2 16.7	1 8.3	3 25.0	0 0.0	4 33.3	8 66.7	1 8.3
高次脳機能障害	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0
難病等	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0

6-11 今後のサービス量<在宅支援サービス>【問39】(SA)

【問39】《問38で「2. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

- 在宅支援サービスの週あたりの平均利用希望日数を全体にみると、週2.9日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週3.9日、愛護手帳所持者は週2.7日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.7日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週3.6日となっています。

訪問系サービス<在宅支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

	週あたり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週あたり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週あたり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	2.9	60	198	10	31	7.1
身体障害者手帳	3.9	9	35	0	0	0.0
愛護手帳	2.7	21	63	3	9	2.1
精神障害者保健福祉手帳	2.7	18	57	4	6	1.4
身体障害者手帳+愛護手帳	3.6	5	25	3	16	3.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.0	4	8	0	0	0.0
発達障害	2.6	5	13	0	0	0.0
高次脳機能障害	0.5	0	0	1	2	0.5
難病等	7.0	1	7	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	3.3	3	10	0	0	0.0

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、2.7時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は2.3時間、愛護手帳所持者は2.3時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.0時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは7.4時間となっています。

**訪問系サービス<在宅支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用希望 時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用したい		月( )日・1日あたり ( )時間利用したい		年に数日・1日あたり ( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり 利用希望 時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用希望 時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用希望 時間数 合計F
全 体	2.7	59	151.7	8	21.0	4	18.0
身体障害者手帳	2.3	9	18.0	0	0.0	1	5.0
愛護手帳	2.3	20	42.5	3	6.0	1	6.0
精神障害者保健福祉手帳	2.0	18	38.0	3	6.0	1	1.0
身体障害者手帳+愛護手帳	7.4	5	44.5	2	9.0	1	6.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.3	4	5.0	0	0.0	0	0.0
発達障害	3.0	5	15.0	0	0.0	0	0.0
高次脳機能障害	3.0	0	0.0	1	3.0	0	0.0
難病等	10.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	1.2	3	3.7	0	0.0	0	0.0

6-12 今後のサービス量<外出支援サービス>【問39】(SA)

【問39】《問38で「2. 利用したい」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(1つだけ○)

訪問系サービス<外出支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

- 外出支援サービスの週あたりの平均利用希望日数を全体にみると、週2.0日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週1.1日、愛護手帳所持者は週2.2日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週1.4日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週2.9日となっています。

訪問系サービス<外出支援サービス>利用希望日数(手帳種類別)

	週あたり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週あたり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週あたり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	2.0	45	136	33	90	20.7
身体障害者手帳	1.1	3	5	3	6	1.4
愛護手帳	2.2	29	84	15	58	13.4
精神障害者保健福祉手帳	1.4	6	14	6	11	2.5
身体障害者手帳+愛護手帳	2.9	6	30	5	7	1.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.5	0	0	3	6	1.4
発達障害	2.2	5	16	3	7	1.6
高次脳機能障害	2.1	1	4	1	1	0.2
難病等	7.0	1	7	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	0.5	0	0	1	2	0.5

**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、3.7時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.7時間、愛護手帳所持者は3.7時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.6時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは4.7時間となっています。

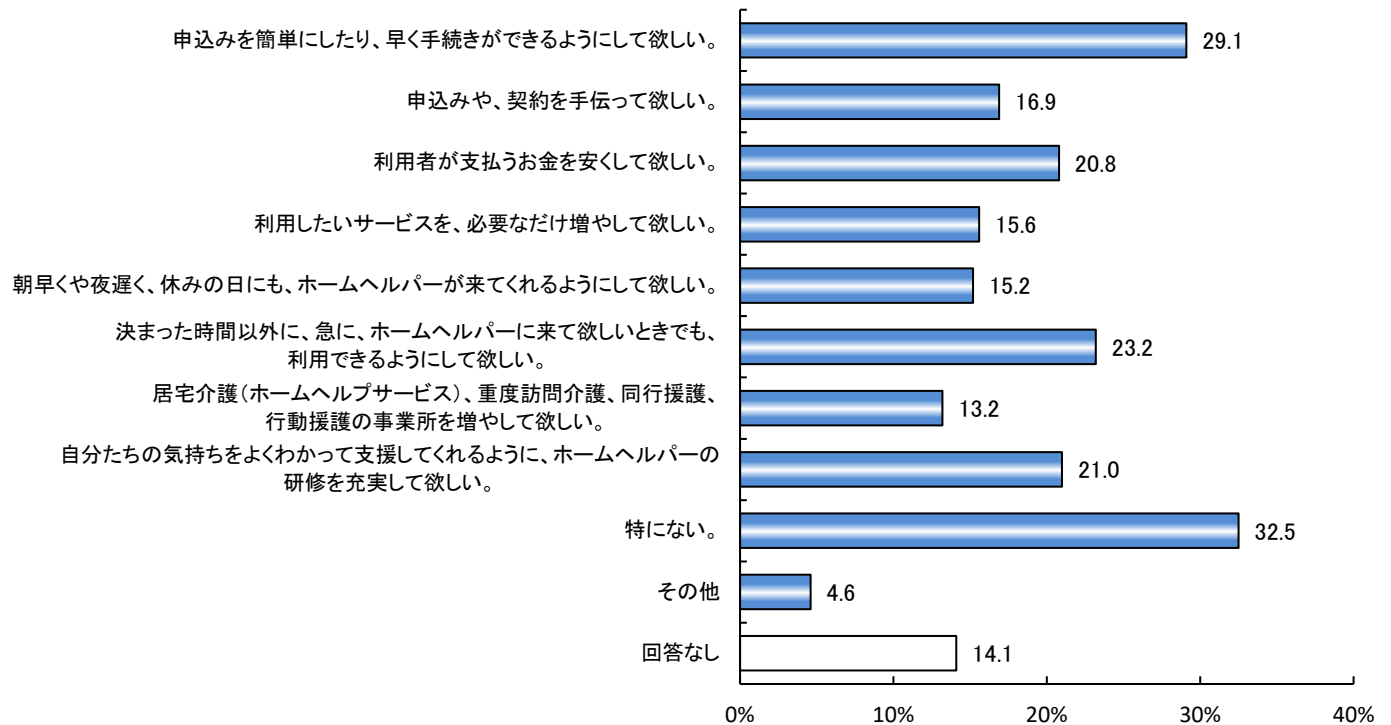
**訪問系サービス<外出支援サービス> 1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用希望 時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用したい		月( )日・1日あたり ( )時間利用したい		年に数日・1日あたり ( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり 利用希望 時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用希望 時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用希望 時間数 合計F
全 体	3.7	43	141.5	30	116.5	9	43.0
身体障害者手帳	4.7	3	14.0	3	14.0	1	5.0
愛護手帳	3.7	26	80.5	15	64.5	2	13.0
精神障害者保健福祉手帳	2.6	7	15.5	6	20.0	1	1.0
身体障害者手帳+愛護手帳	4.7	6	29.5	4	13.0	3	19.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0
発達障害	2.9	5	14.0	2	6.0	1	3.0
高次脳機能障害	2.5	1	3.0	1	2.0	0	0.0
難病等	3.0	1	3.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	3.0	0	0.0	1	4.0	1	2.0

6-13 利用しやすくするための工夫【問40】(MA)

【問40】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプサービス）、重度訪問介護、同行援護、行動援護をもっと利用しやすくするためには、どのようによくなりましたか。（○はいくつでも）

●全体をみると、「特にない。」（32.5%）が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにしてほしい。」（29.1%）、「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにしてほしい。」（23.2%）となっています。





- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「特にない。」(47.8%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(30.4%)、愛護手帳所持者では「特にない。」(32.4%)が最も多く、次いで「決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにして欲しい。」(27.2%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(40.7%)が最も多く、次いで「特にない。」(36.6%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。	申込みや、契約を手伝って欲しい。	利用者が支払うお金を安くして欲しい。	利用したいサービスを、必要だけ増やして欲しい。	朝早くや夜遅く、休みの日にも、ホームヘルパーが来てくれるようにして欲しい。	決まった時間以外に、急に、ホームヘルパーに来て欲しいときでも、利用できるようにして欲しい。	居宅介護(ホームヘルプサービス)、重度訪問介護、同行援護、行動援護の事業所を増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ホームヘルパーの研修を充実して欲しい。	特にない。	その他	回答なし
全体	461 100.0	134 29.1	78 16.9	96 20.8	72 15.6	70 15.2	107 23.2	61 13.2	97 21.0	150 32.5	21 4.6	65 14.1
身体障害者手帳	46 100.0	14 30.4	7 15.2	12 26.1	4 8.7	8 17.4	12 26.1	5 10.9	7 15.2	22 47.8	0 0.0	1 2.2
愛護手帳	173 100.0	45 26.0	26 15.0	31 17.9	28 16.2	23 13.3	47 27.2	20 11.6	33 19.1	56 32.4	9 5.2	17 9.8
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	50 40.7	34 27.6	37 30.1	19 15.4	21 17.1	26 21.1	16 13.0	33 26.8	45 36.6	4 3.3	9 7.3
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	13 27.1	5 10.4	10 20.8	16 33.3	13 27.1	15 31.3	14 29.2	17 35.4	14 29.2	0 0.0	5 10.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	3 42.9	0 0.0	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6	2 28.6	2 28.6	2 28.6	1 14.3	0 0.0
発達障害	45 100.0	22 48.9	14 31.1	14 31.1	11 24.4	10 22.2	14 31.1	15 33.3	20 44.4	10 22.2	1 2.2	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	6 54.5	1 9.1	3 27.3	1 9.1	2 18.2	3 27.3	1 9.1	4 36.4	4 36.4	0 0.0	1 9.1
難病等	8 100.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0
その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	4 8.3	1 2.1	1 2.1	3 6.3	2 4.2	3 6.3	1 2.1	1 2.1	4 8.3	6 12.5	32 66.7

## 7 移動支援

### 7-1 現在の利用状況【問41】(SA)

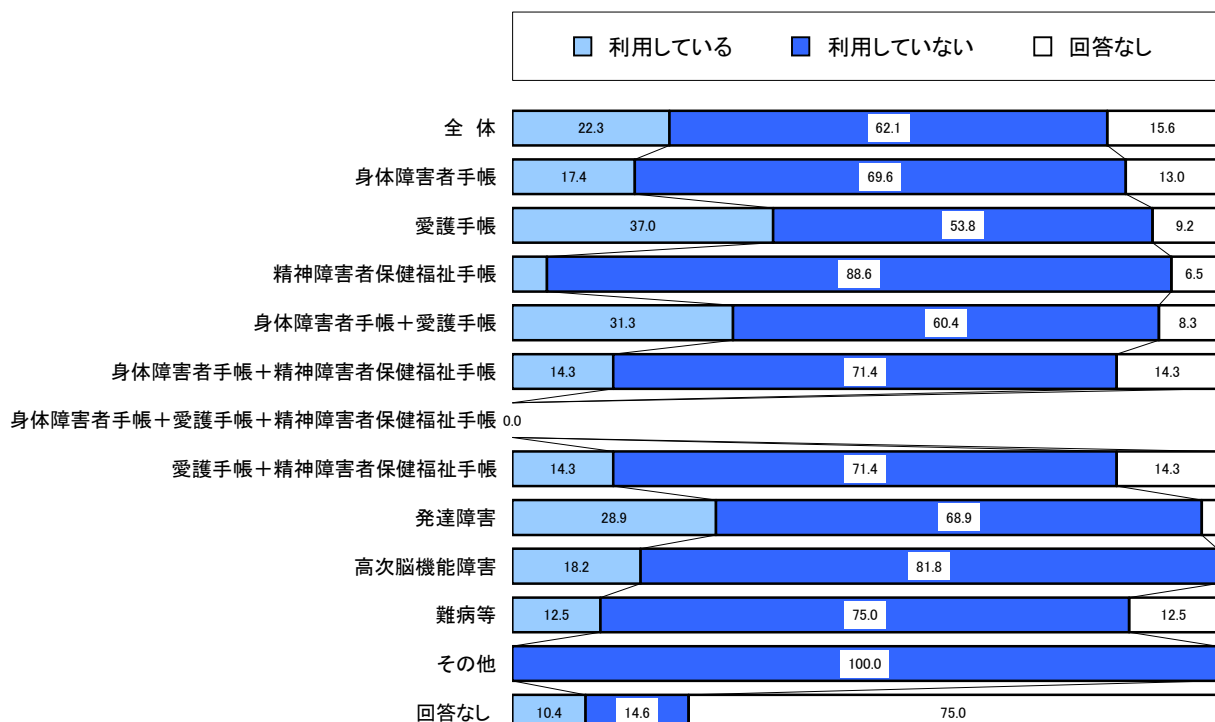
【問41】あなたの現在の移動支援の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)

( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用している」(22.3%)、「利用していない」(62.1%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では17.4%、愛護手帳所持者では37.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では4.9%となっています

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	461 100.0	103 22.3	286 62.1	72 15.6
身体障害者手帳	46 100.0	8 17.4	32 69.6	6 13.0
愛護手帳	173 100.0	64 37.0	93 53.8	16 9.2
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	6 4.9	109 88.6	8 6.5
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	15 31.3	29 60.4	4 8.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	1 14.3	5 71.4	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	1 14.3	5 71.4	1 14.3
発達障害	45 100.0	13 28.9	31 68.9	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	2 18.2	9 81.8	0 0.0
難病等	8 100.0	1 12.5	6 75.0	1 12.5
その他	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	5 10.4	7 14.6	36 75.0



**移動支援利用日数（手帳種類別）**

- 移動支援の週当たりの平均利用日数を全体にみると、週2.6日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週2.0日、愛護手帳所持者は週2.4日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週3.0日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週3.6日となっています。

**移動支援利用日数(手帳種類別)**

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	2.6	63	224	32	117	26.9
身体障害者手帳	2.0	5	15	3	6	1.4
愛護手帳	2.4	36	126	23	71	16.3
精神障害者保健福祉手帳	3.0	6	18	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	3.6	10	43	4	33	7.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	1	5	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.4	0	0	1	6	1.4
発達障害	2.4	6	23	5	16	3.7
高次脳機能障害	3.0	2	6	0	0	0.0
難病等	5.0	1	5	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	2.4	4	12	1	1	0.2

**移動支援1日当たり利用時間数（手帳種類別）**

- 1日当たりの平均利用時間を全体にみると、3.4時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は5.3時間、愛護手帳所持者は3.2時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は1.4時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは3.2時間となっています。

**移動支援1日当たり利用時間数(手帳種類別)**

	1日当たり 平均利用時間数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )日・1日あたり ( )時間利用している		月( )日・1日あたり ( )時間利用している		年に数日・1日あたり ( )時間利用している	
		回答者数 A	1日当たり 利用時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり 利用時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり 利用時間数 合計F
全体	3.4	61	152.8	30	153.5	4	20.0
身体障害者手帳	5.3	5	28.0	3	14.0	0	0.0
愛護手帳	3.2	35	74.2	22	102.5	3	17.0
精神障害者保健福祉手帳	1.4	5	7.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	3.2	10	28.0	4	17.0	0	0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	20.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
発達障害	5.3	5	15.0	5	40.0	1	3.0
高次脳機能障害	3.5	2	7.0	0	0.0	0	0.0
難病等	3.0	1	3.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	1.4	4	5.7	0	0.0	0	0.0

7-2 現在のサービス量に対する満足度【問42】(SA)

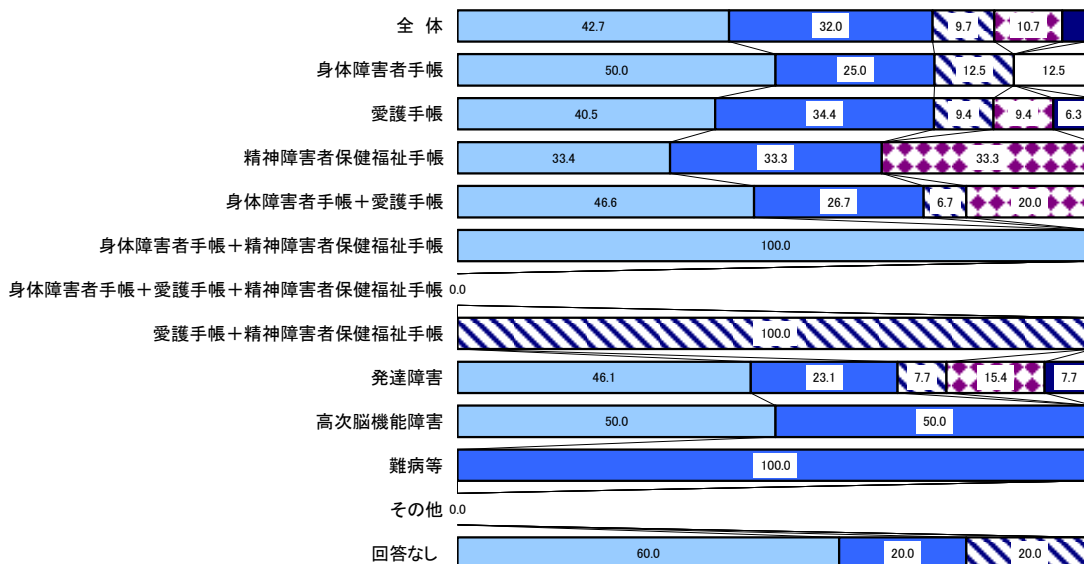
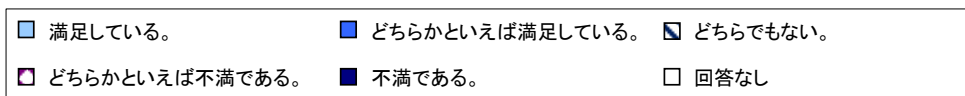
【問42】「問41で「1. 週( )日・1日あたり( )時間利用している。」「2. 月( )日・1日あたり( )時間利用している。」「3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

○移動支援を利用しているひと103人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが74.7%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが14.6%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では0.0%、愛護手帳所持者では15.7%、精神障害者保健福祉手帳所持者では33.3%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

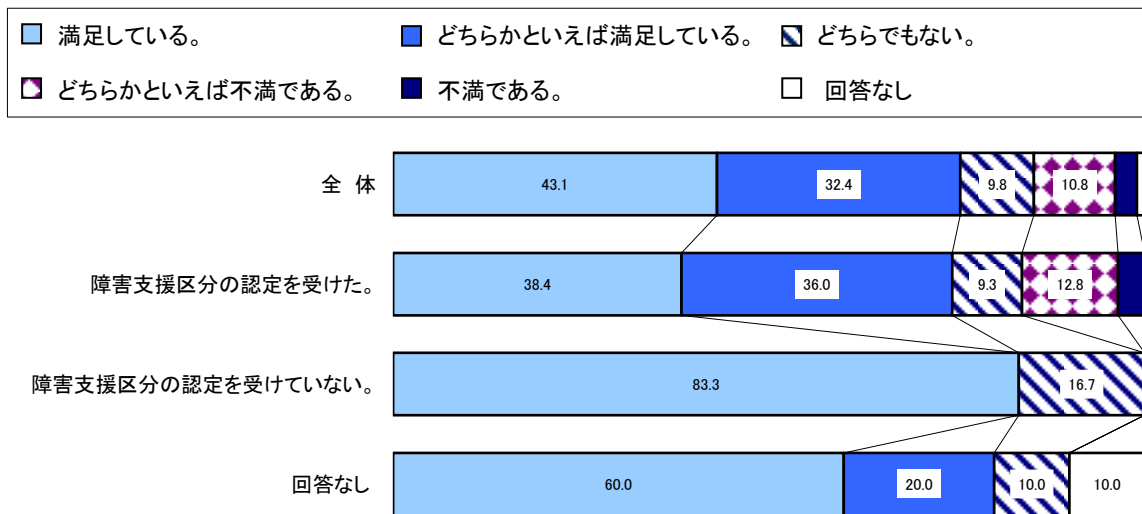
	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	103 100.0	44 42.7	33 32.0	10 9.7	11 10.7	4 3.9	1 1.0
身体障害者手帳	8 100.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5
愛護手帳	64 100.0	26 40.5	22 34.4	6 9.4	6 9.4	4 6.3	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	2 33.4	2 33.3	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	15 100.0	7 46.6	4 26.7	1 6.7	3 20.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	13 100.0	6 46.1	3 23.1	1 7.7	2 15.4	1 7.7	0 0.0
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0



- 18歳以上の障害支援区分認定状況別のサービス量に対する満足度について、全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが75.5%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが13.7%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合 計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全 体	102 100.0	44 43.1	33 32.4	10 9.8	11 10.8	3 2.9	1 1.0
障害支援区分の認定を受けた。	86 100.0	33 38.4	31 36.0	8 9.3	11 12.8	3 3.5	0 0.0
障害支援区分の認定を受けていない。	6 100.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	10 100.0	6 60.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0

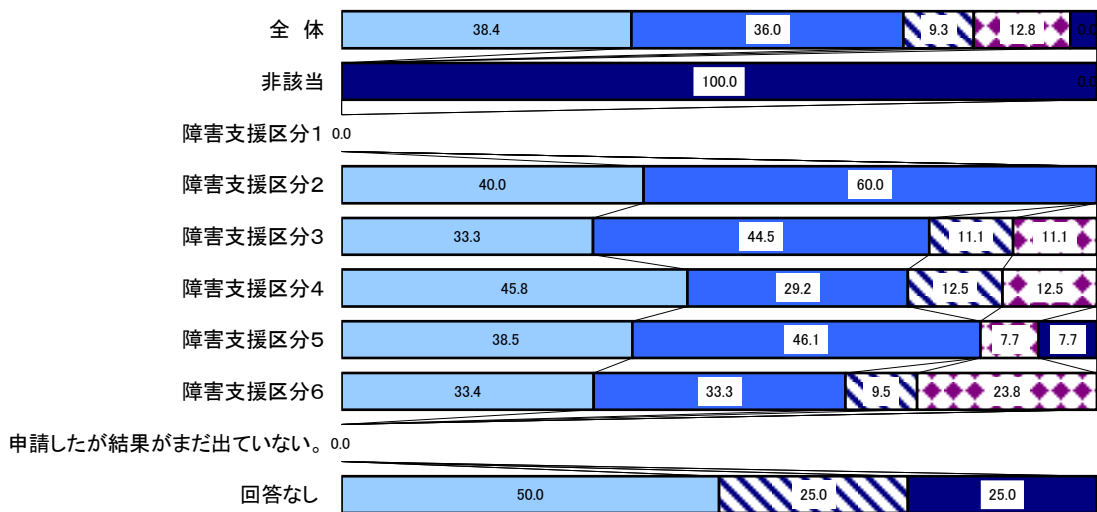
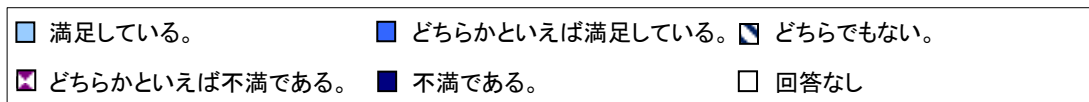


Ⅲ 通所サービス利用者

● 障害支援区分別でみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとの割合が高いのは「障害支援区分2」（100.0%）、「障害支援区分5」（84.6%）となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合 計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全 体	86 100.0	33 38.4	31 36.0	8 9.3	11 12.8	3 3.5	0 0.0
非該当	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
障害支援区分1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分2	5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分3	18 100.0	6 33.3	8 44.5	2 11.1	2 11.1	0 0.0	0 0.0
障害支援区分4	24 100.0	11 45.8	7 29.2	3 12.5	3 12.5	0 0.0	0 0.0
障害支援区分5	13 100.0	5 38.5	6 46.1	0 0.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0
障害支援区分6	21 100.0	7 33.4	7 33.3	2 9.5	5 23.8	0 0.0	0 0.0
申請したが結果がまだ出していない。	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0



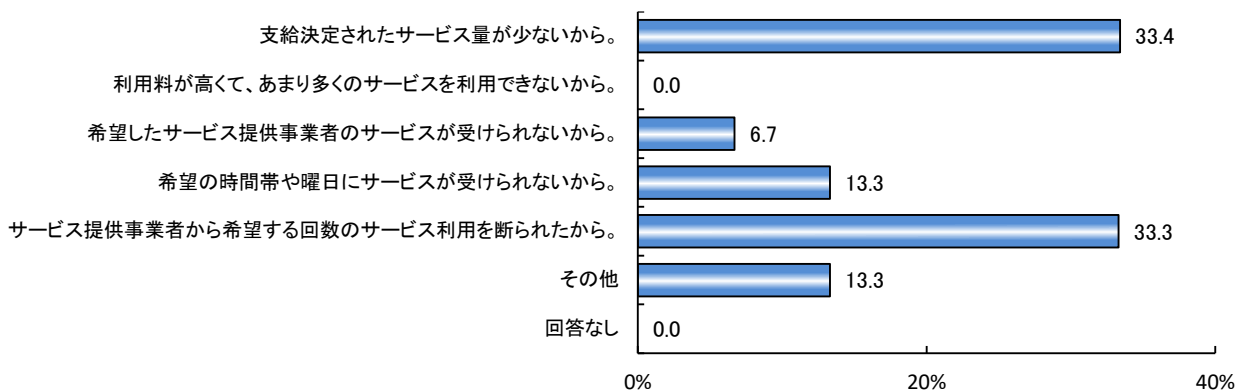
## 7-3 現在のサービス量に対する不満の理由【問43】(SA)

【問43】《問42でサービスの量(回数や時間)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》

その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の移動支援サービスのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと15人の不満の理由として、「支給決定されたサービス量が少ないから。」と「サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。」が同数で最も多くなっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	5	33.4
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	1	6.7
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	2	13.3
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	5	33.3
6	その他	2	13.3
7	回答なし	0	0.0
	合 計	15	100.0



7-4 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問44】（SA）

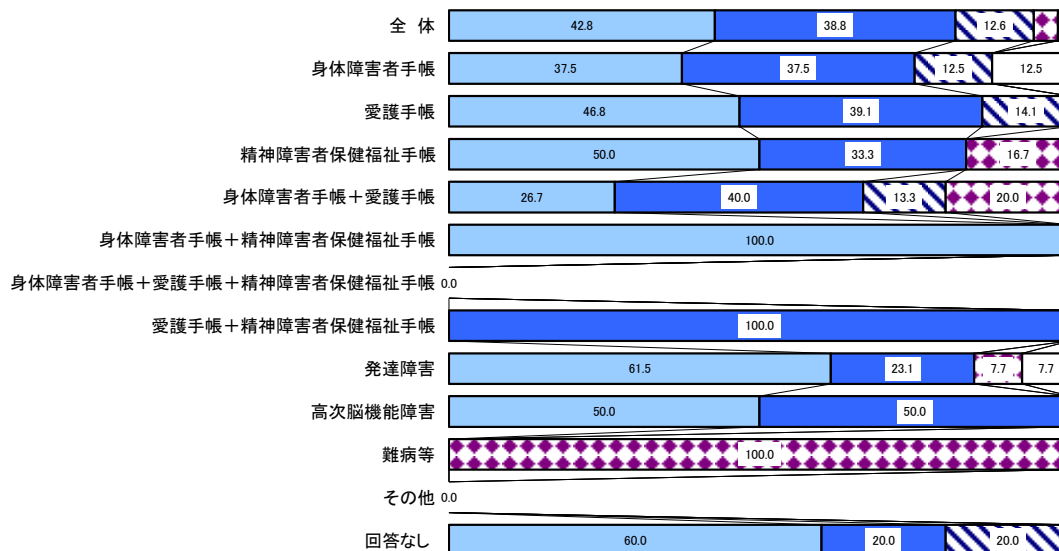
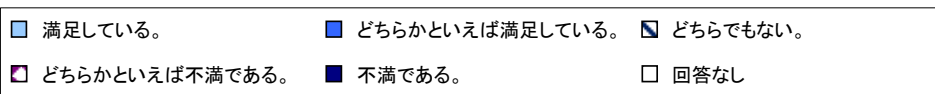
【問44】「問41で「1. 週（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「2. 月（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「3. 年に数日・1日あたり（ ）時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。」  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○移動支援を利用しているひと103人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが81.6%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが3.9%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では0.0%、愛護手帳所持者では0.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では16.7%となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	103 100.0	44 42.8	40 38.8	13 12.6	4 3.9	0 0.0	2 1.9
身体障害者手帳	8 100.0	3 37.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5
愛護手帳	64 100.0	30 46.8	25 39.1	9 14.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
精神障害者保健福祉手帳	6 100.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	15 100.0	4 26.7	6 40.0	2 13.3	3 20.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	13 100.0	8 61.5	3 23.1	0 0.0	1 7.7	0 0.0	1 7.7
高次脳機能障害	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
難病等	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	5 100.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

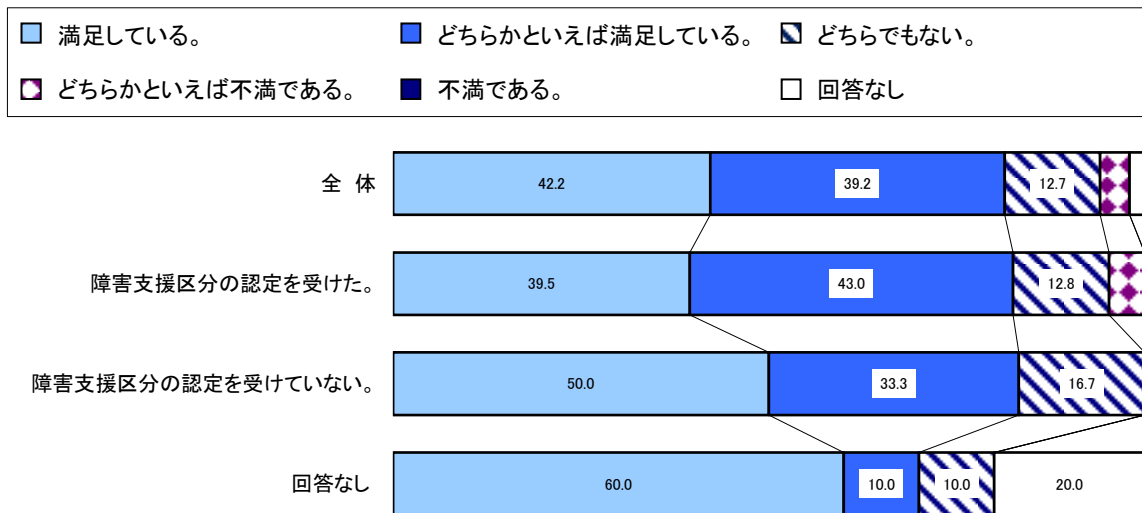




●18歳以上の障害支援区分認定別のサービスの質（内容）に対する満足度について、全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが81.4%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが3.9%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合 計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全 体	102 100.0	43 42.2	40 39.2	13 12.7	4 3.9	0 0.0	2 2.0
障害支援区分の認定を受けた。	86 100.0	34 39.5	37 43.0	11 12.8	4 4.7	0 0.0	0 0.0
障害支援区分の認定を受けていない。	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	10 100.0	6 60.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0

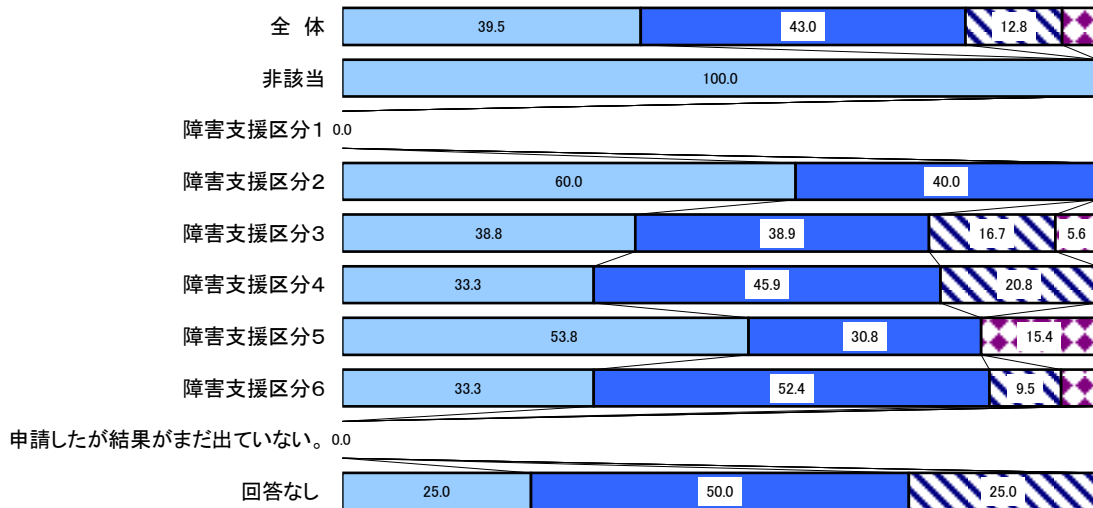
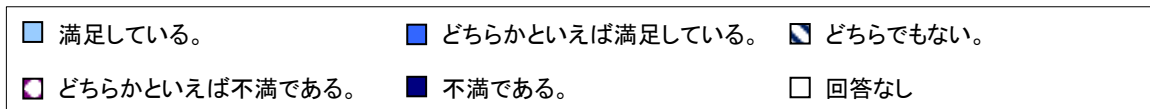


### Ⅲ 通所サービス利用者

- 障害支援区分別でみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとの割合が高いのは「非該当」「障害支援区分2」（各100.0%）、「障害支援区分6」（85.7%）となっています。

【上段：回答数(人)、下段：構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	86 100.0	34 39.5	37 43.0	11 12.8	4 4.7	0 0.0	0 0.0
非該当	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分2	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分3	18 100.0	7 38.8	7 38.9	3 16.7	1 5.6	0 0.0	0 0.0
障害支援区分4	24 100.0	8 33.3	11 45.9	5 20.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
障害支援区分5	13 100.0	7 53.8	4 30.8	0 0.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0
障害支援区分6	21 100.0	7 33.3	11 52.4	2 9.5	1 4.8	0 0.0	0 0.0
申請したが結果がまだ出していない。	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

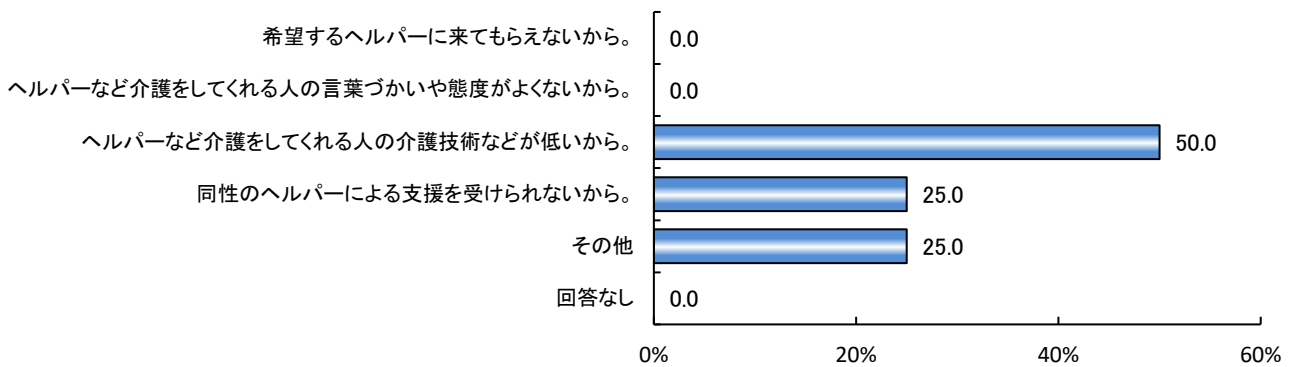


7-5 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問45】（SA）

【問45】《問44でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の移動支援サービスのサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと4人の不満の理由として、「ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。」（50.0%）が最も多くなっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	希望するヘルパーに来てもらえないから。	0	0.0
2	ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。	0	0.0
3	ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。	2	50.0
4	同性のヘルパーによる支援を受けられないから。	1	25.0
5	その他	1	25.0
6	回答なし	0	0.0
合計		4	100.0



7-6 今後の利用意向【問46】(SA)

【問46】あなたは、今後、移動支援を利用したいですか。(1つだけ○)

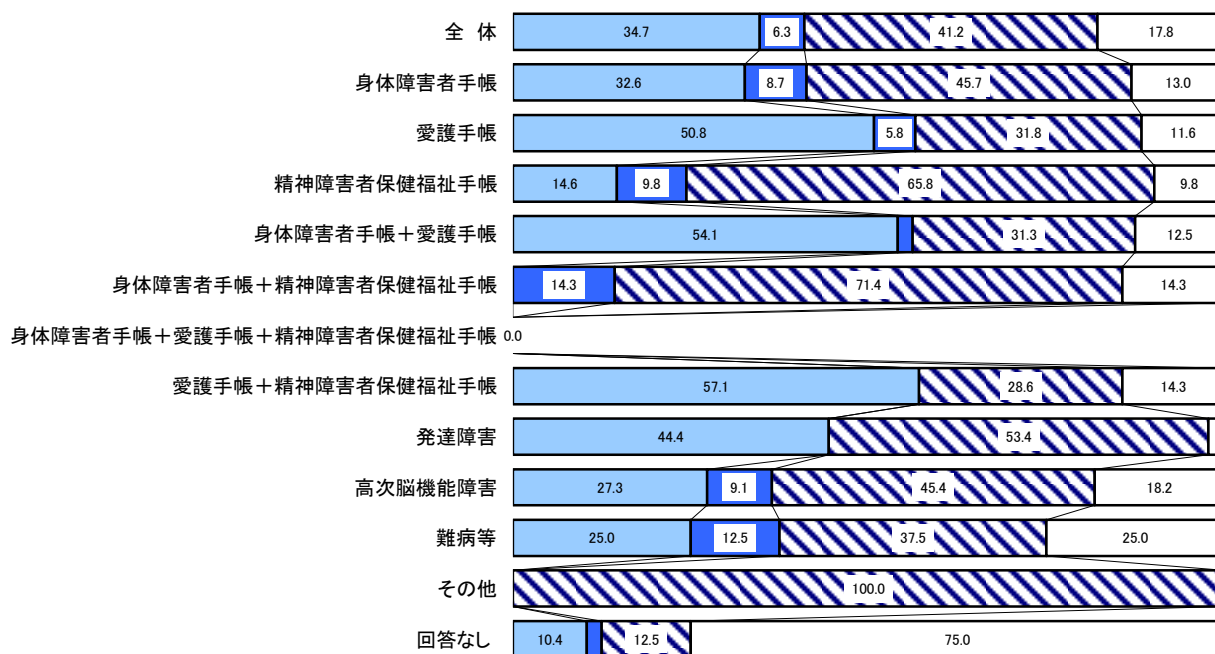
( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用したい」(34.7%)、「利用したくない」(6.3%)、「利用する必要がない」(41.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では32.6%、愛護手帳所持者では50.8%、精神障害者保健福祉手帳所持者では14.6%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	利用したい。	利用したくない。	利用する必要がない。	回答なし
全体	461 100.0	160 34.7	29 6.3	190 41.2	82 17.8
身体障害者手帳	46 100.0	15 32.6	4 8.7	21 45.7	6 13.0
愛護手帳	173 100.0	88 50.8	10 5.8	55 31.8	20 11.6
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	18 14.6	12 9.8	81 65.8	12 9.8
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	26 54.1	1 2.1	15 31.3	6 12.5
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	1 14.3	5 71.4	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	0 0.0	2 28.6	1 14.3
発達障害	45 100.0	20 44.4	0 0.0	24 53.4	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	3 27.3	1 9.1	5 45.4	2 18.2
難病等	8 100.0	2 25.0	1 12.5	3 37.5	2 25.0
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	5 10.4	1 2.1	6 12.5	36 75.0

■ 利用したい ■ 利用したくない ■ 利用する必要がない □ 回答なし



**移動支援利用希望日数（手帳種類別）**

- 移動支援の週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週2.5日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週1.2日、愛護手帳所持者は週2.3日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週2.1日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週3.8日となっています。

**移動支援利用希望日数(手帳種類別)**

	週当たり平均利用希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり利用希望日数 合計D	週当たり利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
全体	2.5	96	304	44	177	40.8
身体障害者手帳	1.2	7	10	3	7	1.6
愛護手帳	2.3	53	162	27	100	23.0
精神障害者保健福祉手帳	2.1	13	35	5	10	2.3
身体障害者手帳+愛護手帳	3.8	15	70	6	38	8.8
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	2.2	2	4	2	21	4.8
発達障害	2.4	12	35	6	35	8.1
高次脳機能障害	1.9	1	5	2	3	0.7
難病等	4.0	2	8	0	0	0.0
その他	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	3.0	4	15	1	1	0.2

**移動支援1日当たり利用希望時間数（手帳種類別）**

- 1日当たりの平均利用希望時間を全体にみると、3.6時間となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は4.5時間、愛護手帳所持者は3.7時間、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.5時間、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは4.1時間となっています。

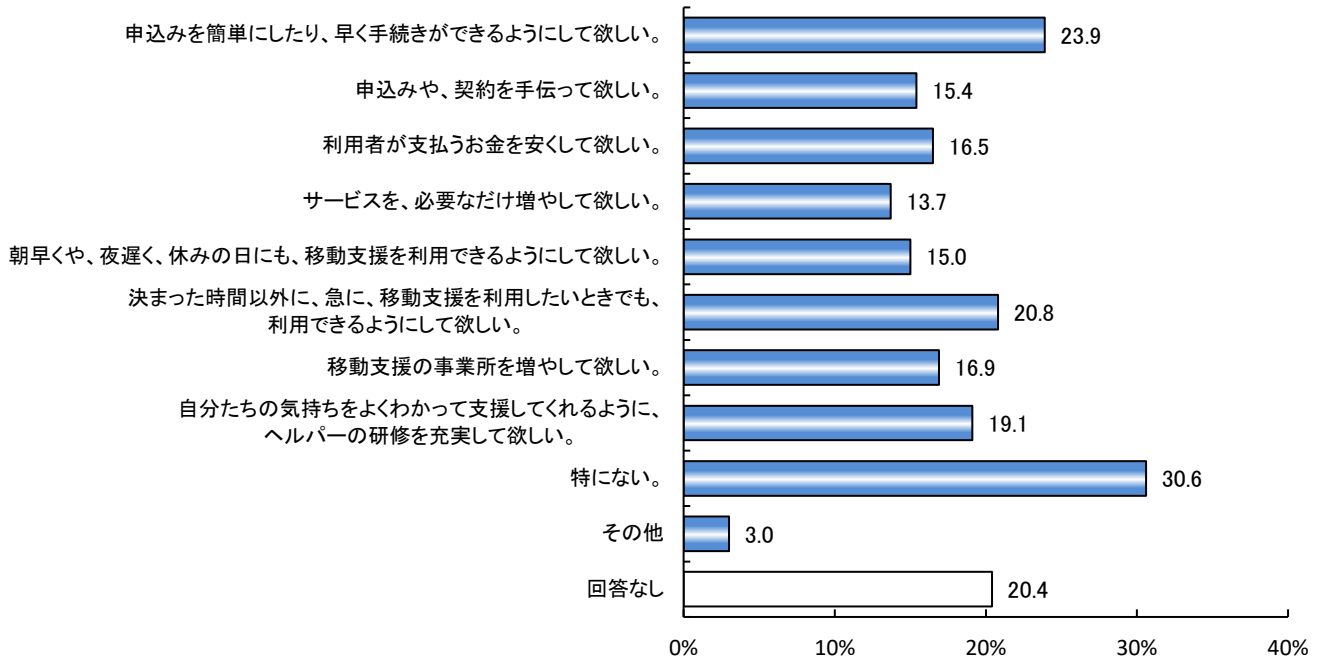
**移動支援1日当たり利用希望時間数(手帳種類別)**

	1日当たり平均利用希望時間数 (B+D+F)÷(A+C+E)	週( )日・1日あたり( )時間利用したい		月( )日・1日あたり( )時間利用したい		年に数日・1日あたり( )時間利用したい	
		回答者数 A	1日当たり利用希望時間数 合計B	回答者数 C	1日当たり利用希望時間数 合計D	回答者数 E	1日当たり利用希望時間数 合計F
全体	3.6	90	259.2	39	191.5	13	60.0
身体障害者手帳	4.5	6	23.0	3	19.0	4	16.0
愛護手帳	3.7	50	139.5	24	126.5	5	29.0
精神障害者保健福祉手帳	2.5	13	31.0	5	14.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳	4.1	14	51.0	6	31.0	3	12.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.0	1	1.0	1	1.0	0	0.0
発達障害	4.5	12	50.0	5	28.0	1	3.0
高次脳機能障害	3.7	1	6.0	2	5.0	0	0.0
難病等	3.5	2	7.0	0	0.0	0	0.0
その他	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
回答なし	1.4	4	5.7	0	0.0	0	0.0

7-7 利用しやすくするための工夫【問47】(MA)

【問47】あなたは、今後、移動支援をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「特にない。」(30.6%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(23.9%)、「決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにして欲しい。」(20.8%)となっています。



●障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「特にない。」(39.1%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(19.6%)、愛護手帳所持者では「特にない。」(30.6%)が最も多く、次いで「決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにして欲しい。」(23.7%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「特にない。」(38.2%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(33.3%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。	申込みや、契約を手伝って欲しい。	利用者が支払うお金を安くして欲しい。	サービスを、必要だけ増やして欲しい。	朝早くや、夜遅く、休みの日にも、移動支援を利用できるようにして欲しい。	決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにして欲しい。	移動支援の事業所を増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ヘルパーの研修を充実して欲しい。	特にない。	その他	回答なし
全体	461 100.0	110 23.9	71 15.4	76 16.5	63 13.7	69 15.0	96 20.8	78 16.9	88 19.1	141 30.6	14 3.0	94 20.4
身体障害者手帳	46 100.0	9 19.6	6 13.0	8 17.4	7 15.2	6 13.0	8 17.4	5 10.9	6 13.0	18 39.1	1 2.2	9 19.6
愛護手帳	173 100.0	37 21.4	25 14.5	19 11.0	21 12.1	24 13.9	41 23.7	34 19.7	31 17.9	53 30.6	5 2.9	27 15.6
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	41 33.3	26 21.1	32 26.0	19 15.4	24 19.5	27 22.0	15 12.2	26 21.1	47 38.2	4 3.3	13 10.6
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	14 29.2	7 14.6	9 18.8	10 20.8	11 22.9	14 29.2	19 39.6	17 35.4	10 20.8	3 6.3	4 8.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	2 28.6	2 28.6	2 28.6	1 14.3	2 28.6	3 42.9	0 0.0	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6	2 28.6	0 0.0	1 14.3
発達障害	45 100.0	14 31.1	13 28.9	11 24.4	9 20.0	11 24.4	17 37.8	13 28.9	21 46.7	12 26.7	2 4.4	2 4.4
高次脳機能障害	11 100.0	4 36.4	1 9.1	3 27.3	1 9.1	2 18.2	2 18.2	1 9.1	2 18.2	5 45.5	0 0.0	2 18.2
難病等	8 100.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5
その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	2 4.2	1 2.1	3 6.3	2 4.2	1 2.1	1 2.1	1 2.1	2 4.2	4 8.3	1 2.1	39 81.3

## 8 ショートステイ

### 8-1 現在の利用状況【問48】(SA)

【問48】現在のショートステイの利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)

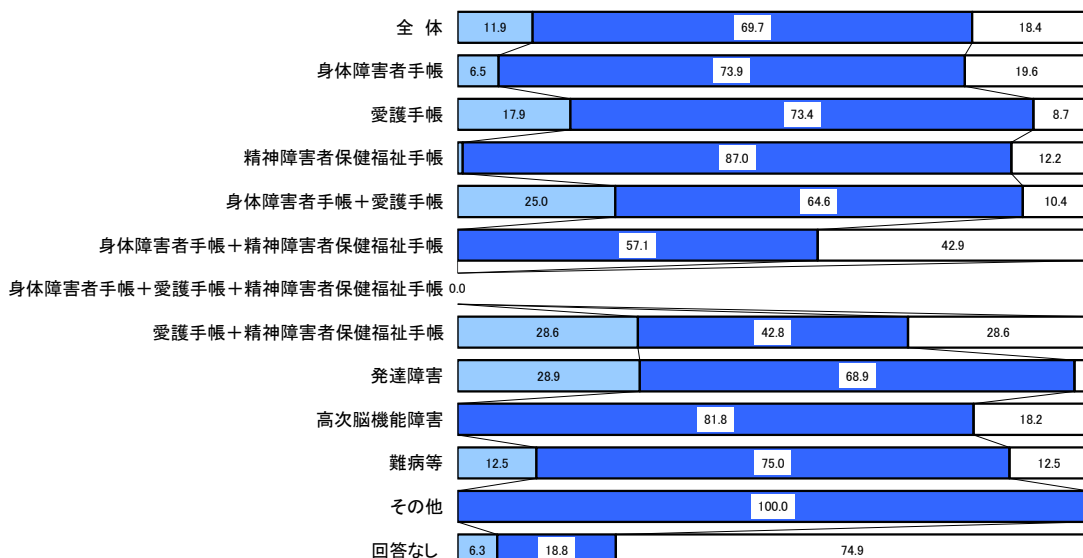
( )内には、「利用している回数」とその「1回あたりの利用日数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用している」(11.9%)、「利用していない(利用したことがない。)」(69.7%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では6.5%、愛護手帳所持者では17.9%、精神障害者保健福祉手帳所持者では0.8%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	利用している。	利用していない。 (利用したことがない。)	回答なし
全体	461 100.0	55 11.9	321 69.7	85 18.4
身体障害者手帳	46 100.0	3 6.5	34 73.9	9 19.6
愛護手帳	173 100.0	31 17.9	127 73.4	15 8.7
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	1 0.8	107 87.0	15 12.2
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	12 25.0	31 64.6	5 10.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	4 57.1	3 42.9
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	2 28.6	3 42.8	2 28.6
発達障害	45 100.0	13 28.9	31 68.9	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	0 0.0	9 81.8	2 18.2
難病等	8 100.0	1 12.5	6 75.0	1 12.5
その他	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	3 6.3	9 18.8	36 74.9

■ 利用している。 ■ 利用していない。(利用したことがない。) □ 回答なし





ショートステイ利用回数（手帳種類別）

- ショートステイの月当たりの平均利用回数を全体にみると、月4.2回となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は月1.5回、愛護手帳所持者は月4.1回、精神障害者保健福祉手帳所持者は月4.3回、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは月5.3回となっています。

ショートステイ利用回数(手帳種類別)

	月当たり 平均利用回数 (B'+D)÷(A+C)	週(回)利用している			月(回)利用している	
		回答者数 A	週当たり 利用回数 合計B	月当たり利用回数 合計 B'=B÷7×30.4	回答者数 C	月当たり 利用回数 合計D
全体	4.2	9	13	56.5	32	117
身体障害者手帳	1.5	0	0	0.0	2	3
愛護手帳	4.1	4	7	30.4	19	65
精神障害者保健福祉手帳	4.3	1	1	4.3	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳	5.3	2	3	13.0	8	40
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	0	0	0.0	1	3
発達障害	3.9	2	3	13.0	8	26
高次脳機能障害	0.0	0	0	0.0	0	0
難病等	1.0	0	0	0.0	1	1
その他	0.0	0	0	0.0	0	0
回答なし	4.3	2	2	8.7	0	0

ショートステイ1回当たり利用日数（手帳種類別）

- 1回当たりの平均利用日数を全体にみると、1.7日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は2.0日、愛護手帳所持者は1.7日、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.0日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは1.8日となっています。

ショートステイ1回当たり利用日数(手帳種類別)

	1回当たり 平均利用日数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )回・1回あたり ( )日利用している		月( )回・1回あたり ( )日利用している		年に数回・1回あたり ( )日利用している	
		回答者数 A	1回当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	1回当たり 利用日数 合計D	回答者数 E	1回当たり 利用日数 合計F
全体	1.7	6	12	28	49	8	11
身体障害者手帳	2.0	0	0	2	4	0	0
愛護手帳	1.7	3	6	15	26	6	9
精神障害者保健福祉手帳	2.0	1	2	0	0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳	1.8	1	3	7	12	1	1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.5	0	0	2	3	0	0
発達障害	1.7	2	4	8	14	1	1
高次脳機能障害	0.0	0	0	0	0	0	0
難病等	1.0	0	0	1	1	0	0
その他	0.0	0	0	0	0	0	0
回答なし	1.0	1	1	0	0	1	1

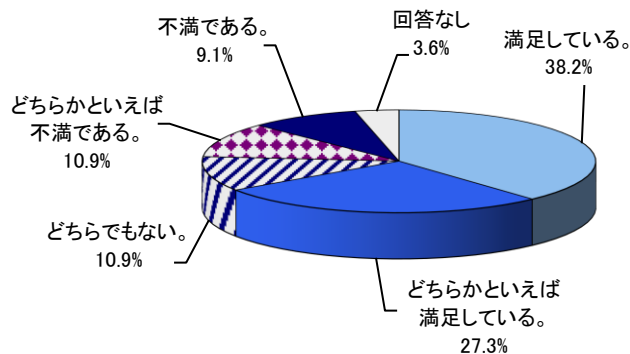
8-2 現在のサービス量に対する満足度【問49】(SA)

【問49】《問48で「1. 週( )回・1回あたり( )日利用している。」「2. 月( )回・1回あたり( )日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり( )日利用している。」に○をつけた方にお聞きます。》現在の「サービスの量(回数や日数)」に満足していますか。(1つだけ○)

○ショートステイを利用しているひと55人の現在のサービス量に対する満足度

●全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが65.5%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが20.0%となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	満足している。	21	38.2
2	どちらかといえば満足している。	15	27.3
3	どちらでもない。	6	10.9
4	どちらかといえば不満である。	6	10.9
5	不満である。	5	9.1
6	回答なし	2	3.6
	合計	55	100.0

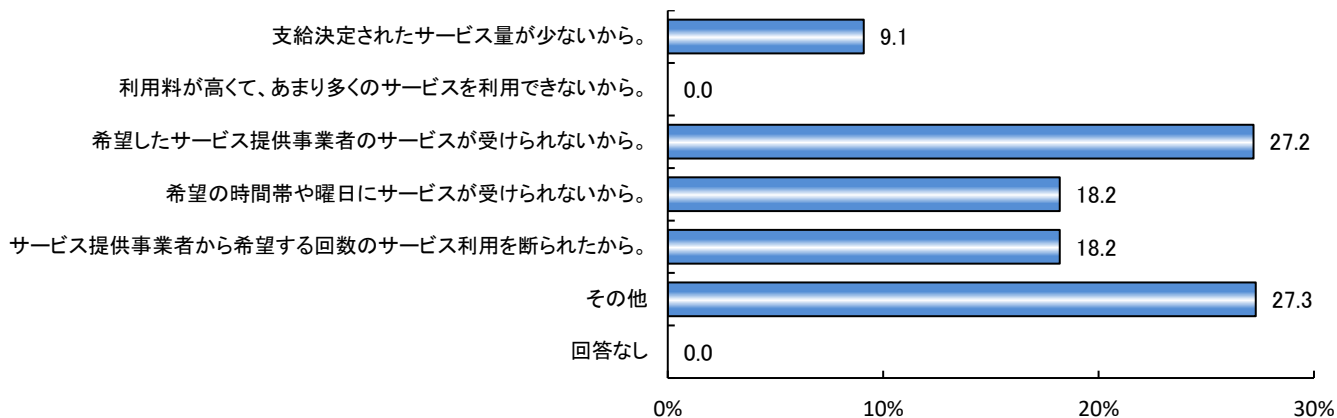


8-3 現在のサービス量に対する不満の理由【問50】(SA)

【問50】《問49でサービスの量(日数や回数)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。》その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

●現在のショートステイのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと11人の不満の理由として、「希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。」と「その他」が同数で最も多くなっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	1	9.1
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	3	27.2
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	2	18.2
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	2	18.2
6	その他	3	27.3
7	回答なし	0	0.0
	合計	11	100.0



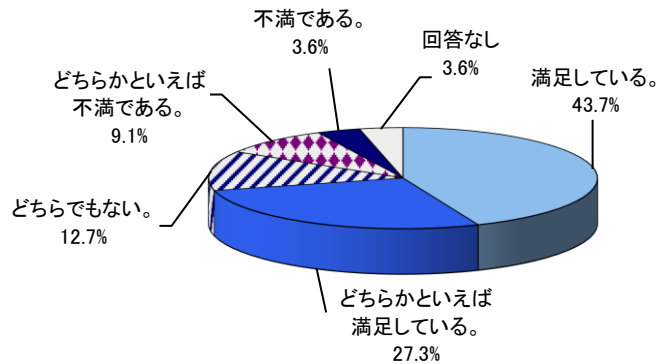
8-4 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問51】（SA）

【問51】「問48で「1. 週（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」「2. 月（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり（ ）日利用している。」に○をつけた方にお聞きます。現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）」

○ショートステイを利用しているひと55人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

●全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが71.0%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが12.7%となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	満足している。	24	43.7
2	どちらかといえば満足している。	15	27.3
3	どちらでもない。	7	12.7
4	どちらかといえば不満である。	5	9.1
5	不満である。	2	3.6
6	回答なし	2	3.6
合計		55	100.0

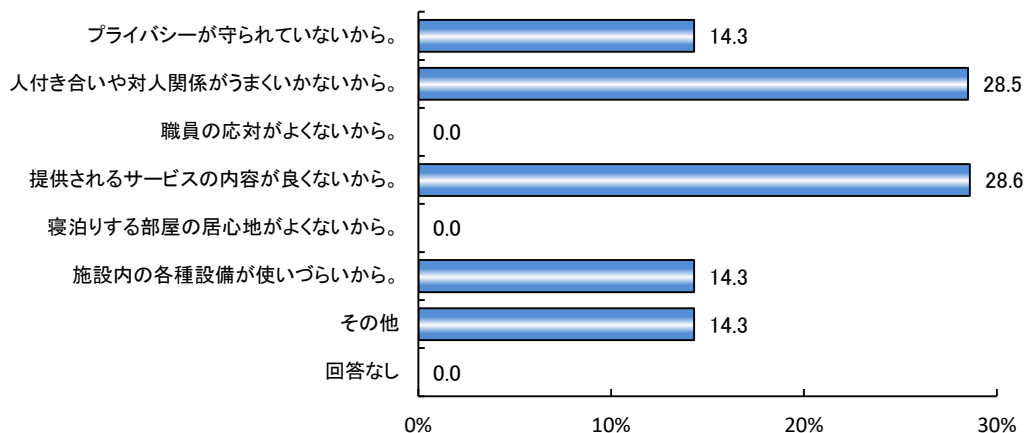


8-5 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問52】（SA）

【問52】「問51でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きます。その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）」

●現在のサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと7人の不満の理由として、「人付き合いや対人関係がうまくいかないから。」と「提供されるサービスの内容が良くないから。」が同数で最も多くなっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	プライバシーが守られていないから。	1	14.3
2	人付き合いや対人関係がうまくいかないから。	2	28.5
3	職員の対応がよくないから。	0	0.0
4	提供されるサービスの内容が良くないから。	2	28.6
5	寝泊りする部屋の居心地がよくないから。	0	0.0
6	施設内の各種設備が使いづらいから。	1	14.3
7	その他	1	14.3
8	回答なし	0	0.0
合計		7	100.0



8-6 今後の利用意向【問53】(SA)

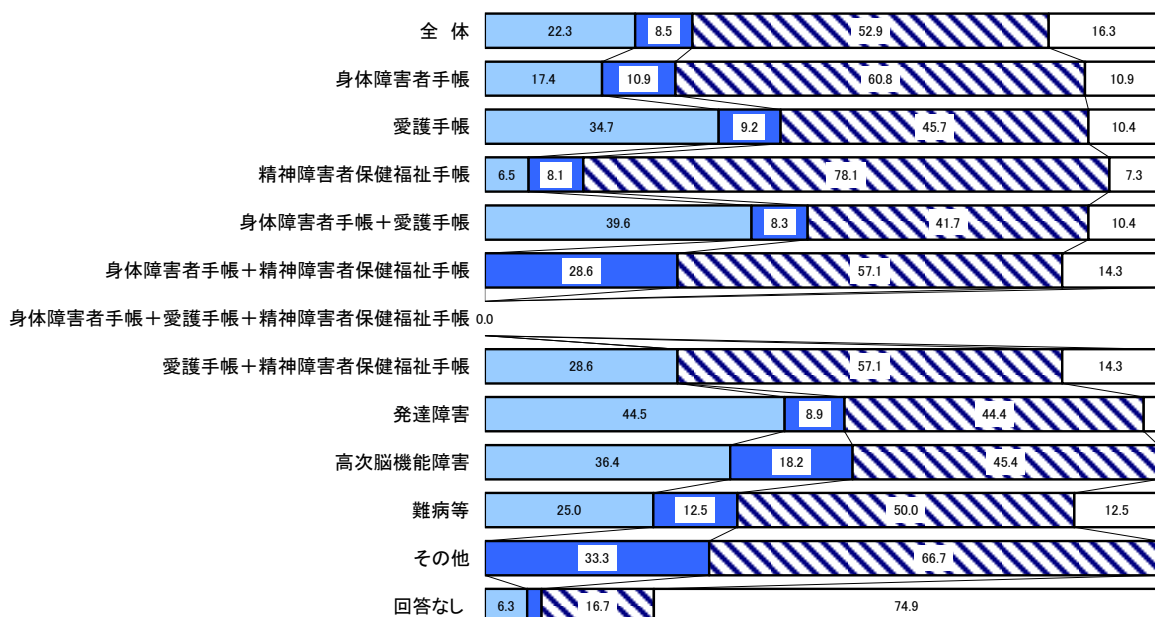
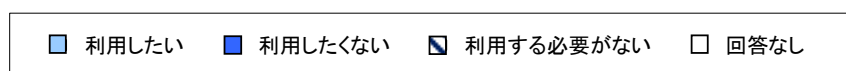
【問53】あなたは、今後、ショートステイを利用したいですか。(1つだけ○)

( )内には、「利用したい回数」とその「1回あたりの利用希望日数」を記入してください。

- 全体をみると、「利用したい」(22.3%)、「利用したくない」(8.5%)、「利用する必要がない」(52.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では17.4%、愛護手帳所持者では34.7%、精神障害者保健福祉手帳所持者では6.5%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。	利用する必要がない。	回答なし
全体	461 100.0	103 22.3	39 8.5	244 52.9	75 16.3
身体障害者手帳	46 100.0	8 17.4	5 10.9	28 60.8	5 10.9
愛護手帳	173 100.0	60 34.7	16 9.2	79 45.7	18 10.4
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	8 6.5	10 8.1	96 78.1	9 7.3
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	19 39.6	4 8.3	20 41.7	5 10.4
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	2 28.6	4 57.1	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	2 28.6	0 0.0	4 57.1	1 14.3
発達障害	45 100.0	20 44.5	4 8.9	20 44.4	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	4 36.4	2 18.2	5 45.4	0 0.0
難病等	8 100.0	2 25.0	1 12.5	4 50.0	1 12.5
その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
回答なし	48 100.0	3 6.3	1 2.1	8 16.7	36 74.9



**ショートステイ利用希望回数（手帳種類別）**

- ショートステイの月当たりの平均利用希望回数を全体にみると、月4.2回となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は月1.5回、愛護手帳所持者は月3.7回、精神障害者保健福祉手帳所持者は月6.1回、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは月5.0回となっています。

**ショートステイ利用希望回数(手帳種類別)**

	月当たり 平均利用希望回数 (B'+D)÷(A+C)	週(回)利用したい			月(回)利用したい	
		回答者数 A	週当たり 利用希望回数 合計B	月当たり利用希望 回数合計 B'=B÷7×30.4	回答者数 C	月当たり 利用希望回数 合計D
全 体	4.2	18	27	117.3	51	173
身体障害者手帳	1.5	0	0	0.0	2	3
愛護手帳	3.7	7	10	43.4	35	111
精神障害者保健福祉手帳	6.1	5	8	34.7	1	2
身体障害者手帳+愛護手帳	5.0	3	4	17.4	10	48
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0.0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.0	0	0	0.0	1	3
発達障害	5.1	4	9	39.1	10	32
高次脳機能障害	3.2	1	1	4.3	1	2
難病等	1.0	0	0	0.0	1	1
その他	0.0	0	0	0.0	0	0
回答なし	3.2	2	2	8.7	1	1

**ショートステイ1回当たり利用希望日数（手帳種類別）**

- 1回当たりの平均利用希望日数を全体にみると、2.2日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は2.6日、愛護手帳所持者は2.1日、精神障害者保健福祉手帳所持者は2.4日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは2.3日となっています。

**ショートステイ1回当たり利用希望日数(手帳種類別)**

	1回当たり 平均利用 希望日数 (B+D+F)÷ (A+C+E)	週( )回・1回あたり ( )日利用したい		月( )回・1回あたり ( )日利用したい		年に数回・1回あたり ( )日利用したい	
		回答者数 A	1回当たり 利用希望 日数 合計B	回答者数 C	1回当たり 利用希望 日数 合計D	回答者数 E	1回当たり 利用希望 日数 合計F
全 体	2.2	17	32	43	82	29	78
身体障害者手帳	2.6	0	0	2	4	5	14
愛護手帳	2.1	6	12	28	52	16	42
精神障害者保健福祉手帳	2.4	5	9	1	2	2	8
身体障害者手帳+愛護手帳	2.3	3	7	9	19	5	13
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0	0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	1.5	0	0	1	2	1	1
発達障害	2.1	4	8	9	19	4	9
高次脳機能障害	3.8	1	1	1	2	2	12
難病等	2.5	0	0	1	2	1	3
その他	0.0	0	0	0	0	0	0
回答なし	1.0	2	2	1	1	0	0

8-7 急な利用をする時の有無【問54】(SA)

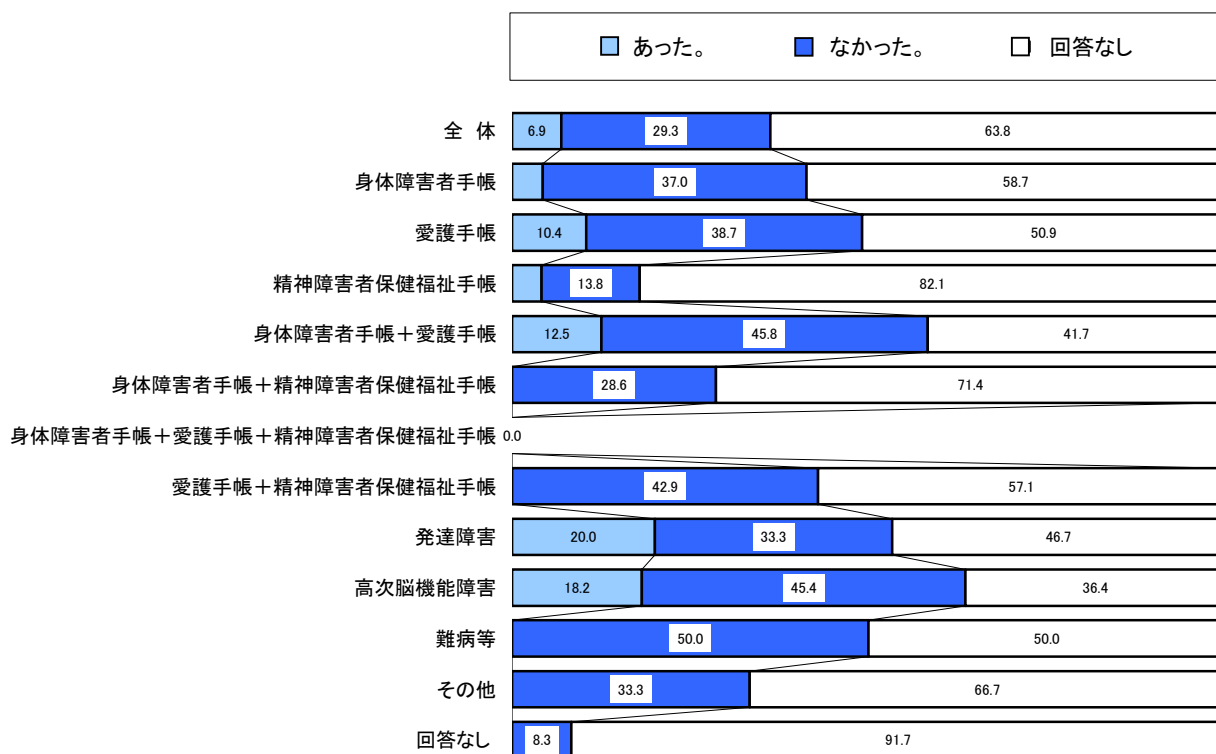
【問54】最近(2か月以内)の利用状況についてお聞きします。

あなたは、急な理由でショートステイを利用したくなくなったことがありますか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「あった。」(6.9%)、「なかった。」(29.3%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「あった。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では4.3%、愛護手帳所持者では10.4%、精神障害者保健福祉手帳所持者では4.1%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	あった。	なかった。	回答なし
全体	461 100.0	32 6.9	135 29.3	294 63.8
身体障害者手帳	46 100.0	2 4.3	17 37.0	27 58.7
愛護手帳	173 100.0	18 10.4	67 38.7	88 50.9
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	5 4.1	17 13.8	101 82.1
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	6 12.5	22 45.8	20 41.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	2 28.6	5 71.4
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	3 42.9	4 57.1
発達障害	45 100.0	9 20.0	15 33.3	21 46.7
高次脳機能障害	11 100.0	2 18.2	5 45.4	4 36.4
難病等	8 100.0	0 0.0	4 50.0	4 50.0
その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7
回答なし	48 100.0	0 0.0	4 8.3	44 91.7

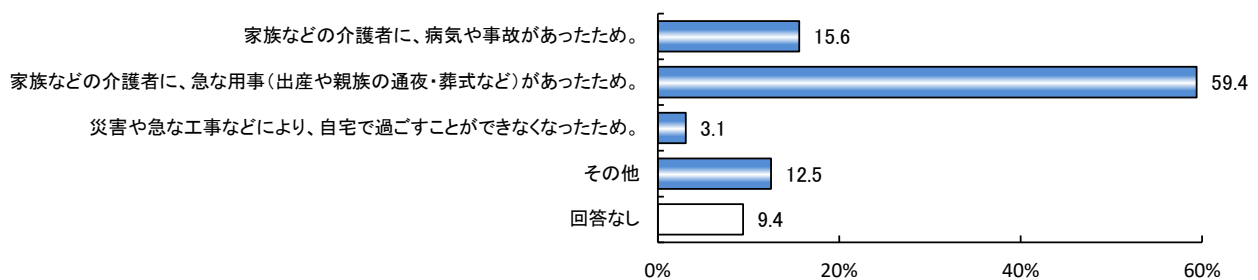


8-8 急な利用をする時の理由【問55】(SA)

【問55】《問54で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問54で「あった。」としたひと32人の理由について、全体をみると、「家族などの介護者に、急な用事(出産や親族の通夜・葬式など)があったため。」(59.4%)が最も多くなっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	家族などの介護者に、病気や事故があったため。	5	15.6
2	家族などの介護者に、急な用事(出産や親族の通夜・葬式など)があったため。	19	59.4
3	災害や急な工事などにより、自宅で過ごすことができなくなったため。	1	3.1
4	その他	4	12.5
5	回答なし	3	9.4
合 計		32	100.0

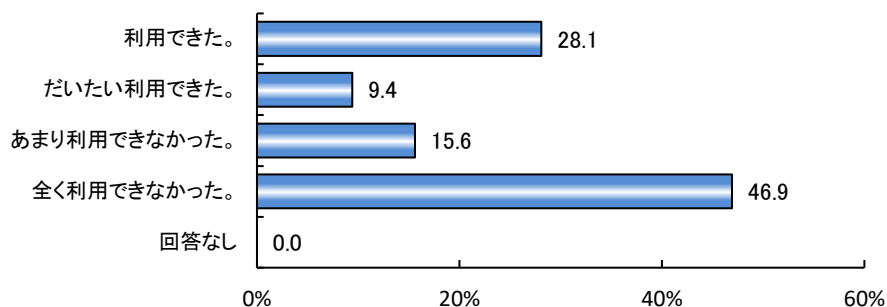


8-9 急な理由で利用しなくなった時の利用状況【問56】(SA)

【問56】《問54で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
急な理由で利用しなくなったときでも、利用することができましたか。(1つだけ○)

- 問54で「あった。」としたひと32人の利用状況について、全体をみると、「全く利用できなかった。」(46.9%)が最も多く、次いで「利用できた。」(28.1%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	利用できた。	9	28.1
2	だいたい利用できた。	3	9.4
3	あまり利用できなかった。	5	15.6
4	全く利用できなかった。	15	46.9
5	回答なし	0	0.0
合 計		32	100.0



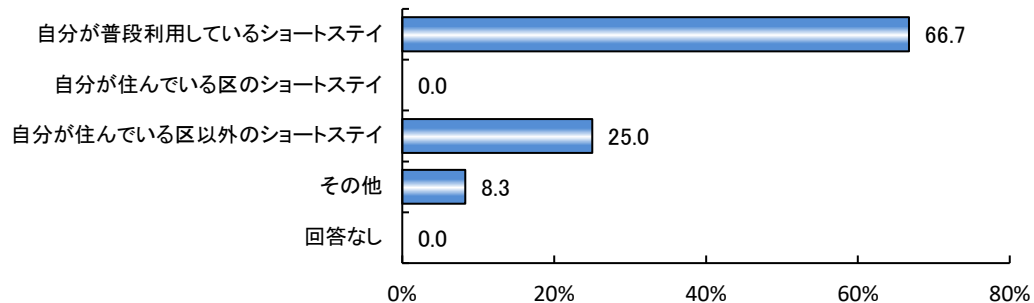
8-10 急な理由で利用した時の事業所【問57】(MA)

【問57】《問56で「1. 利用できた。」「2. だいたい利用できた。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 どこのショートステイを利用しましたか。(○はいくつでも)

●問56で「利用できた。」「だいたい利用できた。」としたひと12人の急な理由で利用した時の事業所について、全体をみると、「自分が普段利用しているショートステイ」(66.7%)が最も多く、次いで「自分が住んでいる区以外のショートステイ」(25.0%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	自分が普段利用しているショートステイ	8	66.7
2	自分が住んでいる区のショートステイ	0	0.0
3	自分が住んでいる区以外のショートステイ	3	25.0
4	その他	1	8.3
5	回答なし	0	0.0
回答者数		12	100.0

\*複数回答





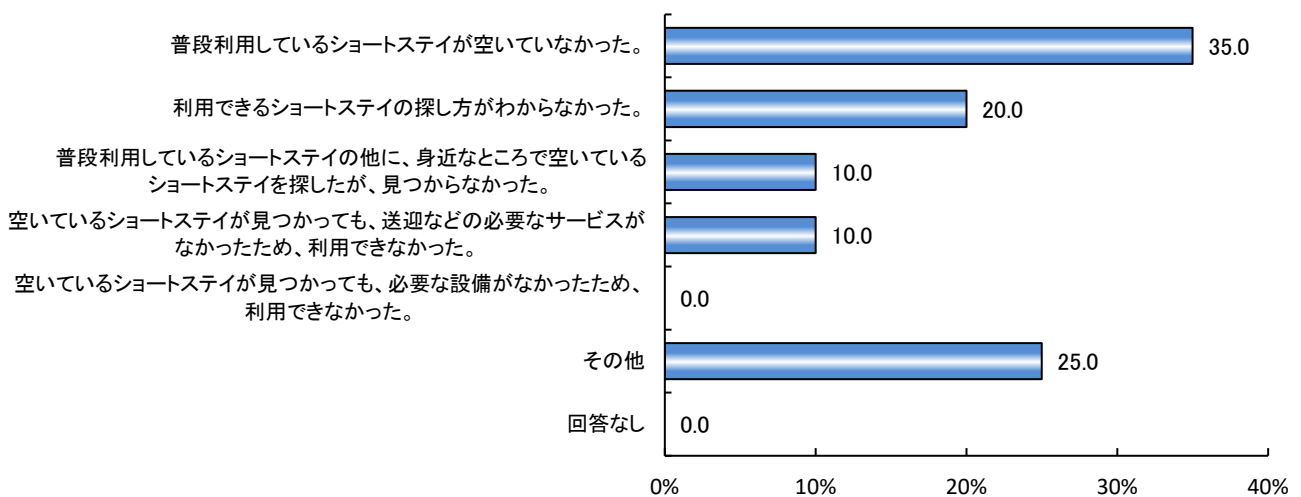
## 8-11 利用できなかった理由【問58】(SA)

【問58】「問56で「3. あまり利用できなかった。」「4. 全く利用できなかった。」に○をつけた方にお聞きします。」

その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 問56で「あまり利用できなかった。」「全く利用できなかった。」としたひと20人の理由として、全体をみると、「普段利用しているショートステイが空いていなかった。」(35.0%)が最も多く、次いで「その他」(25.0%)、「利用できるショートステイの探し方がわからなかった。」(20.0%)となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用しているショートステイが空いていなかった。	7	35.0
2	利用できるショートステイの探し方がわからなかった。	4	20.0
3	普段利用しているショートステイの他に、身近なところで空いているショートステイを探したが、見つからなかった。	2	10.0
4	空いているショートステイが見つかって、送迎などの必要なサービスがなかったため、利用できなかった。	2	10.0
5	空いているショートステイが見つかって、必要な設備がなかったため、利用できなかった。	0	0.0
6	その他	5	25.0
7	回答なし	0	0.0
	合計	20	100.0



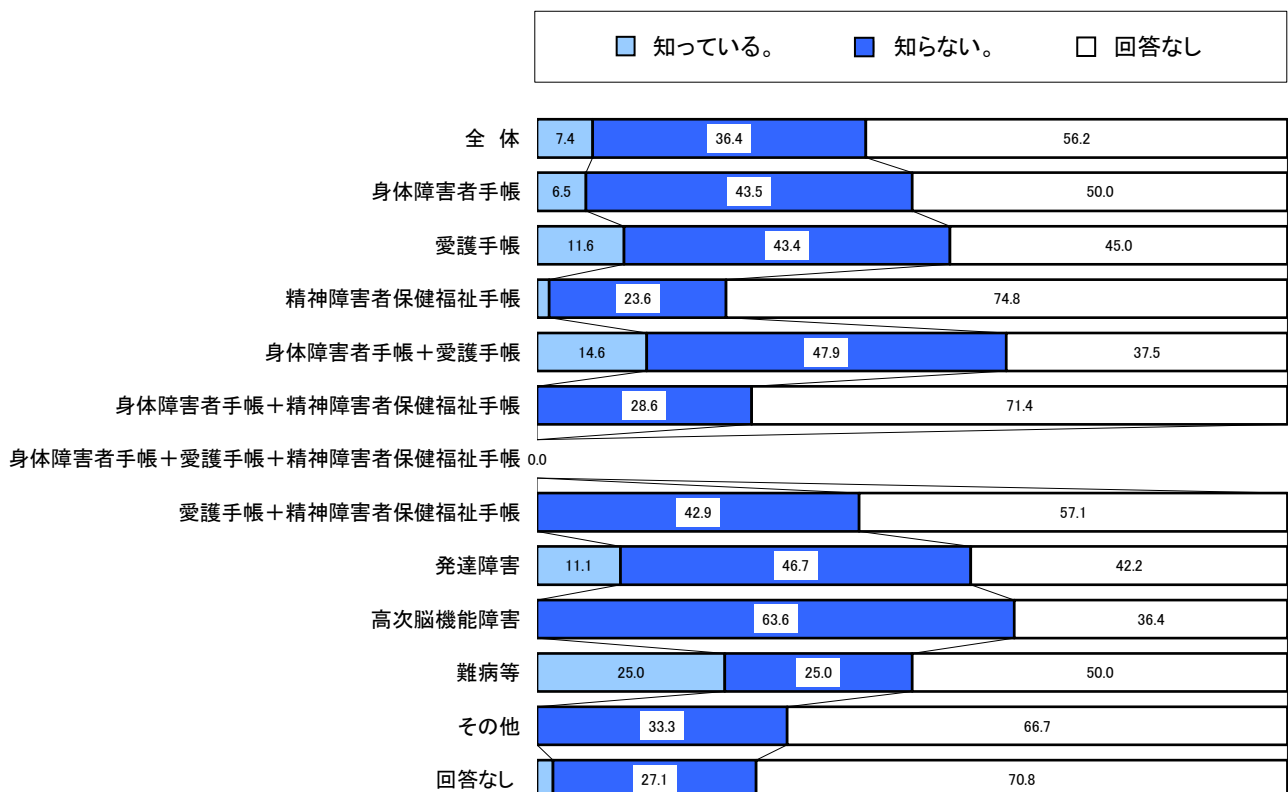
8-12 お助けショートステイの認知度【問59】(SA)

【問59】あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業の「お助けショートステイ」を知っていますか。  
(1つだけ○)

- 全体をみると、「知っている。」(7.4%)、「知らない。」(36.4%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「知っている。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では6.5%、愛護手帳所持者では11.6%、精神障害者保健福祉手帳所持者では1.6%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	合計	知っている。	知らない。	回答なし
全体	461 100.0	34 7.4	168 36.4	259 56.2
身体障害者手帳	46 100.0	3 6.5	20 43.5	23 50.0
愛護手帳	173 100.0	20 11.6	75 43.4	78 45.0
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	2 1.6	29 23.6	92 74.8
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	7 14.6	23 47.9	18 37.5
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	2 28.6	5 71.4
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	3 42.9	4 57.1
発達障害	45 100.0	5 11.1	21 46.7	19 42.2
高次脳機能障害	11 100.0	0 0.0	7 63.6	4 36.4
難病等	8 100.0	2 25.0	2 25.0	4 50.0
その他	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7
回答なし	48 100.0	1 2.1	13 27.1	34 70.8



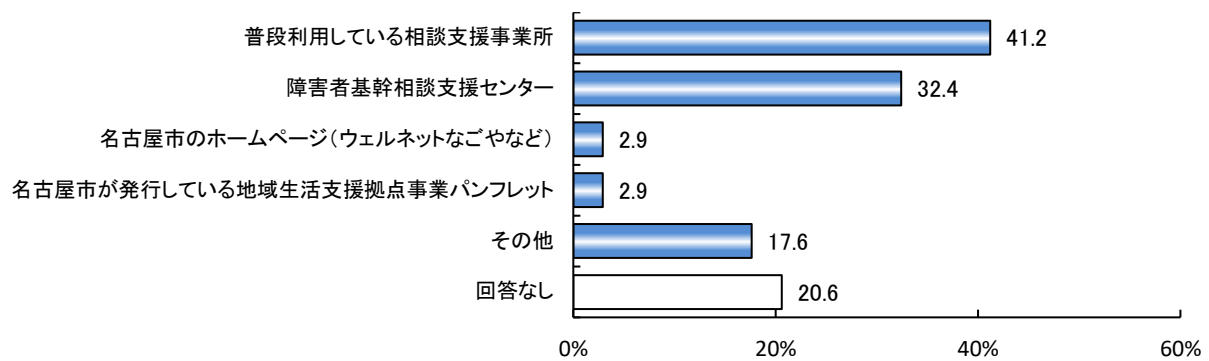
## 8-13 お助けショートステイの情報源【問60】(MA)

【問60】《問59で「1. 知っている」に○をつけた方にお聞きします。》  
この事業を何で知りましたか。(○はいくつでも)

- 「お助けショートステイ」について、「知っている。」としたひと34人の情報源は、「普段利用している相談支援事業所」(41.2%)が最も多く、次いで「障害者基幹相談支援センター」(32.4%)、「その他」(17.6%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用している相談支援事業所	14	41.2
2	障害者基幹相談支援センター	11	32.4
3	名古屋市のホームページ(ウェルネットなごやなど)	1	2.9
4	名古屋市が発行している地域生活支援拠点事業パンフレット	1	2.9
5	その他	6	17.6
6	回答なし	7	20.6
	回答者数	34	100.0

\*複数回答



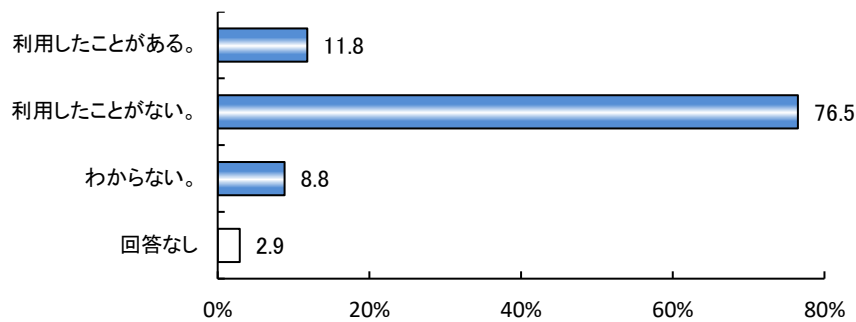
8-14 お助けショートステイの利用の有無【問61】(SA)

【問61】《問59で「1. 知っている」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを利用したことがありますか（お助けショートステイの事前登録を含みます）。（1つだけ○）

- 問59で「知っている。」としたひと34人の利用の有無について、全体をみると、「利用したことがある。」（11.8%）、「利用したことがない。」（76.5%）となっています。

No.	区分	回答数(人)	構成比(%)
1	利用したことがある。	4	11.8
2	利用したことがない。	26	76.5
3	わからない。	3	8.8
4	回答なし	1	2.9
合計		34	100.0



8-15 お助けショートステイの利用意向【問62】(SA)

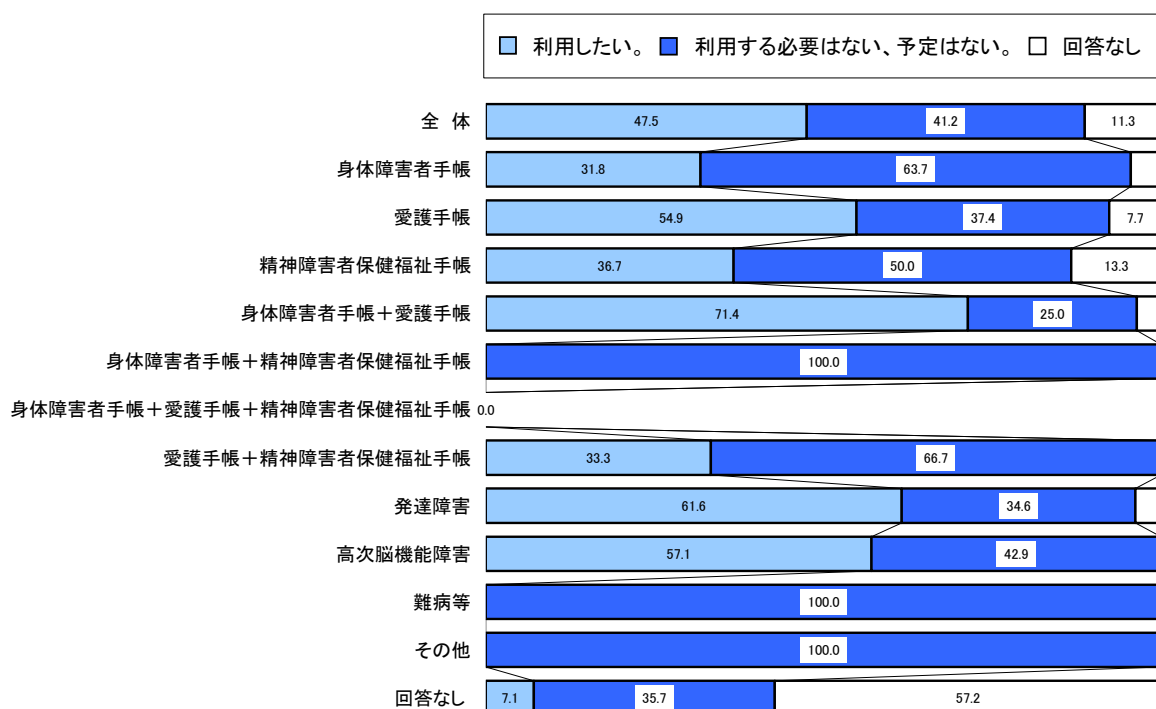
【問62】《問59で「2. 知らない」に○をつけた方と、問61で「2. 利用したことがない」に○をつけた方にお聞きします。》

名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを今後利用してみたいですか。(1つだけ○)

- 全体をみると、「利用したい」(47.5%)、「利用する必要はない、予定はない。」(41.2%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では31.8%、愛護手帳所持者では54.9%、精神障害者保健福祉手帳所持者では36.7%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用する必要はない、 予定はない。	回答なし
全体	194 100.0	92 47.5	80 41.2	22 11.3
身体障害者手帳	22 100.0	7 31.8	14 63.7	1 4.5
愛護手帳	91 100.0	50 54.9	34 37.4	7 7.7
精神障害者保健福祉手帳	30 100.0	11 36.7	15 50.0	4 13.3
身体障害者手帳+愛護手帳	28 100.0	20 71.4	7 25.0	1 3.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0
発達障害	26 100.0	16 61.6	9 34.6	1 3.8
高次脳機能障害	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0
難病等	4 100.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0
その他	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
回答なし	14 100.0	1 7.1	5 35.7	8 57.2



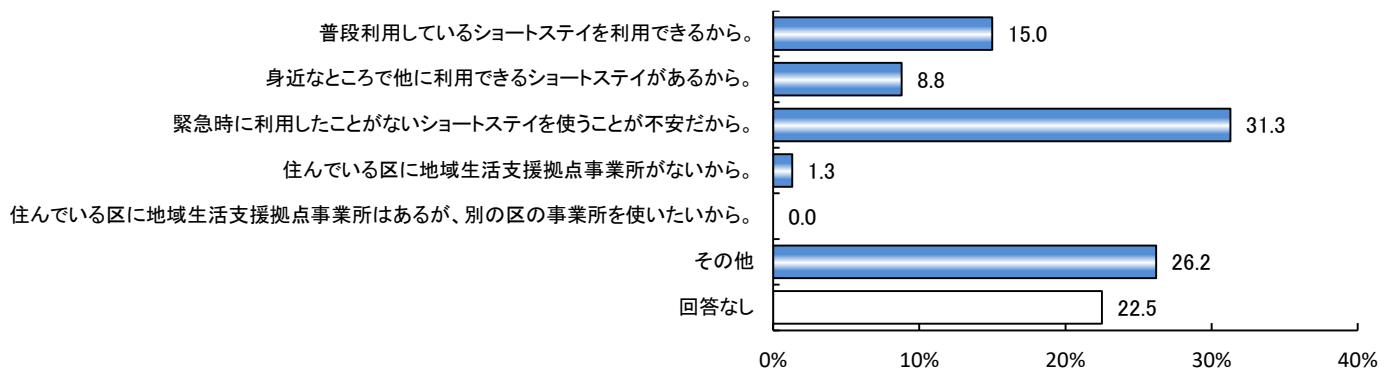
8-16 お助けショートステイを利用しない理由【問63】(MA)

【問63】《問62で「2. 利用する必要はない、予定はない」に○をつけた方にお聞きします。》  
 利用する必要はない、予定はないと考える理由は何ですか。(○はいくつでも)

- お助けショートステイについて、「利用する必要はない、予定はない」としたひと80人の利用しない理由として、「緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。」(31.3%)が最も多く、次いで「その他」(26.2%)、「普段利用しているショートステイを利用できるから。」(15.0%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	普段利用しているショートステイを利用できるから。	12	15.0
2	身近なところで他に利用できるショートステイがあるから。	7	8.8
3	緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。	25	31.3
4	住んでいる区に地域生活支援拠点事業所がないから。	1	1.3
5	住んでいる区に地域生活支援拠点事業所はあるが、別の区の事業所を使いたいから。	0	0.0
6	その他	21	26.2
7	回答なし	18	22.5
	回答者数	80	100.0

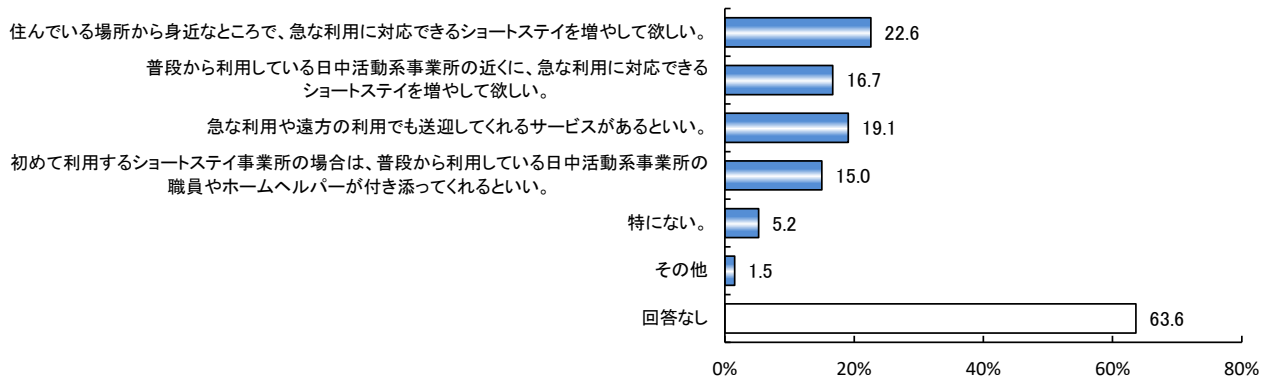
\*複数回答



8-17 急なショートステイの利用をしやすいするための工夫【問64】(MA)

【問64】 今後、急なショートステイの利用をしやすいするために、どのようにしたらよいと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(22.6%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい」(19.1%)、「普段から利用している日中活動系事業所の近くに、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(16.7%)となっています。



### Ⅲ 通所サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(21.7%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(17.4%)、愛護手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(32.4%)が最も多く、次いで「急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。」(26.6%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(10.6%)が最も多く、次いで「普段から利用している日中活動系事業所の近くに、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。」(9.8%)となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。	普段から利用している日中活動系事業所の近くに、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。	急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。	初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添って欲しい。	特になし。	その他	回答なし
全体	461 100.0	104 22.6	77 16.7	88 19.1	69 15.0	24 5.2	7 1.5	293 63.6
身体障害者手帳	46 100.0	10 21.7	5 10.9	8 17.4	6 13.0	5 10.9	0 0.0	29 63.0
愛護手帳	173 100.0	56 32.4	39 22.5	46 26.6	36 20.8	5 2.9	2 1.2	86 49.7
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	13 10.6	12 9.8	8 6.5	8 6.5	8 6.5	1 0.8	99 80.5
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	20 41.7	17 35.4	19 39.6	16 33.3	3 6.3	3 6.3	20 41.7
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	5 71.4
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	5 71.4
発達障害	45 100.0	16 35.6	10 22.2	17 37.8	12 26.7	1 2.2	1 2.2	20 44.4
高次脳機能障害	11 100.0	4 36.4	3 27.3	2 18.2	2 18.2	2 18.2	0 0.0	5 45.5
難病等	8 100.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	5 62.5
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7
回答なし	48 100.0	3 6.3	2 4.2	2 4.2	1 2.1	0 0.0	1 2.1	44 91.7



## 9 日中活動系サービス

### 9-1 現在の利用状況【問65】(SA)

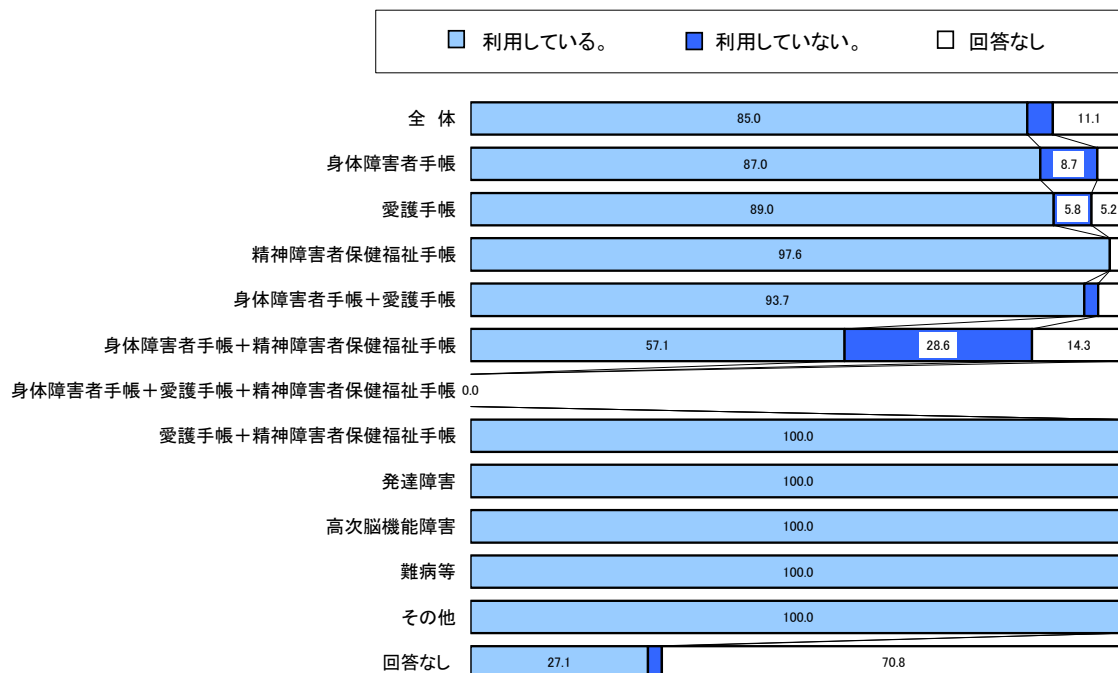
【問65】あなたは日中活動の場を利用していますか。(1つだけ○)

「1. 利用している」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。(○はいくつでも)

- 全体をみると、「利用している。」(85.0%)、「利用していない。」(3.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用している。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では87.0%、愛護手帳所持者では89.0%、精神障害者保健福祉手帳所持者では97.6%となっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

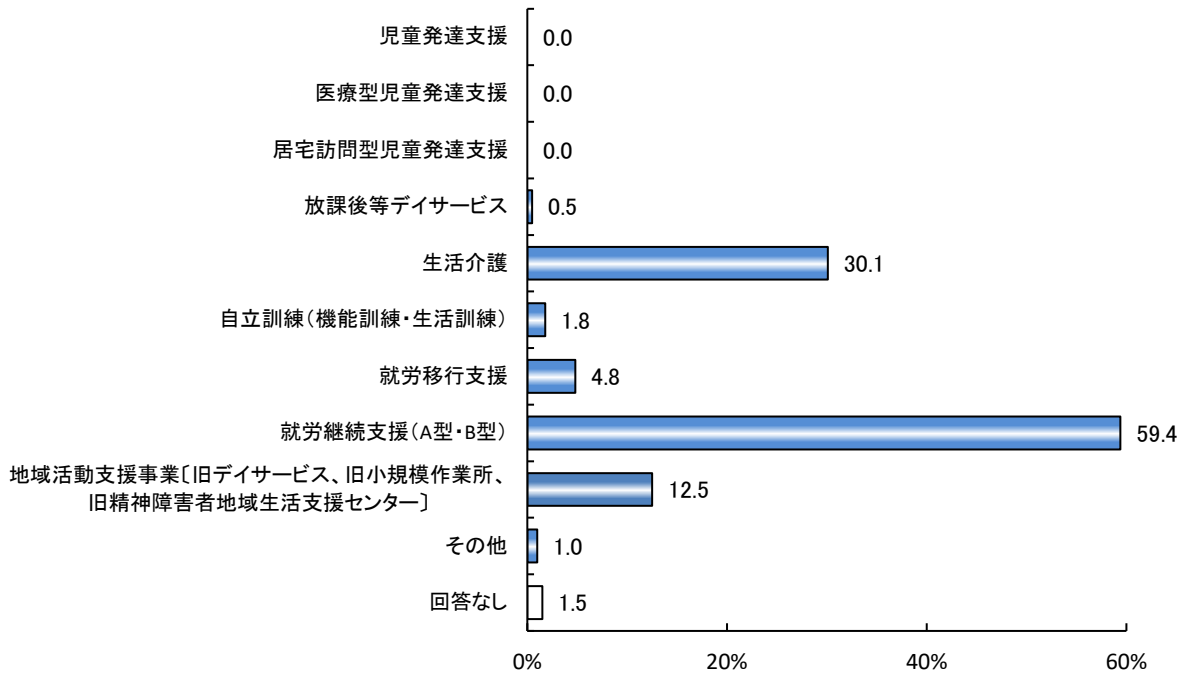
	合計	利用している。	利用していない。	回答なし
全体	461 100.0	392 85.0	18 3.9	51 11.1
身体障害者手帳	46 100.0	40 87.0	4 8.7	2 4.3
愛護手帳	173 100.0	154 89.0	10 5.8	9 5.2
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	120 97.6	0 0.0	3 2.4
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	45 93.7	1 2.1	2 4.2
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	45 100.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	11 100.0	11 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	8 100.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	13 27.1	1 2.1	34 70.8



9-2 現在、利用しているサービスの種類 (MA)

○日中活動系サービスを利用しているひと 392 人のサービス内容

●全体をみると、「就労継続支援 (A 型・B 型)」(59.4%) が最も多く、次いで「生活介護」(30.1%)、「地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、旧精神障害者地域生活支援センター〕」(12.5%) となっています。



●障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（70.0%）が最も多く、次いで「生活介護」（17.5%）、愛護手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（44.8%）が最も多く、次いで「生活介護」（44.2%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（84.2%）が最も多く、次いで「地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、旧精神障害者地域生活支援センター〕」（11.7%）となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「生活介護」（66.7%）が最も多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	回答者数	児童 発達支援	医療型 児童発達 支援	居宅訪問 型児童 発達支援	放課後等 デイ サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓 練・生活 訓練)	就労移行 支援	就労継続 支援(A 型・B型)	地域活動 支援事業 〔旧デイ サービ ス、旧小 規模作業 所、旧精 神障害者 地域生活 支援セン ター〕	その他	回答なし
全 体	392 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.5	118 30.1	7 1.8	19 4.8	233 59.4	49 12.5	4 1.0	6 1.5
身体障害者手帳	40 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 17.5	0 0.0	2 5.0	28 70.0	3 7.5	0 0.0	1 2.5
愛護手帳	154 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.6	68 44.2	3 1.9	6 3.9	69 44.8	23 14.9	3 1.9	2 1.3
精神障害者 保健福祉手帳	120 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 4.2	2 1.7	7 5.8	101 84.2	14 11.7	0 0.0	2 1.7
身体障害者手帳 +愛護手帳	45 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.2	30 66.7	2 4.4	0 0.0	13 28.9	7 15.6	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 28.9	2 4.4	9 20.0	23 51.1	8 17.8	0 0.0	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 100.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	6 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 38.5	0 0.0	0 0.0	6 46.2	0 0.0	1 7.7	1 7.7

9-3 現在のサービス利用量【問66】(SA)

【問66】《問65で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 現在の日中活動の場の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用している日数」を記入してください。

日中活動系サービス利用日数(手帳種類別)

- 日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を全体にみると、週4.8日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.9日、愛護手帳所持者は週4.9日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週4.8日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週5.1日となっています。

日中活動系サービス利用日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
全体	4.8	340	1,649	26	541	124.6
身体障害者手帳	4.9	29	141	6	130	29.9
愛護手帳	4.9	135	661	9	204	47.0
精神障害者保健福祉手帳	4.8	109	522	4	73	16.8
身体障害者手帳+愛護手帳	5.1	39	201	5	107	24.6
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.3	4	21	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	3.9	5	22	1	5	1.2
発達障害	4.6	36	171	4	59	13.6
高次脳機能障害	4.6	10	45	1	25	5.8
難病等	5.1	7	36	0	0	0.0
その他	4.3	3	13	0	0	0.0
回答なし	4.1	13	53	0	0	0.0

**日中活動系サービス利用日数（障害支援区分別）**

- 日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を障害支援区分認定についてみると、「障害支援区分の認定を受けた」（週4.9日）となっています。
- また、障害支援区分別でみると、平均利用日数が最も多いのは、「障害支援区分5」（週5.3日）、次いで「障害支援区分4」（週5.2日）となっています。

**日中活動系サービス利用日数(障害支援区分別)**

	週当たり 平均利用日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用している		月(日)利用している		
		回答者数 A	週当たり 利用日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用日数 合計D	週当たり 利用日数合計 E=D÷30.4×7
<b>【障害支援区分認定について】</b>						
合計	4.9	333	1,622	26	541	124.6
障害支援区分の認定を受けた	4.9	212	1032	12	282	64.9
障害支援区分の認定を受けていない	4.9	99	485	11	212	48.8
回答なし	4.6	22	105	3	47	10.8
<b>【障害支援区分認定結果】</b>						
合計	4.9	212	1032	12	282	64.9
非該当	4.7	6	28	0	0	0.0
障害支援区分1	5.0	2	10	0	0	0.0
障害支援区分2	4.6	31	140	3	66	15.2
障害支援区分3	4.7	51	238	2	40	9.2
障害支援区分4	5.2	36	186	1	20	4.6
障害支援区分5	5.3	22	116	0	0	0.0
障害支援区分6	5.1	54	268	6	156	35.9
申請したが結果がまだ出ていない	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	4.6	10	46	0	0	0.0

9-4 現在のサービス量に対する満足度【問67】(SA)

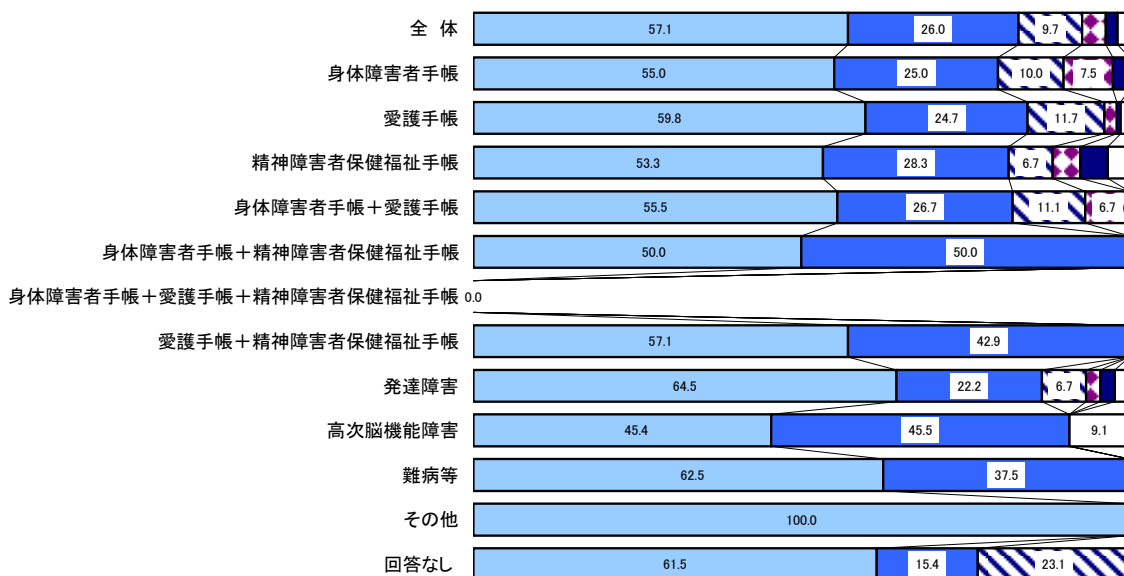
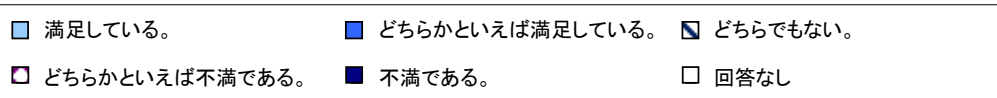
【問67】《問65で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や日数)」に満足していますか。(1つだけ○)

○日中活動系サービスを利用しているひと 392 人の現在のサービス量に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが83.1%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが5.4%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では10.0%、愛護手帳所持者では2.5%、精神障害者保健福祉手帳所持者では8.4%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	392 100.0	224 57.1	102 26.0	38 9.7	14 3.6	7 1.8	7 1.8
身体障害者手帳	40 100.0	22 55.0	10 25.0	4 10.0	3 7.5	1 2.5	0 0.0
愛護手帳	154 100.0	92 59.8	38 24.7	18 11.7	3 1.9	1 0.6	2 1.3
精神障害者保健福祉手帳	120 100.0	64 53.3	34 28.3	8 6.7	5 4.2	5 4.2	4 3.3
身体障害者手帳+愛護手帳	45 100.0	25 55.5	12 26.7	5 11.1	3 6.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	29 64.5	10 22.2	3 6.7	1 2.2	1 2.2	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	5 45.4	5 45.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1
難病等	8 100.0	5 62.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	13 100.0	8 61.5	2 15.4	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0



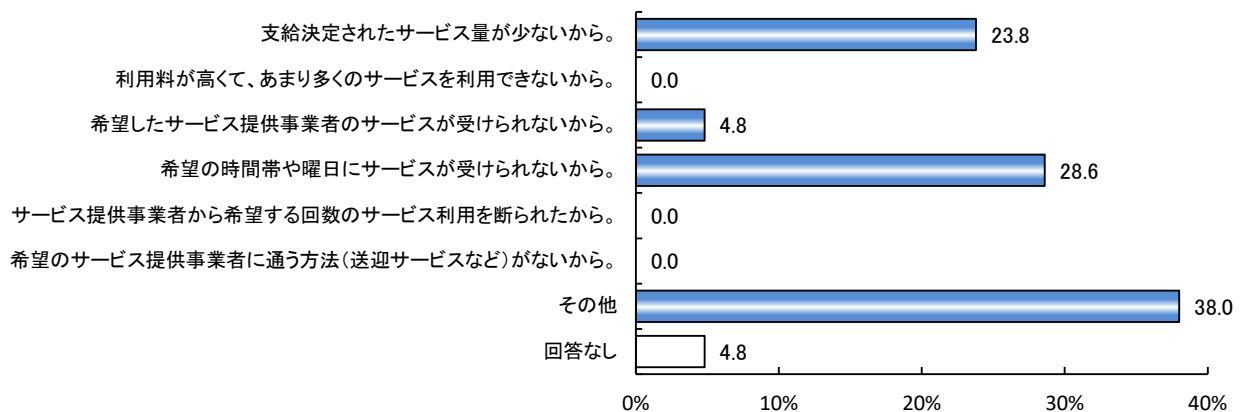
## 9-5 現在のサービス量に対する不満の理由【問68】(SA)

【問68】《問67でサービスの量(回数や日数)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》

その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

- 現在の日中活動系サービスのサービス量について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと21人の不満の理由として、「その他」(38.0%)が最も多く、次いで「希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。」(28.6%)、「支給決定されたサービス量が少ないから。」(23.8%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	支給決定されたサービス量が少ないから。	5	23.8
2	利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。	0	0.0
3	希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。	1	4.8
4	希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。	6	28.6
5	サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。	0	0.0
6	希望のサービス提供事業者に通う方法(送迎サービスなど)がないから。	0	0.0
7	その他	8	38.0
8	回答なし	1	4.8
	合 計	21	100.0



9-6 現在のサービスの質（内容）に対する満足度【問69】（SA）

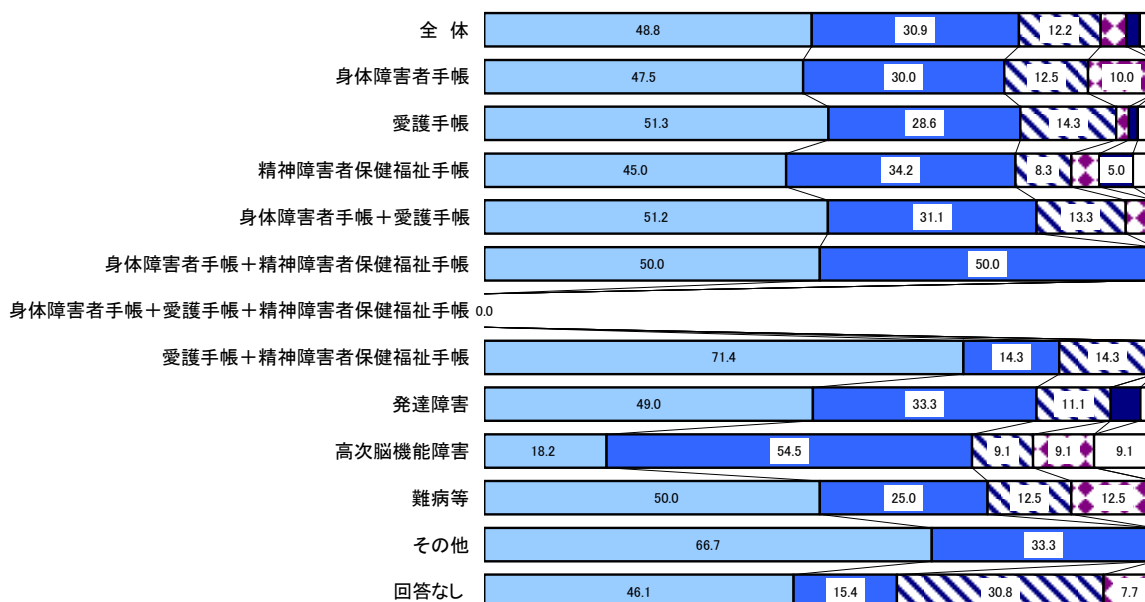
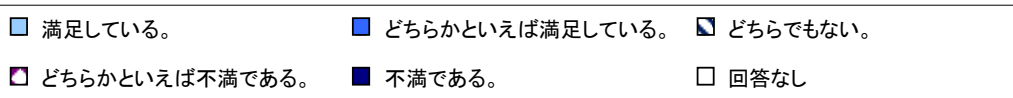
【問69】「問65で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きます。」  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

○日中活動系サービスを利用している 392 人の現在のサービスの質（内容）に対する満足度

- 全体をみると、「満足している。」「どちらかといえば満足している。」としたひとが79.7%、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとが5.8%となっています。
- 障害者手帳別でみると、「不満である。」「どちらかといえば不満である。」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では10.0%、愛護手帳所持者では3.2%、精神障害者保健福祉手帳所持者では9.2%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	満足している。	どちらかといえば満足している。	どちらでもない。	どちらかといえば不満である。	不満である。	回答なし
全体	392 100.0	191 48.8	121 30.9	48 12.2	15 3.8	8 2.0	9 2.3
身体障害者手帳	40 100.0	19 47.5	12 30.0	5 12.5	4 10.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳	154 100.0	79 51.3	44 28.6	22 14.3	3 1.9	2 1.3	4 2.6
精神障害者保健福祉手帳	120 100.0	54 45.0	41 34.2	10 8.3	5 4.2	6 5.0	4 3.3
身体障害者手帳+愛護手帳	45 100.0	23 51.2	14 31.1	6 13.3	2 4.4	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	5 71.4	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	22 49.0	15 33.3	5 11.1	0 0.0	2 4.4	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	2 18.2	6 54.5	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1
難病等	8 100.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	13 100.0	6 46.1	2 15.4	4 30.8	1 7.7	0 0.0	0 0.0



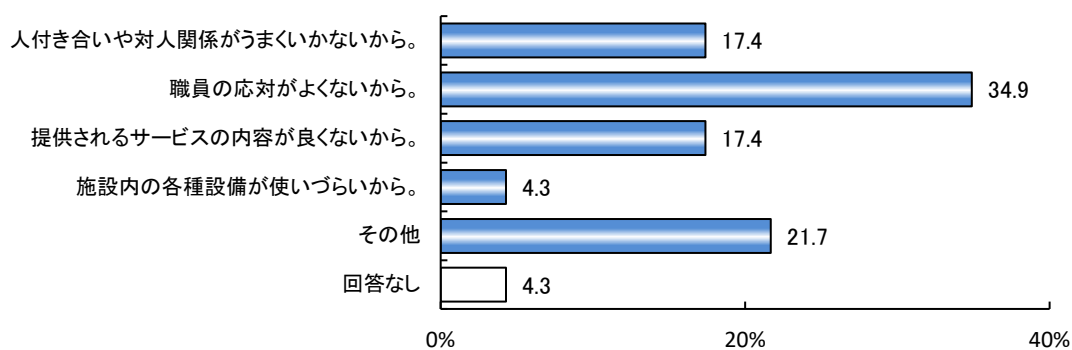


## 9-7 現在のサービスの質（内容）に対する不満の理由【問70】（SA）

【問70】《問69でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

- 現在の日中活動系サービスのサービスの質（内容）について、「どちらかといえば不満である。」「不満である。」としたひと23人の不満の理由として、「職員の対応がよくないから。」(34.9%)が最も多く、次いで「その他」(21.7%)となっています。

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	人付き合いや対人関係がうまくいかないから。	4	17.4
2	職員の対応がよくないから。	8	34.9
3	提供されるサービスの内容が良くないから。	4	17.4
4	施設内の各種設備が使いづらいから。	1	4.3
5	その他	5	21.7
6	回答なし	1	4.3
	合 計	23	100.0



9-8 今後の利用意向【問71】(SA)

【問71】あなたは、日中活動の場を今後利用したいですか。(1つだけ○)

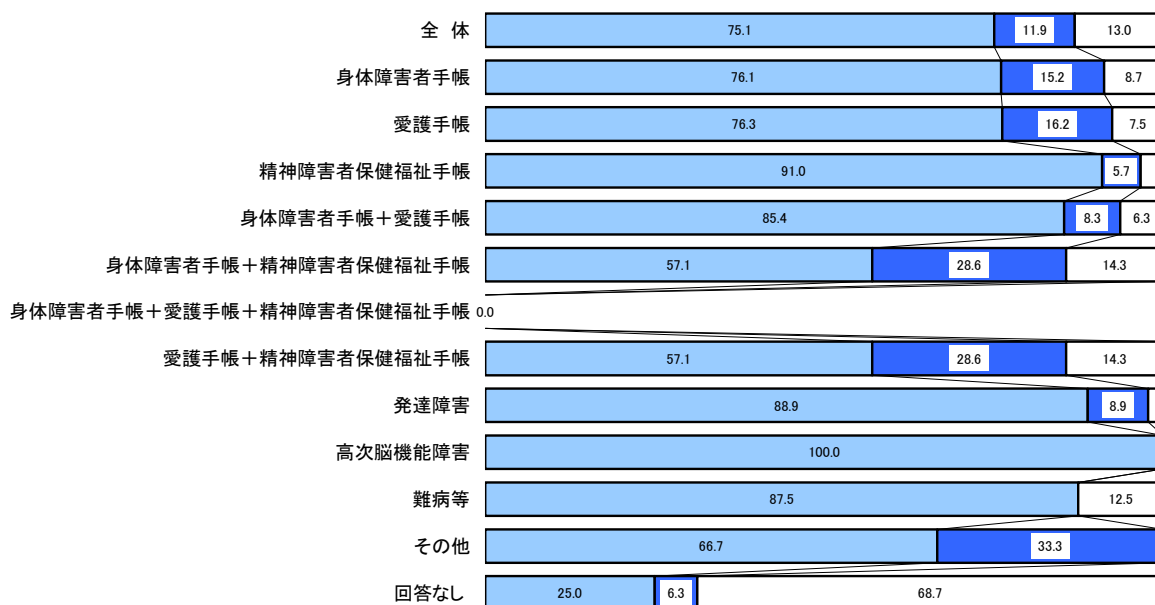
「1. 利用したい」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。

- 全体をみると、「利用したい」(75.1%)、「利用したくない。(利用する必要がない)」(11.9%)となっています。
- 障害者手帳別でみると、「利用したい」としたひとの割合は、身体障害者手帳所持者では76.1%、愛護手帳所持者では76.3%、精神障害者保健福祉手帳所持者では91.0%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	利用したい。	利用したくない。 (利用する必要がない。)	回答なし
全体	461 100.0	346 75.1	55 11.9	60 13.0
身体障害者手帳	46 100.0	35 76.1	7 15.2	4 8.7
愛護手帳	173 100.0	132 76.3	28 16.2	13 7.5
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	112 91.0	7 5.7	4 3.3
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	41 85.4	4 8.3	3 6.3
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3
発達障害	45 100.0	40 88.9	4 8.9	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	11 100.0	0 0.0	0 0.0
難病等	8 100.0	7 87.5	0 0.0	1 12.5
その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
回答なし	48 100.0	12 25.0	3 6.3	33 68.7

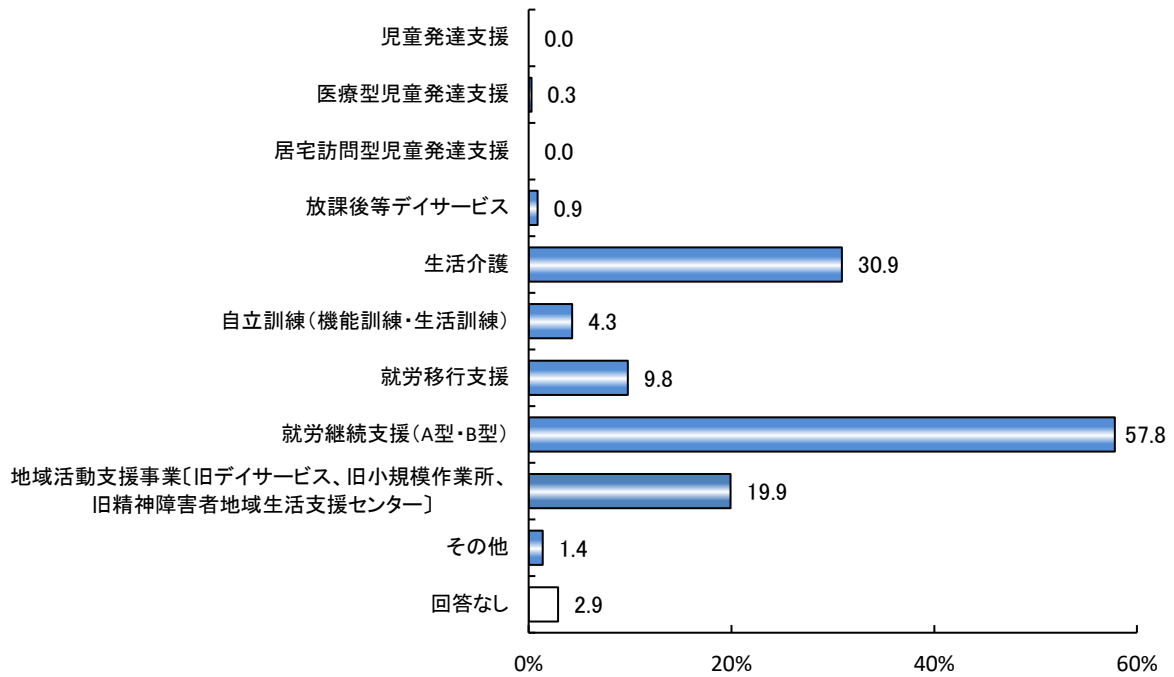
■ 利用したい。 ■ 利用したくない。(利用する必要がない。) □ 回答なし



9-9 今後、利用したいサービスの種類 (MA)

○日中活動系サービスを利用したいひと 346 人の今後利用したいサービス内容

- 全体をみると、「就労継続支援 (A 型・B 型)」(57.8%) が最も多く、次いで「生活介護」(30.9%)、「地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、旧精神障害者地域生活支援センター〕」(19.9%) となっています。



Ⅲ 通所サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（65.7%）が最も多く、次いで「生活介護」（20.0%）、愛護手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（46.2%）が最も多く、次いで「生活介護」（43.9%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「就労継続支援（A型・B型）」（82.1%）が最も多く、次いで「地域活動支援事業〔旧デイサービス、旧小規模作業所、旧精神障害者地域生活支援センター〕」（17.0%）となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「生活介護」（73.2%）が最も多くなっています。

[上段:回答数(人)、下段:構成比(%)]

	回答者数	児童 発達支援	医療型 児童発達 支援	居宅訪問 型児童 発達支援	放課後等 デイ サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓 練・生活 訓練)	就労移行 支援	就労継続 支援(A 型・B型)	地域活動 支援事業 〔旧デイ サービ ス、旧小 規模作業 所、旧 精神障害 者地域生 活支援セ ンター〕	その他	回答なし
全 体	346 100.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	3 0.9	107 30.9	15 4.3	34 9.8	200 57.8	69 19.9	5 1.4	10 2.9
身体障害者手帳	35 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 20.0	1 2.9	4 11.4	23 65.7	3 8.6	0 0.0	1 2.9
愛護手帳	132 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.5	58 43.9	2 1.5	10 7.6	61 46.2	30 22.7	3 2.3	3 2.3
精神障害者 保健福祉手帳	112 100.0	0 0.0	1 0.9	0 0.0	0 0.0	8 7.1	7 6.3	12 10.7	92 82.1	19 17.0	0 0.0	3 2.7
身体障害者手帳 +愛護手帳	41 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.4	30 73.2	4 9.8	1 2.4	7 17.1	13 31.7	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
発達障害	40 100.0	0 0.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	14 35.0	5 12.5	9 22.5	26 65.0	12 30.0	0 0.0	0 0.0
高次脳機能障害	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	10 90.9	1 9.1	0 0.0	1 9.1
難病等	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	5 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	12 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 16.7	1 8.3	0 0.0	5 41.7	2 16.7	2 16.7	3 25.0

## 9-10 今後、希望するサービス量【問72】(SA)

【問72】《問71で「1. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。(1つだけ○)  
 ( )内には、「利用したい日数」を記入してください。

## 日中活動系サービス利用希望日数(手帳種類別)

- 日中活動系サービスの週当たりの平均利用希望日数を全体にみると、週4.9日となっています。
- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者は週4.8日、愛護手帳所持者は週4.8日、精神障害者保健福祉手帳所持者は週4.8日、身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとは週5.2日となっています。

## 日中活動系サービス利用希望日数(手帳種類別)

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E = D ÷ 30.4 × 7
全 体	4.9	289	1,423	18	320	73.7
身体障害者手帳	4.8	27	134	3	49	11.3
愛護手帳	4.8	113	550	8	142	32.7
精神障害者保健福祉手帳	4.8	97	473	3	50	11.5
身体障害者手帳+愛護手帳	5.2	32	169	3	57	13.1
身体障害者手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.0	3	15	0	0	0.0
身体障害者手帳+愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	0.0	0	0	0	0	0.0
愛護手帳+精神障害者保健福祉手帳	5.3	3	16	0	0	0.0
発達障害	4.7	34	166	3	27	6.2
高次脳機能障害	4.9	9	43	1	25	5.8
難病等	5.1	7	36	0	0	0.0
その他	5.0	2	10	0	0	0.0
回答なし	4.6	9	41	0	0	0.0

### Ⅲ 通所サービス利用者

●日中活動系サービスの週当たりの平均利用日数を障害支援区分認定についてみると、「障害支援区分の認定を受けた」（週4.9日）となっています。

また、障害支援区分別でみると、平均利用日数が最も多いのは、「障害支援区分4」「障害支援区分6」（各週5.3日）となっています。

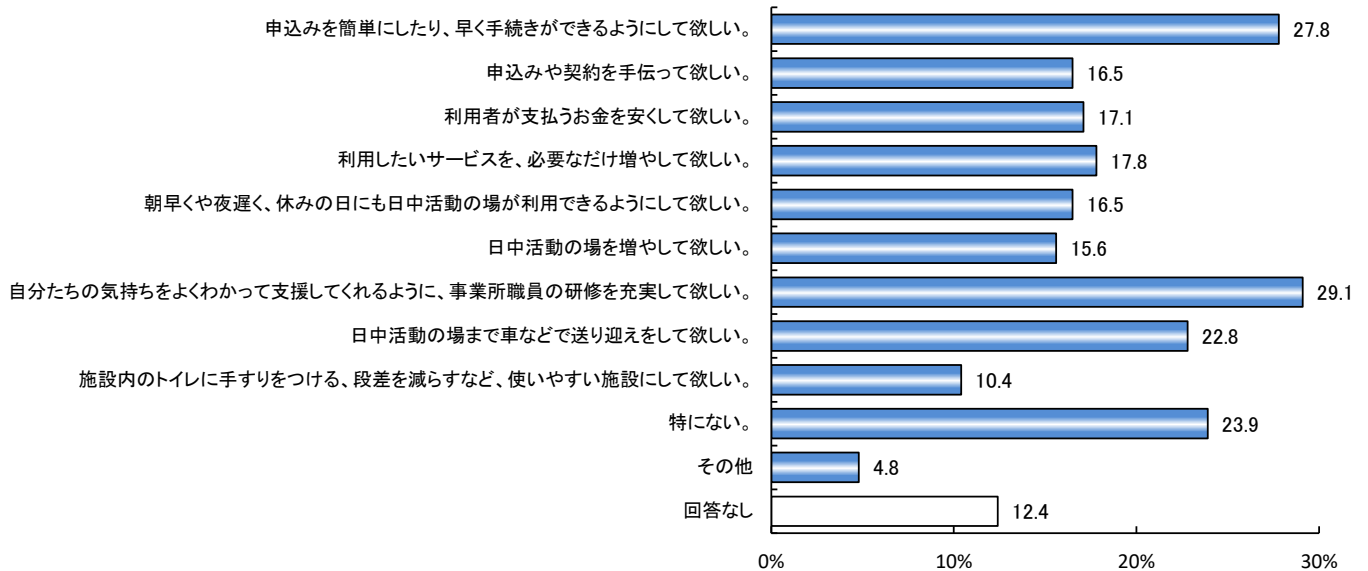
#### 日中活動系サービス利用希望日数（障害支援区分別）

	週当たり 平均利用 希望日数 (B+E)÷(A+C)	週(日)利用したい		月(日)利用したい		
		回答者数 A	週当たり 利用希望日数 合計B	回答者数 C	月当たり 利用希望日数 合計D	週当たり 利用希望日数 合計 E=D÷30.4×7
<b>【障害支援区分認定について】</b>						
合計	4.9	285	1,408	18	320	73.7
障害支援区分の認定を受けた	4.9	179	891	10	174	40.1
障害支援区分の認定を受けていない	4.9	87	428	7	124	28.6
回答なし	4.7	19	89	1	22	5.1
<b>【障害支援区分認定結果】</b>						
合計	4.9	179	891	10	174	40.1
非該当	4.5	8	36	0	0	0.0
障害支援区分1	4.0	1	4	0	0	0.0
障害支援区分2	4.4	22	104	3	24	5.5
障害支援区分3	4.7	42	203	2	7	1.6
障害支援区分4	5.3	30	159	1	20	4.6
障害支援区分5	5.2	17	88	0	0	0.0
障害支援区分6	5.3	50	256	4	123	28.3
申請したが結果がまだ出していない	0.0	0	0	0	0	0.0
回答なし	4.6	9	41	0	0	0.0

9-11 利用しやすくするための工夫【問73】(MA)

【問73】あなたは、今後、日中活動の場をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実して欲しい。」(29.1%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(27.8%)、「特にない。」(23.9%)となっています。



### Ⅲ 通所サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「特にない。」(37.0%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(23.9%)、愛護手帳所持者では「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実して欲しい。」(29.5%)が最も多く、次いで「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(26.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。」(37.4%)が最も多く、次いで「自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実して欲しい。」(32.5%)となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「日中活動の場まで車などで送り迎えをして欲しい。」(50.0%)が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。	申込みや契約を手伝って欲しい。	利用者が支払うお金を安くして欲しい。	利用したいサービスを、必要なだけ増やして欲しい。	朝早くや夜遅く、休みの日にも日中活動の場が利用できるようにして欲しい。	日中活動の場を増やして欲しい。	自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を充実して欲しい。	日中活動の場まで車などで送り迎えをして欲しい。	施設内のトイレに手すりをつける、段差を減らすなど、使いやすい施設にして欲しい。	特にない。	その他	回答なし
全体	461 100.0	128 27.8	76 16.5	79 17.1	82 17.8	76 16.5	72 15.6	134 29.1	105 22.8	48 10.4	110 23.9	22 4.8	57 12.4
身体障害者手帳	46 100.0	11 23.9	6 13.0	7 15.2	6 13.0	5 10.9	5 10.9	9 19.6	9 19.6	8 17.4	17 37.0	2 4.3	5 10.9
愛護手帳	173 100.0	45 26.0	25 14.5	26 15.0	22 12.7	30 17.3	25 14.5	51 29.5	41 23.7	12 6.9	44 25.4	7 4.0	14 8.1
精神障害者 保健福祉手帳	123 100.0	46 37.4	33 26.8	27 22.0	32 26.0	21 17.1	23 18.7	40 32.5	21 17.1	15 12.2	32 26.0	1 0.8	5 4.1
身体障害者手帳 +愛護手帳	48 100.0	14 29.2	6 12.5	12 25.0	13 27.1	15 31.3	13 27.1	22 45.8	24 50.0	11 22.9	7 14.6	1 2.1	4 8.3
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	3 42.9	2 28.6	2 28.6	2 28.6	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3
身体障害者手帳 +愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 14.3	2 28.6	4 57.1	3 42.9	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0
発達障害	45 100.0	17 37.8	13 28.9	10 22.2	11 24.4	12 26.7	16 35.6	23 51.1	16 35.6	6 13.3	9 20.0	0 0.0	1 2.2
高次脳機能障害	11 100.0	4 36.4	1 9.1	5 45.5	4 36.4	1 9.1	0 0.0	4 36.4	3 27.3	2 18.2	2 18.2	0 0.0	1 9.1
難病等	8 100.0	3 37.5	3 37.5	2 25.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	5 10.4	1 2.1	3 6.3	4 8.3	2 4.2	2 4.2	4 8.3	3 6.3	0 0.0	3 6.3	10 20.8	27 56.3



# 10 利用者負担

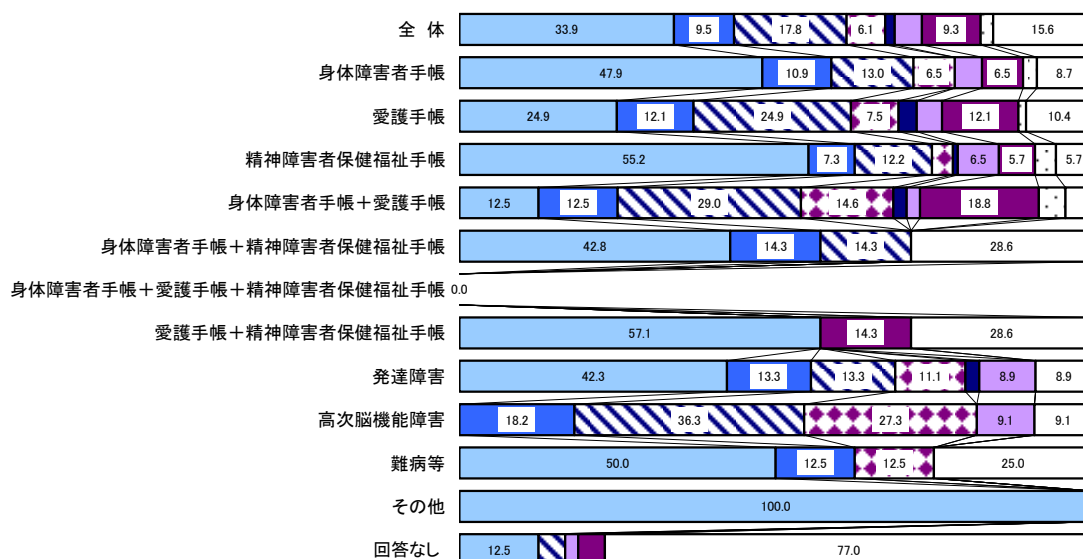
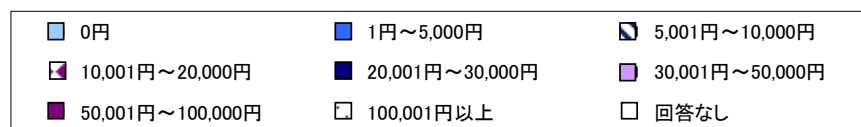
## 10-1 現在の1ヶ月の利用者負担額(食費等含む)【問74】(SA)

【問74】あなたが現在、障害福祉サービスを利用したときに支払っているお金(食費などを含む)は1ヶ月いくらですか。(1つだけ○)

●全体をみると、「0円」(33.9%)が最も多く、次いで「5,001円～10,000円」(17.8%)、「1円～5,000円」(9.5%)となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	0円	1円～5,000円	5,001円～10,000円	10,001円～20,000円	20,001円～30,000円	30,001円～50,000円	50,001円～100,000円	100,001円以上	回答なし
全体	461 100.0	156 33.9	44 9.5	82 17.8	28 6.1	7 1.5	20 4.3	43 9.3	9 2.0	72 15.6
身体障害者手帳	46 100.0	22 47.9	5 10.9	6 13.0	3 6.5	0 0.0	2 4.3	3 6.5	1 2.2	4 8.7
愛護手帳	173 100.0	43 24.9	21 12.1	43 24.9	13 7.5	5 2.9	7 4.0	21 12.1	2 1.2	18 10.4
精神障害者 保健福祉手帳	123 100.0	68 55.2	9 7.3	15 12.2	4 3.3	1 0.8	8 6.5	7 5.7	4 3.3	7 5.7
身体障害者手帳 +愛護手帳	48 100.0	6 12.5	6 12.5	14 29.0	7 14.6	1 2.1	1 2.1	9 18.8	2 4.2	2 4.2
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	3 42.8	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	2 28.6
発達障害	45 100.0	19 42.3	6 13.3	6 13.3	5 11.1	1 2.2	4 8.9	0 0.0	0 0.0	4 8.9
高次脳機能障害	11 100.0	0 0.0	2 18.2	4 36.3	3 27.3	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1
難病等	8 100.0	4 50.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0
その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	6 12.5	0 0.0	2 4.2	0 0.0	0 0.0	1 2.1	2 4.2	0 0.0	37 77.0



10-2 利用者負担額について【問75】(SA)

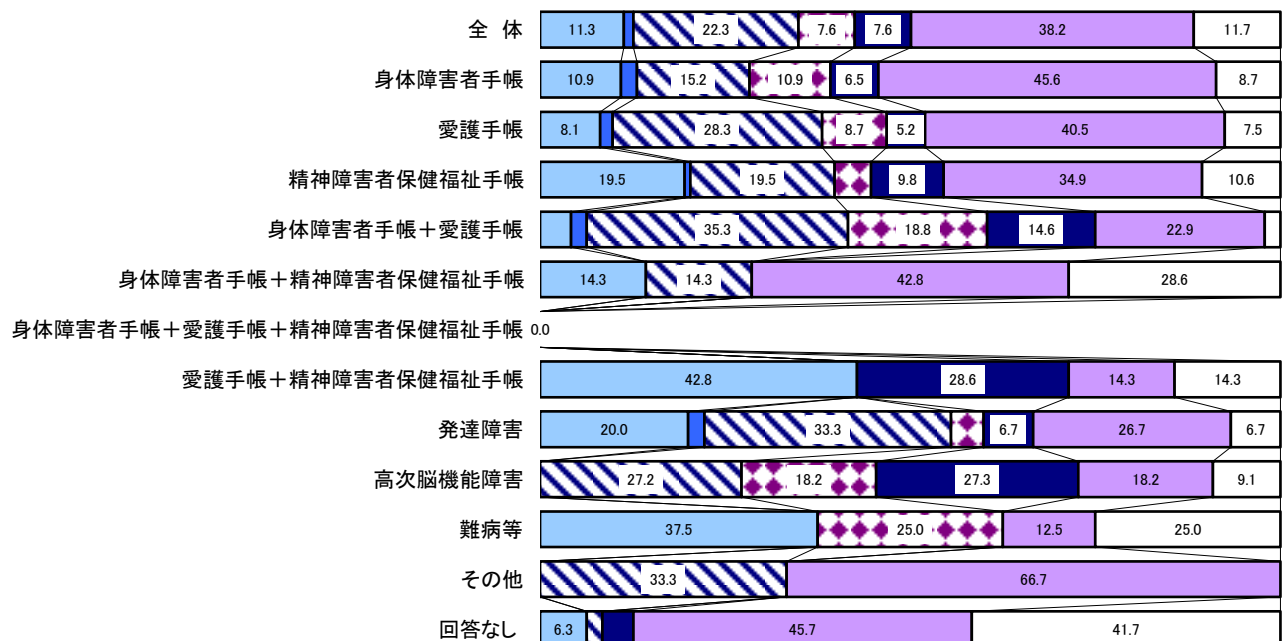
【問75】あなたは、現在の障害福祉サービスを利用したときに支払うお金についてどう思いますか。  
(1つだけ○)

●全体をみると、「高い」「やや高い」としたひとは15.2%、「安い」「やや安い」としたひとは12.6%となっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	合計	安い	やや安い	ちょうど良い	やや高い	高い	わからない	回答なし
全体	461 100.0	52 11.3	6 1.3	103 22.3	35 7.6	35 7.6	176 38.2	54 11.7
身体障害者手帳	46 100.0	5 10.9	1 2.2	7 15.2	5 10.9	3 6.5	21 45.6	4 8.7
愛護手帳	173 100.0	14 8.1	3 1.7	49 28.3	15 8.7	9 5.2	70 40.5	13 7.5
精神障害者保健福祉手帳	123 100.0	24 19.5	1 0.8	24 19.5	6 4.9	12 9.8	43 34.9	13 10.6
身体障害者手帳+愛護手帳	48 100.0	2 4.2	1 2.1	17 35.3	9 18.8	7 14.6	11 22.9	1 2.1
身体障害者手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	3 42.8	2 28.6
身体障害者手帳+愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者保健福祉手帳	7 100.0	3 42.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3
発達障害	45 100.0	9 20.0	1 2.2	15 33.3	2 4.4	3 6.7	12 26.7	3 6.7
高次脳機能障害	11 100.0	0 0.0	0 0.0	3 27.2	2 18.2	3 27.3	2 18.2	1 9.1
難病等	8 100.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0
回答なし	48 100.0	3 6.3	0 0.0	1 2.1	0 0.0	2 4.2	22 45.7	20 41.7

□ 安い ■ やや安い ▨ ちょうど良い ▩ やや高い ■ 高い □ わからない □ 回答なし

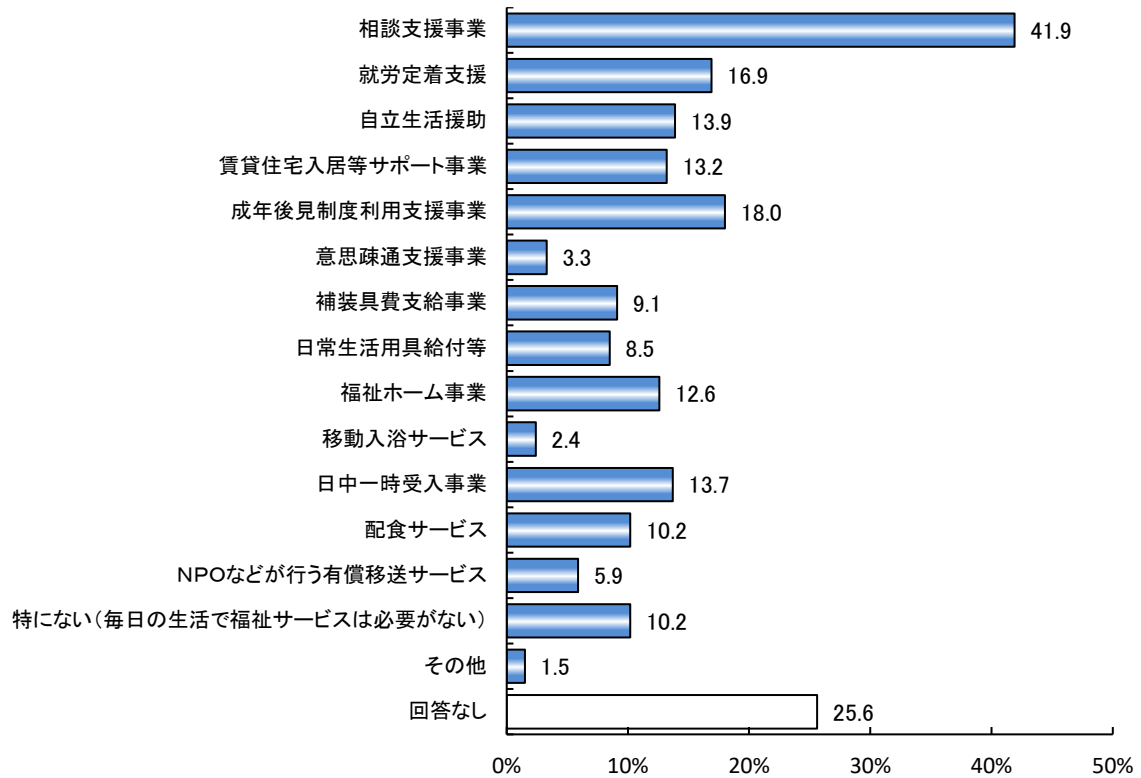


# 11 日常生活支援サービス

## 11-1 今後の利用意向【問76】(MA)

【問76】これから、あなたが利用したい福祉サービスは何ですか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「相談支援事業」(41.9%)が最も多く、次いで「成年後見制度利用支援事業」(18.0%)、「就労定着支援」(16.9%)となっています。



### Ⅲ 通所サービス利用者

- 障害者手帳別でみると、身体障害者手帳所持者では「相談支援事業」(32.6%)が最も多く、次いで「補装具費支給事業」(30.4%)、愛護手帳所持者では「相談支援事業」(46.8%)が最も多く、次いで「成年後見制度利用支援事業」(26.0%)、精神障害者保健福祉手帳所持者では「相談支援事業」(47.2%)が最も多く、次いで「就労定着支援」(33.3%)となっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

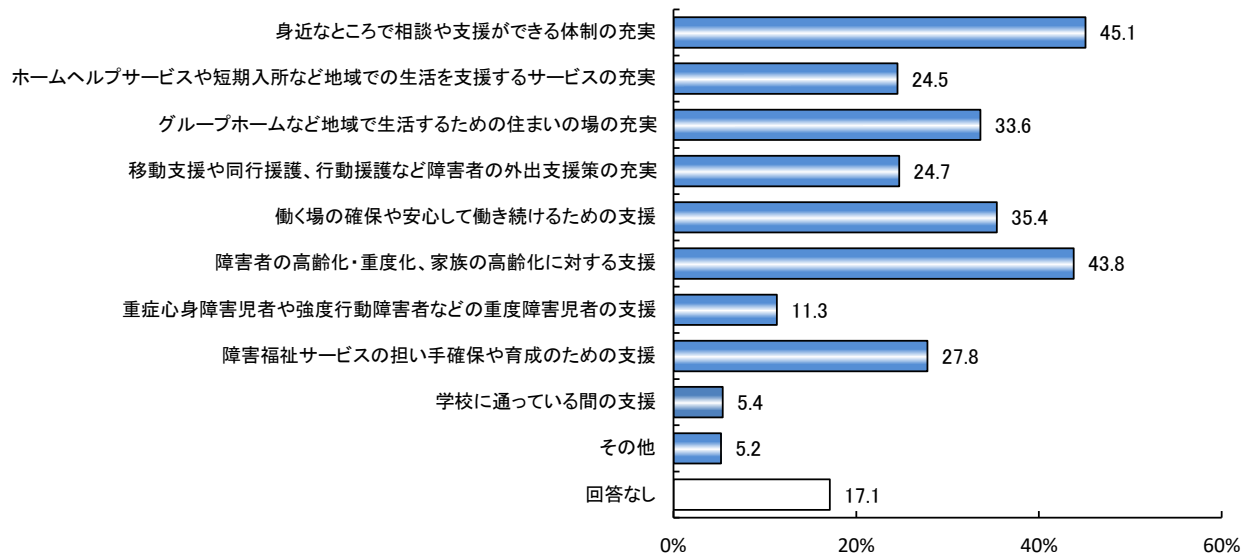
	回答者数	相談支援事業	就労定着支援	自立生活援助	賃貸住宅入居等サポート事業	成年後見制度利用支援事業	意思疎通支援事業	補装具費支給事業	日常生活用具給付等	福祉ホーム事業	移動入浴サービス	日中一時受入事業	配食サービス	NPOなどが行う有償移送サービス	特になし(毎日の生活で福祉サービスは必要がない)	その他	回答なし
全体	461 100.0	193 41.9	78 16.9	64 13.9	61 13.2	83 18.0	15 3.3	42 9.1	39 8.5	58 12.6	11 2.4	63 13.7	47 10.2	27 5.9	47 10.2	7 1.5	118 25.6
身体障害者手帳	46 100.0	15 32.6	8 17.4	5 10.9	7 15.2	3 6.5	5 10.9	14 30.4	7 15.2	4 8.7	3 6.5	4 8.7	4 8.7	5 10.9	9 19.6	0 0.0	7 15.2
愛護手帳	173 100.0	81 46.8	15 8.7	24 13.9	10 5.8	45 26.0	0 0.0	4 2.3	9 5.2	30 17.3	2 1.2	39 22.5	15 8.7	10 5.8	18 10.4	5 2.9	34 19.7
精神障害者 保健福祉手帳	123 100.0	58 47.2	41 33.3	19 15.4	28 22.8	9 7.3	1 0.8	3 2.4	4 3.3	7 5.7	1 0.8	4 3.3	16 13.0	4 3.3	12 9.8	1 0.8	27 22.0
身体障害者手帳 +愛護手帳	48 100.0	26 54.2	2 4.2	10 20.8	4 8.3	16 33.3	6 12.5	21 43.8	15 31.3	13 27.1	5 10.4	12 25.0	5 10.4	6 12.5	4 8.3	1 2.1	9 18.8
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	3 42.9	2 28.6	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6
身体障害者手帳 +愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6
発達障害	45 100.0	28 62.2	20 44.4	8 17.8	9 20.0	16 35.6	0 0.0	2 4.4	4 8.9	9 20.0	2 4.4	15 33.3	5 11.1	3 6.7	1 2.2	0 0.0	7 15.6
高次脳機能障害	11 100.0	7 63.6	4 36.4	3 27.3	0 0.0	2 18.2	0 0.0	1 9.1	2 18.2	3 27.3	1 9.1	1 9.1	4 36.4	0 0.0	1 9.1	0 0.0	1 9.1
難病等	8 100.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0
その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	6 12.5	3 6.3	3 6.3	5 10.4	3 6.3	2 4.2	0 0.0	2 4.2	2 4.2	0 0.0	1 2.1	3 6.3	1 2.1	3 6.3	0 0.0	37 77.1

## 12 名古屋市に求める取り組み

### 12-1 名古屋市に求める取り組み【問77】(MA)

【問77】 今後、名古屋市に特に力を入れて取り組んで欲しいことはなんですか。(〇はいくつでも)

- 全体をみると、「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」(45.1%)が最も多く、次いで「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」(43.8%)、「働く場の確保や安心して働き続けるための支援」(35.4%)となっています。



### Ⅲ 通所サービス利用者

- 障害者手帳別で見ると、身体障害者手帳所持者では「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」（45.7%）が最も多く、次いで「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」（39.1%）、愛護手帳所持者では「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」（52.6%）が最も多く、次いで「グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実」（45.7%）、精神障害者保健福祉手帳所持者では「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」（57.7%）が最も多く、次いで「働く場の確保や安心して働き続けるための支援」（53.7%）となっています。身体障害者手帳と愛護手帳のいずれも持っているひとでは、「障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援」（68.8%）が最も多くなっています。

【上段:回答数(人)、下段:構成比(%)】

	回答者数	身近なところで相談や支援ができる体制の充実	ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実	グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実	移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実	働く場の確保や安心して働き続けるための支援	障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援	重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援	障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援	学校に通っている間の支援	その他	回答なし
全体	461 100.0	208 45.1	113 24.5	155 33.6	114 24.7	163 35.4	202 43.8	52 11.3	128 27.8	25 5.4	24 5.2	79 17.1
身体障害者手帳	46 100.0	21 45.7	11 23.9	9 19.6	7 15.2	17 37.0	18 39.1	5 10.9	5 10.9	1 2.2	2 4.3	10 21.7
愛護手帳	173 100.0	74 42.8	50 28.9	79 45.7	60 34.7	52 30.1	91 52.6	24 13.9	61 35.3	9 5.2	5 2.9	19 11.0
精神障害者 保健福祉手帳	123 100.0	71 57.7	21 17.1	31 25.2	21 17.1	66 53.7	46 37.4	11 8.9	32 26.0	8 6.5	4 3.3	19 15.4
身体障害者手帳 +愛護手帳	48 100.0	26 54.2	22 45.8	23 47.9	22 45.8	10 20.8	33 68.8	10 20.8	22 45.8	5 10.4	1 2.1	4 8.3
身体障害者手帳 +精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	4 57.1	2 28.6	2 28.6	1 14.3	3 42.9	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3	0 0.0	1 14.3
身体障害者手帳 +愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
愛護手帳+精神障害者 保健福祉手帳	7 100.0	2 28.6	1 14.3	2 28.6	2 28.6	4 57.1	2 28.6	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 14.3
発達障害	45 100.0	29 64.4	19 42.2	27 60.0	20 44.4	27 60.0	27 60.0	9 20.0	24 53.3	6 13.3	0 0.0	2 4.4
高次脳機能障害	11 100.0	6 54.5	5 45.5	2 18.2	3 27.3	5 45.5	6 54.5	2 18.2	4 36.4	1 9.1	0 0.0	2 18.2
難病等	8 100.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	4 50.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5
その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
回答なし	48 100.0	5 10.4	3 6.3	6 12.5	1 2.1	5 10.4	6 12.5	1 2.1	3 6.3	1 2.1	12 25.0	25 52.1

●年齢区分別でみると、概ねどの年齢区分でも「身近なところで相談や支援ができる体制の充実」としたひとが多くなっています。

〔上段:回答数(人)、下段:構成比(%)〕

	回答者数	身近なところで相談や支援ができる体制の充実	ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実	グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実	移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実	働く場の確保や安心して働き続けるための支援	障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援	重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援	障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援	学校に通っている間の支援	その他	回答なし
全 体	461 100.0	208 45.1	113 24.5	155 33.6	114 24.7	163 35.4	202 43.8	52 11.3	128 27.8	25 5.4	24 5.2	79 17.1
15歳～17歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
18歳～19歳	11 100.0	9 81.8	6 54.5	8 72.7	5 45.5	5 45.5	7 63.6	1 9.1	5 45.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～29歳	88 100.0	47 53.4	35 39.8	44 50.0	29 33.0	37 42.0	44 50.0	13 14.8	30 34.1	9 10.2	1 1.1	6 6.8
30歳～39歳	72 100.0	35 48.6	25 34.7	30 41.7	25 34.7	37 51.4	37 51.4	10 13.9	28 38.9	3 4.2	2 2.8	5 6.9
40歳～49歳	84 100.0	36 42.9	10 11.9	17 20.2	17 20.2	26 31.0	36 42.9	5 6.0	17 20.2	1 1.2	3 3.6	18 21.4
50歳～59歳	96 100.0	50 52.1	19 19.8	32 33.3	16 16.7	37 38.5	43 44.8	11 11.5	25 26.0	6 6.3	4 4.2	11 11.5
60歳～64歳	40 100.0	16 40.0	9 22.5	10 25.0	10 25.0	13 32.5	18 45.0	5 12.5	11 27.5	3 7.5	3 7.5	8 20.0
65歳～69歳	15 100.0	7 46.7	4 26.7	4 26.7	5 33.3	2 13.3	7 46.7	2 13.3	4 26.7	1 6.7	0 0.0	3 20.0
70歳～79歳	15 100.0	3 20.0	3 20.0	6 40.0	2 13.3	4 26.7	5 33.3	3 20.0	4 26.7	0 0.0	0 0.0	6 40.0
80歳以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
回答なし	38 100.0	5 13.2	2 5.3	4 10.5	5 13.2	2 5.3	4 10.5	2 5.3	4 10.5	2 5.3	10 26.3	22 57.9

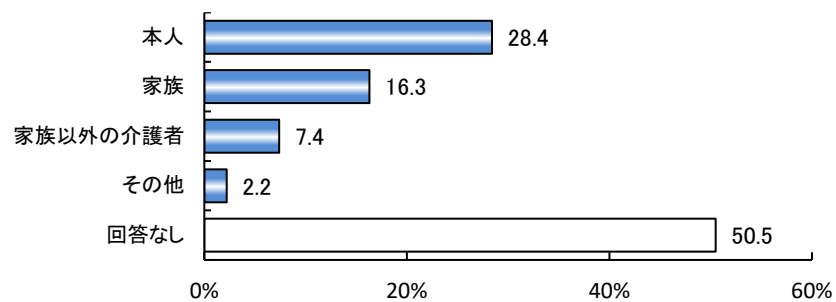
## 13 自由意見・その他記入のまとめ

### 13-1 記入者【問78】(MA)

【問78】どなたの立場からのご意見ですか。(〇はいくつでも)

No.	区 分	回答数(人)	構成比(%)
1	本人	131	28.4
2	家族	75	16.3
3	家族以外の介護者	34	7.4
4	その他	10	2.2
5	回答なし	233	50.5
回答者数		461	100.0

\*複数回答





# IV 調查票



なごやし しょうがいふくし どう かん  
名古屋市の障害福祉サービス等に関する  
ねが  
アンケートのお願い

れいわ ねん がつ  
令和4年10月

なごやし ねが  
名古屋市からアンケートのお願いをいたします。

このアンケートは、市内の障害者の方々の生活の様子などを把握することによって、  
なごやし しょうがいふくし せさく さんこう  
名古屋市の障害福祉施策の参考にさせていただいたり、障害福祉に関する計画を適切に  
さくてい ちくてき じっし  
策定することを目的に実施するものです。

アンケート対象者は、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスなどを利用され  
ている方の中から無作為に抽出しました。

このアンケートは、名前を書く必要はありません。あなたのお名前や回答の内容が外部  
に知られることは決してありません。どうぞご協力をお願いいたします。

か ちゅうい  
●お書きになる時の注意●

- 1 このアンケートは、できるかぎりご本人がお答えください。
- 2 アンケートの中で「あなた」とは、障害福祉サービス等を利用しているご本人のことです。
- 3 ご本人が答えられない場合は、ご本人の立場に立ってお答えください。
- 4 令和4年10月3日現在の状況でお答えください。
- 5 回答は、インターネットか郵送のどちらかでお答えください。
- 6 あてはまる番号に○をつけてください。
- 7 ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にアンケートだけを入れて  
れいわ ねん がつ にち きん  
令和4年10月28日(金)までに お送りください。(切手をはる必要はありません。)

●本調査はインターネットからもご回答いただけます。

右の二次元コードからアクセスいただくか、  
回答フォーム (<https://anket.jp/>) にアクセスして  
ID とパスワードを入力の上、ご回答ください。

※ インターネットからご回答いただいた場合は、  
調査票の返送は不要です。

たんどう なごやし けんこうふくしきょく しょうがいふくしぶ しょうがいしやしえんか  
担当：名古屋市健康福祉局 障害福祉部 障害者支援課

※アンケートの内容などでご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【アンケートお問い合わせ専用電話】

でんわ  
電話 052-846-2223 ファックス 052-841-1015

せっちきかん れいわ ねん がつ にち がつ にち  
設置期間：令和4年10月3日～10月28日

どうようび にちようび しゅくじつ のぞ ござんじ ふん ござんじ  
(土曜日・日曜日・祝日は除く。午前8時30分から午後5時まで)



なごやし しょうがいふくし など かん  
名古屋市の障害福祉サービス等に関するアンケート

【問1】このアンケートに、お答えいただくのはどなたですか。(1つだけ○)

1. あなた自身(本人)が回答
2. あなた自身(本人)と家族が相談して回答
3. 家族が回答
4. その他( )

■あなた自身(アンケートの対象者)について、お聞きします。  
(お答えできる範囲でかまいません。)

【問2】あなた(障害福祉サービス等を利用しているご本人。以下同じ。)の性別をお答えください。

1. 男
2. 女
3. その他
4. 答えたくない

【問3】あなたの年齢はおいくつですか。

満( )歳 (令和4年10月3日現在でお答えください。)

【問4】あなたは、どちらにお住まいですか。(1つだけ○)

1. 千種区
2. 東区
3. 北区
4. 西区
5. 中村区
6. 中区
7. 昭和区
8. 瑞穂区
9. 熱田区
10. 中川区
11. 港区
12. 南区
13. 守山区
14. 緑区
15. 名東区
16. 天白区
17. 市外

【問5】あなたは次のどれに該当しますか。(あてはまるところに○)

また、手帳をお持ちの場合、手帳の種類と障害等級をそれぞれお答え下さい。

1. 身体障害者手帳を持っている。

⇒ 何級ですか (1・2・3・4・5・6) 級

問6へ

2. 愛護手帳を持っている。

⇒ 何度ですか (1・2・3・4) 度

3. 精神障害者保健福祉手帳を持っている。

⇒ 何級ですか (1・2・3) 級

問7へ

4. 発達障害と診断されている。

(自閉症、アスペルガー症候群などの通常低年齢で発現する脳機能の障害)

5. 高次脳機能障害と診断されている。

(事故や病気で脳にダメージを受けることで生じる認知障害や行動障害など。(認知症、脳性マヒは除く。))

6. 難病と診断されている。

7. その他 (選択肢1～6以外の方) ( )

【問6】《問5で「1. 身体障害者手帳を持っている。」に○をつけた方にお聞きします。》

障害の区分は次のうちどれですか。2つ以上障害のある方は、最も重いものはどれですか。(1つだけ○)

1. 視覚障害

2. 聴覚・平衡機能障害

3. 音声、言語、そしゃく機能障害

4. 上肢障害

5. 下肢障害

6. 体幹機能障害

7. 心臓機能障害

8. 呼吸器機能障害

9. じん臓機能障害

10. 肝臓機能障害

11. ぼうこう、直腸、小腸機能障害

12. 免疫機能障害

問7へ

《 全員の皆さんにお聞きします。 》

【問7】あなたは、障害者総合支援法（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律）の障害支援区分の認定を受けましたか。（1つだけ○）

1. 障害支援区分の認定を受けていない。

2. 障害支援区分の認定を受けた。

⇒ 認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

- |             |                      |             |
|-------------|----------------------|-------------|
| (ア) 非該当     | (イ) 障害支援区分1          | (ウ) 障害支援区分2 |
| (エ) 障害支援区分3 | (オ) 障害支援区分4          | (カ) 障害支援区分5 |
| (キ) 障害支援区分6 | (ク) 申請したが結果がまだ出ていない。 |             |

【問8】あなたは介護保険制度の要介護・要支援認定を受けていますか。（1つだけ○）

1. 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けていない。

問10へ

2. 介護保険制度の要介護、要支援認定を受けた。

⇒ 認定結果は、次のうちどれですか。（あてはまるものに○）

- |                      |          |          |
|----------------------|----------|----------|
| (ア) 非該当              | (イ) 要支援1 | (ウ) 要支援2 |
| (エ) 要介護1             | (オ) 要介護2 | (カ) 要介護3 |
| (キ) 要介護4             | (ク) 要介護5 |          |
| (ケ) 申請したが結果がまだ出ていない。 |          |          |



問9へ





# ■お住まいについて、お聞きします。

## 《 全員の方にお聞きします。 》

【問10】あなたはどなたと暮らしていますか。(1つだけ○)

1. 家族

問11へ

2. 家族以外 ( )

3. 一人暮らし

問12へ

【問11】《【問10】で「1. 家族」に○をつけた方にお聞きします。》  
一緒に暮らしているのは誰ですか。(○はいくつでも)

1. 父親

2. 母親

3. きょうだい

4. 夫または妻

5. 子

6. その他 ( )

問12へ

## 《 全員の方にお聞きします。 》

【問12】あなたは、現在、どこで生活されていますか。(1つだけ○)

1. グループホーム

2. 福祉ホーム

問19へ

3. 自宅(入院中を含む)

4. その他 ( )

問13へ

【問13】《【問12】で「3. 自宅（入院中を含む）」「4. その他」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたを自宅等で主に介護している人（介護者）は誰ですか。（1つだけ○）  
（入院中の場合は、自宅にいる時の介護者をお答えください。）

- |          |       |           |
|----------|-------|-----------|
| 1. 父親    | 2. 母親 | 3. きょうだい  |
| 4. 夫または妻 | 5. 子  | 6. その他（ ） |

→ 問14へ

7. 介護者はいない

→ 問20へ

【問14】問13で回答した、あなたを主に介護している人（介護者）の年齢層を教えてください。（1つだけ○）

- |        |        |          |        |
|--------|--------|----------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代   | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代以上 |        |

→ 問15へ

【問15】あなたを主に介護している人（介護者）の住んでいる場所を教えてください。（1つだけ○）

- |                  |
|------------------|
| 1. あなたと一緒に住んでいる。 |
| 2. 近所に住んでいる。     |
| 3. 同じ区内に住んでいる。   |
| 4. 市内に住んでいる。     |
| 5. 市外に住んでいる。     |

→ 問16へ

【問16】あなたを主に介護している人（介護者）は仕事をしていますか。（1つだけ○）

- |               |
|---------------|
| 1. 仕事をしています。  |
| 2. 仕事をしていません。 |

→ 問17へ

【問17】将来、あなたを主に介護している人（介護者）が高齢等の理由で、介護ができなくなった場合、他にあなたの身近な人のうち、あなたの介護をしてもらえる見込みがありますか。（1つだけ〇）

1. ある

2. ない

3. わからない



問18へ

【問18】介護者があなたの介護ができなくなってしまった場合、あなたはどのように暮らしたいですか。（1つだけ〇）

1. 自宅で、他の家族と暮らしたい。

2. 自宅から独立して、障害福祉サービスを利用し、アパートなどで暮らしたい。

3. グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。

4. 施設または病院に入りたい。

5. わからない。

6. その他（ ）



問20へ

【問19】《問12で「1. グループホーム」「2. 福祉ホーム」に○をつけた方にお聞き  
 します。》

あなたは、現在生活されている場所（グループホームなど）に満足していますか。

つぎの（ア）～（カ）のすべての項目について、「1. 満足」「2. やや満足」「3. 普通」「4. やや不満」「5. 不満」のうち1つに○をつけて下さい。

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
(ア) プライバシーについて (自分ひとりで過ごせる時間がきちんとあるかなど)	1	2	3	4	5
(イ) 人付き合いや 対人関係について (一緒に暮らす人や近所の人とうまくいっているかなど)	1	2	3	4	5
(ウ) 利用料について (利用料以外に自由に使えるお金があるかなど)	1	2	3	4	5
(エ) 部屋について (部屋は使いやすいか、十分な広さがあるかなど)	1	2	3	4	5
(オ) 職員の対応について (職員の言葉づかいや態度はどうか、気軽に相談できる職員がいるかなど)	1	2	3	4	5
(カ) 全体として (全体として現在暮らしている生活の場に満足しているか)	1	2	3	4	5

	<p>【自由記入欄】</p> <p>特に不満に思う事がありましたら、記入してください。</p>
--	---



問20へ

《 全員の方にお聞きします。 》

【問20】あなたは、将来、どのような暮らしをしたいと思いますか。（1つだけ○）

1. 自宅で、家族と暮らしたい。
2. 自宅から独立してアパートなどで暮らしたい。
3. グループホームなどで支援を受けながら暮らしたい。
4. 施設または病院に入りたい。
5. わからない。
6. その他（ ）

■ 障害福祉サービス提供事業者を選ぶ時について、全員の方にお聞きします。

【問21】あなたは、サービス提供事業者を選ぶ時に、主にどのようなところで情報を調べますか。（○はいくつでも）

1. 市のホームページを見る。
2. 区役所や保健センターに問い合わせる。
3. 障害者基幹相談支援センターに問い合わせる。
4. 相談支援事業所の相談員に聞いてみる。
5. WAM NETの「障害福祉サービス等情報検索」を見る。
6. 市の発行する「障害者福祉のしおり」などのパンフレット類を見る。
7. ホームヘルパーやボランティアなど介助を頼んでいる人や団体に聞いてみる。
8. 家族や友人に聞いてみる。
9. 特にサービス提供事業者の情報は調べていない。
10. その他（ ）

しょうがいふくし りょうじょうきょう ぜんいん かた き  
■ 障害福祉サービスの利用状況について、全員の方にお聞きします。

そうだんしえんじぎょう  
【相談支援事業について】

なごやし しょうがいふくし かん そうだん ばしょ しょうがいしゅきかんそうだんしえん  
◎名古屋市には、障害福祉に関する相談ができる場所として、障害者基幹相談支援センターが23か所あります。

とい  
【問22】あなたは、障害者基幹相談支援センターを知っていますか。また、障害者基幹  
そうだんしえん そうだん  
相談支援センターで相談をしたことがありますか。(1つだけ○)

1. 知っているし、相談したこともある。



とい  
問23へ

2. 知っているが、相談したことがない。



とい  
問26へ

3. 知らない。



とい  
問27へ

【問23】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、何を相談しましたか。(○はいくつでも)

1. 障害福祉サービスの利用の仕方について  
(障害福祉サービスを利用するためには、まず何をすればよいのかなど)
2. 仕事に関することについて  
(企業などで働きたいと思っているが、どうしたらよいかなど)
3. 将来の進路に関することについて  
(今通っている施設での訓練を終えた後、どうしたらよいかなど)
4. 自分の障害や病気のことについて  
(調子が良くないが、どこの医療機関へ行けばよいかなど)
5. お金に関することについて  
(お金の管理ができないが、どうしたらよいかなど)
6. 住まいに関することについて  
(一人暮らしやグループホームでの生活をしたいが、どうしたらよいかなど)
7. 人付き合いや対人関係に関することについて  
(近所の人とうまくいかないが、どうしたらよいかなど)
8. 障害福祉サービスの内容について  
(利用している障害福祉サービスの内容が良くないが、どうしたらよいかなど)
9. 日常生活に関することについて  
(食事が上手に作れないが、どうしたらよいかなど)
10. その他( )

↓  
問24へ

【問24】《問22で「1. 知っているし、相談したこともある。」に○をつけた方にお聞きします。》

障害者基幹相談支援センターで相談してみてどう思いましたか。

(1つだけ○)

1. 満足した。
2. どちらかといえば満足した。
3. どちらでもない。

問27へ

4. どちらかといえば不満だった。
5. 不満だった。

問25へ

【問25】《問24で「4. どちらかといえば不満だった。」「5. 不満だった。」に○をつけた方にお聞きします。》

その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

1. 相談員の対応(言葉づかいや態度)がよくなかったから。
2. 相談員が自分の障害のことをよく理解していなかったから。
3. 自分が相談したいことがうまく相談員に伝わらないなど、コミュニケーションがうまくとれなかったから。
4. 相談室での会話が外から聞こえるなど、プライバシーが守られていないから。
5. 障害者基幹相談支援センターまで遠い、又は障害者基幹相談支援センターまで交通の便が悪かったりバリアフリーになっていないなどのため行きにくいから。
6. 相談員の人数が少なく十分な相談をしてもらえなかったから。
7. その他( )

問27へ



【問26】《問22で「2. 知っているが、相談したことがない。」に○をつけた方にお聞きします。》

その理由はなぜですか。(○はいくつでも)

1. 家族や友人に相談しているから。
2. 区役所や保健センターに相談しているから。
3. 相談支援事業所に相談しているから。
4. 自分で調べて自分で解決することができるから。
5. 相談することがないから。
6. 利用の仕方が分からなかったから。
7. 近くに障害者基幹相談支援センターがないから。
8. 相談員の人数が少なく希望の日時に相談をしてもらえなかったから。
9. その他( )

問27へ

《 全員の方にお聞きします。 》

【問27】あなたは、今後、障害者基幹相談支援センターをもっと利用しやすくするためには、どのようによくしたらよいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 朝早くや、夜遅く、休みの日にも、相談できるようにしてほしい。
2. 障害者基幹相談支援センターの数を増やしてほしい。
3. 相談員の人数を増やしてほしい。
4. 自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、相談員の研修をしてほしい。
5. 身体障害に関する相談員、知的障害に関する相談員、精神障害に関する相談員、発達障害に関する相談員といった障害別の相談員が各センターにいるようにしてほしい。
6. 特にない。
7. その他( )

# ■ 計画相談支援（サービス等利用計画の作成など）について お聞きします。

◎ 計画相談支援は、相談支援事業所において、障害福祉サービスなどを利用する原則すべての障害者等を対象に、支給決定前のサービス等利用計画案の作成から支給決定後のサービス提供事業者等との連絡調整、計画の作成を行うサービスです。

また、一定期間ごとにサービス等の利用状況の検証や計画の見直しを行うことにより、障害者等の抱える課題の解決や適切なサービス利用を図ります。

【問28】あなたは、障害福祉サービスなどを利用するにあたって、相談支援事業所に依頼し、サービス等利用計画を作成しましたか。（1つだけ○）

1. 作成した。

問29へ

2. 作成していない。

問32へ

3. セルフプランを作成したので相談支援事業所に依頼していない。

【問29】《問28で「1. 作成した。」に○をつけた方にお聞きします。》

サービス等利用計画を作成する相談支援事業所はすぐに見つかりましたか。  
（1つだけ○）

1. すぐに見つかった。

2. 近所に事業所がなかったので、すぐに見つからなかった。

3. 希望の事業所を探すのに時間がかかったので、すぐに見つからなかった。

4. その他（ ）

問30へ

【問30】 ≪問28で「1. 作成した。」に○をつけた方にお聞きします。≫

あなたは、相談支援事業所で作成されたサービス等利用計画に満足していますか。(1つだけ○)

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問32へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問31へ

【問31】 ≪問30で「4. どちらかといえば不満である。」、「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。≫

その理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 計画を作成する担当者がサービス提供事業者との連絡調整をうまくやってくれないから。
2. 計画を作成する担当者が計画を作成する以外の相談にのってくれないから。
3. 計画を作成する担当者の知識が不十分だから。
4. 計画を作成する担当者の言葉づかいや態度がよくないから。
5. 計画を作成する担当者が自分の障害のことをよく理解していないから。
6. 計画を作成する相談支援事業所の数が少ないから。
7. その他 ( )

きょたくかいご しんたいかいご かじえんじょ つういんとうかいじょ  
**■居宅介護(ホームヘルプサービス〔身体介護・家事援助・通院等介助**  
 など じゅうどほうもんかいご どうこうえんご こうどうえんご き  
**等〕)重度訪問介護・同行援護・行動援護についてお聞きします。**

いま き かくじぎょう ないよう つぎ  
 ◎今からお聞きする各事業の内容は次のとおりです。

<p>●【<b>居宅介護</b>】          (ホームヘルプサービス          〔<b>身体介護・家事援助</b>・          通院等介助等〕)</p>	<p>ホームヘルパーが自宅等に訪問し、食事、ふろ、トイレなどの身体介護や、調理、掃除、洗濯などの家事援助、通院などの介助をするサービスです。</p>
<p>●【<b>重度訪問介護</b>】</p>	<p>重度の肢体不自由者、または知的障害、精神障害により行動上著しい困難を有する障害者であって、常に介護を必要とする人に対し、ホームヘルパーが自宅等に訪問し、食事、ふろ、トイレなどの身体介護や、調理、掃除、洗濯などの家事援助、外出時における移動中の介護を総合的に行うとともに、入院中の意思疎通の支援等を行うサービスです。</p>
<p>●【<b>同行援護</b>】</p>	<p>視覚障害により、移動に著しい困難を有する人が外出するときに同行し、移動に必要な情報の提供や援護などを行うサービスです。</p>
<p>●【<b>行動援護</b>】</p>	<p>知的障害又は精神障害により、行動上著しい困難がある障害者・児に対し、外出時において付添だけではなく、移動中の介護や移動中に危険がないように支援を行うサービスです。</p>

《 全員の方向にお聞きします。 》

【問32】あなたは居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護のサービスを利用していますか。（1つだけ○）

「1. 利用している。」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を（1）～（6）から選んで下さい。

1. 利用している。



利用しているサービスは何ですか。（1）～（6）の内、利用しているサービスに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

（在宅支援サービス）

（1）居宅介護（ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕）

（2）重度訪問介護（移動介護を除く）

（外出支援サービス）

（3）居宅介護（ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕）

（4）重度訪問介護（移動介護）

（5）同行援護

（6）行動援護

問33へ

2. 利用していない。

（介護保険制度等の他の制度のみを利用している方も含みます）

問38へ

【問33】《問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたの現在のサービスの利用状況は次のうちどれですか。

( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。(在宅支援サービス、外出支援サービスそれぞれ該当するサービスの合計についてお答えください。)

(在宅支援サービス)

居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕、重度訪問介護

(移動介護を除く)

1つだけ○

1. 週( )日・1日あたり( )時間利用している。
2. 月( )日・1日あたり( )時間利用している。
3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。

(外出支援サービス)

居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助〕)、重度訪問介護(移動

介護)、同行援護、行動援護について

1つだけ○

1. 週( )日・1日あたり( )時間利用している。
2. 月( )日・1日あたり( )時間利用している。
3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。

問34へ

【問34】《問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量（回数や時間）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問36へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問35へ

【問35】《問34でサービスの量（回数や時間）について「4. どちらかといえば不満である。」、「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 支給決定されたサービス量が少ないから。
2. 利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。
3. 希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。
4. 希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。
5. サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。
6. その他（ ）

問36へ

【問36】《問32で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

▶ 問38へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

▶ 問37へ

【問37】《問36でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 希望するヘルパーに来てもらえないから。
2. ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいや態度がよくないから。
3. ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。
4. 同性のヘルパーによる支援を受けられないから。
5. その他（ ）



問38へ



《 全員の方向にお聞きします。 》

【問38】あなたは、今後、居宅介護（ホームヘルプ）、重度訪問介護、同行援護、行動援護を利用したいですか。（1つだけ○）

「2. 利用したい。」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を（1）～（6）から選んで下さい。

1. 利用したくない。（利用する必要がない。）

問40へ

2. 利用したい

利用したいサービスは何ですか。（1）～（6）の内、利用したいサービスに○をつけて下さい。（○はいくつでも）

（在宅支援サービス）

（1）居宅介護（ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕）

（2）重度訪問介護（移動介護を除く）

（外出支援サービス）

（3）居宅介護（ホームヘルプ〔通院等介助・乗降介助〕）

（4）重度訪問介護（移動介護）

（5）同行援護

（6）行動援護

問39へ

【問39】《問38で「2. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。

( )内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。(在宅支援サービス、外出支援サービスそれぞれ該当するサービスの合計についてお答えください。)

(在宅支援サービス)

居宅介護(ホームヘルプ〔身体介護・家事援助〕、重度訪問介護

(移動介護を除く) **1つだけ○**

1. 週( )日・1日あたり( )時間利用したい。
2. 月( )日・1日あたり( )時間利用したい。
3. 年に数日・1日あたり( )時間利用したい。

問40へ

(外出支援サービス)

居宅介護(ホームヘルプ〔通院等介助〕)、重度訪問介護(移動

介護)、同行援護、行動援護について **1つだけ○**

1. 週( )日・1日あたり( )時間利用したい。
2. 月( )日・1日あたり( )時間利用したい。
3. 年に数日・1日あたり( )時間利用したい。



## ■ 移動支援についてお聞きします。

### 《 全員の方にお聞きします。 》

◎【移動支援】とは、単独で外出をすることが困難な障害者や障害児の方が外出する時に、安全・円滑に移動できるよう、ホームヘルパーが支援するサービスです。

【問41】あなたの現在の移動支援の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)  
( )内には、「利用している日数」とその「1日あたりの利用時間数」を記入してください。

1. 週 ( ) 日・1日あたり( )時間利用している。

2. 月 ( ) 日・1日あたり( )時間利用している。

3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。

4. 利用していない。

問42へ

問46へ

【問42】《問41で「1. 週 ( ) 日・1日あたり( )時間利用している。」、  
「2. 月 ( ) 日・1日あたり( )時間利用している。」、  
「3. 年に数日・1日あたり( )時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量(回数や時間)」に満足していますか。(1つだけ○)

1. 満足している。

2. どちらかといえば満足している。

3. どちらでもない。

4. どちらかといえば不満である。

5. 不満である。

問44へ

問43へ

【問43】《問42でサービスの量（回数や時間）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 支給決定されたサービス量が少ないから。
2. 利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。
3. 希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。
4. 希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。
5. サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。
6. その他（ ）



問44へ

【問44】《問41で「1. 週（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「2. 月（ ）日・1日あたり（ ）時間利用している。」「3. 年に数日・1日あたり（ ）時間利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問46へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問45へ

【問45】《問44でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」、「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 希望するヘルパーに来てもらえないから。
2. ヘルパーなど介護をしてくれる人の言葉づかいかや態度がよくないから。
3. ヘルパーなど介護をしてくれる人の介護技術などが低いから。
4. 同性のヘルパーによる支援を受けられないから。
5. その他（ ）



問46へ

《 全員の方にお聞きします。 》

【問46】あなたは、今後、移動支援を利用したいですか。（1つだけ○）  
（ ）内には、「利用したい日数」とその「1日あたりの利用希望時間数」を記入してください。

1. 週（ ）日・1日あたり（ ）時間利用したい。
2. 月（ ）日・1日あたり（ ）時間利用したい。
3. 年に数日・1日あたり（ ）時間利用したい。
4. 利用したくない。
5. 利用する必要がない。

【問47】あなたは、今後、移動支援をもっと利用しやすくするためには、どのようにしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにしてほしい。
2. 申込みや、契約を手伝ってほしい。
3. 利用者が支払うお金を安くしてほしい。
4. サービスを、必要なだけ増やしてほしい。
5. 朝早くや、夜遅く、休みの日にも、移動支援を利用できるようにしてほしい。
6. 決まった時間以外に、急に、移動支援を利用したいときでも、利用できるようにしてほしい。
7. 移動支援の事業所を増やしてほしい。
8. 自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、ヘルパーの研修を充実してほしい。
9. 特にない。
10. その他 ( )

## ■ショートステイ(短期入所)についてお聞きします。

◎ショートステイとは、家族などの介護者が病気になった場合など、障害者を家庭で介護できないときや介護者の休養のために、一時的に施設などで障害者を介護するサービスです。

【問48】現在のショートステイの利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ〇)  
( )内には、「利用している回数」とその「1回あたりの利用日数」を記入してください。

1. 週 ( ) 回・1回あたり( )日 利用している。
2. 月 ( ) 回・1回あたり( )日 利用している。
3. 年に数回・1回あたり( )日 利用している。

▶ 問い 問49へ

4. 利用していない。(利用したことがない。)  
(介護保険制度等の他の制度のみを利用している方も含みます。)

▶ 問い 問53へ

【問49】《問48で「1. 週（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」、  
 「2. 月（ ）回・1回あたり（ ）日利用している。」、「3. 年に数回・1回  
 あたり（ ）日利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 現在の「サービスの量（回数や日数）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

→ 問51へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

→ 問50へ

【問50】《問49でサービスの量（日数や回数）について「4. どちらかといえば不満  
 である。」、「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
 その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 支給決定されたサービス量が少ないから。
2. 利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。
3. 希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。
4. 希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。
5. サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。
6. その他（ ）

↓  
 問51へ



【問51】《問48で「1. 週( )回・1回あたり( )日利用している。」「2. 月( )回・1回あたり( )日利用している。」「3. 年に数回・1回あたり( )日利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの質(内容)」に満足していますか。(1つだけ○)

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問53へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問52へ

【問52】《問51でサービスの質(内容)について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

1. プライバシーが守られていないから。  
(一人になることができる時間がないなど。)
2. 人付き合いや対人関係がうまくいかないから。  
(他の利用者と気が合わないなど)
3. 職員の応対がよくないから。  
(職員の言葉づかいや態度がよくない。職員に気軽に相談できないなど。)
4. 提供されるサービスの内容が良くないから。  
(食事がおいしくない。活動内容が自分にあっていないなど。)
5. 寝泊りする部屋の居心地がよくないから。  
(部屋が暑すぎる、寒すぎる、清潔でないなど。)
6. 施設内の各種設備が使いづらいから。  
(トイレや浴室が使いづらい。施設内に段差が多いなど。)
7. その他( )

問53へ

《 全員の方にお聞きします。 》

【問53】あなたは、今後、ショートステイを利用したいですか。（1つだけ○）

（ ）内には、「利用したい回数」とその「1回あたりの利用希望日数」を記入してください。

1. 週（ ）回・1回あたり（ ）日 利用したい。
2. 月（ ）回・1回あたり（ ）日 利用したい。
3. 年に数回・1回あたり（ ）日 利用したい。
4. 利用したくない。

→ 問54へ

5. 利用する必要がない。

→ 問65へ

【問54】最近（2か月以内）の利用状況についてお聞きします。

あなたは、急な理由でショートステイを利用しなくなったことがありましたか。（1つだけ○）

1. あった。

→ 問55へ

2. なかった。

→ 問59へ

【問55】《問54で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》

その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 家族などの介護者に、病気や事故があったため。
2. 家族などの介護者に、急な用事（出産や親族の通夜・葬式など）があったため。
3. 災害や急な工事などにより、自宅で過ごすことができなくなったため。
4. その他（ ）

↓  
問56へ

【問56】《問54で「1. あった。」に○をつけた方にお聞きします。》  
急な理由で利用したくなったときでも、利用することができましたか。  
(1つだけ○)

1. 利用できた。
2. だいたい利用できた。

問57へ

3. あまり利用できなかった。
4. 全く利用できなかった。

問58へ

【問57】《問56で「1. 利用できた。」「2. だいたい利用できた。」に○をつけた方にお聞きします。》  
どこのショートステイを利用しましたか。(○はいくつでも)

1. 自分が普段利用しているショートステイ
2. 自分が住んでいる区のショートステイ
3. 自分が住んでいる区以外のショートステイ
4. その他( )



問59へ

【問58】《問56で「3. あまり利用できなかった。」、「4. 全く利用できなかった。」  
に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。(主なもの1つだけ○)

1. 普段利用しているショートステイが空いていなかった。
2. 利用できるショートステイの探し方がわからなかった。
3. 普段利用しているショートステイの他に、身近なところで空いているショートステイを探したが、見つからなかった。
4. 空いているショートステイが見つかって、送迎などの必要なサービスがなかったため、利用できなかった。
5. 空いているショートステイが見つかって、必要な設備がなかったため、利用できなかった。
6. その他( )



問59へ

【問59】あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業の「お助けショートステイ」を知っていますか。(1つだけ○)

1. 知っている。

問60へ

2. 知らない。

問62へ

■名古屋市地域生活支援拠点事業の「お助けショートステイ」とは  
 介護者の外出や体調不良などにより一時的に支援することができない時など、ちょっとしたお困りごとが起こった場合に、短期入所により短期間の受け入れを行います。

項目	内容
対象者	以下のような、自宅での生活が困難な方が対象となります。 ・介護者の外出など、急な用件により一時的に不在になるとき ・介護者が体調不良や入院等により介護が困難となったとき など
申込期間	概ね1週間前から
利用期間	原則として2週間以内
支給決定	「短期入所」の支給決定が必要となります。

※円滑に利用ができるよう事前登録を行います。事前登録がない場合でも利用できます。  
 ※原則、お住まいの区の地域生活支援拠点事業所を利用させていただきます。

【問60】《問59で「1. 知っている」に○をつけた方にお聞きします。》  
 この事業を何で知りましたか。(○はいくつでも)

1. 普段利用している相談支援事業所
2. 障害者基幹相談支援センター
3. 名古屋市のホームページ（ウェルネットなごやなど）
4. 名古屋市が発行している地域生活支援拠点事業パンフレット
5. その他（ ）

問61へ

【問61】《問59で「1. 知っている」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたは、名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを利用したことがありますか（お助けショートステイの事前登録を含みます）。（1つだけ○）

1. 利用したことがある。

問64へ

2. 利用したことがない。

問62へ

3. わからない。

問64へ

【問62】《問59で「2. 知らない」に○をつけた方と、問61で「2. 利用したことがない」に○をつけた方にお聞きします。》

名古屋市地域生活支援拠点事業のお助けショートステイを今後利用してみたいですか。（1つだけ○）

1. 利用したい。

問64へ

2. 利用する必要はない、予定はない。

問63へ

【問63】《問62で「2. 利用する必要はない、予定はない」に○をつけた方にお聞きします。》

利用する必要はない、予定はないと考える理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 普段利用しているショートステイを利用できるから。
2. 身近なところで他に利用できるショートステイがあるから。
3. 緊急時に利用したことがないショートステイを使うことが不安だから。
4. 住んでいる区に地域生活支援拠点事業所がないから。
5. 住んでいる区に地域生活支援拠点事業所はあるが、別の区の事業所を使いたいから。
6. その他( )



問64へ

【問64】今後、急なショートステイの利用をしやすいするために、どのようにしたらよいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 住んでいる場所から身近なところで、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。
2. 普段から利用している日中活動系事業所の近くに、急な利用に対応できるショートステイを増やして欲しい。
3. 急な利用や遠方の利用でも送迎してくれるサービスがあるといい。
4. 初めて利用するショートステイ事業所の場合は、普段から利用している日中活動系事業所の職員やホームヘルパーが付き添ってくれるといい。
5. 特にない。
6. その他( )

# ■ 日中活動の場について、お聞きします。

◎日中活動の場は、主に昼間、施設及び事業所に通所して、趣味を活かした活動や、ものづくりの活動、会社などへの就職に向けた訓練、生活能力を高める訓練などをおこなうサービスを提供する場です。今からお聞きする各事業の説明は次のとおりです。

<p>●【児童発達支援】</p>	<p>未就学児が、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練等を受けるサービスです。</p>
<p>●【医療型児童発達支援】</p>	<p>日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援及び治療を受けるサービスです。</p>
<p>●【居宅訪問型児童発達支援】</p>	<p>重度の障害があり、通園・通学等のできない児童が、居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援及び治療を受けるサービスです。</p>
<p>●【放課後等デイサービス】</p>	<p>小学生、中学生、高校生の障害児が、放課後や学校の休業日において、生活能力の向上のために必要な訓練等を受けるサービスです。</p>
<p>●【生活介護】</p>	<p>いつでも介護を必要とする方が、昼間に、ふろ、トイレ、食事などの介護を受けるとともに、自分の趣味を活かした活動や、ものづくりの活動ができる機会の提供を受けるサービスです。</p>
<p>●【自立訓練（機能訓練・生活訓練）】</p>	<p>自立した日常生活または社会生活ができるよう、一定期間、身体機能または生活能力の向上のために必要な訓練を受けるサービスです。</p>
<p>●【就労移行支援】</p>	<p>一般の会社などへ「就職して働くこと」を目指して、必要な訓練を受けるサービスです。</p>
<p>●【就労継続支援(A型)】</p>	<p>一般の会社で働くことが難しい方が、雇用契約に基づいて就職し、働く場の提供を受けるサービスです。</p>
<p>●【就労継続支援(B型)】</p>	<p>一般の会社で働くことが難しい方が、働く場の提供を受けるサービスです。</p>
<p>●【地域活動支援事業】 (旧 デイサービス、旧 小規模 作業所、旧 精神障害者地域生活支援センター)</p>	<p>自分の趣味を活かした活動や、ものづくりの活動ができる機会の提供を受けたり、社会との交流の機会などを受けられるサービスです。現在、以下の3種類の地域活動支援事業が実施されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービス型地域活動支援事業(旧 デイサービス等)</li> <li>・作業所型地域活動支援事業(旧 小規模作業所等)</li> <li>・精神障害者地域活動支援事業(旧 精神障害者地域生活支援センター等)</li> </ul>



《 全員の方にお聞きします。 》

【問65】あなたは日中活動の場を利用していますか。(1つだけ○)

「1. 利用している」に○をつけた方は、あなたが利用しているサービスの種類を(1)～(10)の中からすべて選んで下さい。

1. 利用している。



利用しているサービスは何ですか。(1)～(10)の内、利用しているサービスすべてに○をつけて下さい

(○はいくつでも)

- (1) 児童発達支援
- (2) 医療型児童発達支援
- (3) 居宅訪問型児童発達支援
- (4) 放課後等デイサービス
- (5) 生活介護
- (6) 自立訓練(機能訓練・生活訓練)
- (7) 就労移行支援
- (8) 就労継続支援(A型・B型)
- (9) 地域活動支援事業〔旧 デイサービス、旧 小規模作業所、旧 精神障害者地域生活支援センター〕
- (10) その他( )

問66へ

2. 利用していない。

(介護保険制度等の他の制度のみを利用している方も含みます)

問71へ

【問66】《問65で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》

現在の日中活動の場の利用状況は次のうちどれですか。(1つだけ○)

( )内には、「利用している日数」を記入してください。

1. 週( )日利用している。

2. 月( )日利用している。

3. 年に数日利用している。

問67へ

【問67】《問65で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。》  
現在の「サービスの量（回数や日数）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問69へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問68へ

【問68】《問67でサービスの量（回数や日数）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。》  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 支給決定されたサービス量が少ないから。
2. 利用料が高くて、あまり多くのサービスを利用できないから。
3. 希望したサービス提供事業者のサービスが受けられないから。
4. 希望の時間帯や曜日にサービスが受けられないから。
5. サービス提供事業者から希望する回数のサービス利用を断られたから。
6. 希望のサービス提供事業者に通う方法（送迎サービスなど）がないから。
7. その他（ ）



問69へ

【問69】 ≪問65で「1. 利用している。」に○をつけた方にお聞きします。≫  
現在の「サービスの質（内容）」に満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している。
2. どちらかといえば満足している。
3. どちらでもない。

問71へ

4. どちらかといえば不満である。
5. 不満である。

問70へ

【問70】 ≪問69でサービスの質（内容）について「4. どちらかといえば不満である。」「5. 不満である。」に○をつけた方にお聞きします。≫  
その最も大きな理由は何ですか。（主なもの1つだけ○）

1. 人付き合いや対人関係がうまくいかないから。  
(他の利用者と気が合わないなど。)
2. 職員の対応がよくないから。  
(職員の言葉づかいや態度がよくない。職員に気軽に相談できないなど。)
3. 提供されるサービスの内容がよくないから。  
(食事がおいしくない。活動内容が自分にあっていないなど。)
4. 施設内の各種設備が使いづらいから。  
(トイレに手すりがなく使いづらい。施設内に段差が多いなど。)
5. その他 ( )

問71へ

《 全員の方にお聞きします。 》

【問71】あなたは、日中活動の場を今後利用したいですか。（1つだけ○）

「1. 利用したい」に○をつけた方は、あなたが利用したいサービスの種類を（1）～（10）の中からすべて選んで下さい。

1. 利用したい。



利用したいサービスは何ですか。（1）～（10）の内、  
利用したいサービスすべてに○をつけて下さい

（○はいくつでも）

- (1) 児童発達支援
- (2) 医療型児童発達支援
- (3) 居宅訪問型児童発達支援
- (4) 放課後等デイサービス
- (5) 生活介護
- (6) 自立訓練（機能訓練・生活訓練）
- (7) 就労移行支援
- (8) 就労継続支援（A型・B型）
- (9) 地域活動支援事業〔旧 デイサービス、旧 小規模作業所、  
旧 精神障害者地域生活支援センター〕
- (10) その他（ ）

問72へ

2. 利用したくない。（利用する必要がない。）

問73へ

【問72】《問71で「1. 利用したい。」に○をつけた方にお聞きします。》

あなたが希望する「サービス量」は次の内、どれですか。（1つだけ○）

（ ）内には、「利用したい日数」を記入してください。

1. 週（ ）日 利用したい。

2. 月（ ）日 利用したい。

3. 年に数日 利用したい。

《 全員の方にお聞きします。 》

【問73】あなたは、今後、日中活動の場をもっと利用しやすくするためには、どのよう  
にしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 申込みを簡単にしたり、早く手続きができるようにして欲しい。
2. 申込みや契約を手伝って欲しい。
3. 利用者が支払うお金を安くして欲しい。
4. 利用したいサービスを、必要なだけ増やして欲しい。
5. 朝早くや夜遅く、休みの日にも日中活動の場が利用できるようにして欲しい。
6. 日中活動の場を増やして欲しい。
7. 自分たちの気持ちをよくわかって支援してくれるように、事業所職員の研修を  
充実して欲しい。
8. 日中活動の場まで車などで送り迎えをして欲しい。
9. 施設内のトイレに手すりをつける、段差を減らすなど、使いやすい施設にして欲しい。
10. 特にない。
11. その他 ( )

しょうがいふくし りょう しはら かね  
■ 障害福祉サービスを利用したときに支払っているお金に  
ついて、<sup>ぜんいん</sup> 全員の方にお聞きします。

【問74】あなたが現在、<sup>げんざい</sup> 障害福祉サービスを利用したときに支払っているお金（<sup>しょくひ</sup> 食費などを含む）は1ヶ月いくらですか。（1つだけ〇）

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 0円               | 2. 1円～5,000円       |
| 3. 5,001円～10,000円   | 4. 10,001円～20,000円 |
| 5. 20,001円～30,000円  | 6. 30,001円～50,000円 |
| 7. 50,001円～100,000円 | 8. 100,001円以上      |

【問75】あなたは、現在の<sup>げんざい</sup> 障害福祉サービスを利用したときに支払うお金についてどう<sup>おも</sup>思いますか。（1つだけ〇）

- |         |         |           |
|---------|---------|-----------|
| 1. 安い   | 2. やや安い | 3. ちょうど良い |
| 4. やや高い | 5. 高い   | 6. わからない  |

■その他の毎日の生活に必要な福祉サービスについて、全員の方に聞きします。

【問76】これから、あなたが利用したい福祉サービスは何ですか。(〇はいくつでも)

<p>1. 相談支援事業</p>	<p>福祉サービスを利用したいときに、情報を教えてくれたり、相談することができたりなどの手助けや、社会資源を活用するために支援を受けることができるサービスです。</p>
<p>2. 就労定着支援</p>	<p>就労移行支援等から一般企業などへ就労した人に、一定期間、企業や家族との連絡調整や相談・助言など、就労の継続のために必要な支援を受けることができるサービスです。</p>
<p>3. 自立生活援助</p>	<p>入所施設などから一人暮らしに移行した人に、一定期間、定期的な巡回や随時の対応などにより、自立した日常生活を営むための必要な援助を受けることができるサービスです。</p>
<p>4. 賃貸住宅入居等サポート事業</p>	<p>アパートなどの一般住宅を借りるときに必要な契約の手伝いや、入居に必要な調整の手助け、家主などへの相談・助言を通じて地域生活の手助けを受けることができるサービスです。</p>
<p>5. 成年後見制度利用支援事業</p>	<p>家族や親戚のいない重度の知的障害者または精神障害者が、成年後見制度(財産管理や契約などを支援する制度)の利用の支援を受けることができるサービスです。</p>
<p>6. 意思疎通支援事業</p>	<p>耳に障害がある人に、手話通訳者や、他の人の話やまわりの音を文字にしてわかるようにする要約筆記者を派遣するなどにより互いの意思が伝わるようにするサービスです。</p>
<p>7. 補装具費支給事業</p>	<p>身体障害のある人が、義肢、装具、車椅子などの補装具を買うお金や修理するお金の一部を行政から出してもらうことができるサービスです。</p>

<p>8. 日常生活用具給付等  <small>にちじょうせいかつようぐきゅうふなど</small></p>	<p>介護・訓練支援用具（特殊寝台、特殊マットなど）、自立支援生活用具（入浴補助用具、火災警報器など）など、障害のある人の毎日の暮らしの手助けに必要な用具を買うお金の一部を行政から出してもらうことができたり、必要な用具を貸してもらうことができるサービスです。</p>
<p>9. 福祉ホーム事業  <small>ふくし じぎょう</small></p>	<p>地域において、自立した日常生活等を営むことができるよう住居を求めている知的障害のある人、身体障害のある人に、低額な料金で居室等を提供するとともに、日常生活に必要な支援を行うサービスです。</p>
<p>10. 移動入浴サービス  <small>いどうにゅうよく</small></p>	<p>身体障害があつて、家のお風呂に入ることができない人が、身体障害用のお風呂を家に持ってきてもらつて、お風呂に入る手助けを受けることができるサービスです。</p>
<p>11. 日中一時受入事業  <small>にちちゅういちじうけいれじぎょう</small></p>	<p>障害のある方等の保護者の病気等により、昼間に一時的に支援を必要とする場合に、施設や病院において見守り等を行うサービスです。</p>
<p>12. 配食サービス  <small>はいしょく</small></p>	<p>昼食または夕食を家に配達してもらうとともに、配食サービスを利用する人が、元気なのかどうか確かめてもらうことができるサービスです。</p>
<p>13. NPOなどが行う有償移送サービス  <small>おこな ゆうしょう いそう</small></p>	<p>必要な介助などに続いて、または、介助を受けながら、車で移動しなければならないときに、タクシーに代わつて、NPOなどが自家用車を使い、有料で送り迎えをしてもらうことができるサービスです。</p>
<p>14. 特にない  <small>とく</small></p>	<p>（毎日の生活で福祉サービスは必要がない）</p>
<p>15. その他  <small>た</small></p>	<p>（ ）</p>



なごやし とく ぜんいん かた  
■これからの名古屋市の取り組みについて、全員の方にお  
き  
聞きします。

【問77】今後、名古屋市に特に力を入れて取り組んで欲しいことはなんですか。  
(〇はいくつでも)

1. 身近なところで相談や支援ができる体制の充実
2. ホームヘルプサービスや短期入所など地域での生活を支援するサービスの充実
3. グループホームなど地域で生活するための住まいの場の充実
4. 移動支援や同行援護、行動援護など障害者の外出支援策の充実
5. 働く場の確保や安心して働き続けるための支援
6. 障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化に対する支援
7. 重症心身障害児者や強度行動障害者などの重度障害児者の支援
8. 障害福祉サービスの担い手確保や育成のための支援
9. 学校に通っている間の支援
10. その他 ( )

■その他、名古屋市の障害者福祉に関するご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

【問78】どなたの立場からのご意見ですか。（〇はいくつでも）

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1. 本人       | 2. 家族     |
| 3. 家族以外の介護者 | 4. その他（ ） |

じゆうきにゆうらん  
【自由記入欄】

ご協力いただき、たいへんありがとうございました。

※このアンケートは、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。



## 名古屋市障害福祉サービス等の利用に関するアンケート調査報告書

---

発行年月	令和5年3月
編集・発行	名古屋市健康福祉局障害福祉部 障害者支援課 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 電話(052)972-2558(直通) FAX(052)972-4149

---